(COPY)

ROTARY INTERNATIONAL

Governor's Monthly Letter

TO THE CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 266

GOVERNOR : KYOICHI ITOH
OFFICE : ROYAL HOTEL (ROOM №549)
3-68, NAKANOSHIMA 5CHOME, KITA-KU, OSAKA, 530 JAPAN
TEL. 06-443-4521

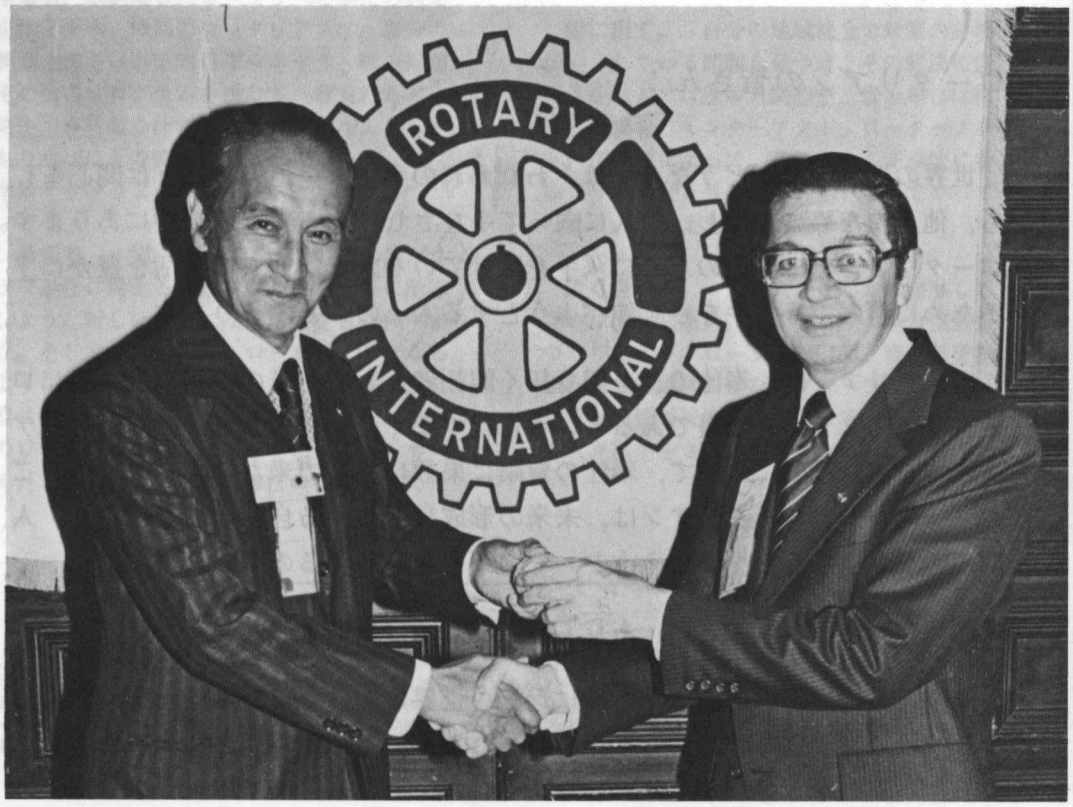
NO. 1
July 1
1978

手を さし伸べよう...

REACH OUT...

Clem.
クレム・レヌーフ
1978～79年度　国際ロータリー会長

各クラブ会長並びに幹事殿



クレム・レヌーフR.I.会長　と　伊藤恭一ガバナー

1978～79年度

R.I.会長の挨拶

クレム・レヌーフ
1978～79年度国際ロータリー会長

ロータリアンの皆さん：

世界の近い将来がどうなるかは，われわれの手中……他人のことに関心をもち，他人のために奉仕し，他人に向って手をさし伸べる人々の手中にあります。ロータリアンとは奉仕のために双手を広げている人々，他人の生活を豊かにするために喜んでその手をさし伸べようとする人々のことであります。

ロータリアンは，奉仕の道を切り拓く開拓者として，この75年の間，単にロータリー・クラブの会員であるというだけでなく，会員をまことのロータリアンとする実践行動によって，奉仕の冒険に果敢に挑んで来たのであります。この「行動する」ロータリアンは，未来の形成に寄与する自らの力を信じて，人間の必要とするものを満たそうと，その手をさし伸べるのであります。

超我の奉仕ということは，ありふれた理念ではありません。

同情，友情，理解といったものに乏しい世界にあっては，奉仕という理念はまれにみる貴重なものであって，われわれがそのために時間と能力を費やし，

そのために自分のすべてを捧げるだけの価値のあるものであります。そこで皆さん，他人のために奉仕の手をさし伸べようではありませんか。われわれは全力を尽そうではありませんか。

来るべき年度において，私の祈りは同時に皆さんの祈りでもあると思いますが……その祈りとは，ヘレン・ケラーが次のような言葉で述べているものであります。「われわれの祈るべきことは，自分の力にふさわしい任務が与えられることではなくて，自分の任務にふさわしい力……われわれの心の扉を永遠に叩きつづける大きな望みを抱いて前進する力が与えられることでなければならない。」

手をさし伸べよう... REACH OUT...

職域で。 自分の従業員，顧客，同僚，競争業者，供給業者にロータリーの奉仕の理想を伝えよう。仲間のロータリアンに，自分の職業上の高い道徳的目標を示そう。職業指導その他のプログラムを通じて，若者たちが，終生，有意義な仕事をやり抜き，市民としてもりっぱにその責任を果していけるように，準備をさせるようにしょう。

会場で。 関心の薄れてきている会員がクラブ奉仕に対する意欲を取り戻すように激励しよう。新しい会員に友情の手をさし伸べよう。そして「行動する」ロータリアンとなるようにその人たちを励まし，力づけよう。会員に推薦したいと思っている人たちに，自分のロータリーに対する熱意を伝えよう。その人たちに，われわれの「奉仕の冒険」に加わるように勧めよう。

街に出て。 自分の地域社会で対策の必要に迫られている問題を見つけ，その解決に当ろう。老人には理解と関心を，青少年には指導と激励を。インターアクト，ローターアクト，RYLAによって，若い人たちが奉仕に参加できる機会を与えよう。思い切ってやってみよう。たとえ力不足と思っても。

広く世界で。 人と人とがじかに接触して互いに理解しあい，信頼しあうような空気をつくり出そう。ロータリー財団，青少年交換，組み合わせ地区およびクラブ・プログラム，ならびに世界社会奉仕を通じて，あらゆる国の人々に手をさし伸べよう。

レヌーフ氏は1973年に退職するまで、ナムバーにあるレヌーフ・クラーク会計事務所の共同出資者であった。 氏はオーストラリアのイングハムで生れ、オーストラリアのチャーターズ・タワーズにあるソーンバー大学の出身である。氏は、公認秘書協会の准会員であり、またオーストラリア会計士協会の会員で、同協会の州委員会の委員としても活躍した。氏は1949年(昭和24年)以来のロータリアンで、現在、ナムバー・ロータリー・クラブの会員で、同クラブの元会長である。レヌーフ氏は、地区ガバナー、各種委員会委員長、委員及び理事を歴任して、国際ロータリーに貢献している。

ガバナーだより

ガバナー就任の挨拶

第266地区ガバナー 伊 藤 恭 一

輝かしい歴史と伝統のある当266地区のガバナー・エレクトとして、この地区協議会において菅生ガバナーより紹介をうけ、共に奉仕するわれわれの年度の開幕の挨拶を申し上げることは、私の人生において、最大のイベントであります。

顧りみますと昨年5月の新宮における地区大会においてガバナーにノミネートされ、以来、物心の準備を経て、去る4月28日から5月5日まで、米国フロリダ州ボカラトンにおいて行われました国際協議会に参加することを許され、密度の高い研修を、全世界より集まった378名のガバナー・ノミニーと共に受講し、如何にしてガバナーの重責に応えるかという手段と精神を与えられました。そして4万人という記録的な登録者のあった東京の国際大会の最終日5月18日に正式にガバナーにエレクトされた次第であります。これはひとえに当地区の全ロータリアンの御高配の賜であり、ここに深く感謝申し上げるものであります。

同時に、来るロータリー年度は皆様の御協力の下に皆様と共に奉仕の実を挙げられますように、御援助を賜りますよう重ねてお願い申し上げ、就任の挨拶と致します。

さて、全世界152カ国の、17,593クラブに属する818,800人のロータリアンは「ロータリーの綱領」に則り、自主的に運営されるべきものでありますが、何と申しましてもR.I.会長の指導力がその骨幹となることは論を俟ちません。その意味において我々の年度の会長**MR. CLEM RENOUF**のプログラムやメッセージを正しく理解していただきたいと存じます。各クラブ会長宛に届けられたメッセージと図柄を注視していただきたい。

二つの手と二つの地球が描かれて、英語では**REACH OUT…**、和文では **手をさし伸べよう…** と記されています。

このビジョンを掲げた我々の会長は1949年からオーストラリア、クィーンスランド州のナンブールR. C. の会員で、地区ガバナーやR. I. の理事や委員長も勤められました。職業は会計士であります。

さて、この二つの手を**レヌーフ**会長は「友情のしるし」とも「助け合うしるし」とも「助けを求める手」とも「助けるための手」とも「激励のしるし」とも言われましたが、手が二つあることは、神が、我々に、与えるためと、受けるための両様の能力と機会をもっていることを思い出させるために二つの手を授けられたのだ、と言いました。では二つの地球の意味するものは何でしょう。それぞれ違う世界の半面が描かれており、一方に立って他方を眺めるならば、我々は相手をどの程度に知り、関心をもち、理解しているだろうか？

ロータリーという素晴しい国際的結合において、どんな手をうつことができるか？既にどんな方策を講ずることができたかと**レヌーフ**会長は訴えたのです。

このさし伸べられた手と隔だてられた世界は訴え(PLEA)と挑戦(CHALLENGE)を意味するテーマ **REACH OUT…、手をさし伸べよう…**を暗示しているのだ、この言葉は行動を求める言葉だ、(THESE ARE ACTION WORDS)と力強く訴え、ふところ手をしたまま手をさし伸べることは出来ないし、ぶしょう者やいくじなしや悲観論者には通用する言葉でなく、ロータリーに身を置くもの

として、次の四つの事柄に**手をさし伸べよう**と促しました。

職域で（ACROSS YOUR DESK）。

職業奉仕において自分の職業上の高い道徳的目標を示し、奉仕の理想を伝えようと訴えています。

会場で（ACROSS A ROOM）。

クラブ奉仕を実践するため行動するロータリアンになるよう励まそうと訴えています。

街に出て（ACROSS A STREET）。

社会奉仕に機会を求め、老人には理解と関心を、青少年には指導と激励をと訴えています。

広く世界で（ACROSS THE WORLD）。

国際奉仕活動を通じてあらゆる国の人々に手をさし伸べようと訴えています。

以上の如く**レヌーフ**会長は四大奉仕部門はそれぞれ異る焦点と強調点をもっているから各ロータリアンは自分に最も適した部門をさがし求めるように要請し、R.I.会長の挨拶にも示されたヘレン・ケラーの次の言葉を我々の祈りとしようと訴えました。

「われわれの祈るべきことは、自分の力にふさわしい任務が与えられることではなくて、自分の任務にふさわしい力が与えられることでなければならない。」

菅生謙三直前ガバナーへの感謝

伊　藤　恭　一

昨秋の或る日菅生ガバナーにお目にかかった折、「さすがの私も少々疲れたよ」とおっしゃったのでした。ガバナー・ノミニーとして御心労を想像はしてましたが、その夕、食事を頂き乍らガバナーの任務、苦心談、書類作成等について生（ナマ）の御教示を受けました。

菅生さんはロータリー歴を通じて、自らの御職業を適正厳格に反映され、御所属のクラブの数多くの職責を果され、更に地区の組織においても数多くの功績を残されたことは万人の認めるところであります。

特に後継者の私に対する御指導、御教示は筆舌に盡し得ません。禅語の「啐啄」の通りに菅生親鳥のさとしを卵殻の中の伊藤雛が正しく受けとめればよいのですが、もどかしくも、腹立たしくも思われたでしょうに、終始後継者に下さった御配慮は、今日になって如何に尊いものだったかを痛感致します。

昨年6月のサンフランシスコの国際大会で菅生さんにお目にかかった際、その直前に行われた八日間のボカラトンにおける国際協議会の疲れの姿はみじんもなく、かえって自信にあふれたという顔付の菅生さんに私は驚異を感じました。

果せるかな、御帰国後直ぐ行われた地区協議会において、**JACK DAVIS** R.I.会長の **SERVE TO UNITE MANKIND** というテーマについて感激に満ちた講演をされ、更にロータリーの原理「SERVICE ABOVE SELF」に基き「自然の恩恵は限りなく大きいという感謝の気持」を体して **SERVICE FROM THE FEELING OF THANKS GIVING**（**感謝の気持から出たサービス**）をサブテーマに掲げられたことを私は高く評価します。

一年間のガバナーとしての滅私奉公の実践をされた菅生さん、どうか健康に充分御留意願い、従来否従前以上の御指導御援助を頂くよう心からお願い申し上げ、感謝のことばと致します。

1978～79年度　国際ロータ

地区会計	地区幹事
上枝一雄（大阪）	古田敬三（大阪）代表 絹川治（大阪） 山中直樹（大阪） 今井龍雄（大阪） 生駒一夫（大阪） 西川実（大阪） 五十嵐有爾（大阪）

ガバナーノミニー
伊瀬芳吉（池田）

地区大会		
プログラム委員	幹事	委員長
竹中錬一（大阪） 増田寿郎（大阪） 亀井正夫（大阪） 八尾武男（池田） 村岡秀雄（大阪東） 荒川直治（豊中） ○進藤次郎（大阪）	絹川治（大阪）	井狩彌治郎（大阪）

地区諮

□部門担当
○委員長

ロータリー財団部門

□峯村英薫（大阪東）
百々貞雄（大阪東）

財団奨学生委員会

○山本巖（大阪）
今枝信雄（吹田北）
上島啓一（箕面）
祭原次郎（大阪南）
多屋平夫（田辺）

財団推進委員会

○行田一典（大阪東）
鈴木利定（大阪北）
平野大太郎（八尾）
岩崎純一（東大阪中）
山中静（和歌山南）
増島隆二（大阪）
増田正二（寝屋川）
伊瀬芳吉（池田）

財団学友委員会

○木川田正毅（堺）
奈良伝（大阪）
玉井昌士（橋本）

研究グループ交換委員会

○村上實（池田）
木川稔（摂津）
山内敏男（大阪淀川）
和田一雄（松原）
湯川泰秀（大阪）
山縣俊男（和歌山東）
菅田栄治（大阪）
中村重一（東大阪）
植田高三（豊中）
林喜兵衛（海南）
中村健（箕面）

国際サービス部門

□尾形繁之（堺）
飯沼剛（堺）

世界社会奉仕委員会

○柳原東条（大阪北）
平松仁進（泉佐野）
平田龍雄（有田）
増田正二（寝屋川）
増島隆二（大阪）
伊瀬芳吉（池田）

ローマ大会行委員会

○伊藤清水貞保（大阪東）
鳥井潤二（大阪西南）
山田恵太郎（和歌山東南）

ソウル地域大会委員会

○木村中井五郎（大阪）
田村和夫（池田）
歓弘（和歌山）

米山記念奨学会委員会

○中村林喜兵衛（海南）
菅田中村栄治（大阪）
植田高三（豊中）

青少年交換委員会

○中田大澤康仁（大阪南）
田中穣二（大阪西南）
松野文治（池田）
吉川竹田初三御坊
稔寝屋川

マッチド地区委員会

○飯沼剛（堺）
小松小島英二（大阪北）
左近良親（和歌山）
芳長（富田林）

拡大部門

□平井常次郎（大阪南）
村岡秀雄（大阪東）
四宮誠祐（大阪西）
中野政信（和歌山東）
上田宏（高槻）
高岡研一（大阪住吉）
伊瀬芳吉（池田）

ロータークラブ委員

鴻野真太郎（大阪西）
西原漸（高槻東）
大谷隆三（大阪西南）
山本利治（和泉）

リー第266地区組織図表（含 関係R.I.役員）

第266地区ガバナー

伊藤 恭一（大阪）

地区諮問委員会 パスト・ガバナー

菅生 謙三（大阪北）
森 寿五郎（大阪南）
原田 秀雄（大阪北）
塚本 義隆（大阪）
井関 久楠（和歌山）
尾形 繁之（堺）
大谷 一雄（大阪西）
峯村 英薫（大阪東）
平井 常次郎（大阪南）
藤沢 元雄（和歌山）
田宮 佐（高槻）

国際ロータリー

会長	理事	事務総長
Clem Renouf (Nambour QLD. AUSTRALIA)	向笠 広次（中津）	Harry A. Stewart (Evanston, U. S. A.)

委員会

75周年記念委員会

□菅生 謙三（大阪北）
原田 秀雄（大阪北）
井関 久楠（和歌山）
平井 常次郎（大阪南）
伊瀬 芳吉（池田）
古田 敬三（大阪）

クラブサービス部門

□菅生 謙三（大阪北）
村田 悦蔵（大阪北）

ボケーショナルサービス部門

□藤沢 元雄（和歌山）
早勢 弥一郎（堺）
西村 一夫（池田）
小川 三郎（和歌山）
伊岡田 実（大阪）
山野 種松（大阪北）

コミュニティサービス部門

□大谷 一雄（大阪西）
中西 正二（大阪西）

少年サービス部門

□田宮 佐（高槻）
米田 誠宏（高槻）
竹中 博（河内長野）

地区指名委員会

○菅生 謙三（大阪北）
森 寿五郎（大阪南）
原田 秀雄（大阪北）
塚本 義隆（大阪）
井関 久楠（和歌山）
尾形 繁之（堺）
大谷 一雄（大阪西）
峯村 英薫（大阪東）
田宮 佐（高槻）
平井 常次郎（大阪南）
藤沢 元雄（和歌山）

地区資金委員会

○吉川 秀一（大阪）
椿本 照夫（大阪北）
中島 誠（池田）

意義ある業績賞委員会

○菅生 謙三（大阪北）
平井 常次郎（大阪南）
藤沢 元雄（和歌山）

社会奉仕推進委員会

○中西 正二（大阪西）
乾 久朗（大阪東）
森田 一夫（東大阪）
雑賀 孝夫（和歌山）
鈴木 利雄（堺東南）

青少年活動委員会

○松田 稔（大阪天満橋）
石田 征男（大阪西）
松下 正男（大阪西北）
小川 隆次（田辺）
奥 寿良（箕面）
才門 三郎（岸和田）

広報委員会

○森口 肇（大阪西北）
安竹 一郎（大阪西）
藤井 博（大阪）

ロータリーの友委員会

○桃谷 政順（大阪南）
菅井 康郎（和歌山東）
三宅 誠一（大阪北）

規定委員会

○小中 義美（和歌山）
坂東 宏（吹田）
大野 真義（高槻）

会員増強職業分類委員会

○白水 半次郎（池田）
保井 幸夫（和歌山南）
松田 純吉（富田林）
山口 格太郎（大阪）

環境資源委員会

○田中 嘉助（豊中）
森下 嘉夫（大阪東淀）
大丸 昌良（堺南）
長谷 廣（大阪）
堀口 銀二郎（和歌山東）

インターアクト委員会

○山中 文和（大阪南）
神木 博（河内長野）
加藤 圭璋（橋本）
小武内 忠夫（大阪西南）
西村 彦次（大阪）
大鳥 博敏（八尾東）

インターアクト会

○津江 孝夫（大阪南）
東 義行（海南）

1978～79年度 国際ロータリー第266地区 ロータリークラブ一覧表

	クラブ名	例会日	時間	例会場	電話	〒	事務所	電話	会長	幹事
A	有田	木	12：30	紀州有田商工会議所 箕島33-1	07378—3—4777	649-03	紀州有田商工会議所２Ｆ 箕島33—１	07378—2—3128	浜地健治郎	橋本忠次郎
	有田南	火	12：30	湯浅信用金庫 有田郡湯浅町955	07376—3—5111	６４３	左に同じ	左に同じ	前田秀夫	江川登志男
D	大東	火	12：30	三洋電機健康保険会館 守口市京阪本通2-22	06—991—1181	５７０	左に同じ	左に同じ	佐藤信夫	小林一夫
F	藤井寺	土	12：30	南岡会館 岡１—14—26	0729—53—5925	５８３	藤井寺農協３Ｆ 岡１—16—28	0729—39—3663	山地良一	中村禮三
G	御坊	金	12：30	紀州信用金庫 御坊148	07382—2—5431	６４４	左に同じ	左に同じ	山田四郎	竹田初三
	御坊南	火	12：30	紀州信用金庫本店 御坊148	07382—3—1755	６４４	左に同じ	左に同じ	藤井勝	田淵優
H	羽曳野	水	12：30	レストラン飛鳥 藤井寺市野中1-67	0729—53—0533	５８３	左に同じ	0729—38—1967	浅野誠三	滝野緒男
	橋本	木	12：30	橋本カントリークラブ 隅田町下兵庫1123	07363—2—9222	649-73	左に同じ	左に同じ	木村芳雄	田中寛司
	東大阪	水	12：30	近鉄百貨店 上本町店12F レストラン都 天王寺区上本町６—１	06—779—1313	５４３	近鉄百貨店上本町店10F 天王寺区上本町6-1	06—772—6337	安田慶輝	辰己昭雄
	東大阪東	木	12：30	石切青龍 上石切町１—11—12	0729—81—5001	５７９	福徳相互銀行枚岡支店 本町６—13	0729—82—1221	浅井茂三	出口和義
	東大阪中	月	12：30	近鉄百貨店 上本町店12F レストラン都 天王寺区上本町６—１	06—779—1313	５４３	近鉄百貨店上本町店 天王寺区上本町6-1	06—772—2320	鷲見富士雄	安藤二郎
	枚方	火	12：30	北大阪商工会議所 大垣内町２—12—27	0720—43—5151	５７３	左に同じ	0720—43—5304	阪口清正	船井義夫
	枚方-くずは	水	12：30	京阪レストランくずはモール店 楠葉花園町15-2	0720—55—0398	５７３	京阪くずは会館内 楠葉花園町15—１	0720—55—4718	川嶌一雄	浜野庄作
I	茨木	水	12：30	茨木商工会議所 上中条１—９—20	0726—22—6631	５６７	茨木商工会議所３Ｆ 上中条１—９—20	0726—23—2164	高顕尚孝	小池明
	茨木東	木	12：30	第一勧業銀行茨木支店 別院町３—28	0726—26—7801	５６７	茨木商工会議所内 上中条１—９—20	0726—23—2164	北嶋正一	川越喜平
	池田	水	12：30	池田商工会議所 城南１—１—１	0727—52—3355	５６３	左に同じ	左に同じ	山中聰裕	中田肇
	和泉	水	12：30	住友銀行和泉支店 府中町１—７—１	0725—41—1580	５９４	泉州銀行和泉支店 府中町１—７—７	0725—41—5204	辻野勝一郎	大植喜郷
	泉大津	金	12：30	大和銀行泉大津支店 田中町５—21	0725—33—4021	５９５	商工会館内 田中町10—７	0725—32—3501	森口千代治	西村稔
	泉佐野	木	12：30	泉州銀行泉佐野支店 栄町５—10	0724—62—8184	５９８	左に同じ	左に同じ	田端悦治	佐藤憲能
K	門真	木	12：30	松下電工㈱ 大字門真1048	06—908—1131	５７１	左に同じ	左に同じ	山口利隆	江坂茂三
	海南	水	12：30	海南商工会議所 日方1294—18	07348—2—4363	６４２	海南商工会議所２Ｆ 日方1294—18	左に同じ	藤岡好次	川口善一
	海南東	月	12：30 第1月曜日18：30	海南商工会議所 日方1294—18	07348—2—4363	６４２	海南商工会議所２Ｆ 日方1294—18	左に同じ	岡田雅晶	松田易己
	貝塚	火	12：30	貝塚市立産業会館 畠中63	0724—32—1101	５９７	左に同じ	左に同じ	高道忠昇	山田昌也
	河内長野	金	12：30	河内長野商工会館 野作町401	07215—3—5743	５８６	左に同じ	07215—2—2415	池田誠市	尾花荘
	岸和田	水	12：30	泉州ビル６Ｆ 宮本町27—１	0724—37—2462	５９６	左に同じ	左に同じ	阪井清	田上悦男
	岸和田東	土	13：00	和泉啓心会館 野田町85-4	0724—38—8059	５９６	㈱双陽社 沼町14—６	0724—39—1663	米本貢	内本英策
	粉河	水	12：30	幸福相互銀行粉河支店 那賀郡粉河町粉河1760	07367—3—3351	649-65	左に同じ	左に同じ	西浦竹雄	泊正吾
	串本	火	12：30	紀州信用金庫串本支店 西牟婁郡串本町串本1735	07356—2—3400	649-35	左に同じ	左に同じ	尾崎寿栄男	原忠次
M	松原	火	12：30	松原商工会議所会館 阿保１—２—30	0723—31—1009	５８０	左に同じ	左に同じ	宮島義讃	小川繁造
	箕面	木	18：30	箕面観光ホテル 箕面1572	0727—23—2323	５６２	左に同じ	左に同じ	山口満雄	和田栄重
	守口	水	12：30	三洋電機健康保険会館 京阪本通り2-22	06—991—1181	５７０	三洋電機健康保険会館２Ｆ 京阪本通り2-22	06—993—0010	世良正信	高士修
N	那智勝浦	金	12：30	かつうら御苑 東牟婁郡那智勝浦町勝浦216-19	07355—2—0333	649-53	中の島社宅 東牟婁郡那智勝浦町朝日４—31	07355—2—1085	東通央	太田琴久
	寝屋川	金	12：30	大和銀行寝屋川支店 桜木町１—３	0720—26—3301	５７２	北大阪商工会議所内 東大利町２—14	0720—26—0277	柴田一	小西真明
O	大阪	金	12：30	ロイヤルホテル 北区中之島5-3-68	06—448—1121	５３０	ロイヤルホテル327号室 北区中之島5-3-68	06—441—7930	堀三津夫	竹中統一
	大阪阪南	火	12：30	大阪都ホテル 天王寺区堀越町110	06—779—1501	５４３	左に同じ	06—772—5816	大塚由太郎	松本重太郎
	大阪東	木	12：30	大阪コクサイホテル 東区内本町橋詰町58	06—941—2661	５４０	左に同じ	06—945—0076	山田安邦	青井隆
	大阪東淀	月	12：30	東洋ホテル 大淀区豊崎３—16—19	06—372—8181	５３１	左に同じ	左に同じ	小原正郎	神内志郎
	大阪平野	木	12：30	天王寺ステーションビル４Ｆ 天王寺区堀越町110	06—779—1501	５４３	阪和ビル４Ｆ 天王寺区堀越町119	06—771--1622	岡部卓雄	播磨昌幸
	大阪城南	金	12：30	近鉄百貨店 上本町店12F レストラン都 天王寺区上本町６—１	06—779—1313	５４３	近鉄百貨店上本町店10F 天王寺区上本町6-1	06—779—1231	北野清	松井将雄
	大阪城東	金	12：30	大阪マーチャンダイズマートビル20F 東天紅 東区京橋１—７	06—943—3781	５４０	OMMビル内郵便局私書箱13号 東区京橋1-7	06—943—2226	山口寅治良	佐伯文太郎
	大阪柏原	月	12：30	グランド千寿 安堂町１—43	0729—72—3333	５８２	光洋精工㈱国分駅前連絡所 国分本町1-5-1	0729—78—6173	高萩弥太郎	広橋敏次

	大阪北	水	12：30	阪急百貨店８Ｆ特別食堂　北区角田町８－７	06－361―1381	530	阪急百貨店８Ｆ　北区角田町８－７	06－361―2681	川端直信	佐藤鉄雄
	大阪南	火	12：30	高島屋7Fファミリーレストラン　南区難波新地6-14	06－631―1101	542	高島屋本社内　南区難波新地６－14	左に同じ	阪本勇	中谷洋一
	大阪難波	木	12：30	ホテル南海　浪速区新川２-680-1	06－649―1521	542	歯科センタービル７Ｆ　南区南阪町157	06－632―3956	高垣敏一	国分重昭
	大阪南西	月	12：30	難波センタービル２Ｆ高島屋ローズルーム　南区難波新地６－６	06－631―1101	542	高島屋本社内　南区難波新地６－14	左に同じ	山谷一雄	小崎健新
	大阪西	月	12：30	阪神百貨店９Ｆグリーンルーム　北区梅田1－13―13	06－345―1201	530	左に同じ	左に同じ	滝澤利之	中川藤一
	大阪大淀	木	12：30	ホテルプラザ　大淀区大淀南２－２－49	06－453―1111	531	ホテルプラザ　1240号室大淀区大淀南2-2-49	06－458―2918	乙葉寛	泉沢哲史
	大阪西北	火	12：30	大阪ファミリー会館　福島区福島３－１－59	06－458―5601	553	左に同じ	06－458―5608	川原覚範	吉田育弘
	大阪西南	水	12：30	ロイヤルホテル　北区中之島５－３－68	06－448―1121	530	ロイヤルホテル308号室　北区中之島5-3-68	06－443―2819	田中実	浜岡正典
	大阪心斎橋	土	12：30	大丸百貨店８Ｆ食堂　南区心斎橋筋１-118	06－271―1231	542	大丸本社分室　南区西清水町16	06－245―4950	安田光憲	松村勉
	大阪城北	水	12：30	太閤園　都島区網島町９－10	06－351―8201	534	左に同じ	06－352―0634	脇田広繁	八田陸奥雄
	大阪住之江	月	12：30	近鉄百貨店　阿倍野店６Ｆ　特別室　阿倍野区阿倍野筋１－１	06－624―1111	545	左に同じ	左に同じ	小橋正	小林正
	大阪住吉	金	12：30	近鉄百貨店　阿倍野店６Ｆ　特別室　阿倍野区阿倍野筋１－１	06－624―1111	545	左に同じ	左に同じ	浅野寛	三木敏男
	大阪天満橋	土	12：30	松坂屋大阪店　東区京橋２－35	06－943―1111	540	左に同じ	左に同じ	安田一男	三好三郎丸
	大阪梅田	火	12：30	ホテル阪神２Ｆクラブスターライト　北区梅田2-3-30	06－344―1661	530	ホテル阪神２Ｆ　北区梅田２－３－30	左に同じ	辻中昭一	土田庄太郎
	大阪淀川	金	12：30	阪神百貨店９Ｆグリーンルーム　北区梅田1－13―13	06－345―1201	530	左に同じ	左に同じ	藤川良房	平岡公仲
S	堺	木	12：30	堺商工会議所会館　戎之町西１－１－23	0722―38―5581	590	堺商工会議所会館３Ｆ　戎之町西１－１－23	0722―38―3250	中脩三	佐野川谷大治
	堺東	火	12：30	北山会計事務所　百舌鳥赤畑町１－37	0722―52―2148	591	北山会計事務所１Ｆ　百舌鳥赤畑町１－37	0722―59―8603	酒井敬夫	川畑雄一
	堺南	月	12：30	堺商工会議所会館　戎之町西１－１－23	0722―38―5581	590	左に同じ	0722―21―9098	中井信夫	堀内英雄
	堺泉北	木	18：30	栂地区センタービル4F　原山台２－２－１	0722―99―5550	590-01	左に同じ	左に同じ	橘泰治	中野豊彦
	堺東南	木	18：30	泉陽信用金庫登美丘支店　大美野33―５	0722―36―5001	588	大美野会館内　大美野21－３	0722―36―4106	中谷利兵衛	永菅進太郎
	泉南	金	12：30	泉州銀行阪南支店　泉南郡阪南町尾崎町68	0724―72―0601	599-02	左に同じ	左に同じ	松井敏行	和田陽平
	摂津	金	12：30	近畿コカコーラボトリング㈱　千里丘7―9―31	06－387―1254	564	左に同じ	左に同じ	三木秀雄	銭谷力
	新宮	水	12：30	新宮商工会議所　中央通り6696―79	0735―22―5144	647	左に同じ	左に同じ	小谷明	久保拓男
	四條畷	水	12：30	四條畷神社会館　南野２－18－１	0720―79―5505	575	左に同じ	左に同じ	丸尾重明	柳本久治
	白浜	金	12：30	白良荘グランドホテル　西牟婁郡白浜町868	07394－2－2566	649-22	左に同じ	左に同じ	北道善左エ門	高田進
	吹田	木	12：30	サニーストンホテル　広芝町10―３	06－385―1281	564	左に同じ	左に同じ	天野毅彦	木村俊之
	吹田北	火	12：30	千里阪急ホテル　豊中市新千里東町2-1-D-1	06－872―2211	565	健康の森内　吹田市古江台６－３－１	06－833―7891	芳沢弘司	中井正信
T	高石	火	12：30	ホテル新東洋　羽衣２－５―30	0722―61―8181	592	左に同じ	0722―63―6565	西浦博章	門馬宏文
	高槻	水	12：30	西武タカツキショッピングセンター５Ｆロスアルコスバンケットルーム　白梅町４－１	0726―83―1704	569	西武タカツキショッピングセンター４Ｆ　白梅町４－１	0726―83―1158	入江輝彦	岸智
	高槻東	金	12：30	西武タカツキショッピングセンター５Ｆロスアルコスバンケットルーム　白梅町４－１	0726―83―1704	569	西武タカツキショッピングセンター４Ｆ　白梅町４－１	0726―83―1159	西田実	橋本光次
	田辺	木	12：30	紀陽銀行田辺支店　栄町24	0739―22―6000	646	左に同じ	0739―24―2002	山崎日出雄	真砂典明
	田辺東	水	12：30	紀州信用金庫田辺東支店　湊651	0739―24―6427	646	左に同じ	左に同じ	那須秀雄	浦地章
	富田林	木	12：30	PLカントリークラブ　新堂2345	07212―4―1111	584	左に同じ	左に同じ	南一夫	橋本禎夫
	豊中	火	12：30	ホテルアイボリー　本町３－１－16	06－849―1111	560	左に同じ	06－853―4098	門光明	青木恒雄
	豊中北	金	12：30	関西国際空港ビル2F会議場　螢池西町３-555	06－856―6788	560	辻井ビル内　螢池東町１－２－９	06－843―2300	小田久輝	小倉栄之助
	豊中南	木	12：30	ホテルアイボリー　本町３－１－16	06－849―1111	560	左に同じ	06－841―6996	神内権治	小倉克彦
W	和歌山	火	12：30	三井生命ビル３Ｆ　北汀丁３	0734―31―5231	640	三井生命ビル５Ｆ　北汀丁３	0734―32―1681	中村栄	雑賀正雄
	和歌山東	木	12：30	和歌山商工会議所　西汀丁１	0734―22―1111	640	和歌山県経済センター２Ｆ　西汀丁１	0734―23―9031	関亨	三毛理一朗
	和歌山南	金	12：30	和歌山県経済センター　西汀丁１	0734―33―1500	640	和歌山県経済センター２Ｆ　西汀丁１	0734―23―9031	明楽浩	西端俊之
	和歌山西	水	12：30	三井生命ビル３Ｆ　北汀丁３	0734―31―5231	640	三井生命ビル５Ｆ　北汀丁３	0734―32―1654	川本清澄	島昌三
	和歌山東南	土	12：30	農協会館新館６Ｆ　美園町５―50	0734―23―7271	640	和歌山県経済センター２Ｆ　西汀丁１	0734―23―9031	南宥	角谷泰三
Y	八尾	水	12：30	八尾商工会議所会館　本町２－２－８	0729―91―2129	581	左に同じ	左に同じ	杉本一三	永井敬二
	八尾東	金	12：30	第一勧業銀行山本支店　山本町南1-4-7	0729―98―1131	581	岩田ビル４Ｆ７号　山本町南４－１－３	0729―97―0626	久保田喜雄	西川貞夫

1978～79年度 国際ロータリー第266地区 **年間カレンダー**

月　日	クラブ諸報告及び送金主要事務	報　告　先	送　金　先	備　考
毎　月	**1．出席報告（翌月8日までに必着のこと）**	ガバナー		国際ロータリー細則第18条第1節参照
1978年7月1日（前期）及び1979年1月1日（後期）の2回	**2．半期報告** (Semiannual Report)　会員数	（正）R.I.事務総長		国際ロータリー細則第15条第2節参照
	3．人頭分担金 (per Capita Dues)　1人当り半年分 $6　中途入会者の分は半期間追加送金不要	（写）R.I.在日財務代行者 柏原孫左衛門氏宛	R.I.在日財務代行者 柏原孫左衛門口座 東京都千代田区有楽町1-1-2 三井銀行本店内 〒100 ☎ 03－501－1111 口座No.普0968049 （または三菱銀行本店内 同上口座No.普1528228）	国際ロータリー細則第15条第3節参照
	4．「ロータリアン」誌 (The Rotarian)**の購読料** 1人当り半年分 $2.50	（写）ガバナー		国際ロータリー細則第19条第2節参照
	5．ロータリー財団への寄付　1人当り1年分 $1 7月1日のみ、但し随時特別寄付可、新入会員入会時　$10	（正）上記柏原孫左衛門氏宛 （写）ガバナー		手続要覧P.207. 財団への寄付（6）参照
	6．ロータリー米山記念奨学会への寄付 1人当り各クラブの決定額の半額を前後期各初めに	東京都港区芝公園2－6－3 ABC会館8F 〒105 財団法人ロータリー米山記念奨学会 （☎ 03－434－8681）	同左奨学会口座 三井銀行 東京支店・普0920564 京橋支店・普0920373	
	7．「ロータリーの友」誌の購読料 1人当り半年分 ¥1,200 雑誌を受け取った月より、月割1部¥200の計算で	同上ABC会館8F ロータリーの友事務所 （☎ 03－436－6651）	三井銀行丸の内支店 同左事務所 口座No.普0964061	
	8．地区資金の払い込み　1人当り半年分 ¥6,500 地区大会分担金¥3,000、ガバナー事務所経費、ガバナー月信代を含む　但し名誉会員は除く　中途入会者の分及び新クラブ設立の場合は、その半年間は追加金不要	R.I.第266地区 ガバナー事務所	三和銀行本店営業部 R.I.第266地区 会計　上枝一雄 普通預金口座　No.80456	
後半期中	**9．クラブ業績報告** (Club Achievement Report)	（正）R.I.中央事務局 （写）ガバナー事務所		1974年1月21～25日 国際ロータリー理事会
その都度	**10．新入会者、退会者、その他の変更**	（英文）R.I.中央事務局 （写）ガバナー事務所		クラブ細則第3条第3節参照

月　日	週　間　行　事	
9月10日～16日	**1．青少年活動週間** (Youth Activities Week)	9月15日を含む1週間
10月1日～7日	**2．地区職業奉仕理解週間** (Vocational Service Week, Dist. 266)	10月最初の1週間
11月12日～18日	**3．ロータリー財団週間** (The Rotary Foundation Week)	11月15日を含む1週間
2月18日～24日	**4．世界理解週間** (World Understanding Week)	2月23日を含む1週間
2　月　23　日	**5．ロータリー創立記念日** (Anniversary of Rotary)	手続要覧P. 32参照
4月22日～28日	**6．ロータリー雑誌週間** (Rotary's Magazine Week)	4月最終の1週間
4月22日～28日	**7．地区米山記念奨学会週間** (Yoneyama Memorial Scholarship Week, Dist. 266)	米山梅吉氏逝去の日までの一週間

月　日	その他主要行事	
10月14日～3月24日	**I.C.G.F. 第1組～第10組**	菅生ガバナー月信4月15日第11号参照
12　月　中	**次々年度会長及び次年度理事・役員選挙**	クラブ定款第4条第2節，第6条第4節 クラブ細則第4条第1節参照
3　月　中	**次年度会長・幹事 公式名簿記載資料として提出** ㊟R.I.中央事務局 ㊦ガバナー事務所，ノミニー事務所	
4月6日～7日	**1978～79年度 地区大会** (Annual District Conference)	大阪市　フェスティバルホール　ホスト・大阪R.C.
4　月　中	**国際大会出席代表信任状** (Credentials of Convention) **提出**	ガバナー事務所
6月10日～14日	**1978～79年度 国際大会** (International Convention)	イタリヤ、ローマ
6　月　23　日	**1978～79年度 地区協議会** (District Assembly)	ホスト・池田R.C.
	クラブ理事会 (Meetings of Club Board)	毎　月
	クラブ協議会 (Club Assembly)	年6回以上
	クラブ討論会 (Forum on Club Level)	年4回以上

手続要覧は、1975年8月発行のものによる

R.I.事務総長 / R.I.中央事務局 } Rotary International 1600 Ridge Avenue, Evanston, Illinois 60201, U.S.A.

文献注文先 { 和文（東京都千代田区丸の内3－4－2　日石ビル4階　国際ロータリー文献事務所 〒100　電話：(03)212－4981）
英文（R.I.中央事務局）

ガバナー公式訪問日程

7 月	
11日（火）	大東
12日（水）	池田
13日（木）	東大阪東
14日（金）	泉南
17日（月）	大阪南西
18日（火）	堺東
21日（金）	大阪
22日（土）	藤井寺
24日（月）	堺南
25日（火）	有田南
27日（木）	堺東南
29日（土）	大阪心斎橋
8 月	
2日（水）	和泉
3日（木）	大阪難波
4日（金）	大阪城東
5日（土）	大阪天満橋
8日（火）	大阪西北
9日（水）	羽曳野
10日（木）	堺泉北
11日（金）	大阪淀川
22日（火）	松原
23日（水）	大阪城北
24日（木）	門真
25日（金）	八尾東
28日（月）	大阪住之江
29日（火）	高石
30日（水）	東大阪
9 月	
1日（金）	大阪城南
4日（月）	大阪東淀
5日（火）	貝塚
6日（水）	粉河
8日（金）	御坊
9日（土）	岸和田東
12日（火）	枚方
13日（水）	守口
14日（木）	橋本
19日（火）	串本
20日（水）	新宮
21日（木）	有田
22日（金）	和歌山南
26日（火）	御坊南
27日（水）	和歌山西
28日（木）	和歌山東
29日（金）	那智勝浦
10 月	
2日（月）	海南東
3日（火）	和歌山
4日（水）	海南
6日（金）	寝屋川
7日（土）	和歌山東南
11日（水）	大阪西南
12日（木）	大阪東
16日（月）	大阪柏原
17日（火）	大阪阪南
18日（水）	八尾
19日（木）	茨木東
24日（火）	大阪梅田
25日（水）	枚方-くずは
26日（木）	堺
27日（金）	泉大津
11 月	
1日（水）	岸和田
2日（木）	富田林
6日（月）	東大阪中
9日（木）	泉佐野
10日（金）	大阪住吉
14日（火）	大阪南
15日（水）	四條畷
21日（火）	吹田北
22日（水）	大阪北
24日（金）	豊中北
29日（水）	田辺東
30日（木）	田辺
12 月	
1日（金）	河内長野
5日（火）	豊中
7日（木）	大阪平野
8日（金）	高槻東
11日（月）	大阪西
13日（水）	茨木
14日（木）	吹田
15日（金）	白浜
1 月	
17日（水）	高槻
18日（木）	豊中南
19日（金）	摂津
25日（木）	箕面
2 月	
1日（木）	大阪大淀

I.C.G.F.予定表

組	月　日	ホスト・クラブ	参加クラブ	ゼネラルリーダー
1	1月20日	田辺東	御坊．御坊南．串本．那智勝浦．新宮．田辺 白浜．海南．海南東	田宮　佐パスト・ガバナー
2	10月14日	和歌山西	有田．有田南．橋本．粉河．和歌山．和歌山東 和歌山南．和歌山東南	平井常次郎パスト・ガバナー
3	12月9日	岸和田	和泉．泉大津．泉佐野．貝塚．岸和田東．泉南 高石	藤沢元雄パスト・ガバナー
4	11月25日	堺	大阪南．大阪難波．大阪南西．堺東．堺南 堺泉北．堺東南	大谷一雄パスト・ガバナー
5	2月24日	大阪住之江	羽曳野．河内長野．松原．大阪阪南．大阪住吉 大阪平野．富田林	藤沢元雄パスト・ガバナー
6	11月11日	大阪	藤井寺．大阪柏原．大阪心斎橋．大阪天満橋 八尾．八尾東	菅生謙三パスト・ガバナー
7	1月27日	東大阪東	東大阪．東大阪中．門真．守口．大阪東 大阪城南．大阪城東．大阪城北	峯村英薫パスト・ガバナー
8	3月24日	豊中南	池田．箕面．大阪北．大阪大淀．豊中．豊中北 大阪梅田	原田秀雄パスト・ガバナー
9	3月17日	高槻東	茨木．茨木東．大阪西．吹田．大阪東淀 吹田北．高槻．摂津	菅生謙三パスト・ガバナー
10	2月10日	枚方	大東．枚方-くずは．寝屋川．大阪西北 大阪西南．大阪淀川．四条畷	尾形繁之パスト・ガバナー

事務所だより

●ガバナー月信について

月信はガバナーから各クラブ会長、幹事あての公式通信であり、一般会員に配布すべきものではありませんが、ご要望が多いので本年度も全会員にコピーをお届けいたします。

●主要事項の事務手続きについて

別表年間カレンダーによって確実にお進めください。

●出席報告について

出席報告は期日を厳守してください。6月分は7月8日までに菅生謙三直前ガバナー事務所へ、7月分からは毎月8日までに当事務所へ必着のようお手配願います。

●質疑応答について

クラブ運営その他のお問い合せはなるべく書面でお願いいたします。ガバナーは公式訪問その他で不在の場合が多く、電話では十分なお答えができないこともあるかと思うからです。ご質問に対して、ガバナー自身で分らぬときは、パストガバナー諸先輩やR.I.にたずねて、なるべく早くお返事いたします。

●地区幹事の業務分担

古田敬三　代表 総括 総務 事務所関係
クラブサービス部門全般

絹川　治　総務 地区大会(幹事) 事務総長書翰
R.I.理事会決定事項 R.I.NEWS
文献の整備保管

山中直樹　総務 出席報告 地区諸会合に関する事項
地区内外クラブとの連絡

今井龍雄　ガバナー月信編集(全地区月信)

生駒一夫　ロータリー財団 米山記念奨学会 研究グループ交換 世界社会奉仕 国際奉仕部門全般

西川　実　地区協議会 会報(地区内外) ロータリーの友(含英語版) ザ・ロータリアン

五十嵐有爾　公式訪問 I.C.G.F. R.I.関係 (中央事務局との連絡) 職業奉仕、社会奉仕部門全般

上枝一雄　地区会計

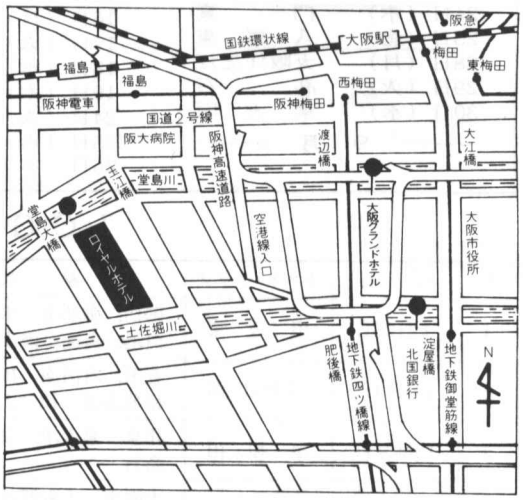
●事務所職員、執務時間

天羽修子 (あまはのぶこ)
長安公子 (ながやすきみこ)

執務時間　平日　午前9時～午後5時
土曜　午前9時～正午
日、祭日は休み

年末年始休み　12月30日(土)～1月4日(木)

ガバナー事務所ご案内略図



●ロイヤルバス(年中無休・無料)●の場所に停車
ロイヤルホテル一大阪グランドホテル一淀屋橋
ロイヤルホテル発10:00～21:45(15分間隔)
●お車で　大阪国際空港より 20分　新大阪駅より 15分
大阪駅より 7分　大阪港より 15分
●市バス　大阪駅前より　㊨53, 53, 87

国際ロータリー第266地区

ガバナー　伊藤恭一

〒530 大阪市北区中之島5丁目3-68
ロイヤルホテル (549号室)
TEL. 06-443-4521

(COPY)

ROTARY INTERNATIONAL

Governor's Monthly Letter

TO THE CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 266

GOVERNOR : KYOICHI ITOH
OFFICE : ROYAL HOTEL (ROOM No.549)
3-68,5CHŌME NAKANOSHIMA, KITA-KU, OSAKA, 530 JAPAN
TEL. 06-443-4521

NO. 2
July 15
1978

手を さし伸べよう...

REACH OUT...

クレム・レヌーフ
1978～79年度　国際ロータリー会長

各クラブ会長並びに幹事殿

もくじ

第1回合同地区委員会開催にあたって
伊藤恭一ガバナー……2
地区ゴルフ大会開催予告 ……4
第1回合同地区委員会 ……5
本年度の活動計画（I）
地区指名委員会 ……5
意義ある業績賞委員会 ……5
広報委員会 ……5
ロータリーの友委員会 ……6
会員増強、職業分類委員会 ……6
規定委員会 ……6
各クラブ例会日、入会金、年会費
ビジター・フィー一覧表……7
クラブだより……8
会議室開設 ……8

CONTENTS

Governor's Address to The First Joint Meeting of District Committee ……2
Advance Notice of District Golf Tournament to Be Held on October 30‥4
First Joint Meeting of District Committee Held……5
Plans of District Committee Activities for New Rotary Year－I－
District Nominating Committee ……5
Significant Achievement Awards Committee……5
Public Relations Committee……5
Rotary-no-Tomo Committee ……6
Club Membership Development and Classifications Committee ……6
Committee on Legislation ……6
Table of Weekly Meetings, Admission Fee, Membership Dues and Visitor's Fee of Clubs in District 266 ……7
Club News ……8
Meeting Room Opening……8

ガバナーだより

第１回合同地区委員会開催にあたって

ガバナー　伊　藤　恭　一

本日はお忙しいところ皆様の御参集をいただき第１回の合同地区委員会を開くことを得ましたことを厚く御礼申し上げます。

この７月１日に正式に地区ガバナーに就任しました大阪R.C.の伊藤恭一です。

顧みますと1976年９月「ガバナー・ノミニー候補者」という長い名前を頂き、越えて1977年５月13日新宮市で行われました地区大会において「ガバナー・ノミニー」となり、爾来丸一年公私にわたる準備と研修を経て最後の仕上げとしてBOCA RATONにおける国際協議会に出席した後５月18日東京で開催された国際大会において正式に国際ロータリーの役員として1978～79年度第266地区「ガバナー・エレクト」となり、７月１日正式に「ガバナー」の重責をけがすことになりました。

これひとえに菅生直前ガバナーはもとより各パスト・ガバナーの諸先輩から筆舌に盡せぬ御指導と、内外のロータリアンからの変らぬ激励のおかげであり、この機会に衷心より御礼申し上げます。

さて本日の合同地区委員会の眼目は経験豊かな地区委員会各位のお力を借り、ガバナーとして地区管理と運営に実績を挙げ、R.I.会長に対してその責を果し得るよう御協力を賜り度い次第です。

(1)　R.I.理事会は地区ガバナーに対し地区組織に若干の規制と奨励をしています。

その一つは「地区組織に継続性の規定を設けるよう勧奨さるべきこと」でありますが、当地区の組織は先輩方の御努力により完璧であり私は無條件で踏襲致しました。地区委員長と委員の各位については交代性と継続性を考慮しつつ部門担当のパスト・ガバナーの御指示をうけ、更に各R.C.会長の内意を得て編成して委嘱致しました。或は各位におかれてはそれぞれ御事情もあることと存じますが、この一年、共に奉仕して頂きたい次第です。

次に「分区代理の任命並びにその利用を絶えず奨励さるべきこと」とありますが、当地区は従来より分区代理制度を採用しておりません。本年４月14日付で当時の菅生ガバナーより地区実情調査委員会が設置され、10組のI.C.G.F. グループより１名宛委員が委嘱されましたが、本年度も引きつづき委嘱申し上げますので御引受け頂き、当地区の適切な管理運営に備えて、地区の実情を具さに調査して頂くと共に分区代理制度の導入の可否についても併せて調査報告して頂きたい次第です。

(2)　６月10日の地区協議会で、新R.I.会長CLEM RENOUF氏のメッセージを紹介しましたので、若干重複する点もありますが、新会長の強く訴えた**REACH OUT…、手をさし伸べよう**…について申し上げたい。この月信３頁に掲げた二つの手と二つの地球の絵を見て下さい。この二つの手は「与えるため」と「受けるため」の両様の能力と機会のために神が我々に二つの手を授けたのであり、二つの地球は一方に立って他方を眺めるならば、我々は相手を如何に知り理解しているかを思い浮べるために描かれたものである。この**REACH OUT…、手をさし伸べよう**…は行動を求める言葉であると強調し、次の四つの事柄に**手をさし伸べよう**と呼びかけています。

職域で（ACROSS YOUR DESK）
会場で（ACROSS A ROOM）
街に出て（ACROSS A STREET）
広く世界で（ACROSS THE WORLD）

新会長はこの四つの奉仕には軽重はなく、それぞれ異る焦点と強調点をもっているから、各ロータリアンは自分に最も適した奉仕部門をさがし求めることを要望しています。

(3) この新会長のメッセージを受けて、ガバナーとして、地区委員会として、R.C.として、個人ロータリアンとして、謙虚に国際ロータリーの基本方針をもう一度ふり返ってみましょう。

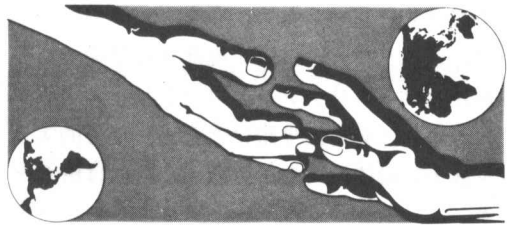
R.I.理事会（62—63）で採択された5項目を見ましょう。

① 第一に重要なことは、個人ロータリアンによるロータリー綱領の推進である。

② 国際ロータリーの管理は、加盟クラブ及び個人ロータリアンによる奉仕の理想の適用によってロータリーの綱領を推進することが重要なものとなる。

③ 国際ロータリーの管理を基礎づける根本原則は、加盟ロータリー・クラブの実質的な自治にある。

④ 管理に関する定款及び手続上の制限は、



クレム・レヌーフＲＩ会長のテーマ

ロータリーの根本的かつ類のない特徴を保持するため必要な最少限度にとどめられている。このような規定内にあっては、特に地方的実情において、国際ロータリーの方針を解釈し実行するに当り、最大の融通性を認めるものである。

⑤ ロータリーを通じて、国際理解、親善及び平和の理想の進展には、国家や地域的なクラブの集団に基くことなく、国際ロータリーに対する加盟クラブの直接関係と共同責任感に基いて、全世界の加盟クラブの国際的友好を保持しかつ促進することが極めて重要であることを、一般が認識することを要する。

以上でお判りの如く個人ロータリアンの自

世界のガバナー・ノミニー378名ボカラトンに集合（1978. 4 . 28）

主的活動とロータリー・クラブの実質的な自治がロータリーの綱領を推進する基礎であり、かかるロータリアン及びロータリー・クラブへの規制は必要最少限にとどめ、地方的実情を最大の融通性をもって認めよと私は解します。

(4) 地区委員会の各位はロータリーの経験の深い方が多く、ロータリアンの自主性とクラブの自治力を推奨して頂くことを期待します。

R.C. と地区委員間の関係は企業組織或は往時の軍組織におけるLINEとSTAFF の関係と類似するものがあります。LINEとしての加盟クラブと個人ロータリアンは奉仕実践にたずさわる第一線であり、STAFFとしての地区委員会は高い情報と周到な企画と早い広報機能をもった参謀部と解して頂くならば、陽と陰、前線と後方、実践と管理にたとえられる不可欠の関係を理解して頂けると思います。

(5)′ 今日のロータリーの活動は広範多岐であり加盟クラブ或は個人ロータリアン単独では実効の挙げ得ない分野も多く、地区委員会の指導と協力で結実するものがあるでしょう。例えば青少年サービス部門や国際サービス部門にはその例が多くあります。然しながら常に積極的に「手をさし伸べよう」の精神が背景に在ることをお忘れなきように期待します。

(6) 若干地区組織について申し述べますが、地区幹事は大阪R.C. の幹事を経験せられた7名の方に委嘱しました。「75周年記念委員会」は1980年に迎えるロータリー創立第75周年を記念する諸行事を発案するため地区に ADHOC委員会の設置をR.I.理事会は要請しましたので菅生直前ガバナーを含む4人のパスト・ガバナーと伊瀬ガバナー・ノミニー及び古田地区代表幹事を以て構成して頂きました。「ソウル地域大会委員会」は1979年9月20日から23日まで韓国ソウル市でアジヤ地域大会が開催され日本よりの多数の参加を要請されています。「ローマ大会行委員会」は東京で行われた国際大会の成功に対する感謝の意味をこめ、更に伊瀬ガバナー・ノミニーのガバナー選任に一人でも多くの当地区のロータリアンとその家族のローマ大会への参加を期待します。

本日は合同地区委員会の初顔合せであり、各部門、各委員会の意志疎通と融和を計って頂く好機と存じます。

●地区ゴルフ大会……開催予告

地区大会委員長　井狩彌治郎

第266地区内ロータリークラブ会員の親睦を深めるためのゴルフ大会は、従来、地区大会行事の一部として大会前日に行なわれておりましたが、今年は特に伊藤恭一ガバナーにお願いして、一年中で最も季節もよく、コースコンディションもよい秋に、紅葉の美しい裏六甲の西宮高原ゴルフ倶楽部において、ロータリー貸切りで、下記の通り開催するはこびになりました。

これは偏に、伊藤ガバナーが長年同ゴルフクラブの理事長としてクラブの運営に御盡力なさっているための特別のお計らいで、特別に休日を開場していただくもので、この折角の機会に、多数の会員が御参加いただき懇親の実をあげていただきますよう、お願い旁々御案内申し上げます。

尚、来春四月に開催の地区大会時には、スケジュールの関係から記念ゴルフ大会は開催しない予定で、詳細につきましては、ホスト大阪R.C.より追って各R.C.宛御案内を申し上げます。

記

1．日時　　昭和53年10月30日(月)
2．場所　　西宮高原ゴルフ倶楽部
　　(西宮市山口町舟坂)
3．費用　　18,000円
　　(プレー,パーティー費を含む)
4．人員　　240人程度

第1回合同地区委員会

1978. 7. 8　ロイヤルホテル(桐の間)

1978～79年度第1回合同地区委員会は、伊藤恭一ガバナー主催のもとに、7月8日(土)10：00～15：00ロイヤルホテル2階桐の間で開催された。

原田元R.I.理事、菅生直前ガバナー、各パスト・ガバナーをはじめ全地区委員が参加、伊藤ガバナーの挨拶、各委員長より新年度の活動方針と計画の説明、地区資金委員長の地区資金予算の説明があり、終始活発な論議が展開され、まことに有意義な会合であった。

プログラム

10：00～11：00…本会議
　開　会
　就任の挨拶並びに各委員の紹介
　　ガバナー　伊藤恭一
　退任の挨拶並びに前年度諸報告
　　直前ガバナー　菅生謙三
　日本国内R.I.地区ガバナー連絡
　会議報告並びに本年度の方針
　　ガバナー　伊藤恭一
11：00～11：30…委員会会議
11：30～12：30…昼　食
12：30～15：00…本会議
　委員会本年度の方針と活動について
　　各委員会委員長
　本年度地区資金予算について
　　地区資金委員長　吉川秀一
　その他
15：00……閉　会

本年度の活動計画(I)

●地区指名委員会

担当 直前ガバナー　菅生謙三（大阪北）

1980～81年度の当地区ガバナー・ノミニーについては、できるだけ早く指名できるよう努力したい。

8月中に諮問委員会を開催していただいて各委員のご意見を伺ってから、10月中に指名委員会を開催したい。

この指名委員会でガバナー・ノミニーを推薦し、ガバナー月信11月号に公示して、地区内に他の候補者があれば、12月25日までに申し出ていただくことにしたい。

その申し出がなければ、委員会推薦の候補者を翌年のガバナー月信1月号にてガバナー・ノミニーとして宣言する段取りとしたい。

●意義ある業績賞委員会

担当 直前ガバナー　菅生謙三（大阪北）

平井、藤沢両パスト・ガバナーとよく相談して、次のように実施したい。

1．当委員会への本賞参加事業の申請書は11月1日が締切日となっているが、選考に時間を要するので10月1日を締切日としたい。

2．当委員会が選考して5件にしぼり、12月1日までにガバナーへ推薦の手続きをとりたい。

　ガバナーはこれらの中から原則として1件の最も意義ある事業を選び出し、12月中に中央事務局へ送付することになっている。

3．前年度の申し込みは11件で前々年度の8件を僅かに上回ったが、本年度は更に一層の増加を望みたい。

4．意義ある業績賞についてのお知らせを、ガバナー月信8月号に掲載したい。

●広報委員会

委員長　森口　肇（大阪西北）

1．委員会の方針

地区ロータリー活動を一般に周知、理解を深めるため、新聞・放送の媒体機関その他に積極的に働きかけると共に、各ロータリークラブから広報資料を極力吸い上げるように努力する。

2．活動の計画

①在阪の新聞社、放送局に設けられた「ロータリー係」との連絡をより緊密にする。このため従来通り「ロータリーの友」その他の資料をガバナー事務所から送ると共に、必要に応じ懇談会を開く。

②大阪市内でつくっている広報委員長懇談会を開き、広報についての積極的な意見を交換する。懇談会開催は7月末までを目標にしたい。

③和歌山地区の新聞・放送各社との懇談会も適時開く。また和歌山各ロータリークラブの広報委員長懇談会も、大阪同様7月末までに開催したい。

●ロータリーの友委員会

委員長　桃谷政順（大阪南）

(方針)

会員にとって親しみのもてるロータリーの機関紙になるよう、全会員の協力をお願いする。

(活動計画)

①7月15日に当地区の雑誌委員長会議を開き、ロータリーの友、The Rotarian 及び、英文ロータリーの友について、全会員の理解を深めるよう努力し、同時に各クラブ、会員からの投稿をお願いする。

②雑誌週間の行事については各クラブ独自で行なうようお願いするが、当委員会としてもできるだけ協力する。

●会員増強・職業分類委員会

委員長　白水半次郎（池田）

(会員増強)

1．各クラブの平均増加目標を5％におく。50名未満のクラブは早く50名以上になるよう努力する。

2．多人数のクラブは、アディショナル・クラブをつくることに積極的に行動する。

3．退会者の原因を明らかにし、防止に努める。特に事業不振等による場合は事前に助けあい、または親身の相談相手となるような措置を講ずること。

4．新会員の推薦による増強は会員各自の基本的権利であり、また義務であることを自覚する。

(職業分類)

1．バランスのとれた会員構成の指針として充填、未充填職業分類表を整備する。新年度早々に在来の分類表を検討、整備して新職業分類表を作成する。

2．関連職業の10％ルールを周知順守する。

●規定委員会

委員長　小中義美（和歌山）

規定審議会は3年毎に国際大会で行われますが、前回は1976～77年度サンフランシスコ国際大会で行われましたので、次回は1979～80年度シカゴ国際大会で行われます。従って本年は中間年度に当り、特に規定審議会に関する立法案関連業務はない予定です。

本年度当委員会としては次の計画をたてました。

(1)　本来ロータリーの規定の改正はロータリー発展のために立案され実施されてきたものであり、次回の規定審議会に備えて、ロータリー規定のうち特にクラブや会員に関連する項目について最近（過去約20年間）の改定経過を取りまとめた表を作成したい。

(2)　規定審議会や規定に関する新しい情報をクラブや会員に出来るだけお知らせするために、ガバナー月信に規定委員会コーナー（仮称）を設けて頂きたい。

(3)　ロータリーの規定の重要性はそれ自体にあるのではなく、規定制度の本旨特にその目的、背景等について正しい理解をすることが肝要です。当委員会としてはこの立場にたって、クラブ及び会員にロータリー規定の正しい理解と建設的な改正意見をどしどし提案されるような環境を作って行きたいと思います。

第266地区各クラブ例会日・入会金・年会費・ビジター・フィー一覧表

1978年７月１日現在（単位：円）

クラブ名	例会日	入会金	年会費	ビジター・フィー	クラブ名	例会日	入会金	年会費	ビジター・フィー
有田	木	60,000	140,000	1,500	大阪南	火	100,000	160,000	2,500
有田南	火	50,000	125,000	1,200	大阪難波	木	150,000	240,000	2,500
大東	火	70,000	140,000	1,500	大阪南西	月	100,000	180,000	2,500
藤井寺	土	50,000	180,000	1,800	大阪西	月	100,000	160,000	2,200
御坊	金	30,000	120,000	1,200	大阪大淀	木	150,000	180,000	2,900
御坊南	火	30,000	120,000	1,500	大阪西北	火	100,000	160,000	2,000
羽曳野	水	70,000	144,000	1,800	大阪西南	水	100,000	180,000	3,000
橋本	木	50,000	150,000	1,800	大阪心斎橋	土	80,000	170,000	2,300
東大阪	水	100,000	180,000	2,700	大阪城北	水	200,000	180,000	2,500
東大阪東	木	100,000	160,000	2,000	大阪住之江	月	150,000	150,000	2,200
東大阪中	月	100,000	170,000	2,700	大阪住吉	金	120,000	150,000	2,200
枚方	火	80,000	160,000	2,000	大阪天満橋	土	100,000	150,000	2,000
枚方-くずは	水	70,000	140,000	2,000	大阪梅田	火	200,000	180,000	2,800
茨木	水	100,000	160,000	1,800	大阪淀川	金	100,000	160,000	2,200
茨木東	木	80,000	120,000	1,500	堺	木	80,000	210,000	2,000
池田	水	100,000	160,000	2,000	堺東	火	80,000	180,000	1,500
和泉	水	100,000	130,000	1,500	堺南	月	80,000	201,160	2,000
泉大津	金	100,000	180,000	2,000	堺泉北	木	70,000	210,000	2,000
泉佐野	木	70,000	160,000	1,300	堺東南	木	50,000	140,000	1,500
門真	木	80,000	160,000	2,000	泉南	金	50,000	160,000	1,500
海南	水	50,000	140,000	1,200	摂津	金	100,000	156,000	1,500
海南東	月	100,000	160,000	1,500	新宮	水	30,000	132,000	1,500
貝塚	火	70,000	160,000	1,500	四條畷	水	70,000	120,000	1,500
河内長野	金	50,000	180,000	2,000	白浜	金	30,000	100,000	1,300
岸和田	水	100,000	160,000	2,000	吹田	木	80,000	132,000	2,000
岸和田東	土	50,000	180,000	2,000	吹田北	火	150,000	190,000	2,500
粉河	水	30,000	120,000	1,500	高石	火	50,000	190,000	2,000
串本	火	30,000	100,000	1,200	高槻	水	80,000	150,000	1,500
松原	火	100,000	180,000	2,000	高槻東	金	80,000	150,000	1,800
箕面	木	100,000	195,900	2,300	田辺	木	30,000	100,000	1,200
守口	水	50,000	120,000	1,500	田辺東	水	30,000	120,000	1,200
那智勝浦	金	20,000	130,000	2,000	富田林	木	100,000	144,000	2,000
寝屋川	金	80,000	140,000	2,000	豊中	火	100,000	150,000	1,800
大阪	金	100,000	180,000	3,000	豊中北	金	100,000	180,000	2,000
大阪阪南	火	100,000	180,000	2,700	豊中南	木	100,000	170,000	1,800
大阪東	木	150,000	190,000	2,800	和歌山	火	50,000	140,000	1,500
大阪東淀	月	100,000	170,000	2,700	和歌山東	木	50,000	120,000	1,500
大阪平野	木	120,000	210,000	2,700	和歌山南	金	50,000	150,000	1,500
大阪城南	金	100,000	80,000	2,700	和歌山西	水	50,000	120,000	1,500
大阪城東	金	100,000	140,000	1,800	和歌山東南	土	50,000	150,000	1,500
大阪柏原	月	70,000	160,000	1,500	八尾	水	70,000	162,000	1,500
大阪北	水	100,000	170,000	2,500	八尾東	金	100,000	174,000	2,000

クラブだより

●例会日、例会場変更

大阪南ＲＣ　７月４日㈫→７月７日㈮

大阪住吉ＲＣ　７月７日㈮→７月８日㈯
７月21日㈮の例会場　近鉄百貨店６Ｆ
特別室→大阪都ホテル４Ｆ

大阪心斎橋ＲＣ　７月８日㈯12：30p.m.大丸８Ｆ食堂→７月７日㈮6：00p.m.於西尾

富田林ＲＣ　７月13日(木)の例会場　ＰＬカントリークラブ→富田林大和銀行３Ｆ

訂　正

６月10日の地区協議会で配布しましたクラブ一覧表と年間カレンダー、ガバナー公式訪問日程を次のように訂正します。

●クラブ一覧表８行目、橋本ＲＣ会長
久利隆憧 ―→木村芳雄
同じく44行目、大阪難波ＲＣ幹事
国分重和 ―→国分重昭
同じく56行目、大阪淀川ＲＣ会長
藤川良房 ―→原　信一

●年間カレンダー中段２，３，４行目が次のように訂正されます。
10月１日～７日
２．地区職業奉仕理解週間
(Vocational Service Week Dist.266)
10月最初の１週間
11月12日～18日
３．ロータリー財団週間
２月18日～24日
４．世界理解週間

●ガバナー公式訪問日程の
11月15日　四条畷――→四條畷

●I.C.G.F.２組と７組のゼネラルリーダーが入れかわりました。
従って
２組は　峯村英薫パスト・ガバナー
４組は　平井常次郎パスト・ガバナー

なお、年間カレンダーは上記を訂正して印刷の上各クラブへお送りいたしましたので、新しいほうをお使いくださるようお願いいたします。

事務所だより

●会議室開設

ロイヤルホテル５４９号室、ガバナー事務所内の会議室のほか、交通の便等を考慮して次のとおり、会議室を設けましたからご利用下さい。

１．場所　イトウビル３階３０８号室
大阪市東区南本町４－４７
電話：０６－２５２－２３０１
（地下鉄御堂筋線、及び中央線本町駅より地下道により、イトウビル地下２階に連絡しております。なお、ビルの目標としては御堂筋と中央大通りの船場中央４丁目交差点の東北角にあり、１階にはチェース・マンハッタン銀行と１１４銀行が所在します。）

２．会議室には、ソファー椅子12脚がありますが、若干の補助椅子を使用することが可能です。

３．ガバナー事務所から会議の都度、事務員を派遣することは出来かねます。また、ロータリーに関する資料もございませんので、予めご諒承下さい。

４．茶菓は地下の食堂に注文出来ます。中食は地下の食堂街をご利用下さい。

５．駐車場は利用出来ません。

６．会議室ご利用は、月曜から金曜日、毎日10：00a.m.～5：00p.m.です。

７．ご利用のお申込みは、予めガバナー事務所へご連絡下さい。

国際ロータリー第266地区

ガバナー　伊藤恭一

〒530 大阪市北区中之島５丁目3-68
ロイヤルホテル（５４９号室）
TEL. 06-443-4521

(COPY)

ROTARY INTERNATIONAL

Governor's Monthly Letter

TO THE CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 266

GOVERNOR : KYOICHI ITOH
OFFICE : ROYAL HOTEL (ROOM №549)
3-68, NAKANOSHIMA 5CHOME, KITA-KU, OSAKA, 530 JAPAN
TEL. 06-443-4521

NO. 3
Aug. 15
1978

手を さし伸べよう...

REACH OUT...

クレム・レヌーフ
1978～79年度　国際ロータリー会長

各クラブ会長並びに幹事殿

もくじ

一ヵ月十二回の公式訪問を終えて
伊藤恭一ガバナー……2
意義ある業績賞についてのお知らせ……5
新聞、放送各社との懇談会開催……6
本年度の活動計画（Ⅱ）
ボケーショナルサービス部門……6
社会奉仕推進委員会……7
環境資源委員会……7
青少年活動委員会……8
インターアクト委員会……8
ローターアクト委員会……8
大阪西RC、高雄西RCと姉妹クラブ……9
太平洋戦争戦死者の遺品、親元へ……10
例会日変更等のお知らせ……10
日本における会員増強……11
7月出席報告……12

CONTENTS

Impression after twelve official visits made between July 1 and July 31
—Governor Kyoichi Itoh— ……2
Notice of Significant Achievement Awards……5
Press Meeting held ……6
Plans of District Committee Activities for New Rotary Year —Ⅱ—
Vocational Service ……6
Community Service Promoting Committee……7
Environment and Resources Committee ……7
Youth Activities Committee……8
Interact Committee ……8
Rotaract Committee ……8
Osaka-West RC concluded relationship with Sister Club Kaohsiung-West RC (D-346) ……9
Personal Effects of Soldier died in World War Ⅱ sent back to his Parents ……10
Notice of Change of Weekly Meetings…10
Membership Development in Japan ……11
Attendance Report for July ……12

ガバナーだより

一ヵ月十二回の公式訪問を終えて

ガバナー 伊 藤 恭 一

この一ヵ月私の日程表にロータリーの用件の記入されてない日は僅かに八日でした。内四日はゴルフを楽しんだので、正味四日は自分の職業関係に充当したという訳です。

この月信が皆様に届く頃は旧盆で、仏事もおありと思い、又高校野球の応援に血道をあげておられる方も多いと存じ、八月十二日から二十一日迄の公式訪問を差し控えました。

暑い当節ですから涼しい情報をお伝えしようと思いましたが、そうも参らず、是非御一読下さい。

(1) 3H計画と75周年委員会の設置

東京国際大会の最終日CLEM RENOUF会長の演説で3H計画を発表されました。既にロータリーの友7月号6～9頁に掲載されていますから未だ読んでおられない会員は必ず読んで頂きたい。しかし私は、具体的な事項が決められていませんので、敢て地区協議会にも3H計画を言及しませんでした。7月13～14日EVANSTONで行われたHEALTH(保健), HUNGER(飢餓救済), HUMANITY(人道的奉仕)の委員会の情報がRENOUF会長より参りました。冒頭にノーベル賞受賞詩人、ガブリエラ ミストラル女史の格調高い詩が掲げられています。

> われわれはいろんな過失を犯し、多くの欠陥をもっている。しかしわれわれが犯している最も重大な罪は子供達を見捨て、生命の源泉を無視していることである。われわれの必要とする多くは待たすことが出来る。子供にはそれができない。今、現在彼の骨格が形成され、血が作られ、感覚が育成されつつあるのである。子供に対して「明日」と答えることはできない。彼の名は「今日」なのである。

更にRENOUF会長は国際連合が1979年を「子供の年」としており、UNICEFの事務局長H.R.ラボース氏の「世界の子供達」という提言を添付し，力強い声明文を発表しました。その主な事項をお知らせしたい。

1. R.I.の保健、飢餓救済、人道的奉仕プログラムの目的は、世界各国間の理解、親善、平和を増進させる一方法として全人類の健康状態を向上させ、飢餓を撲滅し、人道的、社会的な開発を強化することにある。
2. 各クラブ、各ロータリアンが、1979年中の保健、飢餓救済、人道的奉仕プログラムは、「ロータリーは子供を擁護する」をスローガンとして実施することを推奨されている。
3. 既に公式名簿にR.I.のHEALTH, HUNGER, HUMANITYのそれぞれの委員（以下3H委員と省略する）が任命されています。在日R.I. 3H委員には岡崎藤麿（水戸)、島津久厚(都城)、木本茂三郎(東京北) の三氏がそれぞれ委嘱されています。地区においては既に「75周年記念委員会」として設置し委員長に菅生直前ガバナーの御就任を願っております。
4. 各クラブの組織が発足したばかりですが、R.I.の要請に基き「75周年委員会」を設け、委員長及び委員を二年の任期（1978～1980）をもって八月中に任命して頂きたい。年度が始まってからの要請で各クラブ会長、幹事にはお困りと存じますが、私の見解を述べさせてもらうなら「75周年委員長」には会長自ら二年委員長に就任頂き、その下部に3H委員会

を、二年任期で任命頂けば幸いである。小クラブにては兼任も止むを得ません。

5. このプログラム推進のため「75周年記念基金」を設ける。本基金の拠出目標は各クラブ会員、一人当り＄15、もしくは、クラブ単位で＄1,500の寄付を集めることである。東京国際大会におけるRENOUF会長の発言中には「クラブ単位＄1,500」はなかったが、当地区においては全会員一人当り＄15以上を目標と致したく御理解頂きたい。

6. 七月中に公式訪問致しました12クラブには3H計画も75周年委員会のことも言及しませんでしたのは、具体的方針や実施要領の未確定のものを申しあげて混乱を起したり、既知の諸奉仕の実践が低下したりすることを恐れたからです。八月度より訪問する各クラブには詳細申し上げます。

(2) JACK CLEMさん？

誤植でも合成名でもありません。MATCHED DISTRICTのD-743 の GOVERNOR

クレム・レヌーフRI会長のテーマ

CHUCK CARDのMONTHLY LETTER にこんな記事がありました。 R.I.会長CLEM RENOUFは八月十四日D-764(NEW JERSEY U.S.A.)を訪問し,INTER-CLUB SESSIONに出席することが、GOVERNOR W. JACK CLEMから通知されたと書いてあった。念のためOFFICIAL DIRECTORYを見ると間違いなくD-764のGOVERNORはW. JACK CLEM(PENNSVILLE R.C.)と印刷されている。CLEM会長もウイットに富んだ方だ。

是非THE ROTARIANの表紙に八月号の艶やかな三浦布美子さんの藤娘に代って、PAST PRESIDENT JACK DAVISと

第1回合同地区委員会で挨拶を述べる伊藤恭一ガバナー

PRESIDENT CLEM RENOUFの間に立ったGOVERNOR JACK CLEMの写真を掲載してもらいたいものです。

(3) 公式訪問の偶感

僅か12クラブの公式訪問によって所見というまとまったものを申し上げるつもりはありません。一日も早く全体を知るべく創立年次の異るものを選んで訪問しました。自分の所属する大阪クラブへの訪問は気詰まりでしたが、他のクラブとの比較において、「おおらかすぎる」という批評を呈上しました。R.I.に対する報告の第1項に"MY GENERAL IMPRESSION"という項があり"おおらか"の英訳に "CARE FREE" という言葉を使いましたので、私の敬服する"用語学者"里井達三良さんに御意見を求めたら、反対にいい言葉だと自分のノートに書き止められて、こちらが面喰らいました。クラブにはそれぞれ特長があるのが当然で、何処を切っても同じ顔の出てくるお祭の「おかめ」の飴では発展するロータリークラブにはなりませんが、熱心なロータリアンの多いことは力強いことでした。

(4) 退会後もポール・ハリス・準フェロー

公式訪問の某クラブで昨年度二人の古い会員が事業上の理由で退会され、大人数でもないクラブで会長さんが二人の退会を大変惜しんで居られた。 このお二人はポール・ハリス・準フェローであり、退会時にも継続の意志を表明しておられたが、7月24日には本年度の寄付を完了されたことを承り、強い感銘をうけると共に一日も早くお二人の再入会が出来るよう祈っています。

(5) REACH OUT…ポスター

R.I.会長がテーマ或はメッセージをデザイナーに描かされたのは珍しいし、特に水色と緑色の配色は夏に適した構図です。もっと早くポスターに印刷すれば良かったが、大きさや予算等で私がためらって七月中には間に合わず残念でした。1クラブ5枚宛とし420枚、余分を入れ750枚印刷しました。2枚或いは3枚併列して掲げて頂いても面白いでしょうし、裏うちして持ち運びのできるようにしてもいいでしょう。

(6) 会員増強は素晴しかった。

1977～78年R.I.会員増強委員平島健次郎氏よりの「日本における会員増強」(1977.6.30～1978.6.30) 報告 (P.11に掲載) において、当地区は会員増強の増加数は293名(2,640名)で最大数であった。増加率はD-265の7.46%, D-259の7.39%に次いで5.90% (3.55%) であった。拡大に基くチャーター・メンバーを除くと増加数217名(1,487名)で第一位であり、増加率は4.37% (1.99%) で勿論第一位である。菅生直前ガバナーの御指導と各クラブの御努力の賜でありましょう。しかし菅生直前ガバナーは会員増強、増強とあまり言及されなかったのに、かかる好成績は当地区全会員の高い自覚によるものと思います。括孤内の数字は日本22地区の合計或は平均値であります。

(7) 青少年交換計画による受入学生のカウンセラー委嘱について

我々の青少年交換計画は非常に素晴しいものですが、大切な子女を異国の里親に預けるのもロータリーの印があるからです。過去の経験に鑑み、受入学生のカウンセラーになって頂く方の物心両面の御負担に対し感謝の言葉もありませんが、原則はクラブ会長より御指名頂くものですが、ガバナーよりカウンセラーに委嘱状を発行させて頂いて少しでも御労苦に対し感謝の意を表明させて頂きたい。

(8) ロータリーの友とFRIEND OF ROTARY

ロータリーの友は公式名簿に「認可されている地域機関誌」として記されているが、標

準クラブ定款第10条の「公認し指定したロータリー地域機関紙」ではありません。今回、理事会はアメリカ及びカナダ以外の国の会員は公式機関紙(THE ROTARIAN)の購読を続ける義務を免除され得るという規定があることも認めました。 従って従来通りTHE ROTARIANの購読は必須ではありませんが、ロータリーの国際性にかんがみTHE ROTARIAN を現在以上に多くの会員が購読されることを期待します。

一方英文THE ROTARY-NO-TOMO第8号（東京大会特集号）は一万五千部も発行され好評を博しましたが、今回FRIEND OF ROTARY と改称されることになりました。スペイン語でNO TOMOは少しこじつけですが「私はとらない」という意味ですから、これから一層よく売れるでしょう。単価も国内500円、SEA MAIL700円、AIR MAIL1,000円ですからクリスマス・ギフトにもお役に立つでしょう。

(9) SPEAKERS BANK

公式訪問の際、例会の卓話について、講師に困っていることを聞きました。手続要覧にも地区講演者サービス(DISTRICT SPEAKERS SERVICES) として（理72-73）奨励されており、従来も講師の登録制度がありましたが、更に一般的内容の講師として大クラブや古いクラブの方々に御奉仕を願い積極的に登録して頂きSPEAKERS BANK 266の名声を高めて頂きたい。

●新しいスライドができました。

R.I.では新しく「広報：活動しているロータリーのイメージ」というスライドを作製して、当ガバナー事務所へ送ってきました。

各クラブまたは各委員会などでご利用いただきますよう、ご入用の節はガバナー事務所へお申し込み願います。(日本語版テキスト付)

R.I.だより

●R.I.よりガバナーあての来信

貴地区からの最初のガバナー月信を受け取り、クレム・レ ヌーフ会長のメッセージが大きく強調されているのを拝見し、大変喜ばしいことと存じます。この一年間を通じてメッセージを継続されんことを願っております。

ガバナー月信は、貴地区内のクラブと貴方を結ぶ最も重要な通信連絡であります。立派な月信を作るために費やされた時間と努力は非常に価値あるもので、ガバナーの任務を容易にするのに役立ちます。月信を準備されるに当り国際ロータリー・ニュースや事務総長よりの書翰を資料としてご利用下さい。

第１回の月信を興味をもち拝読いたしました。今後も毎号お送りいただけるものと期待しております。

地区だより

●意義ある業績賞についてのお知らせ

委員長　直前ガバナー　菅生謙三

1．R.I.理事会（73—74）は、地区ガバナーが、その地区内のロータリー・クラブの意義ある業績を選んで、適当な認証（Certificate）方法をとるプログラムを設けた。

2．選定規準：当該事業は

1）その地域社会において、又はその地域社会のみに限らず、一般に重要なものと見られている問題を対象とすべきこと。

2）単なる金銭的奉仕でなく、当該クラブの大部分の又は全会員が直接関与していること。

3）他のロータリー・クラブも、当該クラブと張り合って実施し得るようなもの。

4）当該ロータリー年度に始められたことを要しないが、現に実施中のものであること、又は表彰されるロータリー年度に終えられたことを例証する資料をそえること。

5）いかなるクラブも、同一事業について

再度認証を受けることはできない。

3．選定手続

1）選考委員会

当地区では意義ある業績賞委員会として、その委員は既に7月1日付で委嘱され、去る6月10日の地区協議会で、地区組織図表の一部として内示され、更に7月1日付ガバナー月信No.1で正式に公表された。

その構成は、

委員長　直前ガバナー　菅生謙三
委員　パスト・ガバナー　平井常次郎
委員　パスト・ガバナー　藤沢元雄

地区ガバナーは職責上の委員である。

この委員会が、すべての表彰申請を受けることとなっている。

2）表彰申請書の委員会手許に到達すべき最終日を、10月1日とする。

4．本年度の選考方針

1）前年度は表彰申請クラブは、11クラブ、申請件数は 11件で、DAVIS前会長のテーマに添って、国際奉仕に関する業績を成るべく優先的に申請されるよう推奨し、選考の方針としても、国際奉仕に重点を置いたが、本年は RENOUF新会長の“手をさし伸べよう”のメッセージに従って、あらゆる部門の業績を広く選考対象としたいので、各クラブは少くとも1件の表彰申請をされんことを、切に希望するものである。

（1978．7．23 記）

●広報委員会、大阪、和歌山の新聞、放送各社との懇談会を開催

伊藤ガバナー主催の在阪新聞、放送各社との懇談会は7月19日㈬ 12：30よりクラブ関西に於て開催された。

伊藤ガバナーより就任のあいさつ、ロータリー全般にわたる概況説明の後、来賓の各社代表との間にロータリー広報に関する話題が広まり、懇談会は2時間余に及んだ。

当日は部門担当の菅生直前ガバナー、村田悦蔵氏の出席を得、菅生直前ガバナーより昨年度の広報協力に対しての謝意が述べられた。

つづいて和歌山県下の新聞、放送関係との懇談会は7月20日㈭和歌山商工会議所（アラスカ）に於て開催され、伊藤ガバナー、地元の藤沢パスト・ガバナーのあいさつにひきつづき、大阪同様2時間にわたった懇談会は有意義に終了した。

両日とも、ご多忙かつ炎暑の中をご出席いただいた各社代表の方々に厚くお礼を申し上げます。　広報委員（森口、安竹）記

地区委員会開催記録

第1回ローターアクト地区合同連絡協議会　7月2日㈰11:00～16:00
於大林ビル　参加者 105名
ホスト　大阪東ローターアクトクラブ

青少年交換委員会　交換学生送別会開催
7月4日㈫14:30～16:30
於大阪グランドホテル

世界社会奉仕委員会　7月7日(土)
於ロイヤルホテル

雑誌委員長会議 7月15日㈯ 12:00～15:00
於ロイヤルホテル

財団部門委員長会議
7月21日(金) 13:30～16:00
於ガバナー事務所

本年度の活動計画（Ⅱ）

●ボケーショナルサービス部門

担当パスト・ガバナー　藤沢元雄（和歌山）

この部門はロータリーの基盤であり、また主流ともいわれ、金看板ともいわれる重要な部門である。またむずかしいともいわれ、むずかしくないともいわれ、昔から色々の解説がなされている。しかし他のサービス諸団体にない唯一の自からの職業を通じてのサービスという特異性を持つロータリークラブの顔であることに間違いない。

レヌーフ会長が、メッセージ「手をさし伸べよう」の解説の中に「職場で自分の従業員、顧客、同僚、競争業者、及び供給業者にロー

タリーの精神を伝えよう。仲間のロータリアンに自分の職業上の高い道徳的目標を示そう。そして特に若人達が、終生有意義な仕事を立派に責任を持ってやり遂げられるように準備をさせよう」と指示しておられる。

私共の委員会は、この線に沿って次の計画を立てたい。

1）一年がかりで全会員に読みづらい「奉仕こそわがつとめ」をもう一度読んでいただこう。

2）職業奉仕採点用紙を

a）まず自分に照らして採点していただこう。

b）この採点の問題を、こんなに書きかえたらどうかと、日本人に適したものをつくって、地区委員あてに送っていただきたい。

3）職業奉仕週間が地区設定のものなので、R.I.が世界理解週間を同じ週に決定してきたので、今年は仮に10月の２日から７日の第１週に設定することを認めていただき、次期年次大会で正式に変更を決定して頂きたい。

4）次の競争計画を各クラブで計画していただきたい。なるべく具体的に…。

イ）「四つのテスト」をまず家庭で

ロ）親切競争を各職域で

ハ）職業奉仕事例集を各クラブで

●社会奉仕推進委員会

委員長　中西正二（大阪西）

A.　方　針

(1)　活動分野は環境資源、青少年、インターアクト、ローターアクトを除いた社会奉仕部門とする。

(2)　地区内各クラブの社会奉仕活動の立案実施について参考となる資料並びに情報の提供に努めると共に、奉仕活動の活性化をはかる。

B.　活動計画

(1)　地区内全クラブの社会奉仕活動状況を調査し、その結果を参考として全クラブに配布する。

(2)　地区協議会に於て、社会奉仕委員長の社会奉仕についての理解を深め、その活動意欲を刺激する。

(3)　地域社会の必要事項を調査するのに役立つ情報をクラブに提供する。

(4)　クラブ例会の卓話にふさわしい情報を提供する。

(5)　他の地区におけるクラブの模範となるような社会奉仕活動を調査し、参考資料として全クラブに配布する。

●環境資源委員会

委員長　田中嘉助（豊中）

A.　方　針

(1)　環境・資源の問題は、大自然の恵みに生かされている私たち人間にとっては、生死にかかわる重大問題である。

環境については、環境保全・公害防止・環境美化、資源については、資源愛護・省資源・省エネルギー等、私たちにとってきわめて重要な問題であることを認識することが必要である。

(2)　当委員会は、地区内各ＲＣが、その地域の実情に照らしてもっとも効果的な奉仕活動を計画・実施されることを期待し、その為に参考となる資料や情報の提供につとめる。

B.　活動計画

ポール・ハリス・フェロー

次の方々にポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。

佐々木清一（有田）		1978・6・19
菅生満江	（大阪北 菅生P.G.夫人）	1978・6・19
白井　勇（八尾）		1978・6・28
徳田正也（枚方くずは）		1978・7・10
田中貞続（貝塚）		1978・7・10
岩崎純一（東大阪中）		1978・7・12
今西幸雄（高石）		1978・7・13

(1) 各ＲＣの社会奉仕委員会の中に、環境資源担当の小委員会を創設し、発足して頂きたい。
（既に、設置ずみのＲＣを除く）

(2) 環境資源担当委員は、各ＲＣの会員に対し適当な方法をもって、環境資源問題の重要性について啓蒙運動をするとともに、その地域においてもっともニーズの多い効果的な奉仕活動を推進して頂きたい。

(3) 環境問題の中では、特に環境美化の問題、例えば“町に緑を、花いっぱい”運動をとり上げるとともに、各会員の職場、家庭の緑化と花づくりを推進するなどをおすすめしたい。

(4) 資源問題については、昭和50年３月に環境資源委員会から刊行された“浪費ひどすぎる、こうして物を大切に”のパンフレットを参考に、資源愛護運動をとり上げて頂きたい。

(5) 物を大切にの運動を推進するためには私たちロータリアンが率先して模範を示すことが必要である。
物に感謝する気持、“もったいない”という心持を、各自の職場や家庭で自ら実行して、行動で示すことが必要である。

(6) ロータリーの友１月号及び５月号で紹介され、大阪北ロータリークラブで実行されているノーポイ運動は、ぜひ各ＲＣでとり上げて頂きたいものである。

●青少年活動委員会

委員長　松田　稔（大阪天満橋）

（方　針）

(1) 地域社会の要請に応え得る青少年奉仕活動の推進を奨励する。

(2) 青少年活動週間（９月10～16日）を意義ある週間として充実することを奨励する。

(3) ライラ計画（ロータリー青少年指導者養成セミナー）の確立を目ざす。

(4) インターアクト、ローターアクト各委員との緊密な連携のもとに活動を推進する。

（事業計画）

(1) 各クラブにおける青少年奉仕活動の計画と現状の調査を行なう。

(2) ブロック別青少年奉仕委員長会議を開催し、方針について協議、懇談を行なう。

(3) ライラ計画の実施予定

第１回　９月29日㈮～10月１日㈰
御坊青少年自然の家

第２回　３月16日㈮～18日㈰
府立青少年海洋センター

第３回　５月25日㈮～27日㈰
府総合青少年野外センター

●インターアクト委員会

委員長　山中文和（大阪南）

活動方針

(1) 本年度は既成のインターアクトクラブの育成強化に重点をおき、そのためにはアクターと直接影響のある先生方との連係を密にすると共に、先生方に対する指導研修を強化したい。

(2) 提唱クラブのインターアクト委員の方々との連絡打合せを密にする。

(3) 海外研修もさることながら、国内での諸研修に重点をおき奉仕活動の推進をはかりたい。

(4) 20%増（２クラブ）を目標に、新インターアクトクラブの増設をはかりたい。

●ローターアクト委員会

委員長　津江孝夫（大阪南）

活動方針

(1) 国際ロータリー理事会が採択した（奉仕を通じて友情を）のローターアクトのモットーを活動の指針とする。

(2) クラブの活動力を強大にするため、常に会員の増強を図る。

(3) ローターアクトクラブの運営と活動の充実を図るため、ローターアクトに関する国際ロータリー理事会の方針声明、標準ローターアクトクラブ定款、細則、ローターア

クトクラブ役員必携等の勉強を通じて、各ローターアクトクラブ会員の意識の向上を図る。

(4) クラブの運営活動資金を金銭の多寡にかかわらず、自ら調達するよう指導する。

(5) 奉仕活動は形式に流れることなく、敬愛の心をこめて活動するよう関心を高め、奉仕の心の昂揚につとめる。

(6) 青少年奉仕活動の原点は、青少年と共に行動することである。したがって提唱ロータリークラブのローターアクト委員会は、提唱ロータリークラブとローターアクトクラブが共同で活動する奉仕計画を樹て、その活動を通じてロータリアンのローターアクトクラブに対する理解と関心を高めたい。

(7) 提唱ロータリークラブは少なくとも年に1回、提唱ロータリークラブの会長、ローターアクト委員会、青少年委員会の全委員とローターアクトクラブの全会員が出席して、ローターアクトクラブの活動計画と目標を協議する会合を開催するよう奨励する。

(8) 提唱ロータリークラブのローターアクト委員は、ローターアクトクラブの例会に必ず出席し、地区レベルの会合にも出席するよう奨励する。

(9) ローターアクトクラブの運営と活動に対して、助言し指導をする提唱ロータリークラブのローターアクト委員は、全委員が統一した指導方針のもとに活動しなければならない。そのためのインフォーメーションを実施したい。

(10) 本年度中に3クラブを拡大するよう努力する。

クラブだより

●大阪西RCと高雄西RC（台湾）との姉妹クラブ提携について

このたび、大阪西ＲＣと台湾、高雄西ＲＣとは姉妹クラブとして提携することになり、去る6月15日大阪西ＲＣより瀧沢副会長（現会長）を団長とする親善訪台団一行11名は、高雄西ＲＣの受証1周年記念並びに両ＲＣ姉妹結盟祝賀式典に出席し、姉妹クラブとして提携の同意を終えて帰国いたしました。

高雄西RC(高雄西区扶輪社)の概要

高雄西ＲＣは国際ロータリー第345地区(香港、台湾）に属し、1977年3月1日設立、同年5月19日RIよりの認証状授証で、創立満1周年を迎えられたところ、現会員数は37名、平均年齢47歳という非常に若々しいクラブで例会日は毎週木曜日午後6時30分、例会場は高雄市澄清湖圓山大飯店です。

提携までの経過の概要

本年2月27日(月)、大阪西ＲＣの例会に高雄西ＲＣの張瑞欽氏が出席され、高雄西クラブの意向として当クラブと姉妹クラブの提携をしたい旨の申し出がありました。

3月6日(月)、大阪西ＲＣ定例理事会に本件をはかり、田野国際奉仕委員長が折衝に当ることになり、4月5日高雄西ＲＣを訪問、提携推進を約して帰られました。

4月3日(月)、大阪西ＲＣ定例理事会に以上の報告があり、高雄西ＲＣでは5月の東京国際大会の帰路大阪西ＲＣを訪問とのことで、この姉妹クラブ提携を正式決定すると共に、来訪一行の歓迎会を催すこと、並びに6月上旬高雄における高雄西ＲＣ創立1周年記念式に大阪西ＲＣより訪台団を結成参列し、提携調印を行なうことに決定いたしました。

高雄西ＲＣの訪日御一行は会長の羅伝進氏以下8名で、5月21日夜来阪、翌22日大阪西ＲＣ例会に出席、バナー交換の後、同日午後5時30分よりホテル阪神15階サファイアの間において歓迎会が催されました。

当日は、菅生謙三ガバナーの特別御来臨を得て、大阪西ＲＣよりは瀧沢副会長、福田前会長以下12名が出席し、菅生ガバナーの歓迎スピーチのあと、出席者全員の自己紹介を以て相互の親善友好を深めました。

6月15日、高雄西ＲＣに於ては、高雄市澄清湖圓山大飯店にて授証１周年記念式並びに高雄西、大阪西両クラブの姉妹クラブ結盟式が行なわれることになり、大阪西ＲＣでは瀧沢副会長以下11名の訪台団が、同日12時30分伊丹国際空港を出発し、同夜６時30分よりの祝宴に出席いたしました。

この記念会は、高雄における東、西、南、北４ＲＣの合同例会を兼ね行われ、出席者は250名を越える盛会で、香港より第345地区ガバナーの来臨を得て盛大に催されました。

席上、高雄西ＲＣ羅伝進会長、大阪西ＲＣ瀧沢副会長は夫々両クラブの代表として姉妹クラブ結盟同意書に署名調印を交換いたしました。大阪西ＲＣよりは大阪にちなんで奈良の一刀彫の置物、大阪城の版画等をお土産として持参しましたが、当夜は訪台の一行は高雄西ＲＣ有志の方々により望外な熱烈歓迎を受け大変感銘いたしました。

（大阪西ＲＣ幹事　松岡　儀記）

敬　　弔

尾崎徳太郎君（大阪）　　７月16日

謹んで哀悼の意を表します。

●太平洋戦争戦死者の遺品、ロータリアンの手で33年ぶり親元へ

太平洋戦争屈指の激戦地、フィリピン・ミンダナオ島で戦死した日本兵の上着に入っていた名刺など遺品が、現地を訪れた大阪北クラブ会員柳原博さん（淀川善隣館館長）の手に託され、33年ぶりに日本へ戻ってきた。

柳原さんは去る５月25日フィリピン・ギンゴング市を訪れた際、同地のロータリアンであるC.ロドリゲスさんから「現地の人が、どういういきさつかわからないが遺品を持っており、家族に返してほしいと頼まれた」と１枚の名刺と伝票の紙片を、戦死の模様を簡単に英文で書きとどめた手紙とともに託された。いずれもかなり汚れてボロボロになっており、名刺は表に「水田忠太郎」、裏に万年筆で「朝鮮第44部隊緒方隊　水田×（判読不明）利」と書かれていた。

柳原さんが帰国後、厚生省援護局で調べてもらったところ、戦死したのは宇和島市大浦一区甲157の１、農業水田宇三郎さんの長男延利さんで、名刺の水田忠太郎さんは、宇三郎さんの兄、延利さんのオジであることがわかり、遺品は両親の手に渡された。

父宇三郎さん、母カホルさんは健在で、「戦死は公報で知らされたが、遺品はひとつもなかった。これで、やっと本当に息子の供養ができる」と話している。（６月27日付、読売新聞より）

●事務所変更

大阪柏原ＲＣ　６月26日より変更
（新）グランド千寿内（柏原市安堂町１－43　電話 0729－72－3335）

●例会日時、例会場変更

大東ＲＣ　８月15日㈫→８月17日㈭
豊中ＲＣ　８月８日㈫→８月10日㈭
豊中北ＲＣ　８月11日㈮→８月10日㈭
（豊中3ＲＣ合同例会をホテルアイボリーで開催のため）
和歌山ＲＣ　８月10日12:30PM→6:00PM
於県信ビル７Ｆ大ホール
大阪城南ＲＣ　８月18日㈮→８月19日㈯
和歌山南ＲＣ　７月28日㈮→７月29日㈯
於農協会館５Ｆ
８月４日㈮→同日6:00PM
於養翠園
東大阪中ＲＣ　７月24日㈪の例会を午後５時　花月に臨時変更

●年会費変更

大阪平野ＲＣ　210,000円→150,000円
東大阪中ＲＣ　170,000円→180,000円

●ビジター・フィー変更

有田南ＲＣ　1,200円→ 1,500円
大阪天満橋ＲＣ　2,000円→ 2,300円

日本における会員増強

MEMBERSHIP DEVELOPMENT IN JAPAN

1977. 6/30～1978. 6/30

地区	1977. 6/30		1978. 6/30		増加		%	創立		純増	
	クラブ	会員	クラブ	会員	クラブ	会員		クラブ	会員	会員	%
250	54	2635	54	2631		(−4)				(−4)	
251	55	3258	55	3298		40	1.23			40	1.23
252	65	2805	66	2876	1	71	2.53	1	30	41	1.46
253	73	3354	73	3378		24	0.72			24	0.72
254	57	2564	58	2651	1	87	3.39	1	24	63	2.46
255	56	2908	59	3083	3	175	5.02	3	85	90	3.10
256	62	3203	63	3298	1	95	2.97	1	36	59	1.84
257	62	3256	65	3359	3	103	3.17	3	87	16	0.49
258	84	6012	84	6144		132	2.20			132	2.20
259	67	3573	73	3837	6	264	7.39	6	164	100	2.80
279	55	2799	56	2880	1	81	2.89	1	29	52	1.86
260	74	4746	77	4901	3	155	3.27	3	89	66	1.39
261	83	4407	84	4523	1	116	2.63	1	25	91	2.06
262	49	2710	52	2862	3	152	5.61	3	86	66	2.44
265	52	3393	56	3643	4	250	7.46	4	137	113	3.33
266	**81**	**4970**	**84**	**5263**	**3**	**293**	**5.90**	**3**	**76**	**217**	**4.37**
267	53	2536	56	2661	3	125	4.93	3	82	43	1.70
268	50	2641	51	2695	1	54	2.04	1	28	26	0.98
269	42	2237	42	2306		69	3.08			69	3.08
270	80	4221	82	4426	2	205	4.86	2	79	126	2.99
271	47	2578	47	2615		37	1.44			37	1.44
273	72	3597	75	3713	3	116	3.22	3	96	20	0.56
合計	1373	74403	1412	77043	39	2640	3.55	39	1153	1487	1.99

国際ロータリー第266地区

ガバナー 伊藤恭一

〒530 大阪市北区中之島5丁目3-68
ロイヤルホテル（549号室）
TEL. 06-443-4521

1978年7月 出席報告 (Attendance Report for July)

クラブ名	例会日	例会数	会員数	期初の会員数	期初との増減	出席 順位	出席 出席率	前月順位
有田	木	4	52	53	−1	1	100.00	1
有田南	火	4	28	26	+2	65	95.40	68
大東	火	4	47	47	0	29	98.92	1
藤井寺	土	5	42	42	0	57	96.11	82
御坊	金	4	68	68	0	25	99.20	1
御坊南	火	4	37	37	0	1	100.00	29
羽曳野	水	4	35	35	0	1	100.00	1
橋本	木	4	72	71	+1	1	100.00	1
東大阪	水	4	72	72	0	37	97.90	22
東大阪東	木	4	48	48	0	62	95.56	77
東大阪中	月	5	44	39	+5	1	100.00	1
枚方	火	4	53	53	0	44	97.55	47
枚方-くずは	水	4	37	37	0	52	96.62	65
茨木	水	4	58	57	+1	20	99.57	1
茨木東	木	4	47	46	+1	38	97.87	23
池田	水	4	66	66	0	56	96.19	49
和泉	水	4	72	67	+5	1	100.00	1
泉大津	金	4	68	68	0	67	95.12	56
泉佐野	木	4	58	58	0	80	92.54	79
門真	木	4	29	29	0	61	95.69	20
海南	水	4	71	69	+2	70	94.40	60
海南東	月	5	37	33	+4	39	97.84	55
貝塚	火	4	61	61	0	53	96.43	61
河内長野	金	4	59	56	+3	1	100.00	1
岸和田	水	4	78	80	−2	63	95.42	69
岸和田東	土	5	52	52	0	76	93.46	67
粉河	水	4	38	38	0	65	95.40	57
串本	火	4	38	37	+1	77	93.44	74
松原	火	4	52	52	0	51	96.63	30
箕面	木	4	52	50	+2	49	97.12	59
守口	水	4	62	62	0	59	95.90	62
那智勝浦	金	4	42	42	0	78	93.26	83
寝屋川	金	4	50	50	0	68	95.00	71
大阪	金	4	300	302	−2	83	90.22	84
大阪阪南	火	4	76	76	0	1	100.00	1
大阪東	木	4	109	108	+1	40	97.80	66
大阪東淀	月	5	50	50	0	1	100.00	52
大阪平野	木	4	44	44	0	42	97.73	75
大阪城南	金	4	63	63	0	19	99.60	1
大阪城東	金	4	52	50	+2	21	99.51	54
大阪柏原	月	5	31	31	0	23	99.31	34
大阪北	水	4	188	186	+2	69	94.81	72
大阪南	火	4	152	152	0	75	93.51	70
大阪難波	木	4	60	60	0	1	100.00	18
大阪南西	月	5	48	48	0	73	94.04	53
大阪西	月	5	94	93	+1	43	97.62	43
大阪大淀	木	4	48	48	0	45	97.40	35
大阪西北	火	4	68	68	0	30	98.90	26
大阪西南	水	4	90	85	+5	1	100.00	1
大阪心斎橋	土	5	58	57	+1	24	99.29	25
大阪城北	水	4	37	35	+2	46	97.30	46
大阪住之江	月	5	47	47	0	1	100.00	1
大阪住吉	金	4	83	83	0	79	93.19	81
大阪天満橋	土	5	76	76	0	1	100.00	1
大阪梅田	火	4	38	38	0	1	100.00	1
大阪淀川	金	4	77	77	0	31	98.67	38
堺	木	4	113	113	0	60	95.88	76
堺東	火	4	49	49	0	28	98.98	44
堺南	月	5	71	69	+2	58	95.92	31
堺泉北	木	4	45	45	0	50	96.67	58
堺東南	木	4	49	48	+1	33	98.40	45
泉南	金	4	43	43	0	1	100.00	19
摂津	金	4	40	39	+1	81	91.40	32
四條畷	水	4	21	21	0	82	90.47	42
新宮	水	4	55	54	+1	48	97.17	37
白浜	金	4	51	50	+1	71	94.26	28
吹田	木	4	72	71	+1	17	99.65	1
吹田北	火	4	43	43	0	34	98.24	39
高石	火	4	59	59	0	26	99.14	36
高槻	水	4	63	61	+2	74	93.61	80
高槻東	金	4	42	42	0	22	99.41	24
田辺	木	4	69	69	0	72	94.06	63
田辺東	水	4	38	39	−1	84	90.06	78
富田林	木	4	60	60	0	27	99.08	21
豊中	火	4	63	63	0	54	96.37	73
豊中北	金	4	60	60	0	64	95.41	40
豊中南	木	4	47	47	0	32	98.42	64
和歌山	火	4	95	94	+1	41	97.77	33
和歌山東	木	4	106	106	0	1	100.00	1
和歌山南	金	4	73	73	0	18	99.63	27
和歌山西	水	4	47	45	+2	47	97.23	51
和歌山東南	土	5	55	56	−1	35	98.14	41
八尾	水	4	70	70	0	55	96.26	47
八尾東	金	4	41	41	0	36	98.13	50

合計	クラブ数	会員数	期初との増減	平均出席率
	84	5,254	+46	97.11

(COPY)

ROTARY INTERNATIONAL

Governor's Monthly Letter

TO THE CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 266

GOVERNOR : KYOICHI ITOH
OFFICE : ROYAL HOTEL (ROOM №549)
3-68, NAKANOSHIMA 5CHOME, KITA-KU, OSAKA, 530 JAPAN
TEL. 06-443-4521

NO. 4
Sep. 15
1978

手を さし伸べよう...

REACH OUT...

クレム・レヌーフ
1978～79年度　国際ロータリー会長

各クラブ会長並びに幹事殿

もくじ

ベトナム奨学生特別支援に対する御礼……2
休むときには　休みましょう
伊藤恭一ガバナー……3
75周年記念計画はクラブの事業と
地区協議会を通じて……5
本年度の活動計画（Ⅲ）
拡大部門……5
ソウル地域大会委員会……6
世界社会奉仕委員会……6
マッチド地区委員会……6
青少年交換委員会……7
米山記念奨学会委員会……7
米山記念奨学会53年評議員会議の報告……8
第266地区米山奨学会寄付金累計表 ……9
第266地区 IAC 78～79年次大会……10
例会日変更等のお知らせ……11
8月出席報告……12

CONTENTS

Governor's gratitude for special support for Veit Namese Scholarship students ……2
Governor's message ……3
The 75th-anniversary Committee planning through Club activities and District Assembly ……5
Plans of District Committee activities for New Rotary Year —Ⅲ—
Extension Committee ……5
On To Seoul Committee ……6
World Community Service Committee…6
Matched District Committee……6
Youth Exchange Committee ……7
Yoneyama Memorial Foundation Committee……7
Report on Council of the Yoneyama Memorial Foundation ……8
Contributions to the Yoneyama Memorial Foundation ……9
District Conference of Interact Clubs held ……10
Notice of Change of Weekly Meetings ……11
Attendance Report for August ……12

ベトナム奨学生特別支援に対する御礼

ガバナー伊　藤　恭　一

前ロータリー年度において、菅生ガバナーは3月30日付で、各クラブ会長にベトナム奨学生に対する特別支援計画について、ご賛同を求められました。菅生ガバナー月信第12号（5月15日付）において、本件の〝お知らせ〟を行い、更に菅生ガバナー月信第14号（6月30日付）において、ベトナム奨学生特別支援計画について説明され、地区米山記念奨学会委員会の実施事項を報告しておられます。

その後状況の変った事項がありますので、報告いたし、ガバナーとして多くのクラブの御協賛と多くのロータリアンの御據出に対し、衷心御礼を申し上げる次第です。

対象留学生のうちクアック・ロック君（世話クラブ・大阪住吉）は、引き続き大学院博士課程で勉学して居りますが、別途本人の申請していた本年度国費留学生（文部省）に採用されましたため、ロータリーの好意に心から感謝しつつも、今後のベトナム留学生の国費留学生制度の適用のため、心ならずも今回の特別奨学金を辞退する決意をし、大阪住吉R.C.より鄭重な謝辞と共に84万円の返金がありました。従って、今年度実際に支給したのは、グェン・ミン・ベトソン君に対する2カ月分14万円のみとなりました。8月14日現在は実質支給の14万円の他、送金手数料と預金利息を加除し、2,688,358円が現在高であります。

今回の特別支援計画に基く拠出金は、殆ど全額支出することなく繰越しましたが、協賛して頂けなかったクラブもありますし、又本年分のみならず次年度分、或は次々年度分迄も拠出して下さったクラブもあります。

私は協賛して頂けなかったクラブも米山記念奨学会に対する寄付金には充分協力頂いているものと信じます。

尚、本ロータリー年度になって、前年度分として大阪淀川より38,500円を送金して頂きました。更に数クラブより本年度分として、新たに送金を頂きましたことをも報告します。

何れに致しましても今回の特別支援計画は人道上の原点からも協賛して頂いたものと存じますが、斯る問題は一地区一R.C.の問題ではなく、米山記念奨学会本部として検討されるべき問題であります。このまま新にベトナム留学生を受け入れられる以上、所定期間経過後の問題を解明せられなければ、米山記念奨学会自身に由々しき問題を生起するものであることを、本月信を借りて表明することは筋違いであることを承知の上で、当地区会員と共に、理事長湯浅恭三氏に申し上げる次第です。

尚、本年度評議委員会は8月29日東京で行われましたが私は公式訪問のため欠席致しましたが、出席された地区委員長中村健会員より本月信で報告して頂きました。

ガバナーだより

休むときには　休みましょう

ガバナー　伊　藤　恭　一

こんなに暑い夏は始めてですね。私は公式訪問スケジュールを立てるに当って、お盆に十日間休もうと決めていました。それは高校野球で大阪か和歌山のチームが優勝戦まで残るという予感と、お盆の佛事を勤められる方々が多いのと、私事で申し訳ないが子供、孫共全部を箱根に集めて二、三日休養しようと考えたからに他なりません。案の定ＰＬ学園が優勝するという偉業達成を衷心喜ぶものです。

９月は青少年活動週間であり、地区委員会においても種々計画しておられますので、各クラブの積極的参加を期待します。

10月第一週は地区職業奉仕理解週間ですが、今回手違いで藤沢パスト・ガバナーの御執筆のお願いを失念しましたが、10月15日第５号に一筆頂くことになっています。

(1)　R．I．理事ノミニーの選出方法について

R.I.　細則第10条第３節(a)によれば、理事の指名は、次に規定するように、ゾーンによってこれを行うことになっています。（日本は260，261，262，263，265，266，267，268，269，270，271，273の12地区をもって第３ゾーンを構成し、第１ゾーンはそれ以外の地区をもって構成する）

1.当該ゾーン内のクラブ選挙人による国際大会における投票によって行う方法
2.当該ゾーン内のクラブによる郵便投票によって行う方法
3.指名委員会手続によって行う方法
4.理事会によって行う方法

の４方法がありますが、我々もR.I.細則に正しく則り、且つR.I.理事会も推奨している第３の指名委員会制度に移行するのが適当と考えます。ただ、手続上長時間を要するので、本月信において大要を説明し、当地区としては来年４月６～７日に行われる地区大会において決議し、R.I.　事務総長に訴願する必要があります。

本年５月東京国際大会に於て第３ゾーンから向笠広次氏（中津）が理事に指名されましたが、1980年の国際大会において、第１ゾーンより理事が指名されます。そして1982年の国際大会に於て、上記要領により決議される指名委員会制度により理事が選挙せられることになっています。

実際上はこの指名委員会手続については、地区クラブ・サービス部門の規定委員会において審議して頂き、部門担当の菅生直前ガバナーの承認を得て地区諮問委員会を経て地区大会決議案が決定せられることになるでしょう。

日本が第１、第３ゾーンに改編されてからの理事としては、74～76年度の原田秀雄氏（大阪北)、76～78年度の竹田恒徳氏（東京北）、そして現在の向笠理事となっています。

(2) RENOUF会長の横顔

REACH　OUT…（手をさし伸べよう…）のメッセージのフォールダーにはクレム　レヌーフと書いてあります。御本人に貴方の姓はどう発音するかと聞いたら、レノフでもありレヌフとも聞えるが、レヌーフではなかった。

ザ・ロータリアン７月号の“ROTARY　DOWN UNDER”の編集長MR.　H.　P.HENNINGHAMの筆になるQUIET　DYNAMO　FROM　DOWN UNDERによるとRENOUFの発音は最初のシラブルにアクセントがあり、第２のシラブルは殆ど中性母音として発音するとあります。従って*Ren-off*であり、*Ren-oof*　ではないようです。

人の名を各国語で表示することはむつかしい問題が多いので、今日迄私は会長を日本語で表示せずRENOUF　で押し通しました。最も重要な会長メッセージの日本語の表示が誤っているとは云いたくないが、RENOUF　を発音される場合に上記の正しい発音記号に基き発音して頂きたい。

彼のスピーチを国際協議会で２度、東京大会で２度聞きました。強く印象に残るのは文学的表現が多く、表現にとらわれて本論を聞きもらすことがあったことと、大変な早口ということでした。国際協議会の行われたBOCA　RATON のホテルで「貴方のスピーチは早やすぎる、少なくとも英語国でないガバナーが半分近く居るのだから、もっとゆっくり話してくれ」と申入れたら「注意有難う、東京大会ではゆっくり話そう」と云って居られたが、やはり東京のスピーチもお聞きの通り早口でした。

(3) 「ロータリーは子供を擁護する」

月信第3号に掲げましたガブリェラ　ミストラル女史の詩の原文をさがし求めましたが入手出来ず、R.I. に問い合せた返事の詩は次の通りです。但しロータリーで訳したものでUNICEF　とドイツのSTERN 誌の共同で発行された英文から引用されたものの由です。公式訪問した3、4のクラブで原典を得られればお知らせすると申し上げたので、スペイン語文を記載します。

Somos culpables de muchos errores y muchas fallas, pero nuestro peor crimen
es abandonar al niño,
descuidando así la fuente de la vida.
Muchas de las cosas que necesitamos
pueden esperar. El niño no.
Es ahora cuando sus huesos se están formando,
su sangre produciéndose
y sus sentidos desarrollándose.
A él no le podemos contestar "Mañana."
Su nombre es "Hoy."

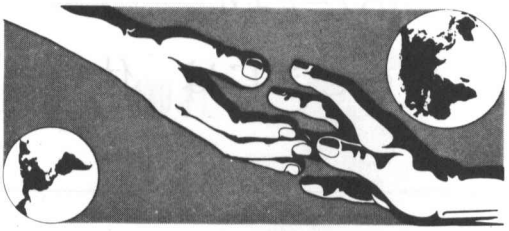
「ロータリーは子供を擁護する」というスローガンも、UNICEF　の「国際児童年」も21世紀を担う若者に期待する所大ですが、日本政府も明年8月に愛知県で「世界と日本のこども展」（仮称）を行うことを決定しました。5月5日の「こどもの日」前後の児童福祉週間、8月の夏休み期間、11月20日の児童権利宣言記念日を中心とする期間に各種の行事が行われ、記念事業の予算規模を255億円にし、国際児童年のスローガンを公募する等の発表がありました。既に、日本ユニセフ協会から種々の印刷物が発行されていますが、「ロータリーは子供を擁護する」のスローガンと直接関係する印刷物をガバナー事務所で入手して、各クラブにお届けいたします。

特に「国際児童年1979」のシンボル・マークは既にデンマークのデザイナーの作品が選定され、国際児童年事業推進会議（総理府内）が管理しております。

尚、ユニセフの幾つかのスローガンがありますが、お目にかけましょう。

〈世界の子供に夢と希望を〉
〈16億の未来が　あなたの手に〉
〈走っておいで世界の子供〉
〈手をさし伸べよう　世界の子へ〉
〈はばたけ！世界の未来たち〉
〈夢とパンを世界の子に〉

今日の日本からすれば「飢餓救済」といっても何処のことだと思う位に恵まれた我国の事情です。



クレム・レヌーフRI会長のテーマ

敗戦直後からの数年間を我々が忘却してしまっては国に命を捧げられた方々に本当に申し訳ないことでしょう。

私がRENOUF 会長が3H計画を発表された時に痛感したことは、「先に越された、この運動こそは日本人が、今日こそ実践せねばならぬものだ」でした。

(4) ローマ大会に参加しましょう。

明年6月10日から13日まで、イタリーのローマで国際大会が行われます。当地区からも、一人でも多くの方々の参加を期待して居ります。勿論この国際大会に参加されて前後にヨーロッパ各地の観光視察されるものと思いますが、来年の当地区の地区協議会が6月23日（土）に行われる予定ですので、次年度の会長、副会長、四大奉仕委員長、青少年奉仕委員長、及び幹事（一般的に理事予定者）は地区協議会の出席義務者となりますので6月23日に必ず出席出来るよう帰国して頂き度い次第です。ガバナーからも旅行計画を樹立している旅行社にはこの旨伝えるつもりですが、各クラブ会長、幹事さんは念頭において頂き指導して下さい。従って早目に出発され、観光をすまされた後大会に心落ちつけて参加して頂きたい。尚、単身で参加され且つ、英語或は伊語を話される方は是非ボランティアとして補助S.A.A.をお引き受け頂きたいと思います。

既に「ロータリー宿泊、登録事務所―ローマに所在」から宿泊、登録申込書が参っております。全く単独で参加される方は早目に申込みホテルの予約の要があります。旅行社の計画に基いて参加される場合は旅行社がホテルを仮予約しているかも知れませんが、何れにしても登録は必要ですので申込書は必要と存じ、既に500部の追加送付を要求して居ります。尚、当地区ローマ大会行委員会委員長の伊藤英吉氏は大阪駐在のイタリーの名誉総領事であります。イタリー名誉総領事館（伊藤忠商事ビル内）に若干の資料もありますので御利用下さいとのことです。

R.I.だより

●75周年記念計画はクラブの事業と地区協議会を通じて

歴史的な創立第75周年を迎えるに際し、国際ロータリーは、各報道機関により広範に取材、報道されることになります。世界中の人達が、この記念すべき期間中、ロータリーに関心を注ぐことになるのであります。

この記念すべき年を迎えるに当って、意義あるロータリー提唱の事業や記念プログラム、活動などを実施することは、ロータリーの人道的な物語を独特な活動でもって報道することになり、ロータリーを、その地方ばかりでなく広く世界的に広報することになるのであります。それらの活動や、その他の75周年を迎えるに当っての目標を立派に達成させるために、貴地区並びに各クラブの75周年記念委員長が直ちに計画に乗り出すように要請して下さい。

国際ロータリー理事会では、各地区協議会においてロータリーの創立75周年を祝う計画を協議するように各地区ガバナーへ要請しております。1978～79年度の地区協議会は、その年度に続く記念すべき年における目標、組織、祝賀の内容を確立させる基盤を作り、75周年記念活動の成功への鍵を握る会合となります。地区ガバナーとして皆様は、

(1) 各クラブの会長が直ちに、75周年記念委員長を任命するように奨励し、

(2) 貴地区75周年記念委員長を地区協議会に招いて、75周年記念プログラムを実演させ、

(3) 随意ということにはなっておりますが、各クラブの75周年委員長が今年度の地区協議会には参加できるように手配する。(各クラブの委員長もこの協議会には参加するように奨励することを含む)

貴地区協議会において、この75周年に関連する意義ある模範的なプログラムや展示などを示し見せることができるようにするため、できるだけ早目に地区協議会の準備に着手して下さい。(RI 事務総長書翰より)

●在日本財団推進諮問委員任命さる
藤沢元雄パスト・ガバナーが委員に！

さきほど、ロータリー財団管理委員会により、5名の卓越したロータリアンが在日本財団推進諮問委員に任命されました。それらロータリアンのご氏名は次の通りです。

委員長	**岡野正雄**	第279地区
委員	**藤沢元雄**	第266地区
	伊藤義郎	第251地区
	木本茂三郎	第258地区
	田中丸善三郎	第270地区

地区だより

本年度の活動計画（Ⅲ）

●拡大部門

担パスト・ガバナー　当　平井常次郎（大阪南）

拡大部門における新クラブ結成の作業については、いろいろと隘路があり、また会員各位の間のヒューマンリレイションも作用してなかなかスピードが出ない。

昨年度四條畷クラブの誕生するまでに、大東クラブにおいては4、5年間にわたって苦労を積まれた上の成功であった。今年度において最も有望で具体的に進んでいるのは、和歌山東クラブでの努力であって、おそらくは遠からず和歌山北クラブの結成が期待されている。

大阪西クラブも大阪市の港区、大正区の地盤に新クラブについての意欲的な検討がつづけられている。高槻クラブの高槻西、住吉クラブの阿倍野、この二つの新生についてもまた引続き調査が進められている。拡大部門の委員間では、以上のほかにも1、2の検討を進めている。

昔の如く親クラブがテリトリーを割譲せずとも、同一地域内に新クラブ結成が認められている現在ではあるが、その底には経済不振の世相が潜んでいるのかも知れない。

●ソウル地域大会委員会

委員長　木村五郎（大阪）

1979年９月20日より23日にかけて、韓国ソウル市に於て開催予定のアジア地域大会に、日本より2000名の会員に出席していただくことを目標にされている伊藤ガバナーのご意向に従い、当 266地区より出来る限り多くの方がたが出席していただけるよう努力することを、当委員会の活動目標にしたいと思います。

１．266地区より最低500名の会員に出席していただく。当地区内84ＲＣ会員5000名の約１割を目標にする。

２．国際ロータリーに出席奨励に対する宣伝活動を依頼する。

①国際ロータリーニュース、或は公式刊行物に関係記事掲載を依頼する。

②ソウル市に関する一般情報、宣伝パンフレットの作成。

③韓国観光用スライド、或は16ミリフィルムの用意。

３．地区内に於ける活動

①スピーカー、アトラクションを含めた大会プログラム決定次第、クラブ会報に情報を知らせる。

②韓国大使館、領事館に韓国紹介の卓話を依頼する。

③韓国に関係のある内容の卓話を依頼する。

④日本航空、大韓航空より韓国紹介のパンフレットを入手、配布する等援助をお願いする。

⑤旅行会社にもタイアップして宣伝の援助を願う。

⑥例会に随時出席、奨励を行う。

⑦例会場入口にポスターを掲げる。

⑧大会パンフレット、登録、宿舎申込用紙の配布。

●世界社会奉仕委員会

委員長　柳原　博（大阪北）

方針と活動計画

１．前年度実施のことなどの推移も無視出来ないので、まず第１に全クラブに対して、本年度各クラブの意向をアンケートによって打診する。

２．アンケート結果を分析し、本年度の基本方針、事業規模等を確立する。

㈠各クラブ単独実施をすすめる。

㈡地区合同行事参加希望をつかんだ上で事業内容を検討する。

㈢昨年度実施のフィリピンの援助事業のその後の情報を収集する。

㈣その上で継続的援助が必要なケースがあれば、地区としてどのような援助が出来るかを検討し、その効果が十分発揮出来るよう努力する。

●マッチド地区委員会

委員長　飯沼　剛（堺）

1976～77年度より３カ年計画として始まった当第 266地区とアメリカ、ペンシルバニア州の第737、739、741、743地区とのマッチド地区プログラムの交流は、関係者の努力にも拘らず、余り大きな成果を挙げていない。

（活動計画）

先のペンシルバニア訪問によって相手地区の実情を可成理解した。また私達の努力不足で、意外なところに手掛りがあることも判明した。例えば日本人が会員となっているＲＣとしては Ambler(743)、Newtown(743)、Harrisburg(739) があり、日本の他地区からの交換学生がお世話になっているクラブとしては Emmaus(743)、Honesdale(741)、Tunkhanook(741)、Wilkes-Barre(741)、Wellsboro(741) の各クラブがあり、今年度８月より当地区の受入れる交換学生のマザー・クラブとしては Muncy(737)、Perkasie (743) がある。

そこで次のように計画した。

1．現在既に成立しているマッチド・クラブはそのまま継続する。委員長の交替によって断絶した例もあるので、強力にプログラムを次の段階へ進める。

2．従来はこのプログラムに参加しないクラブが多かったが、大会決議の精神に従い全クラブが参加し、相手地区の全クラブに手紙を出すよう要請する。その為に今年度は次のようにブロック別に分れて夫々地区委員の担当を決めてお世話する。

737地区各ＲＣ ― 大阪府北東部20ＲＣ　担当　小松
739 〃 ――― 大 阪 市 内22ＲＣ　〃　飯沼
741 〃 ――― 大阪府東南部23ＲＣ　〃　左近
743 〃 ――― 和 歌 山 県19ＲＣ　〃　小島

3．本年度は最後の年であるので上半期に全力を注ぎ、少なくとも２～３回手紙を出してもらうよう努力する。

4．ペンシルバニア州に対するマッチド・クラブ計画は本年度で終了するので、その後の交流は各クラブの自由に委す。

●青少年交換委員会

委員長　中田康仁（大阪南）

受入学生

1．本委員会は本年度次の５名の交換学生の受入れを決定した。

ウェンディ・ロマス　第795地区(アメリカ)
ジョアン・ボーマン　第504地区(カナダ)
スーザン・ハウス　第737地区(アメリカ)
バーバラ・ベイヤー　第743地区(アメリカ)
クリステル・ビアンキ　第545地区(アメリカ)

2．以上の諸君は８月18日に来日、向う１カ年間を次の通りホストすることを決定した。

ウエンディ・ロマス　大阪西ＲＣ
ジョアン・ボーマン　大阪東ＲＣ
スーザン・ハウス　東大阪ＲＣ(ホスト)
東大阪中・東大阪東ＲＣ(コ・ホスト)
クリステル・ビアンキ　堺RC(ホスト)、堺東堺南・堺泉北・堺東南ＲＣ(コ・ホスト)
バーバラ・ベイヤー　和歌山ＲＣ(ホスト)

3．以上の交換学生の他、現在甲南女子高校に留学中のオーストラリア第980地区リン・オドーネルは、引続き大阪ＲＣのホストにより明年１月まで滞在する。

4．昨年８月より留学中のカレン・タッカー及びジェフ・ギールセンは所定の課程を終え、本年７月13日夫々帰国した。

派遣学生

1．大阪北ＲＣより第 504地区(カナダ)プリンスジョージＲＣへの派遣学生西谷トモ子は本年７月30日帰国した。

2．明年１月より始まるオーストラリア地区への派遣学生について目下募集中であり、現在、若干名の応募者を受付けている。

なお、本委員会は６月２日第１回会合を開催し、前年度の懸案事項の引継ぎを完了すると共に、本年度に対する基本方針を決定した。

●米山記念奨学会委員会

委員長　中村　健（箕面）

方針と活動計画

(1)　米山奨学生との対話の機会を増やし、その希望を聞き、実情を把握するために、従来通りなるべく回数を多く奨学生集会を開催する。また、カウンセラー会議を同日に行なう場合は、カウンセラー各位に２時間程度早く出席を求め、奨学生達の出席以前にカウンセラー会議を終るよう心がける。

(2)　あらゆる機会をとらえてロータリアン各位に米山奨学会の実情をお伝えし、普通及び特別寄付金の増収をはかるため、下記のような方法をとりたい。

㈠ＩＣＧＦでは、当委員会のためスピーチの時間を予定して下さる慣例が定着しているから、本年もぜひお願いして、合計10組のＩＣＧＦに地区委員が１人２回の割で出席させていただいて、現況報告と共に寄付金の増額を懇請する。

㈡上記の場合、できる限り米山奨学生にも出席を依頼し、短時間でもそのスピーチ

を求めて、ロータリアン各位の関心を促す。

㈠米山週間は勿論、随時積極的に各ロータリークラブの例会に出席させていただいて、奨学会の実情をお話しし、理解と寄付金の増額を求める。この場合も、学業の妨げにならぬよう注意しながら奨学生に依頼して同行していただきスピーチを頼む。

㈡今まで米山奨学生を預ったことが少ないような地域とクラブなどに上記㈠のような機会をなるべく多く持つよう努力する。また、そのような地域にある大学へアプローチして、次年度の米山奨学生募集の時に応募する学生を多く推薦していただくよう勧奨する。

㈢1万円以上の特別寄付金を得た時は、その都度、当該寄付者に感謝の手紙を出す。

㈣年度初めに地区全ロータリークラブの米山委員長又は、それに代わる人に集まっていただく大集会を1度開催して、米山の現状を説明し協力を求める。その時には奨学生も2、3名出席していただいてスピーチをしてもらう。

上記の努力を重ねて、新年度の米山募金の目標は、前年度を上回る数字におきたい。

●米山記念奨学会　53年度評議員会議の報告

委員長　中村　健（箕面）

本年度の評議員会議は、去る8月29日、東京のパシフィックホテルで開催され、当地区からは原田副理事長、平井理事、伊瀬GNおよび中村委員長が出席しました。

会議内容のうち主なものは：

1、52年度事業報告

イ、年間収入　普通寄付金は前年度より8%増、特別寄付は44%増であった。（総計で前年度より23%の著増）寄付金がこの年度中のみで2000万円を超えた5地区（258、266、265、259、270）では、すべて特別寄付が普通寄付を大巾に上回った。

ロ、年間支出　奨学生関係費は前年度より約300万円の支出増。事務関係費は、前年度より約230万円の支出増となった。総支出額にしめる事務関係費の比率は13.25%で過去に比して最低となることを得た。このペースでいけば、2、3年のうちに事務関係費のすべてを財産運用利子収入でまかなえる可能性がでてきた。

2、53年度収支予算

イ、年間収入　普通・特別寄付および財産運用収入をあわせた総収入予算は前年度決算額より僅かに低いが、実際には特別寄付が上回って、年間収入は予算数字を相当超すだろう。

ロ、年間支出　奨学生関係費は54年度奨学生250名×月支給額7万円の想定。

3、理事会決定事項

54年度奨学生募集要項のうち“奨学金の種類とその支給期間”を次の通り決定。

(1)　YD奨学金　大学院博士課程在学者、入学時起算3年以内。

(2)　YM奨学金　大学院修士課程在学者、入学時起算2年以内。

(3)　YU奨学金　学部3、4年在学者、3年次起算2年以内。

(4)　YDR奨学金　博士課程終了後学位取得のため引続き在学者、1年以内。

(5)　YR奨学金　大学院研究生、1年以内。

4、その他

◎米山財団に対する特別寄付免税の件は、10月1日から許可になる可能性大。

◎“功労者バッジ”は額になって壁にもかけられるので好評。

なお、詳細は委員長にご照会ください。

第266地区米山奨学会寄付金累計表

1978年6月30日現在

クラブ名	会員数	普通1名当り	普通寄付累計	特別寄付累計	合計	米山%	ロータリー財団%
有田	53	2,000	885,800	465,720	1,351,520	2,500	1,900
○有田南	26	2,000	24,000		24,000	100	
大東	50	4,000	722,000	220,000	942,000	1,800	3,100
藤井寺	43	2,500	370,250	652,510	1,022,760	2,300	3,000
御坊	68	3,000	1,111,100	30,500	1,141,600	1,600	2,700
御坊南	36	3,000	164,000		164,000	400	500
羽曳野	35	3,000	460,000		460,000	1,300	1,000
橋本	72	2,000	925,100	524,000	1,449,100	2,000	2,800
東大阪	72	2,500	1,316,400	1,328,000	2,644,400	3,600	4,000
東大阪東	47	2,000	640,000	130,000	770,000	1,600	1,800
東大阪中	39	6,000	429,250	15,000	444,250	1,100	2,300
枚方	51	3,000	927,950	400,000	1,327,950	2,600	2,400
枚方・くずは	37	1,500	177,000	56,000	233,000	600	900
茨木	60	4,000	1,172,250	805,000	1,977,250	3,200	3,900
茨木東	45	4,000	379,000	283,000	662,000	1,400	4,000
池田	67	4,000	1,158,100	1,676,000	2,834,100	4,200	5,600
和泉	69	3,100	1,084,700	1,121,000	2,205,700	3,100	2,400
泉大津	67	2,500	1,126,700	100,000	1,226,700	1,800	2,600
泉佐野	57	4,000	1,131,000	158,000	1,289,000	2,200	1,600
門真	29	1,500	315,850		315,850	1,000	1,900
海南	70	4,000	1,217,050	517,121	1,734,171	2,400	2,200
海南東	33	2,000	129,500		129,500	300	1,200
貝塚	63	2,000	876,700	981,800	1,858,500	2,900	3,200
河内長野	56	2,500	898,650	690,000	1,588,650	2,800	3,500
岸和田	79	2,000	1,171,350		1,171,350	1,400	4,000
岸和田東	52	3,000	224,500		224,500	400	5,100
粉河	38	3,000	456,250		456,250	1,200	4,100
串本	38	1,000	107,500		107,500	200	1,100
松原	51	3,000	1,162,500	52,000	1,214,500	2,300	2,700
箕面	51	3,500	493,550	756,500	1,250,050	2,400	3,200
守口	62	3,000	1,065,800	285,500	1,351,300	2,100	2,500
那智勝浦	37	4,000	674,800	70,285	745,085	2,000	2,300
寝屋川	49	3,000	695,700	157,000	852,700	3,000	1,700
大阪	308	1,500	5,136,250	1,995,000	7,131,250	2,300	2,100
大阪阪南	75	4,000	1,244,850	627,000	1,871,850	2,400	3,200
大阪東	109	2,000	1,845,000	3,979,250	5,824,250	5,300	3,600
大阪東淀	51	1,500	478,000	275,750	753,750	1,400	1,800
大阪平野	45	2,000	193,000	1,117,000	1,310,000	2,900	1,700
大阪城南	63	2,000	777,300	418,000	1,195,300	1,800	2,100
大阪城東	50	3,000	380,250	380,000	760,250	1,500	2,000
大阪柏原	32	4,000	438,000	117,000	555,000	1,700	2,100
大阪北	187	2,000	3,224,000	3,814,700	7,038,700	3,700	2,700
大阪南	154	2,000	2,880,750	2,055,000	4,935,750	3,200	3,700
大阪難波	50	4,000	266,500	300,000	566,500	900	1,200
大阪南西	48	2,000	265,000	10,000	275,000	500	700
大阪西	92	3,000	1,666,100	1,690,000	3,356,100	3,600	2,800
大阪大淀	51	4,000	645,500	1,000,000	1,645,500	3,200	3,600
大阪西北	70	2,000	726,750	173,000	899,750	1,200	2,300
大阪西南	87	2,000	1,093,300	2,427,000	3,520,300	4,000	3,500
大阪心斎橋	54	3,000	601,500	2,320,930	2,922,430	5,400	3,300
○大阪城北	35	2,000	36,000	20,000	56,000	100	
大阪住之江	46	3,000	325,500		325,500	700	1,600
大阪住吉	85	3,000	1,438,600	230,000	1,668,600	1,900	2,000
大阪天満橋	70	2,000	915,700	470,000	1,385,700	1,900	2,600
○大阪梅田	40	3,000	71,000		71,000	100	
大阪淀川	77	2,000	1,194,700	142,000	1,336,700	1,700	2,100
堺	115	2,000	1,967,400	1,697,410	3,664,810	3,100	4,300
堺東	49	3,000	467,500	352,000	819,500	1,600	1,800
堺南	70	4,000	1,430,950	2,836,150	4,267,100	6,000	3,900
堺泉北	46	4,000	501,000	114,000	615,000	1,300	1,900
堺東南	48	4,000	708,000	694,200	1,405,200	2,900	4,200
泉南	43	3,000	611,750	530,000	1,141,750	2,600	2,400
摂津	41	1,500	405,500	55,000	460,500	1,100	1,900
新宮	57	2,500	1,057,400	10,340	1,067,740	1,800	1,800
○四條畷	21						
白浜	50	1,500	674,900	563,000	1,237,900	2,400	1,700
吹田	70	2,500	1,062,750	1,316,500	2,379,250	3,300	2,700
吹田北	44	3,000	288,000	120,000	408,000	900	1,900
高石	60	2,000	751,400	1,620,000	2,371,400	3,900	2,800
高槻	60	2,000	927,150	692,586	1,619,736	2,600	2,600
高槻東	44	1,500	292,500	220,000	512,500	1,100	1,000
田辺	70	2,500	1,228,500	714,500	1,943,000	2,700	2,600
田辺東	41	2,000	192,000	288,500	480,500	1,100	1,000
富田林	60	4,000	1,251,900		1,251,900	2,000	2,500
豊中	64	2,000	1,078,100	832,677	1,910,777	2,900	2,600
豊中北	64	2,000	516,750	791,000	1,307,750	2,000	3,300
豊中南	49	4,000	777,350	682,820	1,460,170	2,900	2,900
和歌山	98	4,000	2,015,050	1,112,000	3,127,050	3,100	4,300
和歌山東	107	4,000	1,868,000	1,834,636	3,702,636	3,400	3,900
和歌山南	72	4,000	1,258,150	3,279,500	4,537,650	6,300	3,100
和歌山西	45	6,000	665,000	392,000	1,057,000	2,300	2,700
和歌山東南	57	3,000	568,500	300,000	868,500	1,500	2,700
八尾	68	3,500	1,152,700	1,375,000	2,527,700	3,700	2,300
八尾東	41	4,000	500,750	1,841,015	2,341,765	5,700	2,500
年次大会事務局				643,000	643,000		
合計	5,244		73,756,800	59,947,400	133,704,200	2,500	

註 (1) ○印は新設クラブです。

(2) 財団%は、1978年5月31日現在のものです。(1人当り、10ドルを100%として計算されています。)

(3) 米山%は、1人当り1,000円を100%として、計算しました。

参考までに、隣りの地区の実績を右に記します。

1978年6月末現在

クラブ名	会員数	普通1名当り	普通寄付累計	特別寄付累計	合計	米山%	ロータリー財団%
第265地区計(京福滋奈)	3,377		53,289,990	73,790,051	127,080,041	3,700	2,000

ポール・ハリス・フェロー

次の方々にポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。

松本正一(大阪)　1978・7・19
永井圭二(枚方ーくずは)1978・8・4
田中信人(吹田)　1978・8・14

●第266地区インターアクトクラブ78～79年次大会

インターアクト委員長　山中文和(大阪南)

8月19、20日の両日、富田林市PL教団第1練成会館を中心に、ホスト富田林IACとその提唱クラブ富田林RCの多大の奉仕により、地区内10クラブのインターアクターと、伊藤ガバナー、田宮PG、松田青少年活動委員長、津江RAC委員長、富田林市長、地区内RCの会長、幹事、青少年奉仕委員長、IA委員長、地区IA委員等多数ロータリアンの参加を得て、盛大なIA年次大会が開かれました。

第1日は9：00登録開始、大会はプログラムに従って進行し、伊藤ガバナーの「甲子園で行われている高校野球大会における若人の健闘をたたえ、同世代のインターアクト諸君に期待する」との挨拶はユーモアの中に多大の感銘を与えました。

「私達の郷土を美しく」のテーマによるスピーチコンテストや、海外研修報告のあと、13：00～16：00ゴミ缶の塗装と焼板の作業が行われ、伊藤ガバナーや松田委員長も若者と共に作業に参加されました。

夕食後は19：00よりBグラウンドでキャンプファィヤーを中心に歌に踊りに時の過ぎるのも忘れ、最後のフォークダンスには、ロータリアンも中に入って意気投合いたしました。

第2日は6：30起床、9：00より7つの分科会に分れて熱心な討議が行われました。

閉会式では、まずゴミ缶の優秀作品を表彰し、田宮PGより分科会の講評があり、山中地区委員長の閉会の辞、最後に来年度年次大会のホストクラブ「ひのくまIAC会長」に富田林IAC会長から、来年の年次大会への期待のことばがあって、2日間にわたる大会を無事終了いたしました。

第1日の午後の作業では、お互いの遠慮が先立って私語が多いなど、連携活動に活発性がなかったが、その夜のミーティングでは各自から反省のことばが飛び出し、第2日の終了時には皆の親睦感も深まり、共同感の増加による自主的な活動的雰囲気が生じて、大きな成果があったと思います。

この盛大な年次大会を行ない得たことについて、多大の奉仕をいただいた富田林IAC、富田林RC、会場を提供していただいたPL教団のみなさまに感謝すると共に、各IACの提唱RC、顧問の先生方、特にホストの顧問の先生方に心からお礼申し上げます。

地区委員会開催記録

財団奨学生委員会　8月4日（金）
15：00～16：00　於ガバナー事務所
青少年交換委員会　8月12日（土）
13：00～14：00　於清交社
地区指名委員会　8月16日（水）
14：00～16：00　於阪急百貨店
米山記念奨学会委員長会と奨学生懇談会
8月19日（土）
11：00～14：30　於ロイヤルホテル
世界社会奉仕委員長会議　8月19日(土)
14：00～15：30　於ロイヤルホテル
研究グループ交換委員会　8月28日(月)
14：00～16：00　於イトウビル
インターアクト年次大会　8月19～20日
於PL教団第一練成会館
ホスト・富田林RC

●環境資源委員会の委員委嘱

1名欠員中のところ、次の通り委嘱いたしました。

堀　良造君（和歌山）

●青少年活動委員長代行者委嘱

地区青少年活動委員長松田稔君（大阪天満橋）は大阪府青少年専門指導者海外研修団々長として昭和53年10月３日から30日まで、西独・英国に出張しますので、この間の委員長代行者を　青少年活動委員会委員

石田征男君（大阪西）に委嘱します。

●1978年中に開かれる地区年次大会

地区	開催日	ホストクラブ	開催場所
254	9月14、15日	青　森	青森市民会館
259	〃 23、24日	鎌　倉	神奈川県民ホール
251	〃30日、10月1日	室蘭	室蘭文化センター
271	10月６、７日	広　島	広島郵便貯金ホール
250	〃 ７、８日	旭　川	旭川市市民文化会館
257	〃 ７、８日	春日部	春日部市市立市民体育館
260	〃 ７、８日	一宮北	一宮市民会館
253	〃 14、15日	天　童	天童市民文化会館
261	〃 14、15日	魚　津	魚津市市民会館
269	〃 27、28日	松江南	島根県民会館
255	〃 28、29日	土　浦	土浦市民会館
263	11月11、12日	下　呂	下呂温泉観光会館
267	〃 11、12日	松山東	松山市民会館
268	〃 13、14日	宝　塚	宝塚劇場大劇場

クラブだより

●ガバナー公式訪問日の変更

那智勝浦ＲＣ９月29日（金）→10月13日（金）

●クラブ会長の変更

御坊南ＲＣ　藤井勝君→山羽格君（8.1付）

●入会金、年会費、ビジター費変更

那智勝浦ＲＣ　入会金¥20.000→¥30.000

和歌山西ＲＣ　年会費¥120.000→¥150.000

大阪城東ＲＣ　ビジター費¥1.800→¥2.000

●例会日時、例会場変更

松原ＲＣ　８月15日（火）→８月18日（金）

守口ＲＣ　８月16日（水）→８月18日（金）

岸和田ＲＣ８月16日（水）→８月18日（金）

豊中南ＲＣ　８月17日（木）→同日　18：30

貝塚ＲＣ　８月22日（火）→同日17：30
於　二色の浜荘

大阪住吉ＲＣ　８月18日（金）→８月16日（水）
８月25日（金）近鉄百貨店→
大阪都ホテル４Ｆ

和歌山西ＲＣ　８月23日（水）→同日18：00
於　バンビ会館

寝屋川ＲＣ　９月８日（金）→９月13日（水）
19：00～21：00.
於　寝屋川観光会館２Ｆ

大阪柏原ＲＣ　９月11日（月）→９月10日（日）
於　高井ブドー園

敬　　弔

上田剛三君（富田林）　７月28日

吉井義正君（大阪南）　７月31日

小野光一君（枚　方）　８月４日

大原正蔵君（豊中北）　８月７日

謹んで哀悼の意を表します

事務所だより

●お願い

ガバナー月信用の原稿は20字×10行の原稿用紙をお使い下さい。（原稿用紙はガバナー事務所にあります）　なお、月信の頁数に制限がありますので、なるべく３～５枚前後にまとめていただくようお願いします。締切日は毎月20日です。

国際ロータリー第266地区

ガバナー　伊藤恭一

〒530 大阪市北区中之島５丁目3-68
ロイヤルホテル（５４９号室）
TEL. 06-443-4521

1978年8月 出席報告 (Attendance Report for August)

クラブ名	例会日	例会数	会員数	期初の会員数	期初との増減	出席 順位	出席 出席率	前月 順位
有田	木	5	52	53	−1	1	100.00	1
有田南	火	5	28	26	+2	62	95.72	65
大東	火	5	48	47	+1	1	100.00	29
藤井寺	土	4	41	42	−1	62	95.72	57
御坊	金	4	68	68	0	33	98.36	25
御坊南	火	5	35	37	−2	21	99.44	1
羽曳野	水	5	35	35	0	1	100.00	1
橋本	木	5	73	71	+2	1	100.00	1
東大阪	水	5	74	72	+2	40	97.49	37
東大阪東	木	5	47	48	−1	84	87.43	62
東大阪中	月	4	44	39	+5	1	100.00	1
枚方	火	5	52	53	−1	60	96.08	44
枚方-くずは	水	5	37	37	0	42	97.30	52
茨木	水	5	57	57	0	19	99.65	20
茨木東	木	5	46	46	0	41	97.39	38
池田	水	5	65	66	−1	29	98.60	56
和泉	水	5	72	67	+5	1	100.00	1
泉大津	金	4	68	68	0	71	95.00	67
泉佐野	木	5	58	58	0	76	93.69	80
門真	木	5	30	29	+1	55	96.53	61
海南	水	5	72	69	+3	51	96.60	70
海南東	月	4	37	33	+4	42	97.30	39
貝塚	火	5	61	61	0	71	95.00	53
河内長野	金	4	59	56	+3	1	100.00	1
岸和田	水	5	79	80	−1	56	96.40	63
岸和田東	土	4	52	52	0	81	91.83	76
粉河	水	5	38	38	0	76	93.69	65
串本	火	5	38	37	+1	83	89.47	77
松原	火	5	52	52	0	53	96.54	51
箕面	木	5	52	50	+2	53	96.54	49
守口	水	5	65	62	+3	67	95.53	59
那智勝浦	金	4	42	42	0	24	99.38	78
寝屋川	金	4	50	50	0	75	94.00	68
大阪	金	4	301	302	−1	82	90.76	83
大阪阪南	火	5	76	76	0	1	100.00	1
大阪東	木	5	109	108	+1	39	97.62	40
大阪東淀	月	4	50	50	0	1	100.00	1
大阪平野	木	5	44	44	0	34	98.18	42
大阪城南	金	4	63	63	0	1	100.00	19
大阪城東	金	4	52	50	+2	32	98.53	21
大阪柏原	月	4	31	31	0	1	100.00	23
大阪北	水	5	191	186	+5	78	93.61	69
大阪南	火	5	151	152	−1	65	95.58	75
大阪難波	木	5	62	60	+2	1	100.00	1
大阪南西	月	4	48	48	0	79	93.18	73
大阪西	月	4	93	93	0	46	97.00	43
大阪大淀	木	5	48	48	0	51	96.60	45
大阪西北	火	5	66	68	−2	1	100.00	30
大阪西南	水	5	90	85	+5	1	100.00	1
大阪心斎橋	土	4	58	57	+1	20	99.56	24
大阪城北	水	5	37	35	+2	42	97.30	46
大阪住之江	月	4	47	47	0	1	100.00	1
大阪住吉	金	4	83	83	0	74	94.02	79
大阪天満橋	土	4	75	76	−1	27	99.01	1
大阪梅田	火	5	39	38	+1	1	100.00	1
大阪淀川	金	4	79	77	+2	57	96.39	31
堺	木	5	115	113	+2	64	95.69	60
堺東	火	5	49	49	0	36	97.96	28
堺南	月	4	73	69	+4	69	95.36	58
堺泉北	木	5	45	45	0	66	95.56	50
堺東南	木	5	49	48	+1	59	96.15	33
泉南	金	4	43	43	0	23	99.39	1
摂津	金	4	39	39	0	80	92.09	81
四條畷	水	5	21	21	0	45	97.14	82
新宮	水	5	56	54	+2	38	97.78	48
白浜	金	4	51	50	+1	58	96.35	71
吹田	木	5	71	71	0	1	100.00	17
吹田北	火	5	43	43	0	30	98.57	34
高石	火	5	60	59	+1	25	99.31	26
高槻	水	5	63	61	+2	48	96.78	74
高槻東	金	4	42	42	0	22	99.41	22
田辺	木	5	71	69	+2	69	95.36	72
田辺東	水	5	37	39	−2	68	95.51	84
富田林	木	5	59	60	−1	31	98.54	27
豊中	火	5	63	63	0	49	96.77	54
豊中北	金	4	58	60	−2	73	94.42	64
豊中南	木	5	47	47	0	26	99.07	32
和歌山	火	5	99	94	+5	28	98.67	41
和歌山東	木	5	105	106	−1	1	100.00	1
和歌山南	金	4	73	73	0	37	97.80	18
和歌山西	水	5	47	45	+2	61	96.00	47
和歌山東南	土	4	55	56	−1	35	98.15	35
八尾	水	5	70	70	0	50	96.71	55
八尾東	金	4	41	41	0	47	96.83	36

合計	クラブ数	会員数	期初との増減	平均出席率
	84	5,265	+57	97.14

(COPY)

ROTARY INTERNATIONAL

Governor's Monthly Letter

TO THE CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 266

GOVERNOR : KYOICHI ITOH
OFFICE : ROYAL HOTEL (ROOM №549)
3-68, NAKANOSHIMA 5CHOME, KITA-KU, OSAKA, 530 JAPAN
TEL. 06-443-4521

NO. 5
Oct. 15
1978

手を さし伸べよう...

REACH OUT...

クレム・レヌーフ
1978～79年度　国際ロータリー会長

各クラブ会長並びに幹事殿

もくじ

公式訪問、央を終えて
伊藤恭一ガバナー……2
保健、飢餓救済、人道的奉仕
プログラムの発足……5
財団教育補助金追加授与の新基準……5
ボケーショナルサービス週間に当り……6
青少年交換委員会報告……7
ようこそバックラッシュさんご夫妻……7
ICGF 出席パストガバナー予定表……8
各クラブ別ロータリー財団寄付額順位表…9
本年度の活動計画（Ⅳ）
財団推進委員会……8
財団奨学生委員会……10
研究グループ交換委員会……10
財団学友委員会……11
例会日、例会場変更等のお知らせ……11
9月出席報告……12

CONTENTS

Impression after a Half of Official Visits have passed by —Governor Kyoichi Itoh— ……2
Progress of the Program concerning with Health, Hunger and Humanity……5
New Standard awarded to Subsidy of the Rotary Foundation……5
On the Vocational Service Week ……6
Report on Youth Exchange Committee…7
Welcome, P.G. and Mrs. Buck Rash! …7
Schedule of Past Governors attending I.C.G.F. ……8
Contributions to the Rotary Foundation……9
Plans of District Committee activities for New Rotary Year-Ⅳ-
The Rotary Foundation Promotion Committee……8
Foundation Educational Awards Committee……10
Group Study Exchange Committee……10
Foundation Alumni Committee ……11
Notice of Change of Weekly Meetings……11
Attendance Report for September……12

ガバナーだより

公式訪問、央（なかば）を終えて

ガバナー 伊藤恭一

9月末日迄に漸く43クラブの公式訪問を終え、恰もマラソンの折返し点に達したという気持で、公式訪問の所感を申し述べることをお許し頂きたいと思います。

この43クラブの総会員数は2,581名で、1クラブの平均会員数は58.66名です。I.C.G.F.の開催日の関係で和歌山県下、堺市や岸和田市周辺、大阪市南部等のクラブに偏って訪問した次第です。

(1) 食事会計の独立について

1921年大阪R.C.設立当時の半年分の会費20円、食事費20円（当初半年間は隔週例会）、合計40円であった由ですが、戦後の我国のR.C.で食事費を独立会計にしているクラブは少ないようです。大阪城南R.C.はクラブ運営費と食事費を分離し、それぞれ明確に管理されていることは範とするに足りるものであります。更に食事会計においては第一期（6カ月）に例会を届け出の上欠席し、正規にメークアップした場合には、次の第二期（6カ月）の食事費総額よりメーク・アップの実数を控除し徴収する方式を採用しています。且つ、食事会計にも若干の剰余金を留保している実情です。個人別の食事費徴収額に差があり、若干の手数がかかるのは事実でしょうが、既に2年の実績を有し、筋を通した食事会計を採用された決断をたたえるものです。即ち、メーク・アップの費用は自己クラブの食費額を限度に補填され、各人の負担の公平を期しています。更にもう1クラブが、この7月より食事費の独立会計を採用しています。

大阪R.C.とMATCHED CLUB 関係にあるD−739 のHARRISBURG R.C.のMR. HANSON によれば、同クラブの独立の食事会計より欠席者の食事費は同クラブ固有の奨学資金に自動的に振り替える慣行があり、その金額は毎年数名の奨学金を負担し得る好ましい方法であると自讃していました。

(2) ロータリー財団か米山記念奨学会か

公式訪問時に多く寄せられた質問でした。ガバナーとしてはR.F.への寄付は長男、米山への寄付は次男の取扱をされ度いと申した所、相続税法では長幼男女同一扱ですよと反論されたスマートな会員も居られ、私も負けじと佛壇と墓守りは長男の責任だから色をつけて下さいよと逃げを打ちました。

日本人の教育に対する熱意より両財団に対する貢献は素晴しいものですが、両財団に対する親近感となると、米山記念奨学会はすぐれたものがあります。米山奨学生は地区内にも多く在学し、各クラブはホスト・クラブになって頂いたり、カウンセラーを出して頂いたりして、お金も出すが手許に見返りの奨学生がいる訳です。一方R.F.奨学生は海外へ留学に出かけるし、海外からの日本に留学に来る奨学生も少い。今年度当地区に海外より留学する奨学生は零であります。この状況を数字で示すと次の通りです。

全世界のR.F.奨学生7,319名（内女1,977名）
日本人の奨学生（海外留学）610名（内女251名）
外国人の奨学生（日本留学）81名（内女30名）

（注）①人数は1950〜1978年の合計である。
②77〜78年度の日本人奨学生（海外）は116名であり、外国人奨学生（来日）は7名である。
③京阪神地区の大学で受け入れたR.F.奨学生数は京大8、阪大1、神大1、同志社大4、関学大2、天理大1、関西外大1、となっている。

今日、我国は経済大国だの、外貨べらし等

と現実と遊離した議論が行われていますが、次表を御覧になって、数字は何を物語っているかお考え頂きたく思います。

（A）派遣数が受入数より少い国の例

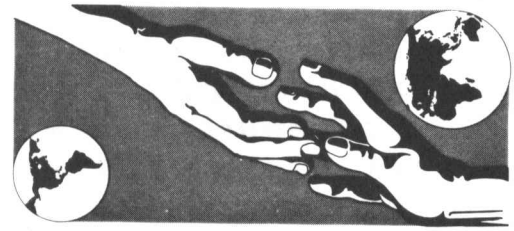
	イギリス	フランス	西ドイツ	カナダ	スコットランド	イタリヤ	スイス
派遣数	328	182	151	—	42	73	36
受入数	955	669	484	286	225	143	212

（B）派遣数が受入数より多い国の例

	アメリカ	日本	オーストラリア	アリゼンチン	ブラジル
派遣数	3,172	610	321	160	318
受入数	2,519	81	266	55	46

（注）①派遣数はR.F.に対する寄付額に比例するものがある。
②奨学生が留学希望する国はR.F.への寄付貢献度と関係ない。
③日本への留学希望者の少いのは日本語の困難性と帰国後の日本語の弧立性によるものと考える。

以上の数字は奈良伝さん（大阪R.C.，地区財団学友委員会委員）の御教示に基くものが



クレム・レヌーフＲＩ会長のテーマ

主であります。

何れにしても、奨学生が日本語の習得を容易ならしめる制度が必要であるし、日系外地進出企業は率先して、R.F.奨学生により日本で留学した青年を、採用する等の方策が必要であると思います。（このことは米山奨学生にも同様に緊要です。）

(3)１クラブの限界を越えた社会奉仕に御協力を求めたい。

創立第３年目を迎えた岸和田東R.C.を公式訪問した日に、二人のゲストに会いました。一人は初老の前田正利さんといい「愚公友の会」を主宰されています。主として中国の東北地方（旧満州）で終戦時弧児として、或は

インターアクト年次大会にて（左より田宮パストガバナー、伊藤ガバナー、山中インターアクト委員長の顔が見える。）

事情により中国人に預けられた不幸な乳幼児が、三十余年を経た今日、日本に帰られ日本国籍を得ておられますが、前田さんはそうした人々に対して日本語教育をして居られる篤志家であります。もう一人は30才を越えた婦人で、昨秋帰国した中国名をもった日本人でした。彼女は指名により、メモを見ながらたどたどしい日本語で、日本語の判らない帰還日本人に日本語を教育している愚公友の会に、援助の手を差しのべている岸和田東R.C.に感謝の言葉を述べておられました。

クラブ協議会において詳しく事情を聞けば、当クラブは設立の年から年間120万円を社会奉仕として愚公友の会に寄付をしていました。二年つづけましたが、本年度は予算上50万円に減額して不足分は会員の自由な據金により日本語教育の継続を支えている次第であります。

この寄付行為は50名の設立日浅い当R.C.として、一奉仕部門に120万円を支出すること自体に運営上の大問題があります。一方、人道上特に中国大陸に理由如何に拘らず放置された乳幼児が成人し、睽の母国の土を踏んでも言語上の問題で、男性は警備員とか運搬員、女性は皿洗い等の職を得ながら、日本語の習得に辛苦している実情を見逃すことの出来なかった当クラブの会員が、止むに止まれぬ人類愛より行われた寄付行為と推定されます。

かかる問題は当然地方自治体、及び中央政府が対策を構じ、母国語の習得費用を支出すべきでありましょうが、未だ実現していない現実を思うとき、1R.C.より20R.C.、84R.C.からの浄財により彼等を擁護し乍ら、一方、数の力によって政治的に解決を働きかけるのが好ましいと私は考えます。従って、岸和田東R.C.会長の意を体し、先ず自力の範囲を拡げ、地区の個人としての御協力を得たいと愚考した次第であります。

そもそもは、大阪市大文学部（中国語）教授香坂順一さん（元北京大学客員教授）が中国より引き上げた日本人の中国語の、正しい発音を教育に役立てる目的の愚公会がありましたが、引き上げ者数が急増し、日本語教育の要度が高まって、愚公友の会に発展した経緯であります。

尚、御協力が得られる場合には、直接岸和田東R.C.会長米本貢さんに御連絡を頂きたい。

(4) スピーカーズ バンクについて

かねて登録を依頼しておりました卓話者登録について、9月末現在において26クラブより60名の方々の御協力を得ましたので、名簿は別に会長宛に送付致し度いと思います。私は5200名の当地区会員の2%の100名の登録を期待していましたが、引つづいてお申越を心から期待致して居ります。

問題点は遠隔地、例えば新宮R.C.への講話は日帰りで困難の場合もあり、宿泊費等解決すべき問題があります。

(5) 英文ROTARY-NO-TOMO

ガバナー月信第3号P4～5において、英文 The Rotary-no-Tomo は、FRIEND OF ROTARY と改称されるという7月20日付のロータリーの友委員会上野豊委員長の文書により皆様に通知しましたが、8月25日付にて再び文書により、東ケ崎元R.I.会長、湯淺元R.I.副会長、向笠R.I.理事、入江在日R.I.文献代行の意向により誌名は従来に戻し、THEをのぞいてROTARY-NO-TOMOとし、副題としてROTARY IN JAPAN と併記するという結論をえたとのことです。文書の厳正について疑義が残りますが、速かにお知らせするという私の過失を皆様に御許し願いたい。

●東京大会記録映画ができました。

東京大会のカラー映画2本が、ホストクラブ委員会より当ガバナー事務所に寄贈されました。上映時間はいずれも40分となっております。ご利用下さい。

1．16ミリ　40分もの光学録音付　1本
2．8ミリ　同　上　1本

R.I.だより

●保健、飢餓救済、人道的奉仕プログラムの発足

先日、クレム・レヌーフ会長は、地区ガバナーの皆様宛の書翰で、国際ロータリーの保健、飢餓救済、人道的奉仕プログラムの進捗を報告されました。その書翰は、皆様が本プログラムを地区内のクラブへ周知させ実行を促がす方法を示したものであります。

この新プログラムの鍵となる要素は、「国際ロータリーの保健、飢餓救済、人道的奉仕プログラム開発のための75周年記念基金」であります。東京での国際大会で発表された通り、この新基金は、全世界にわたる児童及び成人の免疫、予防接種事業のような、国際的な奉仕プログラムに使用されます。本プログラムの開発期間は、1978年7月1日から1980年6月30日までとなっています。

この基金に対して、会員1人当り(最低額)米貨15ドル、又はクラブ単位で米貨1500ドルの寄付をしたロータリークラブは表彰される資格を得ることになっています。本基金に対して寄せられた寄付金は投資され、その配当利息をあわせて全部5年以内とする実施期間に、本基金の目的に従って支出されることになります。本基金の管理は、国際ロータリー理事会の執行委員会が担当することになっております。(R.I.事務総長の書翰より)

●財団教育補助金追加分授与に用いる新基準

1978～79年度における財団への寄付にて優秀な成績をあげた地区は、最大限9口の1981～82年度教育補助金の追加を受けることができます。インフレと国際的な通貨の変動による物価の騰貴に基づき、ロータリー財団管理委員会は、1978～79年度の寄付実績に基づき授与する追加補助金口数算出の基準を次のように改定しました。

〈米貨による会員1人当りの平均寄付額〉

$10.00～$14.99	1口追加
$15.00～$19.99	2口追加
$20.00～$29.99	3口追加
$30.00～$39.99	4口追加
$40.00～$49.99	5口追加
$50.00～$59.99	6口追加
$60.00～$69.99	7口追加
$70.00～$74.99	8口追加
$75.00以上	9口追加

●ロータリー創立75周年記念のクラブ史を編さんしよう

国際ロータリー理事会は各クラブにロータリー創立75周年の祝賀行事の一環として、クラブ史を編さんするよう勧めている。

有意義な奉仕計画を中心とした生彩ある面白いクラブ史なら、ロータリーのことを効果的に物語るものとなるだろう。また、クラブ史が広報の手段として活用されれば、クラブが今後事業や資金募集を行なう場合に、一般の人びとの支援や賛同を得るのに役立つということも考えられる。

これに関するすぐれた手引きとして、「あなたは正にクラブ歴史を書かんとしている」(112—J)があり、文献東京事務所から入手することができる。

●ロータリー情報の普及に役立つスライド・プログラム

ロータリーの広範囲に及ぶプログラムや活動が数種のカラースライド・セットに収録され、R.I.中央事務局より販売されています。

「ロータリー財団」(第1204号) $15,50
「世界社会奉仕」(第748号) $15,50
「ロータリー青少年指導者養成プログラム」(第696号) $15,50
青少年活動を取材した……
「ローターアクトの活動」(第6122) $12,00

「インターアクトー奉仕の仲間」（第6096号）
$12,00
「門は開かれている」（第745号）$13,00

新会員への情報普及のための……
「最も重要な人物」（第450号）$22,00
（いずれも日本語版テキスト付き）

地区だより

ボケーショナル　サービス週間に当り

地区委員長 藤　沢　元　雄（和歌山）

地区委員六名全員出席の下に、ガバナー事務所で九月二十日午後3時間に亘って討議をした。月信第3号6頁に本年度の活動計画を載せ皆様の御協力を御願いした。各クラブでも色々御計画を作って実施に運んでいただいている事と信じているが、地区委員会も腕を拱いてばかりいては申し訳無いと今後、委員会として何をするかを協議した。

先ず第一に「奉仕こそわがつとめ」を読み返して載く事を御願いしたので、全十四章を二章宛受け持って、月信に毎号二章宛の要約を載せるように分担を決めた。難解な此の本をどんなに消化出来るか心配だが皆様のたたき台になるつもりで書く事に決った。

第二にR.I.の文献6007—J－－(676)－－15M職業奉仕採点用紙をも少し理解しやすいように而も基本を余りくずさないように逐条委員全員で洗い直しをやって見ようと長時間をかけてやってみた。議論百発、なかなか決まらない項目もあったが一応、先ず第一段階として此の辺が無難だろうと云う改定案を作り上げた。皆さん御自身で試みていただいて又御意見を御聞かせいただきたい。

第三にガバナー宛職業奉仕週間の卓話を申し込まれた数クラブに地区委員を御無理願って出向していただく事になり、全員共同で分担した。

以上、委員会の具体的計画を述べたが、私が、公式訪問の時、各クラブで申し上げたように、当時のR.I.会長マンチェスターが述べた事はロータリーは職業奉仕である。職業奉仕無きロータリアンは存在しないといい、彼の教育は職業奉仕に始まり職業奉仕に尽きたと云ってよいと思う。彼はロータリーの原点に立って全世界のロータリアンがその各人の職業を代表し又選ばれてロータリーに入会して居る姿をも一度見直して見てくれ、職業の代表者としてほんとのボケーショナルサービスが出来て居るか、職業奉仕は各ロータリアンが実行すべきもので、委員会がすべきものでは無い事を知れ!!とボケーショナルサービスの実行を迫った。全世界に幾百の奉仕団体があるが、ロータリー程ボケーションを基準とするサービス団体は無い。ボケーショナルサービスこそロータリーの本流である。他の社会奉仕、国際奉仕、クラブ奉仕、青少年奉仕等各奉仕活動は全部支流であるとまで極言された。

今年度のレヌーフ会長は手をさし伸べようと特異な絵画の美術的表現と共に素晴らしいメッセージを送られた。その解説の巻頭に、職域で自分の従業員、顧客、同僚、競争業者、供給業者にロータリーの奉仕の理想を伝えよう……職業上の高い道徳的目標を示そう。若者達が終生有意義な仕事をやり抜き、立派な市民としてその責任を果すように準備をさせるように職業指導、その他のプログラムを通して手本を示そうと極めて具体的な解説をされて居る。

私は公式訪問の時、皆様に御願いして、職業奉仕事例集が、色々出版されて居るが、之は顔も知らない方々の事例で立派なロータリアンの業蹟ではあろうが直接ピンと来ない。どうかガリ版刷りでよいからクラブ内の職業奉仕事例集を作って下さいと御願いした。その後、数クラブの方が送って下さって拝見したが、ほんとに立派な奉仕が示されて居た。私はも一度各クラブで顔を知り合って居る者同士で職業奉仕の事例集を作って戴きたい。之はお互い勉強にもなるし又印象も深いと思う。

次に「4つのテスト」を先ず家庭から始め

滲透して欲しいと願う。
先般、誠に格調高い職業奉仕のアンケートを伊藤ガバナーから送って戴いた（大阪西北RC職業奉仕委員会作製)。その中に4つのテストをロータリアン各位、手帳を見ないで書いて下さいと云う項目があった。先ず身近かから4つのテストを噛み砕き、そして他へも押し進めて行くべきだと思い誠によい問題提出と思った。
次ぎに親切競争を各職域でやっていただき度い。R.I.文献、職業奉仕516—Jで、親切競争のやり方と云うのがあって色々な、外国での実例を挙げて居る。親切週間、又は親切日曜日等、諸クラブの実例を見て何か職域で親切が流行すると云う場面も楽しいものでは無いでしょうか。
地区職業奉仕理解週間と云う長い名前の週間が今年から急に10月最初の一週間になって、委員会も戸惑ったが各クラブで新しい趣向を生かして、遅くなっても、此の週間を実行していただきたい。
「さあ、あなたの番です」奉仕こそわがつとめの最終章の見出しです。実行はロータリアンの生命です。あなたの一番身近かな、あなたの職域で奉仕の理想を必ず実行して下さい。

●青少年交換委員会報告

委員長　中田康仁（大阪南）

本年度アメリカ・カナダからの交換学生5名は、8月19日大阪空港に無事到着し、これで当地区はオーストラリヤからの学生を加えて6名の女子学生を受け入れることになったのである。ところがその中の、アメリカ第737地区出身のスーザン・ハウスは到着早々から帰国したいと云い出した。彼女は東大阪東RCの北井会員の家庭でお世話を受けていたのであるが、それからの連日は、関係者との協議、相手地区との折衝等、目まぐるしく変る彼女の感情に翻弄させられたのである。その間ホスト家庭はじめ、東大阪東RCの関係者の気苦労は、察するに大変なものであった。

結局、私共としては相手地区との了解の許にスーザンを送還することに決定したのだが、この16才のアメリカ少女の気まぐれ旅行とでも云うべきケースに接して、交換計画における派遣学生の選定・オリエンテーションの重要性を関係者の一人として、虫歯にしみ入る痛みのように感じるのである。それにも増して、いささかの不平もなく、善意溢れる奉仕の精神で物心共にご協力頂いた東大阪東RCの浅井会長及び同夫人、北井会員とそのご家族、二條国際奉仕委員長をはじめ東大阪東RC会員諸氏、その他ご尽力頂いた東大阪RC東大阪中RCの関係者各位、特にスーザン受入れに関し、格別のご配慮を頂いた樟蔭高校関係者の方々に、この際紙面を借りて深甚の謝意を表したいと思う。また、大なり小なり気苦労の伴なうこの交換計画に参画して頂いている、大阪・大阪東・大阪西・堺・和歌山各クラブ関係者の、国際奉仕に対する理解と熱意に対しても、同様の敬意と謝意を表するものである。

他の5名の学生たちに対しては、ただただ祈るような気持で、向う1年間の無事平穏と一層の精進を期待して止まないのである。

●ようこそバック・ラッシュさんご夫妻!!

元G.S.E.団長　辻中昭一（大阪梅田）

R.I.671地区（ケンタッキー西部）よりラッシュ・パストガバナーご夫妻が来阪されることが確実となった時、昨年同地区を訪れたG.S.E.チームはぜひ我々の家へご夫妻をお泊めし狭いながらも楽し我が家を味ってもらうことを希望した。これをご夫妻にお伝えした所、大変喜ばれた。そして9月8日お元気でご夫妻は大阪に到着。以来、それぞれの家庭に2、3日滞在。日本の生活を肌で体験されたのであった。

9月8、9日は和歌山方面、10、11日は田辺、勝浦方面を訪ねられ、ロータリアン各位の熱烈な歓迎、接待を受けられ、16年ぶりの日本の歓迎に感慨を新にされた。12日大阪梅田RCで卓話の後泉北ニュータウンを見学され、無数のアパート群に強い印象をうけられた。13日、ご夫妻は 122地区のG.S.E.団長としてご活躍された木川田正毅氏の東光学園を訪問、真心よりのご接待を受けられ、ロータリアンの友情に感一入であった。

13日夜梅田RCのテーブルミィーティングがあり、ご夫妻でこれに参加、純日本料理を賞味され、就中、鯛の生造りに目を丸くしておられた。(5日の敬老の日には古市前G.S.E.

I.C.G.F.出席パストガバナー予定表

組	月　日	ホストクラブ	ゼネラルリーダー	出席予定パストガバナー
1	1月20日	田辺東	田宮　佐	藤沢　元雄・大谷　一雄
2	10月14日	和歌山西	峯村　英薫	藤沢　元雄・井関　久楠
3	12月9日	岸和田	藤沢　元雄	平井常次郎・尾形　繁之
4	11月25日	堺	大谷　一雄	菅生　謙三・原田　秀雄
5	2月24日	大阪住之江	藤沢　元雄	尾形　繁之・平井常次郎
6	11月11日	大阪	菅生　謙三	森　寿五郎・塚本　義隆
7	1月27日	東大阪東	平井常次郎	田宮　佐・原田　秀雄
8	3月24日	豊中南	原田　秀雄	菅生　謙三・大谷　一雄
9	3月17日	高槻東	菅生　謙三	田宮　佐・峯村　英薫
10	2月10日	枚方	尾形　繁之	峯村　英薫・井関　久楠

委員長のご案内で民俗学博物館を見学、更に古市家でご歓待を受けられた。この後宮本夫人(国際学生交流でラッシュ氏宅に8週間滞在)のご招待で、15、16日を宝塚、有馬方面で過ごされ、ここでも楽しい日々を過ごされた。そして18日には保津川下りに激流のスリルを満喫。夕、ホテル阪神での266地区有志による歓迎会にご出席。

伊藤ガバナー、菅生直前ガバナーご夫妻、平井パストガバナーご夫妻、地区G.S.E.関係の方々、671地区派遣G.S.E.団員、大阪梅田RCの会員など計24名が参加、古市元G.S.E.委員長の司会で会が進み、伊藤ガバナー、菅生直前ガバナーの歓迎スピーチ、平井パストガバナー発声による乾杯が行われた。

ラッシュ氏ご夫妻を中心として親しい交わりを持ち、My Old Kentucky Home の合唱をして閉会。21日には摂津RCの木川氏の御歓待を受けられ、22日には寝屋川RC例会でスピーチをされ、約3週間多くの人々と交わられ、お元気で25日夜九州へ旅立たれた。皆々様方のご厚意に対し、ラッシュ氏ご夫妻は篤い感謝をささげておられる。旅路の平安を祈り、一筆報告させていただきます。

委員会開催記録

インターアクト合同委員会　9月8日
(金) 14：40～16：30於ロイヤルホテル

青少年交換委員会　9月8日(金)
15：00～17：00　於ガバナー事務所

拡大部門委員会　9月11日(月)
17：00～19：00　於ホテルプラザ

75周年記念委員会　9月18日(月)
14：00～16：00　於ロイヤルホテル

ボケーショナル　サービス部門委員会
9月20日(水)　15：00～17：00
於ガバナー事務所

クラブ　ロータリー財団委員長会議
大阪地区　9月20日(水)
14：00～16：30　於関電会館
和歌山地区　9月22日(金)
13：30～15：30　於和歌山農協会館

本年度の活動計画（Ⅳ）

●財団推進委員会

委員長　行田一典（大阪東）

(任　務)

1．ロータリー財団のため強力な広報活動を

第266地区 各クラブ別ロータリー財団寄付額 順位表

（1978. 6. 30 現在）

（単位：USドル）

順位	クラブ名	会員数 '76.12.31	本年度寄付額 '77.7.1～'78.6.30	累計寄付額	クラブの %	次の%への必要額	本年度一人平均
1	岸和田東	43	9,100.13	27,118.81	6,300	401.19	211.63
2	池田	64	10,740.68	36,325.34	5,600	154.66	167.82
3	和歌山	105	7,637.65	47,113.80	4,400	136.20	72.73
4	堺	116	6,966.41	50,490.91	4,300	549.09	60.05
4	堺東南	47	3,436.15	20,300.81	4,300	379.19	73.10
6	茨木	58	2,797.18	24,536.67	4,200	403.33	48.22
7	堺南	75	3,085.76	30,874.92	4,100	625.08	41.14
7	大阪大淀	50	7,229.93	20,808.58	4,100	191.42	144.59
7	茨木東	34	4,347.69	13,999.32	4,100	280.68	127.87
7	粉河	33	2,273.88	13,758.62	4,100	101.38	68.90
11	岸和田	82	9,555.33	33,412.14	4,000	207.86	116.52
11	東大阪	70	4,348.89	28,694.09	4,000	5.91	62.12
13	和歌山東	97	8,305.92	38,317.43	3,900	482.57	85.62
14	大阪南	150	6,391.38	57,852.78	3,800	647.22	42.60
15	大阪東	109	5,812.71	40,768.75	3,700	651.25	53.32
16	大阪西南	85	3,445.00	30,426.66	3,500	173.34	40.52
16	河内長野	52	1,852.95	18,679.45	3,500	40.55	35.63
18	大阪北	192	18,965.11	65,376.09	3,400	1,823.91	98.77
18	和歌山南	72	4,018.92	24,886.92	3,400	313.08	55.81
18	箕面	42	3,927.19	14,625.36	3,400	74.64	93.50
21	豊中北	60	3,955.98	20,153.53	3,300	246.47	65.93
21	貝塚	60	4,345.09	19,900.43	3,300	499.57	72.42
21	大阪心斎橋	48	4,426.00	16,225.91	3,300	94.09	92.20
24	大阪阪南	74	4,237.87	23,959.45	3,200	460.55	57.26
25	大東	46	2,373.98	14,530.90	3,100	189.10	51.60
26	藤井寺	44	4,078.00	13,362.88	3,000	277.12	92.68
27	大阪西	89	5,797.63	26,136.57	2,900	563.43	65.14
27	豊中南	50	1,457.45	14,654.40	2,900	345.60	29.14
29	橋本	71	984.00	20,535.09	2,800	54.91	13.85
29	高石	59	2,374.21	16,743.74	2,800	366.26	40.24
29	和歌山東南	49	3,484.54	14,024.67	2,800	185.33	71.11
32	吹田	69	3,454.99	19,252.12	2,700	67.88	50.07
32	御坊	68	2,390.09	18,586.77	2,700	453.23	35.14
32	高槻	61	2,075.98	16,509.27	2,700	570.73	34.03
32	松原	57	1,199.28	15,541.12	2,700	418.88	21.04
32	和歌山西	48	2,564.98	12,904.06	2,700	535.94	53.43
37	大阪天満橋	76	2,624.45	20,452.22	2,600	67.78	34.53
37	田辺	71	2,366.92	18,493.31	2,600	676.69	33.33
37	泉大津	67	2,804.27	17,975.26	2,600	114.74	41.85
37	豊中	64	796.10	17,013.88	2,600	266.12	12.43
37	東大阪中	34	2,418.15	8,994.02	2,600	185.98	71.12
42	和泉	68	1,093.91	17,544.25	2,500	135.75	16.08
42	八尾	67	4,415.71	17,126.31	2,500	293.69	65.90
42	守口	63	1,726.19	16,032.52	2,500	347.48	27.39
42	富田林	58	2,674.98	14,511.90	2,500	586.10	46.12
42	八尾東	41	4,078.00	10,490.99	2,500	169.01	99.46
47	枚方	56	4,166.37	13,946.24	2,400	53.76	74.38
47	泉南	43	1,041.37	10,472.89	2,400	277.11	24.21
49	大阪西北	67	3,268.00	16,011.02	2,300	68.98	48.77
49	那智勝浦	39	903.01	9,041.68	2,300	318.32	23.15
51	大阪住吉	82	3,192.67	18,209.98	2,200	650.02	38.93
51	大阪淀川	76	2,405.62	17,325.49	2,200	154.51	31.65
51	海南	64	3,354.04	14,684.75	2,200	35.26	52.40
51	有田	51	2,380.69	11,725.59	2,200	4.41	46.68
51	大阪平野	35	3,447.91	7,796.62	2,200	253.38	98.51
51	大阪柏原	28	1,503.48	6,408.92	2,200	31.08	53.69
57	大阪	311	4,655.36	66,232.70	2,100	2,187.30	14.96
57	大阪城南	61	2,844.71	13,054.60	2,100	365.40	46.63
59	大阪城東	43	740.98	8,700.94	2,000	329.06	17.23
59	堺東	40	1,590.30	8,242.14	2,000	157.86	39.75
61	堺泉北	44	2,076.46	8,583.98	1,900	216.02	47.19
61	吹田北	41	1,916.93	8,131.69	1,900	68.31	46.75
61	摂津	37	1,989.72	7,367.27	1,900	32.73	53.77
61	門真	29	2,827.00	5,608.88	1,900	191.12	97.48
65	新宮	58	1,003.00	10,481.64	1,800	538.36	17.29
65	大阪東淀	50	1,947.64	9,201.28	1,800	298.72	38.95
65	東大阪東	41	1,221.94	7,699.81	1,800	230.18	29.80
68	白浜	49	1,329.80	8,387.31	1,700	432.69	27.13
68	寝屋川	46	1,470.18	7,946.92	1,700	333.08	31.96
68	大阪難波	31	4,148.49	5,392.48	1,700	187.52	133.82
71	泉佐野	61	752.99	10,069.02	1,600	300.98	12.34
71	大阪住之江	41	4,053.30	6,942.00	1,600	28.00	98.86
73	枚方くずは	34	1,506.52	4,392.61	1,200	27.39	44.30
73	海南東	27	1,719.99	3,253.92	1,200	256.08	63.70
75	串本	36	872.42	4,209.07	1,100	101.38	24.23
76	高槻東	41	1,033.96	4,136.29	1,000	373.71	25.21
76	田辺東	40	1,687.39	4,334.78	1,000	65.22	42.18
76	大阪南西	40	2,332.56	4,190.03	1,000	209.97	58.31
76	羽曳野	33	1,139.97	3,580.89	1,000	49.11	34.54
80	御坊南	32	2,362.90	2,972.90	900	227.10	73.84
	合計	4,945	277,952.46	1,435,697.49			56.20

大阪城北	2,419.00	（承認 1977. 6. 20）
有田南	1,219.92	（承認 1977. 7. 30）
大阪梅田	2,988.31	（承認 1977. 7. 30）
四條畷	——	（承認 1978. 2. 3）

計画し、そして遂行して、ロータリー財団の目的と計画に対する一般社会の知識を広め、関心を高めること。

2．地区ロータリークラブ及び個人からのロータリー財団に対する寄付の増額を奨励すること。

3．地区内クラブ及び個人からのロータリー財団に対する寄付募集の方法を案出して、実行を奨励すること。

経済不振の現下においてかなり困難が予想されますが、地区内に最も適した活動計画と特別な広報、推進の方法を考察し実行していきたいと考えます。

（事業計画）

目　標

㋑1人平均寄付額　50ドル以上

㋺地区パーセントの目標　1000%

㋩ポールハリス・フェローの増員を勧誘する。

㋥ポールハリス準フェローの増員に努力する。

（活動計画）

㋑目標達成のため地区内各ロータリークラブに伝達し協力を要請する。

㋺今年9月上旬に委員長会議を行ない財団の推進を図る。

㋩11月の財団週間を有効に活用して、ポールハリス・フェローの増員に努力要請をする。

㋥地区寄付報告を分析・検討して、まだ十分に参加、支援していないクラブには特に説得する。

●財団奨学生委員会

委員長　山本　巖（大阪）

A．委員会の方針

(1)　手続要覧に示された財団奨学生の目的資格についての認識を地区各クラブに徹底するように努め、優秀な奨学生を派遣することができるよう協力を求める。

(2)　候補者の選考は、別に選考委員を委嘱して、公平かつ厳正に行なう。

(3)　選考基準については、前年度委員会の方針を踏襲する。

B．活動の計画

(1)　Aの方針に従い、今年8月に委員会を開き、年間予定を決定し、10月には地区各クラブおよび地区に所在する大学にパンフレット、ポスター等の資料と候補者推薦の依頼状を送る。

(2)　選考は1979年4月に実施する。なお奨学生応募者の受付締切は1979年3月31日とする。

ポール・ハリス・フェロー

次の方々にポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。

薗村嘉八郎	（和歌山東）	1978・8・11
馬場一雄	（豊　　中）	1978・8・11
山西文夫	（　〃　）	1978・8・11
南　龍蔵	（串　　本）	1978・8・11

米山功労者

次の方々に米山功労者の称号が贈られました。

下地玄信（大阪）	2回目	1978・7・5
江口治郎（箕面）		1978・7・17
安田三郎（豊中北）		1978・7・19
西原源太郎（堺南）		1978・7・27
田端悦治（泉佐野）		1978・7・31
塚本義隆（大阪）		1978・8・26

●研究グループ交換委員会

委員長　村上　實（池田）

1．本年度は交換相手国が未決定に付、伊藤ガバナーの相手国決定までの準備期間となる。

2．G.S.E.委員会の使命及び第1回実施より現在までの経過説明。

3．準備期間中に行なうべき事項概要

㋑　過去のG.S.E.委員会資料の整理、その実施結果に対する検討とそのＰＲ。

㈡ 78～79年度の予算編成。
㈧ 財団学友会との連絡を密にする。学友会主催のG.S.E.の予算計上。
㈢ G.S.E.委員会の地区ロータリーへのP.R.。
㈱ 交換相手国決定後の交渉。

●財団学友委員会

委員長　木川田正毅（堺）

1．現在第266地区内に居住し、または職場をもつ方で国際ロータリー財団より大学院課程奨学金・大学課程奨学金・専門的訓練補助金・心身障害者の教師に対する奨学金及びジャーナリスト奨学金のいずれかを受領し、海外へ留学した元奨学生並びに、同財団の研究グループ交換に参加した元チームメンバーの名簿を作成し配布する。

2．学友懇談会の開催
従来の例にならい新旧学友と次年度奨学生並びに財団関係者を招いて10月下旬に開催し、併せて記念写真を撮る。

3．学友の地区内奉仕活動の推進
地区内のロータリークラブ財団の活動並びに国際親善に関するスピーチを、常に要請に応じられる態勢を作る。

4．財団奨学生委員会に協力し、奨学生の選考、送迎並びにオリエンテーションに当る。

クラブだより

●藤井寺ＲＣ創立５周年記念パーティ

1978年10月８日（日）　11：00～から15：00まで藤井寺西岡会館において、クラブ創立５周年記念式典とパーティを開催した。

●青少年交換委員会の委員交替

竹田初三氏（御坊）のクラブ幹事就任により、同クラブの　**小林良平氏**　を新たに委嘱いたしました。（９月13日付）

敬　　弔

相川長徳君（大阪西北）　８月28日
吉川熙一君（大　　東）　９月12日
謹んで哀悼の意を表します。

●ガバナー公式訪問日の変更

海南東ＲＣ　10月２日（月）→11月13日（月）

堺ＲＣ　10月26日（木）→12月21日（木）

●ビジター費変更

堺東ＲＣ　1,500円→2,000円

●事務所変更

泉大津ＲＣ　（新）泉大津市田中町４－14
泉大津商工会議所内
電話　(0725)21－3835・32－3501

●例会日時、例会場変更

大阪心斎橋ＲＣ　９月16日（土）→９月14日（木）18：00　於大丸８Ｆロイヤル

和歌山東南ＲＣ　９月16日（土）→同日18：30　於六三園

和歌山ＲＣ　９月19日（火）→同日18：00　於養翠園

御坊ＲＣ　９月22日（金）→９月18日(月)　18：30

串本ＲＣ　10月３日（火）→同日18：00　於串本サンマリンハイツ

藤井寺ＲＣ　10月14日（土）→10月８日（日）11：00

堺南ＲＣ　10月23日（月）→同日16：00　於對泉閣

国際ロータリー第266地区
ガバナー　伊藤恭一
〒530 大阪市北区中之島５丁目3-68
ロイヤルホテル（５４９号室）
TEL. 06-443-4521

1978年9月 出 席 報 告 (Attendance Report for September)

クラブ名	例会日	例会数	会員数	期初の会員数	期初との増減	出席 順位	出席 出席率	前月順位
有田	木	4	52	53	−1	1	100.00	1
有田南	火	4	28	26	+2	59	96.43	62
大東	火	4	48	47	+1	23	99.48	1
藤井寺	土	4	40	42	+2	73	95.05	62
御坊	金	4	68	68	0	1	100.00	33
御坊南	火	4	35	37	−2	24	99.29	21
羽曳野	水	4	35	35	0	1	100.00	1
橋本	木	4	72	71	+1	1	100.00	1
東大阪	水	4	74	72	+2	47	97.60	40
東大阪東	木	4	49	48	+1	82	91.81	84
東大阪中	月	4	44	39	+5	1	100.00	1
枚方	火	4	53	53	0	36	98.08	60
枚方-くずは	水	4	37	37	0	39	97.97	42
茨木	水	4	57	57	0	26	99.13	19
茨木東	木	4	46	46	0	29	98.37	41
池田	水	4	67	66	+1	42	97.85	29
和泉	水	4	72	67	+5	1	100.00	1
泉大津	金	4	66	68	−2	56	96.72	71
泉佐野	木	4	58	58	0	1	100.00	76
門真	木	4	30	29	+1	77	93.75	55
海南	水	4	72	69	+3	52	96.88	51
海南東	月	4	37	33	+4	65	95.95	42
貝塚	火	4	61	61	0	31	98.21	71
河内長野	金	4	59	56	+3	1	100.00	1
岸和田	水	4	79	80	−1	71	95.16	56
岸和田東	土	4	52	52	0	45	97.63	81
粉河	水	4	38	38	0	79	93.42	76
串本	火	4	38	37	+1	84	89.47	83
松原	火	4	54	52	+2	50	97.13	53
箕面	木	4	52	50	+2	34	98.12	53
守口	水	4	67	62	+5	63	96.13	67
那智勝浦	金	4	43	42	+1	51	97.03	24
寝屋川	金	4	50	50	0	68	95.50	75
大阪	金	4	303	302	+1	83	90.00	82
大阪阪南	火	4	76	76	0	19	99.67	1
大阪東	木	4	109	108	+1	69	95.25	39
大阪東淀	月	4	49	50	−1	1	100.00	1
大阪平野	木	4	44	44	0	67	95.85	34
大阪城南	金	4	64	63	+1	1	100.00	1
大阪城東	金	4	52	50	+2	37	98.04	32
大阪柏原	月	4	31	31	0	25	99.14	1
大阪北	水	4	191	186	+5	75	94.15	78
大阪南	火	4	150	152	+2	72	95.13	65
大阪難波	木	4	62	60	+2	1	100.00	1
大阪南西	月	4	48	48	0	44	97.73	79
大阪西	月	4	92	93	−1	33	98.13	46
大阪大淀	木	4	48	48	0	55	96.81	51
大阪西北	火	4	66	68	−2	21	99.62	1
大阪西南	水	4	89	85	+4	1	100.00	1
大阪心斎橋	土	4	58	57	+1	1	100.00	20
大阪城北	水	4	37	35	+2	74	94.44	42
大阪住之江	月	4	50	47	+3	1	100.00	1
大阪住吉	金	4	83	83	0	76	94.00	74
大阪天満橋	土	4	75	76	−1	1	100.00	27
大阪梅田	火	4	41	38	+3	1	100.00	1
大阪淀川	金	4	79	77	+2	38	98.00	57
堺	木	4	116	113	+3	57	96.68	64
堺東	火	4	49	49	0	40	97.96	36
堺南	月	4	74	69	+5	62	96.15	69
堺泉北	木	4	45	45	0	58	96.59	66
堺東南	木	4	49	48	+1	61	96.20	59
泉南	金	4	43	43	0	32	98.20	23
摂津	金	4	39	39	0	65	95.95	80
四條畷	水	4	21	21	0	46	97.61	45
新宮	水	4	58	54	+4	43	97.75	38
白浜	金	4	51	50	+1	80	93.23	58
吹田	木	4	72	71	+1	1	100.00	1
吹田北	火	4	43	43	0	70	95.24	30
高石	火	4	59	59	0	30	98.28	25
高槻	水	4	63	61	+2	54	96.82	48
高槻東	金	4	43	42	+1	28	98.82	22
田辺	木	4	71	69	+2	78	93.46	69
田辺東	水	4	37	39	−2	41	97.86	68
富田林	木	4	59	60	−1	22	99.55	31
豊中	火	4	64	63	+1	53	96.83	49
豊中北	金	4	59	60	−1	48	97.46	73
豊中南	木	4	48	47	+1	64	96.09	26
和歌山	火	4	99	94	+5	34	98.12	28
和歌山東	木	4	105	106	−1	1	100.00	1
和歌山南	金	4	73	73	0	20	99.63	37
和歌山西	水	4	47	45	+2	27	98.89	61
和歌山東南	土	4	58	56	+2	81	92.55	35
八尾	水	4	72	70	+2	49	97.42	50
八尾東	金	4	43	41	+2	59	96.43	47

合計	クラブ数	会員数	期初との増減	平均出席率
	84	5,290	+82	97.36

(COPY)

ROTARY INTERNATIONAL

Governor's Monthly Letter

TO THE CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 266

GOVERNOR : KYOICHI ITOH
OFFICE : ROYAL HOTEL (ROOM №549)
3-68, NAKANOSHIMA 5CHOME, KITA-KU, OSAKA, 530 JAPAN
TEL. 06-443-4521

NO. 6
Nov. 15
1978

手を さし伸べよう...

REACH OUT...

クレム・レヌーフ
1978～79年度　国際ロータリー会長

各クラブ会長並びに幹事殿

もくじ

ロータリーの友、月信、週報は必ず
目を通そう　伊藤恭一ガバナー……2
手をさし伸べよう、財団週間に……5
ロータリー財団週間に際して……5
「奉仕こそわがつとめ」を
読んで下さっていますか……7
地区規定委員会報告……7
規定委員会コーナー……8
1980～81年度第266地区
ガバナー・ノミニー候補者の推薦……9
ICGF（第2組）開催さる……9
在阪クラブ広報委員長懇談会を開催……10
ロータリー財団奨学生募集……10
地区委員会開催記録……11
例会日時、例会場変更……11
10月出席報告……12

CONTENTS

Don't miss reading "Rotary-no-Tomo", Monthly Letter and Weekly Bulletin —Governor Kyoichi Itoh—……2
Reach Out during The Rotary Foundation Week ……5
On The Rotary Foundation Week ……5
Have you read "Service is my Business"? ……7
Report on Committee on Legislation …7
Committee on Legislation Column ……8
Proposing the Governor Nominee of D-266 for 1980-81……9
Intercity General Forum -Group 2- held on Oct. 14……9
Meeting of the Club Chairmen of Public Ralations Committee in Osaka City held on Oct. 13 ……10
Invitation to apply for The Rotary Foundation Awards ……10
List of District Committees held in October ……11
Notice of Change of Weekly Meetings …11
Attendance Report for October ……12

ガバナーだより

ロータリーの友、月信、週報は必ず目を通そう!!!

ガバナー 伊 藤 恭 一

(1) 次期ロータリークラブの役員及び理事の選挙について

本ロータリー年度も央ばに近づきましたが、来る12月はクラブにとって重要な次々年度会長及び次年度役員及び理事の選挙の月であります。1977年の規定審議会〔サンフランシスコ〕によって修正された事項を含む新しい「標準ロータリークラブ定款」及び「推奨ロータリークラブ細則」の定めるところにより、年次総会を開き、所定の選挙を行わねばなりません。

(2) ガバナー連絡会議事項について

現在日本国内には23の地区があり、23人の地区ガバナー間の連絡を密にすることによって、国内のロータリークラブのプログラムを推進することを目的として「日本国内国際ロータリー地区ガバナー連絡会議」が設けられています。

去る10月30日東京において本年度第3回ガバナー連絡会議を開催しました。特に必要な事項をお伝えします。

a クラブ定款第8条第5節(a)の5項に「地区ガバナーの指示のもとに開催された地区委員会」が、地区大会、地区協議会、ICGF等と同じように、当該例会に出席したと同様の効力を認められたことは、それだけ価値ある会合と認められた経緯に鑑み、苟も出席規定の緩和のための改正と解してはなりません。

b クラブ定款第8条第5節(c)の「長期」という語は、従来S.A.会員とP.S.会員に適用されていたものが、今回全会員に拡大適用されたに過ぎません。したがって「ロータリークラブにおける例会出席の本義」と「四つのテスト」とに照らして、クラブ理事会で自主的に決定すべきものです。

c CLEM RENOUF 会長の来日について
(向笠R.I.理事より)
RENOUF 会長は明年3月4日来日され、3月5日(月)は東京で、6日(火)は広島で、7日(水)は福岡で歓迎会が開かれる予定です。当地区の出席予定者は未定ですが、恐らくクラブ会長は広島へ参加願うことになるでしょう。

d 1979年アジア地域大会〔ソウル〕について
(千アジア地域大会委員より)
明年9月20日～23日にソウルにて開催されるアジア地域大会に対し出席の要望がありました。

日程　9月20日(木)登録、前夜祭
　　9月21日(金)本会議、家庭訪問
　　9月22日(土)本会議、晩さん会
　　9月23日(日)本会議、正午閉会
登録料　$40の予定
参加希望数　全体　6,000人
　　日本人2,000人以上
　　外国人1,000人
　　韓国人3,000人

特別要望事項として第2日～第4日の出席者の激減を避けるため、会議出席要員を地区より30名指名してほしい。

尚、地区の参加予想を調査するため別に各会長宛予備調査を行いますから御協力下さい。

e 75周年記念行事について
(竹田1980年度国際大会〔シカゴ〕委員より)
各クラブで行う記念行事を促進するため、地区協議会に75周年委員長を出席義務者とされたい旨要請があった。最近のR.I.事務総長書翰によれば、特別プログラム資料は12

月度、「第75周年記念資料」キットは２月度のR.I.ニュースと共に、各クラブ会長に送付するとの連絡がありました。

f R.I.世界社会奉仕委員会報告
（渡辺W.C.S.委員より）
R.I.のW.C.S.のLIBRARYに PROJECTがたまって整理が出来ない。地区、クラブで援助活動が実施されたらLIBRARYに必ず報告をして頂きたい。

g R.I.青少年活動委員会報告
（辻Y.A.委員より）
長期青少年交換をSTUDENT EXCHANGE，短期青少年交換をYOUTH EXCHANGE と呼称することになった。申請様式の統一や保険の義務付け等決められ、更に地区大会、地区協議会において正式プログラムとして取り上げることが望ましい。

h 青少年交換連絡事務所報告
（石渡副所長より）
本年度海外より80名の学生が来日したが、地区責任者は是非成田迄出迎えに来て頂きたい。HOST FAMILY は出迎えられなくともよいでしょう。

クレム・レヌーフＲＩ会長のテーマ

(3) ロータリー財団週間をお忘れなく

RENOUF会長からのロータリー財団週間へのメッセージが本月信に別に掲載されますし、峯村パスト・ガバナーよりも一筆頂いてますから、11月12日～18日のロータリー財団週間の意義をお読み取り頂きたい。THE ROTARIAN の11月号に輝かしい統計が示されていますので、假訳ですがお目にかけます。

a ロータリー財団奨学生総計	14,282名
○ 大学院課程（1947年～）	6,880名
○ 大学課程 （1967年～）	1,007名
○ 専門的訓練課程（1966年～）	652名

I.C.G.F.（第２組）で出席優秀クラブを表彰する伊藤恭一ガバナー

○心身障害者教師（1971年～）　479名
○ジャーナリズム（1977年～）　137名
○G.S.E.チーム　5,126名

b 奨学制度開始以来総支出額　$6,730万

c R.F.への寄付総額(1978年6月末)$7260万

d ポール・ハリス・フェロー　30,503名
(27ロータリアンに対し1フェローの率)

e 日本のポール・ハリス・フェロー　9,444名
(8ロータリアンに対し1フェローの率)

g 公式訪問中に多くのクラブで、応分の寄付をしているが、一向奨学生が海外から留学に来ないではないかという言葉を聞き、月信第5号2，3頁にR.F.奨学生のことを記載しましたが、1979～80学年度に豪州GLADSTONE（D.955）よりMiss MARYANNE HYSLOPが大阪大学に留学内定の報を受けましたことをお知らせします。

h 1977～78年度のロータリー財団に対する寄付額が通知されましたのでお知らせ致します。

地域別	総　額	一人当り
ASIA	$3,925,057.22	$31.55
CENAEM	1,256,967.37	9.18
GBI	280,916.55	5.08
SACAMA	576,858.34	7.30
USCB	5,342,393.05	15.00
ANZAO	543,581.77	9.47
合計	11,925,774.30	14.74

地区別	総　額	一人当り	パーセント
D-250	$ 80,212.05	$31.05	100 %
D-251	113,307.35	34.74	100
D-252	115,695.65	41.65	200
D-253	115,369.83	34.45	200
D-254	78,026.01	30.85	300
D-255	140,234.97	48.96	500
D-256	109,319.73	34.29	400
D-257	170,596.48	53.56	200
D-258	251,086.47	42.09	100
D-259	256,708.67	72.99	1,300
D-260	205,776.90	43.40	300
D-261	187,581.97	42.84	200
D-262	179,912.21	67.79	1,000
D-265	265,071.22	79.65	2,000
D-266	277,952.46	56.21	900
D-267	82,833.28	32.36	100
D-268	115,732.27	44.41	300
D-269	51,742.03	23.14	100
D-270	256,690.70	61.56	200
D-271	128,651.12	50.25	100
D-273	85,894.05	24.13	100
D-279	129,835.58	47.14	700

(4) 地区ゴルフ大会報告

従来地区大会の前日にゴルフ大会を開催する恒例になっていましたが前夜のR. I.会長代理歓迎会等の行事の関係や、春先のゴルフ場の状況や、学校の春休み等を勘案し、時期を繰上げ10月30日（月）西宮高原ゴルフ場で開催しました。前二日の悪天候も当日は嘘のように晴れ渡り、山の木々の紅葉と芝の緑に包まれた絶好の天候に恵まれ二百余名の参加者は和気に満ち、健康的な催しでありました。成績等は大会幹事より報告して頂きますが、今後のゴルフ大会のあり方について御意見を賜り度く存じます。

●1979年に開かれる地区年次大会

地区	開催日	ホストクラブ	開催場所
258	3月17、18日	東京王子	東京プリンスホテル
273	〃 17、18日	熊本南	熊本市市民会館
266	4月6、7日	大阪	フェスティバルホール
256	〃 7、8日	新潟	新潟県民会館
262	〃 7、8日	静岡東	静岡市市民会館
270	〃 14、15日	福岡南	九電記念体育館
252	〃 21、22日	石巻	石巻市民会館
279	5月2、3日	八千代	八千代市民会館

手をさし伸べよう…
11月12-18日のロータリー財団週間に

親愛なるロータリアンの皆さん。

「われわれは知ることが多すぎる、そして感じることが少なすぎる。」と言ったのはバートランド・ラッセルでした。

われわれは，ロータリー財団を通じて，将来の指導者となる若人を，他の人びとに思いやり深くかつ感受性豊かな人間に育て上げる機会を持っております。これによって，若人たちは単に知識を深めるばかりでなく，他の人びとの要求や態度，心情をいち早く感知し，それに応えうる立派な社会人となるでありましょう。

これまでに12,000人余の補助金受領者が，世界中の国々の，異なる慣習や文化を持つ人びとに**手をさし伸べる**ために国境を越えて行きました。補助金受領者にとって，こうした経験が，人びとを容易に仲違いさせてしまう，あの不信，誤解，疑惑といったもろもろの障壁をつき破ろうとする意欲をかき立てる上にどれ程役に立ったかということは，誰にも測り知ることができないのではないでしょうか。

皆さんは，時間，金銭，才能を財団に投資されることによって，このすばらしいプログラムに参加することができるのであります。財団の活力は，人間が，人間に対して絶えず関心をもつことに依存しているのであります。そしてそれは，われわれ一人ひとりの義務ということを意味しております。

そこで私は皆さんに，11月12—18日の**ロータリー財団週間**に際して，——理解による世界平和——というロータリーの究極の目的達成を目ざしている，世界でも屈指のすばらしいプログラムを実行している財団に対して，自分はどの程度参加協力しているかということについて更めて反省，評価していただきたいのであります。

敬　具

クレム・レヌーフ

地区だより

ロータリー財団週間に際して

地区財団部門担当 P.G.　峯　村　英　薫（大阪東）

国際ロータリーの最も誇り高い活動は財団の仕事です。11月12—18日の財団週間に当っては、全クラブ張切って行事に取組んで頂いたことと存じます。レヌーフRI会長書簡の通り、Reach Out の頂点にこの財団活動がありますことは、申すまでもありません。本年5月1日に85才で亡くなった元RI会長（1954—55）Herbert J. Taylor 氏がFour Way Test の提唱者としてだけでなく、ポール・ハリス没後7年目のRI会長として、財団の推進

には特に情熱を傾け、ロータリーは現在よりも未来に向って義務を負うものとして、全世界地区1名以上の奨学生が出られるよう財団基金の強化が望ましいと唱えたことも忘れてはなりません。今や世界地区当り奨学生 2.4名が出られるに至ったことは意味深いものがあります。

本年度地区財団各委員会計画は、すでに月信第5号で報告されていますが、以下はその後の活動状況です。

1）地区全クラブ財団委員長会同

財団推進、同奨学生、研究グループ交換（G.S.E.）及び財団学友の各地区委員長の出席を得て、9月20日（大阪関電会館）、同じ22日（和歌山県農協会館）の二回に分け、本年度計画目標につき協力を要請いたしました。

2）財団推進（委員長 行田一典）

地区1000%会員一人当り50ドル以上が目標ですが、当面円高にともなう送金新レートが10月1日以降1ドル192円に改まり、ポール・ハリス・フェロー、同準フェローについてもいちだんとやり易くなりました。6月末締切りの当地区一人当り成績も56.21ドル(1976年12月末地区会員数基準）となりましたので、1979—80年の奨学生は6名のボーナスを加え、7名推薦出来る旨、財団本部の通知が参りましたが、さらに次年度(1980—81)からの実施として、各前年度成績基準50ドルの線が75ドルまで引上げられ、最高9名のボーナスが考慮されることになりました。従って、明年6月末の成績次第では、本年度以上にボーナスされるのであります。よろしくお願いいたします。

3）財団奨学生（委員長 山本 巖）

さきに推薦した7名につき末記の通り決定の通知があり、候補者各人にも通知が参っております。推薦各クラブは本人との連絡ご指導よろしくお願いいたします。

新年度奨学生募集ポスター申込用紙等は、ガバナー事務所から各クラブ宛お届け致します。又各大学への広報は地区委員会がいたしますが、その他例年通りよろしくお世話ねがいます。地区推薦数は上記の通り7名になります。

4）財団学友（委員長 木川田 正毅）

学友名簿も出来上り、クラブ宛にお送りいたしております。卓話、G.S.E.受入時、I.C.G.F.等の際活用されますよう期待いたします。

予定の学友懇談会は、11月3日大阪Y.M.C.A.に於て伊藤ガバナー出席の下に有意義に行われました。なお、豪州955地区からの1979—80年奨学生（大阪大学大学院指向）Mary-Anne HYSLOP 嬢が当地区に割当てられて参りました。ホストクラブ及びカウンセラーを至急決定の必要があります。よろしくおねがいいたします。

5）研究グループ交換（Group Study Exchange —委員長 村上 實）

9月29日元派遣チームリーダー奥村龍三、西川武四郎、世戸一夫、木川田正毅各ロータリアンにイトウビルでお集り願い、過去経験を語っていただくと共に、明年4月1日までに決定すべき相手方地区の検討が行われました。新マッチド地区ニュージーランド、又は豪州のいずれかの地区になる予定です。

以上報告いたします。

1979—80年度地区派遣奨学生 括弧内は推薦クラブ

秦正人（豊中）
フロリダ工科大学Florida Institute of Technology, U.S.A.

北村仁史（箕面）
ニース大学Universite/de Nice, France

松本和子（藤井寺）
フロリダ州立大学Florida State Univ., U.S.A.

松島倫治（大阪南）
オーデンセ大学Odense Universitet, Denmark

杉浦哲朗（守口）
セント・ヴィンセント病院St. Vincent Hospital, U.S.A.

鳥居和世（吹田北）
ニュー・イングランド音楽学校
New England Conservatory of Music, U.S.A.

山本真里（枚方-くずは）
セトン・ホール大学Seton Hall Univ., U.S.A.

西田冨美子（大阪西南）
ミシガン大学University of Michigan, U.S.A.

以 上

「奉仕こそわがつとめ」を読んで下さっていますか

地区ボケーショナルサービス委員会一同

この一年度に皆さん「奉仕こそわがつとめ」を必ず読んでいただくようにお願い致しましたが、早速読み始めていただいているでしょうか。全部で十四章ありますので委員会も二章宛を毎月要約を分担して書く事に致しました。先ず第一・第二章を大阪R.C.の岡田実先生にお願い致しました。

—地区ボケーショナルサービス部門より—

奉仕こそわがつとめ(第一章・第二章要約)

地区委員　岡田　実(大阪)

(まえがき)

第266地区職業奉仕委員長のご指名により委員が分担して上記書の抄録を報告することとなり、1、2章を私がお引受けして1000字程度にまとめることにしました。

この本は日本語が非常に理解しにくいので私の感じを交えて書くことをお許し願います。

まずロータリーの職業（Vocation）について理解する要があります。一般われわれの通念にある職業と一応外見同じであってもロータリーの職業は単なる個人的なものではなく神から授かったもの、あるいは天の与えた職として理解し、認識すると判り易く神聖で理念的に次元の高いものになり、そこにロータリアンの職業奉仕の尊さが現れると思います。

そういうまえがきを入れて抄録に移ります。

1．クラリオンの呼び声(進軍ラッパの響き)

この章の要点は15頁にあります。「職業奉仕こそロータリーの挑戦である。」これはロータリアンの放ったクラリオンの呼び声だというのです。それが世界中の数多くの団体の中で独りロータリーが特異な存在になっている所以だとしています。

これだけでは判りにくいと思いますが私は次のように解釈しています。挑戦の訳語の適否は別として私はロータリーの職業奉仕の精神を強く主張し実行するところに挑戦の意味があり、ロータリーの存在があると思います。

一般人と同じ職業でもロータリアンの場合は天職となり、職業奉仕の内容の広さ、深さ、神聖さがあることです。どこにその差があるかといえば職業に対する理念の違いといえましょう。

2．職業に権威あらしめる

この章の要点は「最もよく務むるものはもっともよく報いられる」(He profits most who serves best) の有名な標語をあたえたシェルドンの言う「成功する販売術は人のために尽すことである」ということにつきるかもしれません。

また22頁に職業人は「超我の奉仕」(Service above self)」に権威を添える観念が大切であることについて次の例をあげています。

ある製紙業者と牧師の対話です。

「私は製紙業をしていることを神に感謝します。私はそれがあなたの聖職(牧師)と同様、奉仕の職業であると信じています。私はいつも子供がパンや肉を店から清潔な紙に包んで家に運んでいるのを見るたびに、私はこんな方法で彼らに奉仕することが許されていると感謝をささげています」

この中に示されているように神の啓示によるか、あるいは天職として職業の尊さを深く認識して常に神聖な心掛で職業に努力しておれば、それ自体が権威をもち職業の尊厳が判るでしょう。そこにロータリーの職業奉仕の真髄があるといえないでしょうか。要は職業奉仕の理念を悟り実行するにありましょう。

●地区規定委員会報告

委員長　小中義美(和歌山)

9月27日(水)菅生直前ガバナー出席の下に大阪北R.C.事務所にて、第一回地区規定委員会を開催し、今年度規定委員会の計画に基く1980年RI規定審議会に備えての参考資料として作成した「**主なRotary の規定と決議の始まりと変遷の概要**」草案について検討会を開催した。草案について各項目の配列順序、補

充項目等について再検討し、各補正補充については各委員の分担をきめ、11月末を目標に最終成案の完成打合せをした。

10月11日(水)菅生直前ガバナー出席の下に大阪北R.C.事務所にて、第二回地区規定委員会を開き、1980年度規定審議会に関連しad hoc 委員会よりガバナー宛の問合わせを含めて地区規定委員会の見解をとりまとめる会合を持った。その結果は次の通りです。

①Membership に関する件

イ）会員の種類について

名誉会員は本当の会員でないので会員の種類から削除し、**会員の種類は正会員、シニアーアクチブ、パストサービス、の3種類とする。**

ロ）会員の資格

ハ）職業分類の原則

については変更すべき理由がないので改訂の必要はない。

②その他の事項について

イ）Additional clubに関する件

R.I.細則第一条、第一節、e項について

c 項規定に従って設立されたadditional club の地域の会員について、**additional club を拘束する条項を削除する。**

理由：R.C.の民主化の立場から

ロ）次期役員のmake up に関する件

クラブ定款第8条第5節、ロータリー・インスティチュートの所で「国際ロータリー元並びに現役員のため」を「国際ロータリー元、現役員並びに次期役員のため」とすること。

理由：次期役員のことは(1973～74)理　で決定しているのにクラブ定款では落ちている。

ハ）クラブ定款第6条Caption に関する件

クラブ定款第6条のCaption「役員及び理事」を「理事及び役員」と訂正する。

理由：順序が逆である　　以上

規定委員会コーナー

委員長　小中義美(和歌山)

去る8月29日付にてRI Ad hoc 委員会より1980年規定審議会に関連してRI諸規定の内特にmembership の規定条項についてreview し改訂の必要の有無について地区ガバナーの協力を求めて参りました。それは次の3点についてであります。

1）member の種類

2）member の資格

3）職業分類の原則

1）Rotary club には何種類かの会員があります。この会員の種類の変更、修正、又は減少させるべきかどうか？もしそうだとすればその方法は？

2）Rotary club 会員は、**成人男子**で、実業又は専門職業において裁量の権限ある管理職の重要な地位にある者というように、いくつかの資格条件を備えていなければなりません。これらの資格条件は必要且つ重要で適切なものであると思われますか？もしそうだとその理由は？改正の必要があると思われますか？改正を必要だと思われる場合、何を改正するべきでしょうか？

3）職業分類の原則は今日では、同一職業活動に従事するものを5人（或はそれ以上の場合もありうる）まで会員として入会させることができるまでに、その適用法が修正されてきました。この職業分類の原則を改正する必要があると思われますか？もしそうだとすれば、その方法は？

以上についてAd hok＊委員会の会合が来る11月6～9日にEvanstonで催されることになっています。各ガバナーの意見は遅くも10月末までに中央事務局に到着するよう求めております。

本件は1980年の規定審議会で問題となる主要議題であると予想されますので、各クラブにおかれてもご研究いただき、若しご意見ありましたら地区規定委員会まで書面にてご連絡下さい。

＊Ad hok 委員会

RIの定款細則、クラブ定款等の諸規定を研究するための**特別機関**で、委員長には元RI会長William E. Walk Jr. 氏が任命されています。

追記：本件に関する詳細は**The Rotarian誌、9月号、12頁**にあります。

1980～81年度第266地区ガバナー・ノミニー候補者の推薦

ガバナー・ノミニーの選出については、国際ロータリー細則第13条第５項ｆ項の規定に基いて、地区指名委員会（委員長・菅生謙三直前ガバナー）を昭和53年10月23日ロイヤルホテルに於て開催した。慎重に審議した結果、全会一致をもって、堺ロータリークラブのシニア・アクティブ会員**飯沼　剛**君をガバナー・ノミニー候補者として推薦することに決定した。

若し他に候補者を推薦されるクラブがあれば、当該クラブの例会に於て採択された候補者名のクラブ決議を、来る12月25日までに、伊藤ガバナー宛に提出されたい。前記指定の期日までに、どのクラブからも候補者の提案がなければ、地区指名委員会が選んだ候補者飯沼剛君を、1980～81年度地区ガバナー・ノミニーとして宣言することになる。

ガバナー・ノミニー候補者

飯沼　剛君の略歴

生年月日　大正３年11月17日
現住所　大阪府堺市中百舌鳥町６丁目1053
最終学歴　昭和16年３月　大阪帝国大学医学部卒業
職歴　昭和16年４月　大阪帝国大学医学部眼科教室勤務
昭和19年９月　大阪帝国大学附属医学専門部講師　眼科学担当
昭和23年11月　大阪大学講師
昭和26年12月　大阪大学退職
堺市にて眼科診療所を開設し現在に至る
学位　昭和24年４月　医学博士
ロータリー歴
昭和34年１月　堺ロータリークラブ入会
昭和35～36年度　同上幹事
昭和42～43年度　ロータリー財団オナラリー・フェロー
昭和47～48年度　同上会長、ポール・ハリス・フェロー
昭和51～54年度　地区マッチド地区委員長
その他　堺市医師会、堺市学校々医会、大阪府眼科医会、堺市眼科医会の役員を歴任
家族　妻　ミヤ子

●I.C.G.F.（第２組）開催さる！

第266地区第２組のI.C.G.F.は当地区のトップを切って、1978年10月14日（土）和歌山県農協会館５階大ホールに於て開催した。参加クラブは、有田、有田南、橋本、粉河、和歌山、和歌山東、和歌山南、和歌山東南、そしてホストクラブの和歌山西の９R.Cで、13時30分に開会し、17時に無事閉会した。

当日出席者

ガバナー	伊藤　恭一
ゼネラル・リーダー	峯村　英薫
パスト・ガバナー	井関　久楠
パスト・ガバナー	藤沢　元雄
地区幹事	五十嵐有爾
地区財団推進委員	山中　静
地区米山記念奨学会委員	林　喜兵衛
地区交換学生	Miss Barbara Beyer

有田R.C.　22名　有田南R.C.　20名
橋本R.C.　37名　粉河R.C.　29名
和歌山R.C.　40名　和歌山東R.C.　27名
和歌山南R.C.　30名　和歌山東南R.C.　31名　和歌山西R.C.　47名
参加総数　291名

部門別討論

○職業奉仕
リーダー　小川伊三郎（和歌山）
副リーダー　山崎　城（和歌山）
(1)　奉仕を行動で示した経験について
(2)　利益追求の欲望と奉仕に対する義務感の和解、調整について

○国際奉仕
リーダー　山縣　俊男（和歌山東）

副リーダー　岡本高比古(和歌山東)

(1) マッチド・クラブ、姉妹クラブについて

(2) 世界社会奉仕について

(3) 75周年記念委員会及び3H運動について

(4) G.S.E.について

地区委員会報告

○ロータリー財団　山中　静(和歌山東南)

○交換学生　Miss Barbara Beyer

○米山記念奨学会　林　喜兵衛(海南)

上記3氏より現況報告を行い、協力を求めた。

伊藤ガバナー、峯村ゼネラル・リーダー、井関、藤沢両パスト・ガバナーの適切なご指導のもとに、熱心な質疑応答に終始し、実り多き集会であった。

●在阪クラブ広報委員長懇談会を開催

地区委員長 森口 肇(大阪西北)

地区広報委員会は10月13日午後2時40分から大阪・北区堂島のクラブ関西で在阪クラブ広報委員長懇談会を開いた。特別出席の地区クラブサービス部門担当の菅生直前ガバナーも加えて、16クラブから20人が出席、クラブ広報活動の活発化などについて話合った。

まず、この懇談会の幹事を大阪クラブの上野淳一氏（1978～79年度地区年次大会実行委員会の広報委員長）に委嘱、森口委員長より7月19、20日両日、伊藤ガバナーも出席して大阪と和歌山で報道機関関係者との懇談会を開いたなどが報告された。また菅生担当から80年（昭和55年）2月23日がRI75周年にあたり、地区記念委員会の委員長に委嘱されているが、記念行事のいいアイデアがあれば出してほしいと要請があった。

各出席者から各クラブの広報活動のむずかしさのなかで、最近では梅田クリーン運動が新聞やテレビにも取り上げられた、大阪クラブが先年行ったオーストラリアのリングウッド・クラブとの児童画交換などが成功例として報告された。最後に森口委員長から各クラブの広報活動促進のために、このような会合を毎年春秋2回ぐらいは開きたいむねの発言があり、約2時間にわたる懇談会を終わった。出席者は菅生直前ガバナー以下20名。

1980～81年度：国際理解のためのロータリー財団補助金

ロータリー財団奨学生募集

外国で専門分野の勉強をしながら国際理解の親善使節として、使命を果し得る青年男女に選考の上、教育補助金が提供される。

○種類：大学院課程奨学金・大学課程奨学金、専門的訓練補助金・教師奨学金・ジャーナリズム奨学金。

補助金及び奨学金：往復旅費、1カ年間の教育費、生活費、雑費一切

○資格：優秀な成績と健康、親善使節としての素質を持ち、下記の条件に合ったもの。

○申込方法：希望者の居住地にあるロータリークラブ又は希望者の在学・勤務先の地域にあるロータリークラブを通じて1979年3月1日迄に申請書類一式を伊藤ガバナー宛に提出すること。

○選考期日：1979年4月上旬以降

○資格追記：各補助金に対する特定条件は下記の通り

	大学院	大学	専門的訓練	心身障害者教師	ジャーナリズム
教育程度	学士号または同程度	大学2年修了	高校卒または同程度	高校卒または同程度	高校卒
職歴（1979年3月1日現在）	不要	不要	最少2カ年	最少2カ年	最少2カ年
年齢（1979年3月1日現在）	20～28	18～24	21～35	25～50	21～28
既婚・未婚の別	独身または既婚者	独身者	独身または既婚者	独身または既婚者	独身または既婚者

クラブだより

ポール・ハリス・フェロー

次の方々にポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。

光久伊太郎（東大阪東）1978・8・22
山口寅治良（大阪城東）1978・8・22
田端悦治（泉佐野）　1978・9・14
塚本常明（大阪淀川）　1978・9・29

第263地区の森ガバナーご逝去

R.I.第263地区ガバナー森彰君は、去る10月13日(金)午前零時にご逝去されました。ここに謹んでお悔やみ申上げます。

地区委員会開催記録

規定委員会　9月27日(水)14:30～17:00
於阪急百貨店

研究グループ交換委員会　9月29日(金)
14：30～16：30　於イトウビル

規定委員会　10月11日(水)13:30～15:00
於阪急百貨店

米山記念奨学会委員会　10月13日（金）
14:00～16:00　於ガバナー事務所

在阪各ＲＣ広報委員長会議　10月13日（金）14:40～15:30　於クラブ関西

財団奨学生委員会　10月20日（金）
14:00～17:00　於ガバナー事務所

地区諮問・指名委員会　10月23日（月）
16:00～19:00　於ロイヤルホテル

ＲＹＬＡセミナー開講
9月29日（金）～10月1日（日）
於和歌山県立白崎少年自然の家
ホスト・御坊ロータリークラブ

敬　弔

上芝常一君（豊中南）1978・9・20
植松新十郎君（新宮）1978・9・29
鍋島藤一君（和歌山）1978・10・2
謹んで哀悼の意を表します。

●ガバナー公式訪問日の変更

箕面ＲＣ　1月25日(木)→1月11日(木)

●例会日時、例会場変更

御坊南ＲＣ　10月3日（火）紀州信用金庫本店→南紀ドライブイン
11月7日（火）→同日19:00

豊中南ＲＣ　10月12日(木)→同日18:30

河内長野ＲＣ　10月13日(金)→10月10日(火)
17:00 於貴船〝ひろや〟

海南東ＲＣ　10月16日（月）→10月15日（日）16:00

松原ＲＣ　10月24日（火）→10月28日(土)
於京都方面

和歌山西ＲＣ　10月25日(水)→同日18:00
於吾妻屋

大阪南西ＲＣ　10月30日(月)→同日18:00
於大和屋

大阪心斎橋ＲＣ　11月4日(土)→11月2日（木）於アークホテル

寝屋川ＲＣ　11月17日(金)→11月18日(土)
18:00　於奈良ホテル

国際ロータリー第266地区
ガバナー　伊藤恭一
〒530 大阪市北区中之島5丁目3-68
ロイヤルホテル（549号室）
TEL. 06-443-4521

1978年10月 出 席 報 告 (Attendance Report for October)

クラブ名	例会日	例会数	会員数	期初の会員数	期初との増減	出席 順位	出席 出席率	前月順位
有田	木	4	52	53	−1	26	99.00	1
有田南	火	4	28	26	+2	35	98.22	59
大東	火	4	48	47	+1	27	98.96	23
藤井寺	土	4	42	42	0	78	92.86	73
御坊	金	4	68	68	0	24	99.18	1
御坊南	火	4	35	37	−2	30	98.57	24
羽曳野	水	4	36	35	+1	1	100.00	1
橋本	木	4	72	71	+1	1	100.00	1
東大阪	水	4	74	72	+2	21	99.66	47
東大阪東	木	4	48	48	0	63	95.00	82
東大阪中	月	5	39	39	+5	1	100.00	1
枚方	火	4	53	53	0	52	96.63	36
枚方-くずは	水	4	37	37	0	45	97.30	39
茨木	水	4	55	57	−2	1	100.00	26
茨木東	木	4	48	46	+2	56	96.35	29
池田	水	4	65	66	−1	48	96.94	42
和泉	水	4	71	67	+4	1	100.00	1
泉大津	金	4	66	68	−2	68	94.71	56
泉佐野	木	4	59	58	+1	44	97.35	1
門真	木	4	29	29	0	39	98.15	77
海南	水	4	72	69	+3	40	98.05	52
海南東	月	5	37	33	+4	76	93.51	65
貝塚	火	4	63	61	+2	34	98.28	31
河内長野	金	4	61	56	+5	1	100.00	1
岸和田	水	4	78	80	−2	72	94.23	71
岸和田東	土	4	51	52	−1	77	93.14	45
粉河	水	4	39	38	+1	67	94.87	79
串本	火	4	38	37	+1	83	88.82	84
松原	火	4	54	52	+2	25	99.08	50
箕面	木	4	52	50	+2	81	90.86	34
守口	水	4	69	62	+7	59	95.56	63
那智勝浦	金	4	43	42	+1	55	96.36	51
寝屋川	金	4	49	50	−1	48	96.94	68
大阪	金	4	306	302	+4	84	87.16	83
大阪阪南	火	4	77	76	+1	20	99.67	19
大阪東	木	4	110	108	+2	47	97.03	69
大阪東淀	月	5	51	50	+1	1	100.00	1
大阪平野	木	4	43	44	−1	53	96.50	67
大阪城南	金	4	64	63	+1	1	100.00	1
大阪城東	金	4	53	50	+3	31	98.56	37
大阪柏原	月	5	31	31	0	1	100.00	25
大阪北	水	4	190	186	+4	80	91.57	75
大阪南	火	4	153	152	+1	79	92.67	72
大阪難波	木	4	61	60	+1	1	100.00	1
大阪南西	月	5	48	48	0	62	95.05	44
大阪西	月	5	92	93	−1	51	96.77	33
大阪大淀	木	4	48	48	0	33	98.40	55
大阪西北	火	4	66	68	−2	1	100.00	21
大阪西南	水	4	89	85	+4	1	100.00	1
大阪心斎橋	土	4	58	57	+1	23	99.55	1
大阪城北	水	4	41	35	+6	58	95.63	74
大阪住之江	月	5	50	47	+3	1	100.00	1
大阪住吉	金	4	85	83	+2	75	93.73	76
大阪天満橋	土	4	75	76	−1	1	100.00	1
大阪梅田	火	4	42	38	+4	1	100.00	1
大阪淀川	金	4	79	77	+2	41	98.00	38
堺	木	4	117	113	+4	65	94.93	57
堺東	火	4	49	49	0	54	96.43	40
堺南	月	5	74	69	+5	46	97.22	62
堺泉北	木	4	45	45	0	61	95.45	58
堺東南	木	4	50	48	+2	42	97.88	61
泉南	金	4	43	43	0	35	98.22	32
摂津	金	4	41	39	+2	66	94.87	65
四條畷	水	4	21	21	0	82	90.48	46
新宮	水	4	57	54	+3	37	98.21	43
白浜	金	4	51	50	+1	71	94.27	80
吹田	木	4	71	71	0	22	99.65	1
吹田北	火	4	43	43	0	57	95.84	70
高石	火	4	58	59	−1	29	98.69	30
高槻	水	4	63	61	+2	73	94.05	54
高槻東	金	4	43	42	+1	1	100.00	28
田辺	木	4	71	69	+2	63	95.00	78
田辺東	水	4	43	39	+4	74	93.90	41
富田林	木	4	61	60	+1	1	100.00	22
豊中	火	4	63	63	0	50	96.83	53
豊中北	金	4	58	60	−2	1	100.00	48
豊中南	木	4	48	47	+1	69	94.57	64
和歌山	火	4	99	94	+5	28	98.90	34
和歌山東	木	4	105	106	−1	1	100.00	1
和歌山南	金	4	72	73	−1	32	98.51	20
和歌山西	水	4	47	45	+2	59	95.56	27
和歌山東南	土	4	58	56	+2	70	94.30	81
八尾	水	4	72	70	+2	38	98.16	49
八尾東	金	4	43	41	+2	43	97.62	59

合計	クラブ数	会員数	期初との増減	平均出席率
	84	5,314	106	97.00

(COPY)

ROTARY INTERNATIONAL

Governor's Monthly Letter

TO THE CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 266

GOVERNOR : KYOICHI ITOH
OFFICE : ROYAL HOTEL (ROOM №549)
3-68, NAKANOSHIMA 5CHOME, KITA-KU, OSAKA, 530 JAPAN
TEL. 06-443-4521

NO. 7
Dec. 15
1978

手を さし伸べよう...

REACH OUT...

クレム・レヌーフ
1978～79年度　国際ロータリー会長

各クラブ会長並びに幹事殿

もくじ

より良い世界は我々の手の届く所にある…2
12月1日　伊藤恭一ガバナー……3
「奉仕こそわがつとめ」要約（その2）……5
全国RAC地区委員長会議報告……5
全国IAC地区委員長会議報告……7
財団奨学生オリエンテーション報告……8
地区財団学友懇親会開催……8
ICGF（第6組）開催！……9
地区ゴルフ大会報告……9
例会日時、例会場変更……11
11月出席報告……12

CONTENTS

"A better world within our reach"……2
December 1st—Governor Kyoichi Itoh—3
Summary of 'Service is my Business'…5
Report on Committee of Rotaract District Chairmen……5
Report on Committee of Interact District Chairmen……7
Report on Orientation for The Rotary Foundation Scholarship students……8
Meeting of Foundation Alumni held on Nov. 3……8
Intercity General Forum -Group 6- held on Nov. 11……9
Report on District Golf Tournament……9
Notice of Change of Weekly Meetings…11
Attendance Report for November……12

地区年次大会に参加しましょう

昭和54年4月6～7日　於　大阪市　フェスティバルホール

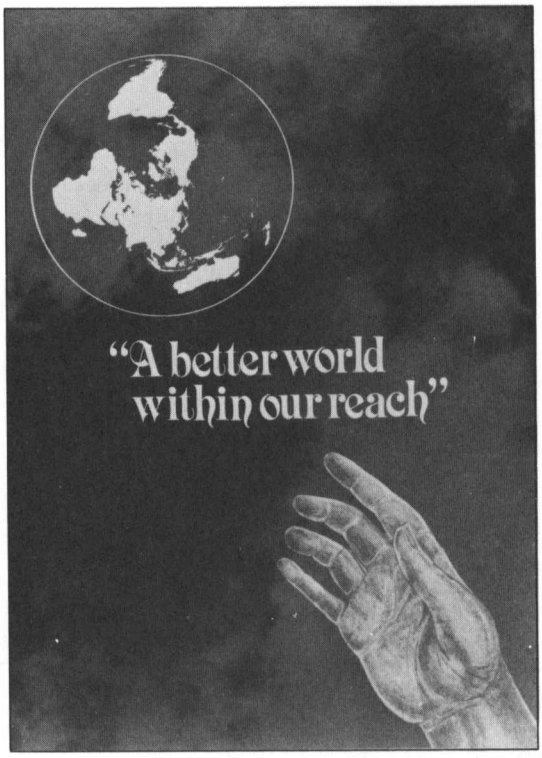
“A better world within our reach”

より良い世界は我々の手の届く所にある

CLEM RENOUF会長は早々と私共にCHRISTMAS CARDを送っていただいた。上記の題はCARDの表紙にある言葉であり、REACH OUTの半年の努力により、我々ロータリアンは既に「より良い世界を手に入れたろう」と呼びかけておられると思う。

下欄右の英語は原文であり、次の日本語はその仮訳である。

悲しみを知らぬ
　喜びなど望みはしない、
安らぎをもたらす夜の来ぬ
永遠の昼の明かるさだけも欲しくはない，
身を休める陰のない
　太陽の輝きだけを欲しくはない、
小船にさからう潮のない
静かな海ばかりをも望みはしない。
助けを乞う人に手をさしのべるに足る
　愛と勇気、真心と叡知
　そして富の力あらばと思う、
心愉しませ歌うとき、
　そして聖なる沈黙の時
　　ともにあればと願う
そして１日を終える時すべての人々に
　神の恵みあらんことを祈ります。



We do not wish you joy
without a sorrow,
Nor endless day
without the healing dark,
Nor brilliant sun
without the restful shadow,
Nor tides that never turn
against the bark.

We wish you love, and strength,
and faith, and wisdom,
Goods, and gold enough
to help some needy one.
We wish you songs,
but also blessed silences
And God's sweet peace
when every day is done.

JUNE AND CLEM RENOUF

Nambour, Australia　Evanston Ill. U.S.A.
December 1978

ガバナーだより

12月1日

ガバナー 伊藤恭一

(1) 何が12月1日に起ったか

公式訪問を始めるに当って、訪問クラブで例会 100%出席という例が出るだろうかと期待していましたが、その望みも70回迄は空しく消え失せました。

12月1日(金)、第71回目の公式訪問で河内長野クラブに参り、会長幹事の懇談会で当クラブの過去17年間の例会出席率は 82.23%であり、修正出席率も 99.30%であると共に、本年度は修正出席率 100%を続けている旨の報告を受けました。

出席優秀クラブの表彰のバナーが13本も揚げてある例会場に入りますと何か異様な雰囲気があり、 100%だぞ、乾杯だの声の聞えるメーンテーブルに着席しますと、前の席のY初代会長の御機嫌が斜めだ。 100%の出席にも拘らず祝杯はないのかとの催促である。

S.A.A.のM会員は「今日から道交法改正で飲酒運転は免許停止だから酒は駄目だ」との御宣託で収まったと思ったら、M親睦活動委員長はやおら立ち上って「私は市の交通安全委員長をしているから飲酒運転を認める訳には参らぬ、じかし引続いてクラブ協議会に全員出席するならばビール乾杯を容認する、5時迄には酒気は抜けるから出席が条件ですぞ」との明快な御発言で、ビールが注がれるやY会員の御機嫌もすっかりよくなった。

皆出席をもってガバナーを迎えて頂き、しかも協議会にも全出席を要請されたからにはガバナーも黙っておれないので金一封をニコニコ箱に差出し、賑かな楽しい例会が始まった。尤もこんな皆出席例会が続いたらガバナーは破産しますなと口火を切って、私の卓話が始まった。

12月号の「ロータリーの友」によれば、第269 地区の出雲南ロータリークラブは、例会100%出席を300回達成されたという記事があり、上には上があるもんだと思いました。

昨年度の公式訪問以来の新入会員20名を混えた協議会では、ついつい私も身が入り、予定時間を30分も超過した会合になりました。

例会出席こそロータリー活動の根源をなすもので、当クラブの各奉仕の道は誠に立派なものであることを申し添えます。

(2) ハリーさん、御苦労さんでした。

R.I.第4代目の事務総長MR. HARRY A. STEWART は12月末で退任されることになり、12月号のザ・ロータリアン誌に彼の功績をたたえる一文が載っています。

私は彼の功労に報いるため、各クラブより至急に何かの送別の辞を差し上げて下さるようお願いします。英文タイプ印字の必要はありません。色紙に寄せ書きでも結構です。何方かの水墨画などは最良の記念になるでしょう。お願いします。

そのため彼の功績など書き留めましょう。

彼は1936年にR.I.の職員となり42年9カ月をロータリーに捧げました。5年の軍務を経て、31回の国際協議会と32回の国際大会のお世話をしたことになります。日本のロータリークラブとロータリアンは大なり小なり彼のお世話になっている筈です。1972年事務総長にな

ってからは、毎年彼の国際大会での一般報告を聞くことが出来ました。

彼は勿論ロータリアンで現在はエバンストンR.C.のメンバーです。

彼が事務総長としての職責をもっていたこの６年10カ月の間に、ロータリーは次の数字のように発展しました。1972年は146カ国に15,083のR.C.があり、712,174名の会員でしたが、現在154カ国、17,897R.C.、830,250名になりました。

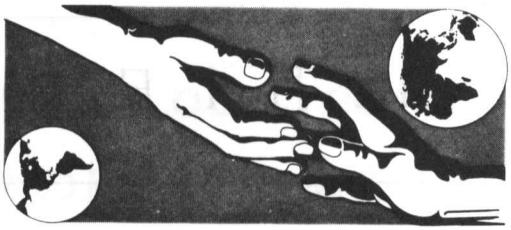
美人のGLADYS NORIEGAさんもR.I.の職員でした。彼はこれからのことを洩らしていませんが、全世界の八十三万人のロータリアンは彼の来遊を待っているでしょう。

ここに42年９カ月をロータリーに捧げた偉大な人が静かに去って行きますが、HARRY A. STEWART の名はROTARY と共に消えないでしょう。

●「公式名簿記載資料報告」は提出していただきましたか。

この書式は、去る11月15日、全クラブの幹事宛に発送してあります。その一通は中央事務局へ、一通は地区ガバナーに、更に写の一通はガバナー・ノミニーへ送付するよう要請されています。

各クラブは遅くとも12月31日までには、次期役員を選挙しなければならないことになっており、各クラブの幹事は、役員選挙後直ちに、遅くとも役員選挙後２週間以内に報告を



クレム・レヌーフＲＩ会長のテーマ

提出すべきことになっています。どんなに遅れても、1979年１月14日までには報告書式が発送されていなければなりません。

よろしくお願い申し上げます。

東半球部　部長　ポール・ボーンホルツ

●1979年国際ロータリー年次大会はローマで開催されます。

この大会は来年６月10～13日、ローマで開かれますが、その宿泊／登録予約申込書は、各クラブ宛には送付されませんので、希望者のあるクラブはガバナー事務所へご照会ください。

●全世界のロータリー

1978年10月27日現在、ロータリーは154の国及び地理的地域に、17,898のロータリークラブと、約830,250人の会員を有します。地区数は375です。

1978年７月１日以降、国際ロータリーに加盟した新クラブは29カ国より94クラブです。

地区大会仮登録締切る！
地区大会実行委員長会議

53. 10. 27（金）ロイヤルホテルにおいて第３回実行委員長会議を開催し、主として会場設営、記念品等につき最終実施案の検討を行った。

53. 11. 24（金）第４回実行委員長会議を開催、10月末日で締切った仮登録の結果の検討、本登録の発送・締切予定日の決定、地区大会出席の勧誘、パネル討論会のテーマ、パネラー、余興の出演者等につき討議した。特に仮登録では地区大会参加者数は昨年の実績を下廻り2000名を切れたので、本登録及び大会開催日迄に会員の大会参加を呼びかけ、少なくとも昨年の10%増の2600名以上登録を各ロータリークラブにお願いをすることにした。

地区だより

「奉仕こそわがつとめ」要約（その2）

愛すべき敵（第三章・第四章）

地区職業奉仕委員　西村一夫（池田）

「愛すべき敵」とは最も良きライバルの事でしょう。或町の目抜通りに店を構えている競争者を持った人の個人的な経験の話です。「私は何も競争を嫌う必要はない」この考えが私に起った数年前のことであった。それまで何年もの間、私が戦って来た男があった。もちろん私は、彼は詐欺師に相違ないと思っていた。彼の落度といえば私の知る限り、彼が生計を立てるために私と同じ道を選んだということだけしかなかったが、それにしては彼は恐るべき男に思えたのである。そのうちに或る考えが私の心に浮んだ。それはどこかで、ロータリーの関係で誰かがヒントを与えてくれたのであった。私は例の男を訪問した。

二人は腰をかけて話をした。彼もとても良いやつだということがわかった。先ず第一に始まったことは、私共はどこで会ってもすぐ話をするようになったことである。そのうちにたまたま彼の生涯に一大悲劇が見舞って来た。彼の子供の一人が病気で亡くなったのだ。彼は私を訪ねて来て「私はなぜこんなお願いをする気になったかわからないのですが、どうでしょう、あなたに来ていただいて私の小さな娘のために葬儀の説教をしてもらえないでしょうか」といった。私は彼の敵だったのだ。彼は私の敵だったのだ。彼はかつて、私が、憎むべきやつだと思った男である。われわれは非常に良い友達になったが、彼は今も尚私の競争相手である。彼は相変らず全力を尽して商売を続けている。それにもかかわらず私は彼を好きだ。「これは職業を通じての友情によってこの競争も善意の方向に転じるのではないでしょうか」これと似たような変化が競争者間の深刻なかっとうのために商売が打撃を被っていたチリーのある都市の商業中心地に起ったことがあります。ロータリーの影響によってこれら商人の幾人かが収拾を買って出ました。その人達は、その地方の全商人の集会を催し、ごく簡単な幾つかの原則を承認させることに成功しました。その結果として仮借なき競争や不正な取引、人格や製品のけなし合いなどはその姿をひそめました。彼等が遵奉することを承認した原則は非常に簡単なものでした。このことも善意のロータリアンの努力によって醜い競争を緩和したことになりましょう。

全国ローターアクト地区委員長会議報告

地区委員長　津　江　孝　夫（大阪南）

さる9月26日東京ABC会館において、全国23地区のローターアクト委員長会議が開催され、ローターアクトの育成強化について、全国を通じて共通する問題点をとりあげ、その情報交換を中心に討議が行なわれた。

日本におけるローターアクト活動は1968年にはじまり、今日まで約10年の歴史をもっているが、当初の5年間に206のクラブが結成され、その後に152のクラブが結成されて現在358クラブ、7,549名の現勢となっている。世界では74ヵ国に2,927クラブ、58,540名となっているが、RIがローターアクトを提唱して以来結成したクラブが何らかの理由で解散したクラブ数は、年度ごとに最大で43以下であったところ、1977～78年度になって一挙に131クラブに増大している。また日本においては最近5ヵ年に拡大したクラブ数は47、42、29、

21、13と年度ごとに減少している。熱しやすくさめやすい日本人の性格が現れたのであろうか。

RIの青少年活動の中でインターアクトとともにローターアクトの育成は、非常な熱意をもっているにもかかわらずこのような情勢は、ローターアクト提唱の原点にたち返って再検討を加えなければならないと、RIの青少年活動委員会も日本全国各地のローターアクト委員会もともに感じている。

このような情勢のもとに今回の会議で取り上げられたローターアクトの育成強化に関する問題点として、

1. ローターアクトに対する、ロータリアンの理解認識の不足。
2. ローターアクトに対する教育。
3. 会員増強の困難性
4. 活動資金づくりの困難と活動のマンネリ化。

以上の4点があげられた。

まず第1点についてはローターアクトの定款や方針声明に、提唱ロータリークラブはローターアクトクラブに対して、指導と助言をもって直接参加し、不断の後援と援助を継続しなければならない。またローターアクトの会合、理事会には、提唱ロータリークラブのローターアクト委員が出席しなければ、正式のものとはならないと規定しているが、ロータリアンのローターアクトに対する理解と認識の不足から自ら提唱したローターアクトの育成強化に積極的な熱意を失っている。

したがって、

1. ガバナーの公式訪問の時の提唱クラブに対してローターアクトクラブを育成強化するよう強くうったえる。
2. 地区協議会、地区年次大会においてローターアクトの維持発展に資するプログラムをくみ積極的にうったえる。
3. ローターアクトを提唱する以上、提唱ロータリークラブが積極的に直接参加し、長期にわたって指導と助言を与え援助することを義務づける必要がある。
4. ローターアクトの育成強化は提唱ロータリークラブのローターアクト委員の熱意如何にかかっている。したがってその人選にあたっては、提唱ロータリークラブに対してリーダーシップを発揮できる人、またはローターアクト活動に有用な人を選び、その上で委員会の継続性を保たなければならない。
5. 提唱ロータリークラブとローターアクトクラブのコミュニケーションを、奉仕活動、あるいはあらゆるプログラムを通じてはかり、ロータリアンのローターアクトに対する理解と認識を積極的に推進する。

第2点については、ローターアクトを構成する年齢層は移動が多いので必然的に在籍期間が短く、したがってローターアクトの目的、あるいはロータリーの目的、精神などを充分に教育し、理解させることができない。

そこで、

1. 提唱ロータリークラブとローターアクトクラブが共同で研修する場を作り、ローターアクトの会員にその目的、精神を徹底して理解させるよう努力する。
2. 新入会員に対して、ロータリーやローターアクトの目的、精神を提唱ロータリークラブのローターアクト委員とローターアクトの役員が共同でインフォーメーションを行なう。

第3点については、ローターアクトの年齢層は移動が多く年齢制限ともからみ、減少する会員を補充してなお且増強する困難を克服しなければならない。地域や職場によって条件や時間が同じでないため、あるいはローターアクトの例会は夜間が多いので、女性会員の増強がむずかしい。また地域に対するローターアクトのＰＲの不足などが主な原因としてあげられているが、いずれにしても、増強はローターアクトの維持発展上、また奉仕活動の力をつけるためにも緊急の課題である。そこで提唱ロータリークラブとローターアクトクラブが協調して会員増強委員会を常設して、積極的に増強に努力するなど、各クラブにおいて適切な施策を立てて強力に推進する。

第4点の資金調達については、日本の現状では定款や方針声明の規定通りにはならないが、ローターアクトクラブの例会に出席するロータリアンから、ニコニコ箱に寄付を受け、あるいは提唱ロータリークラブの行事の準備にアルバイトをして資金を獲得したり、バザーを開いて資金を集めている。

活動のマンネリ化については、創立年代の古いクラブほどマンネリ化している傾向があり、またローターアクター自身のローターアクトに対する認識の不足もマンネリ化につながっている。そこで提唱ロータリークラブのローターアクト委員の指導が重要となり、地域に対応したプログラムの設定、ロータリーやローターアクトの目的、精神

を理解させる教育と相まって、常に活発な活動を起すよう指導しなければならない。

そのほか海外研修や国内交流の実状とその成果などを話しあい、次回は来年５月に開催される予定である。今回の会議を契機として、集計されたアンケートを精細に検討しながら、当地区のローターアクト活動を一層推進するよう努力したい。

全国インターアクト地区委員長会議報告

地区委員長　山　中　文　和（大阪南）

去る９月25日11時から16時まで、東京芝のABC会館に於て、日本国内、国際RC地区ガバナー連絡会議の提唱により、全国のIAの地区委員長の合同会議が開催された。それに先立って集められていた、アンケート回答にもとづき、会議は進められたが、全国各地区ともにIAの提唱育成が最も必要であるという事を、充分承知しておりながらも、色々な問題点をかかえており、その中で、何とかよりよく育成しようと努力している状況を具に聞き、語り合い、お互に大変有意義な会合となった。

問題点の主要なものを列記すれば、

1)各クラブともその年の委員長を除いては、極く少数のロータリアンが熱心なだけで、大部分の人々はインターアクトに対して、大変理解と認識が欠けがちである。

2)毎年のIAの委員、特に委員長の人選については、各クラブがもっと真剣に考えてきめの細かい配慮を頂きたい。特別の専門家でなくても結構ですが、若い人々の中に飛び込める素地のある人、ともに語る事が出来るであろう人を選り出すべき努力を願いたい。特に顧問そしてIAの学生達と言う外部の人々との接触点をもっていく限り、普通の奉仕活動の委員会とは、又多少趣の異なる委員会であることと深く認識して頂きたいと思います。

世界的な統計で見ると、1962年から本年まで16年の中で4,642のクラブが出来て、1,213のクラブが廃止になっている。そのほとんどの理由はロータリーの委員サイドの不熱心から来る理由だと言われています。

3)各クラブの委員長と顧問の先生方との人間関係の改善をより計りたい。合わせて学校当局と何らかの接触点を強め、顧問の先生以外の先生方にももう少しIAクラブを正しく理解して頂く努力が欠けている。

4)うまく顧問の先生方と人間関係が保たれるにしても、顧問の先生の中にはすでに５年ないしは10年、あるいはそれ以上もIAのお世話をなさっておられる方があるにもかかわらず、ロータリーの方は長くて２年程度の委員で、継続性がなく全くもって就任当初、わけが全く分らない委員のみが顧問の先生、あるいはインターアクターと接触していること。

さいわい今年度からRIの方針により３年委員制になったので、この点は随分改良されると思いますが、それでもときにはそれ以上の委員の継続性が、事IA・RAに関してはどうしても要求されるのではないかと言う事。

5)会員の活動できる期間があまりにも短いという点、即ち大学入学前４年間といいますと、中学３年生は高校入試で無理、高校１年生は入学したてでなかなか増強がうまくいかず、高校２年生になってやっとこの活動の中心となりますが、高校３年生となれば大学入学でほとんど活動は不可能。このように高校２年生だけが活動の中心という状態は、あまりにも短期である。

6)日本の様な結構な国を除いて、国家の統制を受ける事は世界的に見て余り好ましくない問題かも知れませんが、日本の場合ボーイスカウトなど、文部省推薦の青少年活動団体が７つあるそうですが、IAはその中に入っていないと言う問題、即ち各学校におけるIAの位置づけの問題が出て参ります。もし万一奉仕活動中のインターアクター達に何らかの事故があった時の責任の所在が大変大きな問題となるのではなかろうか。経済的には傷害保険・生命保険を掛ける事で多少の問題は除かれるとしても、道義的その他諸問題についての責任は何処がもつのであろうか、すくなくとも学校の安全会で保険的保証が出来る様なクラブになる事が如何であろうか。

7)インターアクトのOB問題、せっかく奉仕の芽をそだててわずか１年半、それがすむと、その後は又、元の黙阿弥ではあまりもったいないと思う。インターアクター達の卒業後の情報を得て引き続き、ローターアクトの方へ入会を推めるべきである。

これら問題が各その地区で討議され善処されている様ですが、当266地区においてもあらためて、

上記諸問題を再検討すべきだと思います。とりわけ①②③のロータリアン自身に対する問題に関しましては、各提唱クラブの御協力を強くお願いする次第です。

●財団奨学生

第1回オリエンテーション報告

財団学友委員長　木川田正毅（堺）

先般R.I.本部より、1979～80年度の名誉ある国際ロータリー財団奨学生として次の7名が選定され正式の通知を受けた。

烏居和世	吹田R.C.推薦	大学院課程	米　国
杉浦哲朗	守口R.C.推薦	大学院課程	米　国
松島倫治	大阪南R.C.推薦	大学課程	デンマーク
松本和子	藤井寺R.C.推薦	大学院課程	米　国
北村仁史	箕面R.C.推薦	大学院課程	米　国
秦　正人	豊中R.C.推薦	大学院課程	米　国
山本真里	枚方くずはR.C.推薦	大学院課程	米　国

以上の外、昨年度決定し、米国の大学に入学予定の西田冨美子、大阪西南R.C.推薦の参加も得て、去る11月3日㈮、第1回オリエンテーションを大阪市西区土佐堀Y.M.C.A.会議室にて行ったが伊藤恭一ガバナー、峯村英薫財団部門担当、百々貞雄財団部門委員、山本巖財団奨学生委員長、財団学友会生みの親、過去8年委員長を務められた奈良伝諸氏の御臨席を賜り、小生が司会役を仰せつかり午後1時より開催した。

先ず役員並奨学生の自己紹介があり、続いて伊藤ガバナーより「奨学生諸君は学問の研究も重要であるが特にアンバセダー（国際親善使節）として重大使命のあることを忘れぬように」と慈愛溢るる父親を見るような懇切丁寧なるお言葉を頂いた。特に郷に入っては郷に従えと云う語があるが米食をやめ、その国の食物に馴染み、その国の事情をよく理解するよう多くのロータリアンとの交遊を深めること、その為に日本ロータリーに就いての知識も貯えて置くように毎月発行のロータリーの友、英文のザ.ロータリアン.ガバナー月信を事務局より今後送付する事を約され、又推薦クラブ発行の週報を手に入れられて読むようおすすめになり、懇々と語られた。

峯村パストガバナーは国際ロータリーに関する組織、ポール.ハリス.フェローと奨学制度に就て説明せられ、山本奨学生委員長はロータリー奨学制度は、日本に於ける民間奨学制度中最も素晴らしく、恵まれている奨学制度で、エバンストンのロータリー財団本部では奨学生のため何不自由のないように考えて下さる専門の係員がおられるから、遠慮せず常に連絡を密にする様にと語られた。

奈良委員は豊富な過去の経験から1人1人の留学先について詳細な説明と諸注意を与えて下さり、更に出発迄に期日があるので来る1月と4月に自らオリエンテーションの時を持って下さる有難い約束をせられた。最後に百々財団部門委員は昨年ケンタッキーを訪問し、帰ったG.S.E.メンバーの1人が種々お世話になった家の鍵を土産に貰って来た。それはいつでも、好きな時、自分の家に自由に帰って入るようにとの意で与えられたものであると親愛に充ちた友情の実話を披露されたところで、丁度予定の時間となり閉会したが、実に効果的な第1回の会合だった。

●第266地区　財団学友懇親会開催

財団学友委員長　木川田正毅（堺）

昭和53年11月3日㈮、午後3時より大阪市内土佐堀のY.M.C.A.大会議室に於て恒例になった財団学生懇親会を伊藤地区ガバナーの御臨席を仰ぎ開催した。財団部門担当の峯村パストガバナーがホストとなり、関係ロータリアンが7名と現在の学友15名と来年度留学を決定している新学友8名を加え総員32名が出席し、伊藤ガバナーの教訓豊かな御懇篤な御挨拶を頂き、出席者各自の簡単な自己紹介に続いて峯村ホストの歓迎の御挨拶に続き山本奨学生委員長、百々財団部門委員、奈良、玉井財団学友委員と辻中G.S.E.団長よりそれぞれ

素晴らしい有益な激励のお言葉をいただいた後楽しい食事を共にし、1957年に地区より最初に米国ミシガン大学に留学した今田純子奨学生を初めカナダ、英国、アメリカに派遣されたG.S.E.代表の貴重な体験談を伺い、希望に燃えている新学友代表の挨拶もあり、最後に一同で記念撮影をして楽しい懇親会の幕を閉じた。

●I.C.G.F.（第6組）開催！

11月11日(土) 10:00～16:00、大阪中之島センタービルNCB会館で大阪RCホストで開かれ、終始活発な意見が発表されて有意義な会合であった。

○当日出席者

ガバナー　伊藤　恭一
ゼネラルリーダー　菅生　謙三
パストガバナー　森　寿五郎
パストガバナー　塚本　義隆

藤井寺R.C. 16、大阪柏原R.C. 13、大阪心斎橋R.C. 22、大阪天満橋R.C. 20 八尾R.C. 28、八尾東R.C. 19、大阪R.C. 53。

（特別参加）岸和田R.C. 2、高槻東R.C. 12、田辺東R.C. 1、堺R.C. 5、豊中南R.C. 10。　参加総数 205名

○クラブ奉仕部門フォーラム

リーダー　加藤　礼次（大阪）
副リーダー　北川　欣一（大阪）
〈議題〉会員相互の親睦をどうしたら増進できるか？その具体策について。

○職業奉仕部門フォーラム

リーダー　氏家　通夫（大阪心斎橋）
副リーダー　安藤　俊雄（大阪心斎橋）
〈議題〉職業奉仕の受けとめ方とその実践方法。

社会奉仕部門フォーラム

リーダー　鈴木権平氏（大阪天満橋）
副リーダー　高橋　衛二（大阪天満橋）
〈議題〉①青少年奉仕
②福祉と環境・資源問題

○国際奉仕部門フォーラム

リーダー　古藤　敏夫（八尾）
副リーダー　田中　光雄（八尾）
〈議題〉マッチド地区・クラブ、シスタークラブ、WCSについて

○ロータリー財団について

財団推進委員　鈴木　利定（大阪北）

○米山記念奨学会について

米山記念奨学会委員　菅田　栄治(大阪)

●I.C.G.F.（第7組）開催日変更

1月27日(土)→2月3日(土)

●I.C.G.F.出席予定パスト・ガバナー変更

第4組（11月25日）原田P.G.→井関P.G.
第10組（2月10日）井関P.G.→原田P.G.
第3組（12月9日）尾形P.G.→菅生P.G.
第8組（3月24日）菅生P.G.→尾形P.G.

地区委員会開催記録

青少年交換委員会

10月25日(水)15:00～18:00　於清交社
11月2日(木)14:30～17:00　於清交社

社会奉仕推進・環境資源合同委員会

11月7日(火)11:00～13:00於阪神百貨店

米山奨学生・カウンセラー合同のダイハツ工場見学会

10月25日(水) 14:00～18:00
於ダイハツ工業本社工場

米山功労者

次の方々に米山功労者の称号が贈られました。

故市川隆茂（大阪天満橋）	1978・9・20
下牧重幸（寝屋川）	1978・10・2
子安義彦（池田）	1978・10・14
簸本秀雄（大阪阪南）	1978・10・27
永井一夫（岸和田）	1978・10・30

ポール・ハリス・フェロー

次の方々にポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。

北野　清	（大阪城南）	1978・10・19
村瀬泰司	（大阪城北）	1978・10・19
鈴木利雄	（堺東南）	1978・10・19
谷口良夫	（和歌山東南）	1978・10・27
藤田勇勝	（和歌山東）	1978・10・27
中　脩三	（堺）	1978・10・27
位上謙一	（大阪難波）	1978・10・27
前田信夫	（大阪難波）	1978・10・27
原田金助	（大阪難波）	1978・10・27
西川幸太郎	（松原）	1978・10・27
河合保一	（松原）	1978・10・27
岩切　章	（大阪南西）	1978・10・30
有沢源蔵	（枚方）	1978・11・1
大谷純司	（河内長野）	1978・11・1
天野毅彦	（吹田）	1978・11・7
藤本　直	（八尾）	1978・11・7
榎本三郎	（田辺）	1978・11・7
帯谷正次郎	（貝塚）	1978・11・7
塔筋博文	（貝塚）	1978・11・7
山田昌也	（貝塚）	1978・11・7

地区親睦ゴルフ大会盛会裡に開催される！

53・10・30(月) 国際ロータリー第266地区親睦ゴルフ大会を西宮高原ゴルフ．クラブで開催。地区内55R.C.より 208名の会員が参加された。当日は前日迄と打って変って雨も上り絶好のゴルフ日和に恵まれ、裏六甲の紅葉映える峯々に囲まれながら手入れの行き届いたコースで、思う存分のプレーを楽しみ技を発揮された結果、好スコアーが続出、壮年組は4アンダーの68を筆頭に入賞は総てアンダーパーというすばらしい成績でした。競技終了後の懇親パーティーも、又素晴らしい設営で、伊藤ガバナー、原田・菅生両パストガバナーをはじめ地区内の多数の会員が一堂に会し和やかに親睦の輪を拡げることができました。

西宮高原ゴルフクラブの皆様の心暖まるホスピタリティに心から感謝すると共に、ホストとしてお世話をいただいた大阪ロータリークラブの皆様、水野健次郎親睦ゴルフ大会委員長、岡橋泰一郎競技委員長、並びに準備委員の皆様に厚く御礼を申し上げる次第です。なお、機会があれば来年度からも地区大会ときり離して親睦ゴルフ大会が開催されますことを念じて、本大会を終了します。

優勝　ガバナー杯　　寺端安雄(壮 年 組)
優勝　大会委員長杯　竹内　貢(シニヤ組)

シニヤ組　　参加者　44名

優勝	竹内　貢（大阪東）	N 73
2等	川上尊明（大　東）	N 76
3等	村上　昭（大阪天満橋）	N 77
4等	村上欽二（大阪住之江）	N 78
5等	伊与木栄（大阪西）	N 78
BB	菅生謙三（P　G）	N 111

壮年組　　参加者 164名

優勝	寺端安雄（和歌山東南）	N 68
2等	加藤融光（橋　本）	N 68
3等	徳永淳三（大阪南西）	N 68
4等	西森正昭（高槻）	N 68
5等	巽　白之（和歌山南）	N 70
BB	森　民夫（御　坊）	N 98

クラブだより

●豊中南ＲＣより豊中市へ巡回自動診断車を贈呈

かねて豊中南R.C.の社会奉仕委員会が中心となってすすめていた「健民都市」豊中市へ巡回自動診断車（豊中南ロータリー号）およびテスト用具が贈呈され、その贈呈式が9月25日午前11時から3階市長室に於て行われました。同クラブからは神内会長をはじめ副会長、社会奉仕委員長ほか9名が出席、神内会長から市長に目録を手渡しました。

市長より財政難のおり40万市民の健康を守る“健民都市”宣言に誠に機を得たプレゼン

職業奉仕採点の結果報告

ボケーショナルサービス部門地区委員会

今年度の地区職業奉仕理解週間にR・I・文献の中にある職業奉仕個人照合表をやって頂こうと原版から余り変化しない程度で、少し判り易いように委員会員全員で改定したものを地区内全クラブにお送りして年に一度の自己反省のチャンスにしていただきました。二部宛お送りして一部を無記名でお送り願って皆様の御参考になる様に集計致しました。この集計は平均点の横の比較は無意味で、試験官が各個人ですのでマチマチの規準で採点されていますから、これは問題にならないと思います。しかし解答率即ち地区の計画にご協力いただく率之は一応比較できました。大東・御坊南、羽曳野、串本の4クラブは100%の解答でした。少し催促させて頂きましたが、地区内全クラブの解答を得ました。

地区委員会として大変嬉しく又心強く感じたことは全設問5点即ち自ら満点と評価される方が実に90名もあり又90点以上と評価される方が459名もあったということです。流石にロータリアン立派な方がそろっておられると感激致しました。各設問についてもっと分析するとクラブの性格まで評価できるのではないかと思いますが、これはとても大変なことで専門の方にでもお願いしないと無理かと存じます。設問中第13、第14、第15が他の設問に比較してやや劣る点が出ていたことを申し添え、別表をご参考にお送り致します。
(裏面に載せました。)

1．私はロータリーの会員であることにより職業を通じての社会奉仕活動は増進しました。
2．私は価値あるものを適正な価格で提供します。
3．私は必要な品物又はサービスのみを提供します。
4．私の職業の信条は親切であります。
5．私はたとえそれが所謂商習慣（職業上の慣習）であっても、如何なる形の賄賂も回避します。
6．私は職業上の競走相手に対しても友好的であり、共通のサービスを改善するために互いに協力します。
7．私は職業上の高い道徳的基準を理解し実践するよう青少年を指導します。
8．私の広告は私の生産品を正しく表示します。誇大広告はいたしません。
9．私は道徳的基準支持のため、同業組合において積極的に働きます。
10．私は従業員の提案を奨励します。
11．私は従業員に十分昇進の機会を与えます。
12．私は従業員の過失につき、私にも責任がある時はそれを分担します。
13．私は職業奉仕に対する理解を深めるため「奉仕こそわがつとめ」を読みました。
14．私は私の職業に於てロータリーの奉仕の理想を分かち合う手段として、四つのテストを使用します。
15．私は私の職業において、できるだけ他の人々を援助します。
16．私は諸勘定を速かに支払います。
17．私は賠償請求、苦情及び紛争の処理に関し、相手方の権利をも考慮します。
18．私は従業員に適正な賃金を支払います。
19．私は経費の記録、保険金の請求、税金の申告、その他会計書類の作成に当り、正直を旨とします。
20．以上を私が実践することによって、始めてロータリーは正しく評価されるものと信じます。

クラブ名	解答率	平均点	90点以上数 ( )内 100点	クラブ名	解答率	平均点	90点以上数 ( )内 100点
有田	52%	81.7	4(2)	大阪難波	48%	80.2	8 (2)
有田南	82%	86.8	11(1)	大阪南西	54%	78.7	11 (3)
大東	100%	83.4	17(2)	大阪西	61%	85.7	16 (1)
藤井寺	23%	85.0	3(0)	大阪大淀	29%	81.5	4 (0)
御坊	76%	79.6	14(3)	大阪西北	67%	82.8	10 (3)
御坊南	100%	77.4	6(0)	大阪西南	25%	79.0	4 (1)
羽曳野	100%	80.6	7(1)	大阪心斎橋	71%	81.4	7 (1)
橋本	67%	79.5	10(1)	大阪城北	84%	75.3	3 (0)
東大阪	51%	76.1	7(2)	大阪住之江	78%	79.6	5 (1)
東大阪東	71%	78.2	9(0)	大阪住吉	39%	70.5	4 (2)
東大阪中	31%	78.9	3(0)	大阪天満橋	45%	80.9	3 (0)
枚方	74%	76.3	4(0)	大阪梅田	63%	75.7	2 (0)
枚方くずは	76%	82.0	7(2)	大阪淀川	16%	90.3	7 (1)
茨木	42%	85.2	7(1)	堺	37%	80.2	10 (0)
茨木東	82%	76.4	2(0)	堺東	78%	87.5	16 (4)
池田	61%	82.5	8(1)	堺南	84%	78.0	9 (0)
和泉	68%	77.2	8(0)	堺泉北	64%	86.7	15 (9)
泉大津	68%	76.9	5(0)	堺東南	63%	71.2	5 (1)
泉佐野	66%	81.1	8(0)	泉南	84%	77.1	2 (1)
門真	50%	76.2	1(0)	摂津	64%	79.7	4 (0)
海南	47%	76.0	7(1)	四條畷	62%	74.9	0 (0)
海南東	89%	79.3	11(0)	新宮	48%	73.0	
貝塚	82%	84.1	18(1)	白浜	94%	78.6	5 (1)
河内長野	88%	88.1	27(3)	吹田	64%	82.2	13 (1)
岸和田	43%	83.3	9(0)	吹田北	65%	75.8	
岸和田東	21%	83.6	4(0)	高石	41%	81.8	10 (2)
粉河	87%	80.4	9(2)	高槻	37%	80.9	7 (0)
串本	100%	69.1	3(0)	高槻東	81%	80.4	6 (2)
松原	35%	81.3	6(0)	田辺	90%	79.6	6 (0)
箕面	67%	76.8	7(1)	田辺東	89%	78.2	9 (1)
守口	85%	80.0	2(0)	富田林	59%	78.7	8 (2)
那智勝浦	51%	73.2	0(0)	豊中	42%	80.7	8 (3)
寝屋川	72%	80.7	6(2)	豊中北	64%	82.2	11 (2)
大阪	37%	82.5	30(2)	豊中南	40%	84.4	8 (0)
大阪阪南	46%	71.3	5(0)	和歌山	28%	79.2	4 (0)
大阪東	17%	87.8	5(2)	和歌山東	27%	83.5	5 (0)
大阪東淀	78%	76.1	4(2)	和歌山南	62%	83.0	14 (1)
大阪平野	75%	78.7	8(0)	和歌山西	55%	79.9	6 (1)
大阪城南	88%	85.0	16(0)	和歌山東南	34%	64.2	0 (0)
大阪城東	54%	78.3	2(0)	八尾	63%	84.0	16 (7)
大阪柏原	77%	85.7	7(3)	八尾東	56%	86.9	3 (0)
大阪北	16%	80.4	6(1)				
大阪南	29%	77.0	3(1)	**総計平均**	**60%**	**79.9**	**459 (90)**

トを心からお礼申し上げますとの挨拶と感謝状が贈られた後、一階庁舎庭にて引渡し式と記念撮影が行われました。

●“大阪東ロータリークラブの20年”

大阪東R.C.では1957年６月創立以来、昨年を以て20年を迎えられたので、これを記念して主題の記念誌を作製されました。49頁にわたるクラブの思い出の写真をはじめ、座談会や資料・年譜など、まことに充実した立派なものです。

●“ロータリー情報集（その一）”発行さる

和歌山ロータリークラブ図書委員会〈小中義美委員長〉では、1976～77年度中の週報に記載された情報コーナー及び例会での情報スピーチの一部を一本にまとめた主題の小冊子を発行し、同クラブ員及び関係先に配布されました。

●大東ロータリークラブ、内閣総理府より褒状を受賞！

大東R.C.の寄贈した大東市民会館前庭園が市民のみなさんの写真撮影の場となり、館長からも感謝されております。昭和52年12月、大東R.C.創立10周年記念行事として、上記の庭園と、国鉄住道駅前に時計台を寄付したものです。当クラブでは、常に大東市に密着した社会奉仕活動を続けております。

大韓民国裡里R.C.と姉妹提携調印１年後に裡里市と大東市の親睦を計り、裡里市の実情を知ってもらうため、大東市長と同行してお互いに意義ある交流の実績をあげて来ました。

今回は総理府よりの褒状を、西村市長が例会場まで持って来ていただき、ありがたく感謝していることをご報告いたします。

敬　弔

河村　善二君（泉　南）　1978・10・3
倉石　信夫君（大阪西）　1978・10・28
山下　正市君（粉　河）　1978・10・30
玉井慶太郎君（堺　南）　1978・11・4
矢口孝次郎君（吹　田）　1978・11・12

謹んで哀悼の意を表します。

●事務所変更

大阪心斎橋ＲＣ　（新）〒542 大阪市南区鰻谷中之町38　（株）大丸装工事業部内
電話（06）245－4950

●例会日時・例会場変更

和歌山南ＲＣ　11月10日(金)→同日 18:00　於長安閣
堺泉北ＲＣ　11月16日(木)→同日 18:30　難波センタービル高島屋ローズルーム
有田ＲＣ　11月16日(木)→同日 10:00
11月30日(木)→於常楽寺
大阪住吉ＲＣ　11月24日(金)→於大阪都ホテル４Ｆ
12月８日(金)→於近鉄百貨店阿倍野店６Ｆ特別室
和歌山ＲＣ　11月28日→同日 17:30　於北京楼
大阪城南ＲＣ　12月１日(金)→２日(土)　上本町近鉄百貨店12F“レストラン都”
吹田北ＲＣ　12月12日(火)→16日(土) 18:00
枚方－くずはＲＣ　12月20日(水)→18:00　於京都ロイヤルホテル
東大阪東ＲＣ　12月28日(木)→27日(水) 17:30
大阪難波ＲＣ　１月４日(木)→６日(土)

国際ロータリー第266地区

ガバナー　伊藤恭一

〒530 大阪市北区中之島５丁目3-68
ロイヤルホテル（５４９号室）
TEL. 06-443-4521

1978年11月 出 席 報 告 (Attendance Report for November)

クラブ名	例会日	例会数	会員数	期初の会員数	期初との増減	出席 順位	出席 出席率	前月順位
有田	木	4	52	53	−1	28	98.47	26
有田南	火	4	28	26	+2	57	96.43	35
大東	火	4	48	47	+1	1	100.00	27
藤井寺	土	4	42	42	0	71	94.05	78
御坊	金	3	68	68	0	53	96.83	24
御坊南	火	4	39	37	+2	1	100.00	30
羽曳野	水	5	36	35	+1	1	100.00	1
橋本	木	4	72	71	+1	1	100.00	1
東大阪	水	5	73	72	+1	37	98.09	21
東大阪東	木	4	47	48	−1	73	93.75	63
東大阪中	月	4	44	39	+5	1	100.00	1
枚方	火	4	55	53	+2	54	96.70	52
枚方-くずは	水	5	37	37	0	59	96.21	45
茨木	水	5	54	57	−3	1	100.00	1
茨木東	木	4	47	46	+1	39	97.85	56
池田	水	5	64	66	−2	56	96.56	48
和泉	水	5	71	67	+4	1	100.00	1
泉大津	金	3	65	68	−3	74	93.63	68
泉佐野	木	4	60	58	+2	42	97.48	44
門真	木	4	30	29	+1	29	98.28	39
海南	水	5	72	69	+3	40	97.82	40
海南東	月	4	37	33	+4	79	92.57	76
貝塚	火	4	63	61	+2	32	98.26	34
河内長野	金	3	62	56	+6	1	100.00	1
岸和田	水	5	78	80	−2	70	94.16	72
岸和田東	土	4	51	52	−1	83	89.21	77
粉河	水	5	42	38	+4	72	93.81	67
串本	火	4	38	37	+1	80	91.45	83
松原	火	4	54	52	+2	45	97.23	25
箕面	木	4	51	50	+1	49	97.03	81
守口	水	5	68	62	+6	65	95.60	59
那智勝浦	金	3	43	42	+1	82	91.11	55
寝屋川	金	3	49	50	−1	46	97.22	48
大阪	金	3	304	302	+2	84	88.59	84
大阪阪南	火	4	77	76	+1	21	99.34	20
大阪東	木	4	113	108	+5	64	95.66	47
大阪東淀	月	4	52	50	+2	49	97.03	1
大阪平野	木	4	43	44	−1	26	98.81	53
大阪城南	金	3	64	63	+1	1	100.00	1
大阪城東	金	3	52	50	+2	27	98.72	31
大阪柏原	月	4	31	31	0	1	100.00	1
大阪北	水	5	189	186	+3	81	91.18	80
大阪南	火	4	151	152	−1	77	93.14	79
大阪難波	木	4	65	60	+5	1	100.00	1
大阪南西	月	4	47	48	−1	31	98.27	62
大阪西	月	4	92	93	−1	62	95.94	51
大阪大淀	木	4	48	48	0	63	95.74	33
大阪西北	火	4	67	68	−1	1	100.00	1
大阪西南	水	5	93	85	+8	1	100.00	1
大阪心斎橋	土	4	58	57	+1	20	99.56	23
大阪城北	水	5	45	35	+10	25	99.08	58
大阪住之江	月	4	51	47	+4	1	100.00	1
大阪住吉	金	3	85	83	+2	76	93.16	75
大阪天満橋	土	4	75	76	−1	1	100.00	1
大阪梅田	火	4	44	38	+6	1	100.00	1
大阪淀川	金	3	79	77	+2	34	98.22	41
堺	木	4	120	113	+7	36	98.10	65
堺東	火	4	49	49	0	44	97.45	54
堺南	月	4	76	69	+7	29	98.28	46
堺泉北	木	4	45	45	0	75	93.30	61
堺東南	木	4	50	48	+2	58	96.39	42
泉南	金	3	43	43	0	51	96.90	35
摂津	金	3	42	39	+3	55	96.67	66
四條畷	水	5	21	21	0	1	100.00	82
新宮	水	5	57	54	+3	38	97.90	37
白浜	金	3	51	50	+1	69	94.44	71
吹田	木	4	70	71	−1	22	99.29	22
吹田北	火	4	43	43	0	34	98.22	57
高石	火	4	58	59	−1	33	98.25	29
高槻	水	5	63	61	+2	66	95.24	73
高槻東	金	3	43	42	+1	1	100.00	1
田辺	木	4	71	69	+2	60	96.17	63
田辺東	水	5	43	39	+4	78	92.68	74
富田林	木	4	61	60	+1	24	99.09	1
豊中	火	4	65	63	+2	52	96.85	50
豊中北	金	3	60	60	0	47	97.18	1
豊中南	木	4	48	47	+1	68	94.56	69
和歌山	火	4	99	94	+5	23	99.19	28
和歌山東	木	4	106	106	0	1	100.00	1
和歌山南	金	3	72	73	−1	43	97.47	32
和歌山西	水	5	47	45	+2	67	94.67	59
和歌山東南	土	4	58	56	+2	61	96.05	70
八尾	水	5	72	70	+2	48	97.04	38
八尾東	金	3	43	41	+2	41	97.66	43

合計	クラブ数	会員数	期初との増減	平均出席率
	84	5,341	+133	95.85

266 (COPY)

ROTARY INTERNATIONAL

Governor's Monthly Letter

TO THE CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 266

GOVERNOR : KYOICHI ITOH
OFFICE : ROYAL HOTEL (ROOM No.549)
3-68, NAKANOSHIMA 5CHOME, KITA-KU, OSAKA, 530 JAPAN
TEL. 06-443-4521

NO. 8
Jan. 15
1979

手を さし伸べよう...

REACH OUT...

クレム・レヌーフ
1978～79年度　国際ロータリー会長

各クラブ会長並びに幹事殿

もくじ

謹賀新年　伊藤恭一ガバナー……2
世界理解週間と3H計画……4
飯沼剛君をガバナー・ノミニーに宣言……5
意義ある業績賞委員会報告……5
「奉仕こそわがつとめ」要約（その3）……6
マッチド地区委員会報告……7
I.C.G.F.（第4組）開催……8
I.C.G.F.（第3組）開催……8
例会日時、例会場変更……10
12月出席報告……12

CONTENTS

A Happy New Year!
-Governor Kyoichi Itoh-……2
World Understanding Week and the 3H Program……4
Declaring the Governor Nominee of D-266 for 1980-81……5
Report on Significant Achievement Awards Committee……5
Summary of 'Service is my Business' (Part 3)……6
Report on Matched District Committee ··7
I.C.G.F. -Group 4- held on Nov. 25……8
I.C.G.F.-Group 3- held on Dec. 9……8
Notice of Change of Weekly Meetings …10
Attendance Report for December ……12

地区年次大会に参加しましょう

昭和54年4月6～7日　於　大阪市　フェスティバルホール

ガバナーだより

謹賀新年

ガバナー伊藤恭一

(1) ロータリー年度の中間点において78クラブの公式訪問を終え、新年に6クラブを残しています。4回のICGFをすませましたが、1～3月に6回のICGFが開催されます。そして地区のハイライトとしての地区大会が4月6日7日に迫っており気を許す暇もありません。

(2) 各クラブでは既に次年度の理事の選任も終り、次々年度会長、次年度役員の互選も完了されたことと存じます。一方次年度の地区組織の準備をせねばなりません。クラブ組織と地区組織とは全く別物ですが、クラブの運営に支障のないよう配慮したいと思います。ガバナーとしてクラブ会長に内意を伺いますが、次期会長と協議されるに止め、クラブ理事会等に諮ることは避けて頂きたい。

(3) **新しいR.I.事務総長ピッグマンさん**

前月信にてSTEWART 事務総長の引退をお伝えしましたが、新しくMR. HERBERT A. PIGMAN が事務総長に任命されました。彼は1956年R.I.に加わりザ・ロータリアン誌の編集部員、プログラム企画局長、事務次長を経てR.I.会長の専務補佐を勤めた人です。

(4) **財団奨学生が1月に来日します。**

久しく当地区に迎えなかったロータリー財団奨学生が来日しますので温く迎えて下さい。彼女の名前はMISS MARY-ANNE MUNRO HYSLOP ですがマリアンヌを日常用いましょう。豪州QUEENSLAND の GLADSTONE R.C. がスポンサー・クラブです。BRISBANE の GRIFFITH 大学で近代アジア学科(MODERN ASIAN STUDIES)を専攻し12月に卒業し、4月大阪大学文学部の日本学科(JAPANOLOGY)の研究生として一カ年留学の予定です。そのため1月中旬より日本語の仕上げの勉強をする予定です。大阪R.C.にホストをお願いしカウンセラーに大阪R.C.の金森順次郎さんを委嘱することになりました。勉学上最も有利な宿舎を求めています。そして地区全体としてホストになってやろうというお心持ちで休祭日等には御家庭や催し物に御招待頂き,日本の真髄を彼女に伝授して頂きたい次第です。

(5) **最近のR.I.よりの情報**

(a) 1979年1月31日付をもって AFGANISTAN(無所属)、BURMA(D-329)、CUBA(D-400)、LAOS(D-330)、VIETNAM(D-330)の67R.C.(OFFICIAL DIRECTORY による)が加盟資格を喪失することになることは大変残念なことであります。

(b) 組合せ地区及びクラブ・プログラムが変更になりました。1979年7月1日より3年間は ANZAO 地域を予定していましたが、今般日本の23地区は東南アジア地域の BRUNEI、MALAYSIA、SINGAPORE、THAILAND、HONGKONG、MACAO、REPUBLIC OF CHINA、KOREA、PHILIPPINES の9カ国、11地区549R.C.(D-330、345、346 365、366、367、368、380、382、385、386)と組合せプログラムが指示されることになりました。

(c) 「**職業奉仕週間**」が制定された。

当地区では10月第1週に実施しましたが、1979年度以降毎年10月15日を含む一週間を、「職業奉仕週間」として制定されました。

(d) 75周年記念3Hプログラムに関してR.I.理事会の決定事項等が多くありますが、次の2月15日号第9号に特集したいと考えています。しかし急を要する事項については本号で幾つかお知らせします。

◎"ROTARY CARES"を総合的な標語に採用し、1979年度は国際児童年に鑑みて3Hプログラムの特別標語として"ROTARY CARES…FOR THE CHILD"と定められました。

◎「ロータリー創立75周年基金」として会員一人当り$15或はクラブ単位で$1,500の寄付をしたクラブへはナイロン製の特別バナーを授与し、更に会員一人当り少くとも$30の寄付をしたクラブへはバナーに加え真鍮製の楯を授与して特別表彰することになり、それらのクラブに対してはローマ大会の席上、特別な敬意を表することになりました。ガバナーとして月信第3号(8月15日付)において一人当り$15以上の御協力を賜り度いとお願いしましたが、具体的な目標金額が提示されましたので、一人当り$30を拠出して頂きローマ大会において特別な敬意を受けられる機会を得て頂きたい次第です。なお2月23日の74周年記念日迄に実行して頂くことは有意義と思います。

◎75周年資料の送付について.

「75周年記念クラブ活動」(第1980A号)は12月号のR.I.ニュースと同封して送付されました。

「75周年記念 NEWS BRIEF」は1月号のR.I.ニュースに同封される筈です。

「75周年記念資料キット」は2月号のR.I.ニュースに同封される予定です。

◎3Hプログラムに関するスライド・セット(20分用でスライド40枚、台本一冊、R.I.会長メッセージ・テープ等よりなる)二組が近く送られて来ます。1～3月のICGFのプログラムに好適と思います。

(6) 国際ロータリー(R.I.)の収支について

クレム・レヌーフRI会長のテーマ

監査されたR.I.の財務資料が送られて来ましたので、関心をもって頂くために要約してお知らせします。

R.I.の収支(1978・6・30)

区分	摘要	金額($)	備考
収入	人頭分担金	9,215,706	
	国際大会登録金	1,752,748	
	其の他収入	1,171,111	
	計	12,139,565	(1)
支出	ガバナー費	1,283,558	
	国際協議会費	950,650	
	国際大会費	1,459,366	
	中央事務局費	3,827,449	
	スイス事務局費	780,040	
	其の他支出	2,730,367	
	雑誌、財団戻入	(－) 1,134,872	
	計	9,896,564	(2)
差引	一般収益(1)－(2)	2,243,001	
	公式機関誌収益	(＋) 347,901	
	其の他支出	(－) 15,470	
	計	2,575,432	
資金残高	1977・6・30	12,150,153	
〃	1978・6・30	14,725,585	

例えばガバナー費をガバナー数375で割れば1ガバナー当り$3,500をR.I.はガバナーに支給するに過ぎないが、当地区では一人当り年間13,000円の地区費用を拠出して頂いて運営している訳です。

●「1979年1月1日現在クラブ会員数半期報告書」の報告と義務金の送付を忘れないように。

各クラブ幹事宛に12月15日文書と報告用紙が送付されていますから既に手続されたものと思いますが、R.I.細則(1978年版)300頁第15条財務事項を一読して頂き失念なきようにせられたい。

地区だより

世界理解週間と３Ｈ計画

国際サービス部門担当　尾　形　繁　之　（堺）

ロータリーの綱領は、ロータリアンが世界的な親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進することを求めております。われわれはこの責務を果すために、会員同士はもとより、それ以外の人々をも相互理解の増進に参加させるように努めねばなりません。

世界理解週間はそのために設けられている行事週間であります。RIの現行４つの行事週間のうち最も古く、その実施はすでに20年に及んでおります。

人智と科学の躍進によって、今日人々のふれ合いに必要な時間と空間は極度に短縮されつつあります。人々の交流のための技術的手段は日進月歩であります。それにもかかわらず、人々、国々の間の誤解と猜疑は増し、不和から戦争への危険さえ絶えません。これは、相手を理解しその必要に応えようとする精神と努力の欠如によるものではないでしょうか。

この奉仕の精神こそロータリーの本質であり、その実践による人々のふれ合いから相互理解と友情は生れ、深まるのであります。従って世界理解週間は、各国のクラブとロータリアンがこの点に特に思いを深め、相互理解促進のための様々なプロジェクト――文通、プログラム交換、青少年交換、財団奨学生交流、研究グループ交換、マッチド地区およびクラブ、世界社会奉仕、またわが国独自の米山奨学生制度など――を企画、参加、実施し、その成果を反省するための好機会といえましょう。

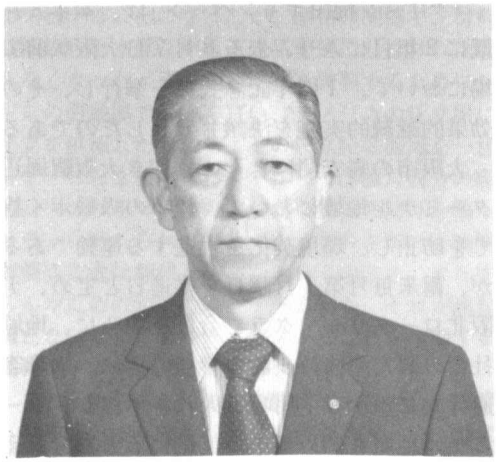
ところで、昨年までこの週間は９月15日を含む１週間でありましたが、本年からは２月23日を含む１週間となりました。この変更にはRIの深い慮りがあります。レヌーフ会長はロータリー創立75周年の記念事業として、保健(Health)、飢餓追放(Hunger)および人間性尊重(Humanity)の「３Ｈ計画」を策定、本年度から発足を公表されました。RIはこのプログラムを運営するための組織をつくり、その活動財源には、デービス直前会長によって企画発表された「ロータリー創立75周年基金」が充てられることも、すでに知られる通りであります。このプログラムと基金は開発途上国のために用いられるのであります。

開発途上の地域社会で、栄養失調、疾病、貧困、文盲などに苦しんでいる人々に、援助の手をさし伸べる世界社会奉仕活動は、すでに12年の歴史をもっています。RIはその間の実績を通じて、このため手をつないだ援助、被援助両地域社会とクラブおよびロータリアンが共に相互理解と友情を増し、結びつきを固めてきたとの信念を年々深めて参りました。「３Ｈ計画」はこうした経験の所産であり、その本質において世界社会奉仕計画の拡大強化をめざすものと思われます。

RIを中心として運営されるこの大規模な新計画は、各国各域のクラブとロータリアンが挙って手をさし伸べ、強くつなぎ合うことによって、ロータリー財団と並ぶ発展の可能性を将来に秘めております。ひいては、国際理解と平和増進に大きく資すること、申すまでもありません。そこで本年の世界理解週間には、全世界83万を超えるロータリアンが、特にこの３Ｈ計画に注目し、記念の1980年を期して、その具体的展開に協力の意思をたかめるよう、強く求めているのであります。当地区の各クラブも、週間行事の焦点をこの計画にあつめ、その周知をはかられるよう望みます。

国際ロータリー第266地区　1980～81年度

ガバナー・ノミニー　飯沼　剛君（堺ＲＣ）を宣言！



1980～81年度第266地区ガバナー・ノミニーの選出については、国際ロータリー細則第13条第５節ｆ項の規定に基いて地区指名委員会（菅生謙三委員長）を開催し、満場一致をもって堺ロータリークラブの元会長飯沼剛君を候補者として推薦することに決定し、11月15日発行の月信第６号で発表するとともに、各クラブに対して他に適当な候補者があればその候補者名のクラブ決議を1978年12月25日までに伊藤ガバナー宛に提出されるよう告示した。

前記の指定期日までにどのクラブからも候補者の提案がなかったので、ここに地区指名委員会推薦の飯沼剛君を1980～81年度第266地区ガバナー・ノミニーとして宣言する。

なお同君の略歴については月信第６号で紹介したが、そのロータリー歴を次に詳記する。

飯沼 剛会員のロータリー歴

昭和34年１月　堺ロータリークラブ入会
昭和35～36年度　幹事
昭和36～37年度　副会長
昭和42～43年度　財団オナラリー・フェロー
昭和46～47年度　地区幹事、副会長
昭和47～48年度　会長、ポールハリス・フェロー
昭和48～49年度　職業奉仕部門　地区委員
昭和49～50年度　米山功労者
昭和51～52年度　国際奉仕部門　地区諮問委員、マッチド地区　地区委員長
昭和52～53年度　国際奉仕部門　地区諮問委員、地区幹事、マッチド地区　地区委員長
昭和53～54年度　国際奉仕部門　地区諮問委員、マッチド地区　地区委員長
ＩＣＧＦ、地区大会、地区協議会のリーダー、地区大会のパネラー、地区大会の各種委員を務める。国際大会出席８回
昭和51～52年度　クラブ世界社会奉仕委員長としてバングラデッシュダッカＲＣ、ネパール　カトマンズＲＣを訪問
昭和52～53年度　地区　マッチド地区委員長としてペンシルバニア州の第739、741、743地区の地区大会に出席

意義ある業績賞委員会報告

担当委員長・直前ガバナー　菅　生　謙　三（大阪北）

最終委員会を12月20日午後２時から、大阪北ロータリー・クラブ事務局応接室において、平井、藤沢両パスト・ガバナー全委員出席の下に開催された。

１　同委員会の方針は、月信第２号の第１回合同地区委員会報告として記載の通りであるが、特に参加事業の申請は、その多件を予想し審査の都合上、10月１日に繰り上げて締切

り日としていた。

2　同委員会は更に月信第3号において、その選定規準、選定手続、本年度の選考方針を詳細に告知し、特に本年度はレヌーフ会長のメッセージに従って、各クラブがあらゆる奉仕部門へ手をさし伸べて活動した業績を、広く選考対象とする旨強調し、数多くの参加事業の申請を呼びかけた。

3　10月1日の締切日を経過しても、各クラブからの参加申請がなかったので、締切日を11月1日に延期し、更に11月中旬再度12月15日を最終締切日とする旨各クラブに通知して、極力参加事業の申請を促がすと共に、遅延の理由を具してR.I.事務局宛その旨連絡して置いた。

4　本日現在当委員会に廻付された参加事業の申請は、

1）大阪北ロータリー・クラブの「クリーン梅田キャンペーン」―梅田ターミナルからタバコの吸いがらを追放する運動―の1件のみに止まった。

2）大阪難波ロータリー・クラブ会員原田金助君の業績。

5　1）大阪北ロータリー・クラブのクリーン梅田キャンペーンは昨年度も11クラブ11件の申請中に含まれていて、当時意義ある業績にふさわしいものとの意見もあったが、実施第1年目でその継続性と効果を見守ってはとのことで、惜しくもその選に漏れた経緯であった。

従って各クラブは、「クリーン梅田キャンペーン」の優秀性を知悉し、敢て競合的に申請することをためらったためにクラブとしての申請は1件に止まったのではないかと、推測されるふしもある。

2）大阪難波ロータリー・クラブ会員原田金助君の業績は、洵に個人奉仕活動の範とすべきものではあるが、意義あるクラブ業績には該当しないので、ガバナーにおいて然るべき表彰手段を考慮せられるよう希望するものであるとの結論に達した。

6　仍て大阪北ロータリー・クラブの「クリーン梅田キャンペーン」について慎重審議検討の結果

「クリーン梅田キャンペーン」は、本年8月既に2年目に入り、去る8月7日大阪駅前広場において、1周年記念式典を挙行し、その効果的継続的実施を決議しPRしたのである。

大阪市の表玄関口ともいうべき大阪駅周辺ターミナル地域において、煙草の吸殻ポイ捨てを防止し、環境美化を推進する運動であるが、爾来毎月第1月曜日を推進日と定め、大阪北ロータリー・クラブ会員を中心に、地域社会の婦人団体員多数の参加の下に、乗降客通行人にポケット用吸殻入れを手渡し、ターミナル地域を始め都市の美化に協力方を訴え続けているのである。

1年数カ月を経過した今日、漸次地域社会住民の協賛を受け、大阪北ロータリー・クラブの多数会員を主体とする実行委員会の活動により、近隣ロータリー・クラブ5及び梅田ターミナル地域に在る国鉄大阪駅、市営地下鉄、市バス、阪急・阪神両私鉄その他の各社の協力をも得て、広く地域社会にその意義が認識され、梅田周辺の環境美化にも貢献し、新聞報道、テレビ放映を通じて他地域においても、同種活動が競争的に模倣実施される情勢にあることは、本件申請書により明白に例証されているので、当委員会は全員一致を以て、大阪北ロータリー・クラブ「クリーン梅田キャンペーン」―梅田ターミナルからタバコの吸い殻を追放する運動―を意義ある業績賞受賞候補として、ガバナーに推薦の手続をとることにした。

「奉仕こそわがつとめ」

要約（その3）

地区職業奉仕委員　小川伊三郎（和歌山）

正直は失われつつあるか　（第五章）

まず５章は、正直、誠実が何よりも大切であることを強調し、その正直を裏切る行為として、賄賂や秘密手数料などをいましめています。そして正直が最後の勝利となる幾つかの例をあげています。例えば英国の或る機関車製造業者は外国政府と契約することになったが、価格の関係で、材料の鋼鉄を不本意ながら下級品を使用しなければならなくなった。その朝、洋服を調製するためロンドンの服地屋で生地を買い、アメリカの仕立屋に仕立を依頼したところ、その仕立屋は服地を一目みて「こんな粗悪な材料で作った洋服に自分の店のレッテルをつけるのは純真な職人の誇りを傷つける」と断わられてしまった。これを聞いた機関者製造業者は翻然と悟ったというのです。また売らんがための賄賂やリベートなども、それが商習慣となっていてもロータリアンはこれを排除する模範を示すべきだと言っています。

この章の最後に「それが習慣である場合、買手への季節の贈り物や心づけについてどういう態度をとるべきでしょうか」と私どもがこれについて対策を考えてみることを期待しています。

それは真実であるか。（第六章）

６章は、販売を増進する手段である広告宣伝をする場合、真実がいかに大切であるかを、ここでも例をあげて説明しています。

その例では、アイオワ州のある百貨店の店主がレインコート売場の新らしい主任に「なんとか処分したい店晒しのレインコートが沢山ある。中にはよいものもあるがいたんだものもある。捨て値で売りたいのだが売れそうな広告を出してくれ。売れなければいっそ河へ流した方がましだ」と言いました。主任は心得ましたと引受けたので、その翌朝新聞広告をみたところ、なんと店主の言葉がそのままでかでかと出ているのでびっくり。「実をいうと処分しなければならないレインコートを沢山手持しています。それは店晒し品で、中にはいたんだ物もあり、それを捨て値で提供します。また良いものもまざっていますが、もし売れなければ河に流してしまう外ないでしょう」とあり、こんなことをありのまま書いて出すとは怪しからんと、かんかんになって叱り飛ばすつもりで百貨店へ行く途中、同業者の一人と出会ったところ、その同業者は「レインコートのことをききましたか」とたずねられたので「これから行ってあの馬鹿野郎をたたき出してやるのだ」と答えると相手は「とんでもない、店は混雑で整理しきれないほどで、開店30分で全部売り切れたようです。あの正直な広告がお客の気に入ったようです」と答えられて、店主は真実を知らすことがいかに大切かを知ったというのです。

●マッチド地区委員会報告

委員長　飯沼　剛（堺）

マッチド地区委員会は当地区のクラブを地域別に４区分して、それぞれ737、739、741、743地区を相手地区として、その全クラブに手紙を出して接触するよう依頼した。

1978年10月末日を期限として、各クラブの活動をアンケート調査した結果は、

１．全く手紙を出していない	22クラブ
２．手紙を出して返事を受取った	23クラブ
３．手紙を出したが返事がない	21クラブ
４．未回答	18クラブ
計	84クラブ

各クラブそれぞれの事情があることは理解できるが、地区内約３分の１のクラブがこのプログラムに参加していないのは遺憾である。

本年度の特色は組合せ地区より２名の交換学生を受入れたことである。即ちSusan House（D.737 Muncy RC）、Barbara Beyer(D.741 Perkasie RC)で、それぞれ東大阪ＲＣ及び和歌山ＲＣが受入れクラブとなった。遺憾ながらSusan Houseは個人的な理由で中途帰国した。

次にLock Haven RC(D.737)のRoswell Brayton 及びGettysburg RCのCarrol Voss の両氏が来訪し、寝屋川ＲＣの常持敦氏がPottsville RC並びにPost Carbon RCを訪問したことがある。

大阪柏原RCはD.741の40RCに手紙を出し、Athens RC他5RCとの交流に成功した。また大阪城東RCはWarrington RC(D.743)と正式にマッチド・クラブ結盟の文書を交換した。

ここで考慮すべきことは、初年度においてコンタクトに成功したクラブが引続き３カ年交流を続けているかというと、多くの場合断絶している。その理由は単なる儀礼的な手紙の交換に終り、これに続くべきプログラム、たとえばロータリアンの個人的な結びつき、相互訪問、青少年交換、世界社会奉仕等の共同活動がなかったからで、先方からはっきりプログラムがなければお断りするといってきたクラブもある。

最後にこの組合せ地区プログラムとしてのペンシルバニアの第737、739、741、734地区との交流は本ロータリー年度をもって打切られるが、各クラブがクラブ独自の意見で交流するのは望ましいことである。

1979～80より向う３カ年の相手地区は当初オーストラリア及びニュー・ジーランドと伝えられた

が、最近の情報によると「ＲＩ理事会において世界社会奉仕との関係を考慮して日本の組合せ相手地区は東南アジアに変更された」とのことである。

●インターアクトクラブ地区合同一日キャンプ実施される

大東、堺南両インターアクトクラブがホストとなり、11月19日先日来の雨もピタリと止んだ快晴の青空の下で実施した一日キャンプでのカレー食は、登山で空腹のＩＡＣメンバー諸君達には最高のものでした。

大東永田崇委員長、同顧問の先生方、堺南の顧問の先生がリーダーとなり、下草刈り、林道造り、伐採、テント張り等、日頃山野に縁のない子供達は、顧問の先生方の指導の下に有意義な一日を過しました。

参加クラブは堺南、大東、清風南海、富田林、清風、清教各インタークラブ計41名のほか、顧問先生５名、ＲＣ地区委員長及び地区委員多数が参加した。　　（地区委員長　山中文和）

●I.C.G.F.（第４組）開催さる

第266地区第４組のI.C.G.F.は、1978年11月25日立正佼成会大阪普門館に於て、堺南、堺東、堺東南、堺泉北、大阪難波、大阪南、大阪南西並びにホスト堺の８クラブ参加の下に開催された。開会12時40分、閉会17時45分。

当日出席者

ガバナー	伊藤　恭一
ゼネラルリーダー	大谷　一雄
パストガバナー	菅生　謙三
パストガバナー	井関　久楠
地区ＲＣ財団推進委員	鈴木　利定
地区米山記念奨学会委員	菅田　栄治

堺南ＲＣ　39名　堺東ＲＣ　22名　堺東南ＲＣ　23名　堺泉北ＲＣ　16名　大阪難波ＲＣ　31名　大阪南ＲＣ　19名　大阪南西ＲＣ　12名　堺ＲＣ　119名

特別参加 田辺東ＲＣ 城戸昭太郎

計285名

部門別討論

○職業奉仕

リーダー　赤坂　裕次（堺南）
サブリーダー　堀内　正男（堺南）

(1) 各職業奉仕委員会の活動指針。
(2) 「奉仕こそわがつとめ」をはじめ数々の職業奉仕解説書の読後感は。
(3) 事例研究
　㋑ 従業員、同業組合、仕入、販売先等で職業奉仕上困った問題。
　㋺ ＲＣの目的の従業員への周知法。

○Ⓐ社会奉仕・Ⓑ国際奉仕

リーダー　飯沼　剛　（堺）
サブリーダー　羽田野　彊　（堺）

ＲＣとして、ロータリアンとして、
Ⓐ 青少年問題、特に青少年非行防止について何をなすべきか。
Ⓑ 組合せ地区クラブ、青少年交換、世界社会奉仕との関連において、特に３Ｈについての心構え。

○クラブ奉仕

リーダー　松本　進（大阪南）
サブリーダー　岡田　敏（大阪南）

(1) 新入会員、一般会員への情報教育。
(2) 食事会計の独立について。

地区委員会報告

○ロータリー財団　鈴木　利定
○米山記念奨学会　菅田　栄治

伊藤ガバナー、大谷ゼネラルリーダー、菅生、井関両パストガバナーの懇切なご指導のもと熱心な討論に終始し、盛会裏に終了した。

●I.C.G.F.（第３組）開催さる

第266地区第３組のI.C.G.F.は岸和田R.C.のホストで、1978年12月９日(土)岸和田市のロイヤル宮殿２階大ホールに於て開催した。参加クラブは、和泉、高石、泉大津、岸和田東、貝塚、泉佐野、泉南、そしてホストクラブの岸和田の８ＲＣで、12時に開会し、17時に無事閉会した。

当日出席者

ガバナー	伊藤　恭一
ゼネラルリーダー	藤沢　元雄
パストガバナー	菅生　謙三
ガバナーノミニー	伊瀬　芳吉
地区幹事	生駒　一夫
地区財団推進委員	山中　静
地区米山記念奨学会委員	中村　重一

高石ＲＣ　35名　和泉ＲＣ　42名　泉大津ＲＣ　42名　岸和田東ＲＣ　36名　貝塚ＲＣ　41名　泉佐野ＲＣ　36名　泉南ＲＣ　28名　岸和田ＲＣ　78名　田辺東ＲＣ　１名

総出席者合計　347名

部門別討論

○社会奉仕

リーダー　野出　敏　夫（泉佐野）
副リーダー　赤坂　栄三郎（泉佐野）

(1) 地域社会に対するサービス中、金銭によらぬ、例えば、学力、精神的サービスの事例について。

(2) 近年青少年の体が、体質が脆弱化を来しているようであるが、これを防ぐ方法として限りなき道ながら、ロータリアン個人として、クラブとして如何に取組めばよいか。

○職業奉仕

リーダー　嶋田　祐史　（高石）
副リーダー　西尾　公平　（高石）

(1) あなたの職場での、道徳的水準を高める具体的実践例。

(2) 不況の時期における職業奉仕のあり方。

○国際奉仕

リーダー　藤原　芳太郎　（貝塚）
副リーダー　山中　博　（貝塚）

(1) マッチドクラブとの交流について。

(2) 将来マッチドクラブとの交流に参考のため、現在結ばれているシスタークラブとの結びつきのきっかけについて。

(3) ３Ｈ運動に対する各クラブの取組み方。

(4) 世界理解週間（2/18～24）の行事について。

○クラブ奉仕

リーダー　釜野　常治　（泉大津）
副リーダー　小柴　利雄　（泉大津）

(1) 親睦活動委員会、雑誌委員会、会員増強委員会、プログラム委員会活動の諸問題。

(2) 会場監督の役割。

地区委員会報告

○ロータリー財団　山中　静（和歌山南）
○米山記念奨学会　中村　重一（東大阪）

当日は師走には珍らしい程の暖い好天気、しかも明るく美しい設備万端ゆきとどいた会場での勉強会。伊藤ガバナー、藤沢ゼネラル・リーダー、菅生パストガバナーの適切なご指導のもとに、４大奉仕部門に渉り活発な意見や質疑応答が交され、少ない持ち時間を有効にいかした有意義な集会であった。

●元米山奨学生、故国で老人ホーム建設！

サンケイ新

日本留学5年のスリランカ僧

故国で老人ホーム建設

学んだ「衆生救済」の心生かして

ヴィマラ・康心さん

筑摩書房の更生手続き開始

P・レディー「サウスポー」日本歌謡大賞

1976年度の米山奨学生で、橋本ロータリークラブでお世話していただいたシロガマ・ヴィマラ君（高野山大学留学生、当時のカウンセラーは山階清弘会員）が故国スリランカへ帰って、首都コロンボの郊外に老人ホームの建設を進めている――とのニュースが、去る11月16日のサンケイ新聞で大きく報じられた。

スリランカ政府も「日本で修行した僧が社会奉仕の新しい試みに取り組んでいるのを注目している」とのことで、われわれ266地区のロータリアン精神が海の彼方まで移植されたようで、米山奨学会の存在意義の大きいことをあらためて感じている次第です。

（米山記念奨学会地区委員長　中村　健）

地区委員会開催記録

青少年交換委員会　12月15日（金）
14:30～17:00　於イトウビル

意義ある業績賞委員会　12月20日（水）
14:00～16:00　於阪急百貨店

ポール・ハリス・フェロー

次の方々にポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。

宮島義讃	（松原）	1978・11・20
萬　繁	（大阪南）	1978・11・21
川村　哲	（堺南）	1978・11・21
口羽正人	（豊中南）	1978・11・21
明楽　浩	（和歌山南）	1978・11・27
玉井昌士	（橋本）	1978・11・27
岡田幸郎	（藤井寺）	1978・11・27
原　信一	（大阪淀川）	1978・11・27
藤立啓一	（大阪城北）	1978・11・27
家田茂樹	（箕面）	1978・11・27
森田繁治	（貝塚）	1978・11・27
浅田長次郎	（松原）	1978・11・27
森馬健次	（大阪城南）	1978・11・29
木村芳雄	（橋本）	1978・11・29
伊藤安一	（豊中）	1978・11・29
福西清次	（和歌山東）	1978・11・29

米山功労者

次の方々に米山功労者の称号が贈られました。

伊藤　安	（豊中）	1978・11・7
馬場一雄	（〃）	1978・11・17
佐藤桂一	（大阪難波）	1978・11・13
井山幸次郎	（河内長野）	1978・11・30

●国際ロータリー文献東京事務所変更

（新）〒105東京都港区南青山１丁目１番１号　新青山ビル西館11階1157号室

電話（03）資料室 475－1577
（03）翻訳室 475－1578

クラブだより

●事務所変更のお知らせ

茨木東ＲＣ　（新）〒567茨木市安威95
川越喜平宅　電話（0726）43－3503

●四條畷ＲＣ例会時間変更

毎水曜日12:30→毎水曜日18:00
1979年２月より実施

●例会日時、例会場変更

摂津ＲＣ　12月１日（金）→同日於摂津福祉会館
12月29日（金）→12月26日（火）
１月５日（金）→同日於摂津福祉会館

大阪住之江ＲＣ　12月４日（月）→同日於大阪都ホテル４Ｆ

海南東ＲＣ　12月４日（月）→同日於初音
12月18日（月）→同日18:30

御坊南ＲＣ　12月５日（火）→12月９日（土）18:30　於旅路

大阪南西ＲＣ　12月11日（月）→12月15日（金）17:00　於ホテルプラザ

堺ＲＣ　12月14日（木）→12月16日（土）17:00　於ホテルプラザ
１月４日（木）→１月５日（金）

堺東南ＲＣ　12月14日（木）→12月16日（土）16:30　於阪急グランドビル白楽天
12月21日（木）→同日18:00
１月４日（木）→１月５日（金）

大阪心斎橋ＲＣ　12月16日（土）→12月15日（金）18:00　於ロイヤルホテル
12月30日（土）→12月26日（火）18:00　於大丸８Ｆボンジュール

大東ＲＣ　12月19日（火）→同日17:00　於　東洋ホテル

高石ＲＣ　12月19日（火）→同日17:00　於　天兆閣
１月９日（火）→同日17:30於新東洋

大阪阪南ＲＣ　12月19日（火）→同日17:00

和歌山ＲＣ　12月19日（火）→同日17:30　於　農協会館

東大阪ＲＣ　12月20日（水）→同日16:30　於　大阪コクサイホテル

大阪西南ＲＣ　12月20日（水）→12月19日

（火）17:30　於ロイヤルホテル

大阪城北ＲＣ　12月20日(水)→同日18:00

八尾ＲＣ　12月20日(水)→同日16:30
於　新阪急ホテル

堺泉北ＲＣ　12月21日(木)→同日17:30
於　泉北高島屋ファミリーレストラン
12月28日(木)→12月26日(火)
1月4日(木)→1月6日(土)

和歌山東ＲＣ　12月21日(木)→同日17:30
於　農協会館５Ｆ
1月4日(木)→1月6日(土)12:30
於　農協会館５Ｆ

大阪平野ＲＣ　12月21日(木)→同日17:00

寝屋川ＲＣ　12月22日(金)→12月23日(土)
18:00　於　大阪キャッスルホテル

御坊ＲＣ　12月22日(金)→同日18:00

和歌山南ＲＣ12月22日(金)→同日18:00
於　農協会館５Ｆ
1月5日(金)→1月6日(土)12:30
於　農協会館５Ｆ

泉南ＲＣ　12月22日(金)→12月23日(土)
17:00　於　ほととぎす
12月29日(金)→12月27日(水)
1月5日(金)→1月6日(土)

藤井寺ＲＣ　12月23日(土)→12月17日(日)
17:00　於　ホテルエコーオーサカ
12月30日(土)→12月27日(水)19:00

大阪天満橋ＲＣ　12月23日(土)→同日
16:30　於　キャッスルホテル
12月30日(土)→12月28日(木)

大阪柏原ＲＣ　12月25日(月)→同日17:00
於　大阪都ホテル

堺南ＲＣ　12月25日(月)→同日16:40

敬　弔

北川　一栄君（大阪北）　1978・11・17
八浜　義和君（大　阪）　1978・11・22
吉原　政義君（池　田）　1978・12・13
前田　博三君（大阪北）　1978・12・13
大和　清一君（大阪西）　1978・12・14
謹んで哀悼の意を表します。

於　大阪コクサイホテル

松原ＲＣ　12月26日(火)→同日17:00
1月9日(火)→同日17:00

茨木ＲＣ　12月27日(水)→12月26日(火)

四條畷ＲＣ　12月27日(水)→同日18:00
於　平八亭

吹田ＲＣ　12月28日(木)→12月26日(火)
1月4日(木)→1月6日(土)

八尾東ＲＣ　12月29日(金)→12月26日(火)
17:00　於　ロイヤルホテル

河内長野ＲＣ　12月29日(金)→12月25日(月)

高槻東ＲＣ　12月29日(金)→12月26日(火)

泉大津ＲＣ　12月29日(金)→12月26日(火)
1月5日(金)→1月6日(土)

大阪住吉ＲＣ　12月29日(金)→12月27日(水)

大阪城東ＲＣ　12月29日(金)→12月28日
(木)17:00　於ロイヤルホテル

大阪難波ＲＣ　1月4日(木)→1月6日(土)

東大阪東ＲＣ　1月4日(木)→同日16:30

有田ＲＣ　1月4日(木)→1月6日(土)
16:00　於すし忠

豊中北ＲＣ　1月5日(金)→同日18:00

串本ＲＣ　1月9日(火)→同日18:00
於ホテル海月

国際ロータリー第266地区

ガバナー　伊藤恭一

〒530 大阪市北区中之島５丁目3-68
ロイヤルホテル（５４９号室）
TEL. 06-443-4521

1978年12月 出席報告 (Attendance Report for December)

クラブ名	例会日	例会数	会員数	期初の会員数	期初との増減	出席 順位	出席 出席率	前月 順位
有田	木	4	52	53	−1	32	98.47	28
有田南	火	4	28	26	+2	75	92.86	57
大東	火	4	48	47	+1	1	100.00	1
藤井寺	土	5	41	42	−1	66	94.25	71
御坊	金	5	67	68	−1	21	99.05	53
御坊南	火	4	39	37	+2	25	98.72	1
羽曳野	水	4	38	35	+3	1	100.00	1
橋本	木	4	72	71	+1	1	100.00	1
東大阪	水	4	73	72	+1	42	97.92	37
東大阪東	木	4	47	48	−1	76	92.61	73
東大阪中	月	4	44	39	+5	1	100.00	1
枚方	火	4	55	53	+2	51	97.17	54
枚方-くずは	水	4	37	37	0	20	99.33	59
茨木	水	4	54	57	−3	21	99.05	1
茨木東	木	4	47	46	+1	45	97.86	39
池田	水	4	65	66	−1	26	98.69	56
和泉	水	4	71	67	+4	1	100.00	1
泉大津	金	5	65	68	−3	40	98.00	74
泉佐野	木	4	61	58	+3	54	96.67	42
門真	木	4	30	29	+1	34	98.28	29
海南	水	4	72	69	+3	47	97.66	40
海南東	月	4	37	33	+4	30	98.65	79
貝塚	火	4	64	61	+3	29	98.66	32
河内長野	金	5	61	56	+5	1	100.00	1
岸和田	水	4	81	80	+1	57	96.54	70
岸和田東	土	4	51	52	−1	82	90.20	83
粉河	水	4	42	38	+4	81	91.07	72
串本	火	4	38	37	+1	84	87.50	80
松原	火	4	54	52	+2	31	98.61	45
箕面	木	4	51	50	+1	68	94.13	49
守口	水	4	68	62	+6	60	95.96	65
那智勝浦	金	5	43	42	+1	67	94.23	82
寝屋川	金	5	49	50	−1	42	97.92	46
大阪	金	5	305	302	+3	83	88.28	84
大阪阪南	火	4	77	76	+1	28	98.67	21
大阪東	木	4	113	108	+5	59	96.15	64
大阪東淀	月	4	52	50	+2	39	98.04	49
大阪平野	木	4	43	44	−1	61	95.83	26
大阪城南	金	5	64	63	+1	1	100.00	1
大阪城東	金	5	52	50	+2	38	98.06	27
大阪柏原	月	4	31	31	0	49	97.50	1
大阪北	水	4	190	186	+4	79	92.02	81
大阪南	火	4	151	152	−1	76	92.61	77
大阪難波	木	4	65	60	+5	1	100.00	1

クラブ名	例会日	例会数	会員数	期初の会員数	期初との増減	出席 順位	出席 出席率	前月 順位
大阪南西	月	4	46	48	−2	73	93.60	31
大阪西	月	4	91	93	−2	51	97.17	62
大阪大淀	木	4	46	48	−2	50	97.32	63
大阪西北	火	4	68	68	0	1	100.00	1
大阪西南	水	4	92	85	+7	1	100.00	1
大阪心斎橋	土	5	58	57	+1	44	97.90	20
大阪城北	水	4	45	35	+10	33	98.30	25
大阪住之江	月	4	50	47	+3	1	100.00	1
大阪住吉	金	5	85	83	+2	69	94.00	76
大阪天満橋	土	5	74	76	−2	1	100.00	1
大阪梅田	火	4	44	38	+6	1	100.00	1
大阪淀川	金	5	78	77	+1	48	97.60	34
堺	木	4	120	113	+7	72	93.70	36
堺東	火	4	49	49	0	64	94.90	44
堺南	月	4	74	69	+5	55	96.61	29
堺泉北	木	4	49	45	+4	65	94.29	75
堺東南	木	4	50	48	+2	58	96.36	58
泉南	金	5	42	43	−1	36	98.10	51
摂津	金	5	42	39	+3	40	98.00	55
四條畷	水	4	21	21	0	1	100.00	1
新宮	水	4	57	54	+3	35	98.25	38
白浜	金	5	51	50	+1	74	93.19	69
吹田	木	4	70	71	−1	1	100.00	22
吹田北	火	4	43	43	0	23	98.84	34
高石	火	4	58	59	−1	26	98.69	33
高槻	水	4	63	61	+2	62	95.24	66
高槻東	金	5	43	42	+1	1	100.00	1
田辺	木	4	70	69	+1	70	93.94	60
田辺東	水	4	43	39	+4	78	92.27	78
富田林	木	4	63	60	+3	24	98.75	24
豊中	火	4	67	63	+4	71	93.90	52
豊中北	金	5	60	60	0	63	95.00	47
豊中南	木	4	48	47	+1	80	91.31	68
和歌山	火	4	98	94	+4	1	100.00	23
和歌山東	木	4	105	106	−1	1	100.00	1
和歌山南	金	5	72	73	−1	19	99.70	43
和歌山西	水	4	46	45	+1	46	97.73	67
和歌山東南	土	5	57	56	+1	53	97.09	61
八尾	水	4	72	70	+2	36	98.10	48
八尾東	金	5	42	41	+1	56	96.59	41

合計	クラブ数	会員数	期初との増減	平均出席率
	84	5340	+132	96.95

(COPY)

ROTARY INTERNATIONAL

Governor's Monthly Letter

TO THE CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 266

GOVERNOR : KYOICHI ITOH
OFFICE : ROYAL HOTEL (ROOM №549)
3-68, NAKANOSHIMA 5CHOME, KITA-KU, OSAKA, 530 JAPAN
TEL. 06-443-4521

NO. 9
Feb. 15
1979

手を さし伸べよう...

REACH OUT...

クレム・レヌーフ
1978～79年度　国際ロータリー会長

各クラブ会長並びに幹事殿

もくじ

世界理解週間ですよ!!
伊藤恭一ガバナー……2
世界社会奉仕活動の基本方針……5
「奉仕こそわがつとめ」要約その4……5
規定委員会コーナー……6
アジア地域大会準備委員長
呉在璟氏を訪問して……7
I.C.G.F.(第1組)開催さる……7
八尾東RAC認証状伝達式……9
例会日時、例会場変更……9
1月出席報告……10

CONTENTS

It's World Understanding Week !!
— Governor Kyoichi Itoh — ……2
General Policy of World Community Service Activities……5
Summary of 'Service is my Business' (Part 4) ……5
Committee on Legislation Column……6
Visit to Mr. Chae Kyung Oh, Chairman of Preparatory Committee for Asian Regional Conference……7
I.C.G.F. -Group 1- held on Jan. 20……7
Charter Night of Yao East RAC held on Jan. 19 ……9
Notice of Change of Weekly Meetings …9
Attendance Report for January ……10

地区年次大会に参加しましょう

昭和54年4月6～7日　於　大阪市　フェスティバルホール

ガバナーだより

世界理解週間ですよ!!

ガバナー　伊　藤　恭　一

（1）RENOUF会長夫妻歓迎会

RENOUF会長夫妻は3月4日来日し、3月8日離日する短い期間に東京、広島、福岡で歓迎会が催されます。場所の関係で265，266，268，269，271地区のパスト　ガバナー，ガバナー，ガバナー　ノミニー夫妻とクラブ会長（会場が狭いため、会長は単独となりました）の出席を要請され、広島グランド　ホテルで3月6日（火）17時30分より歓迎会が開催されます。

（2）毬庵嬢

早いもので昨年1月オーストラリアからの青少年交換学生として大阪R.C.でお世話したリン　オドンネル嬢は1月5日（金）大阪R.C.の例会でお別れのスピーチをしました。来日数ヵ月は担当委員も、ホスト　ファミリーも手を焼きましたが、甲南女子高校生の友情と先生の厳格な指導で、目に見えて「よい子」になりました。彼女のスピーチを聞いていると、青少年交換制度は素晴しいものだと思われたでしょう。敬語についても、一応の使い方を会得しています。彼女の原稿の一部を見て下さい。彼女は1月12日、多くの同級生に見送られて伊丹空港を出発しましたが、彼女の一生には、日本のメモリーが焼き付けられます。

楽しい学校生活を送る事が出来て、よろこんでいます。

九州へ修学旅行に行った事、東京のロータリー国際大会にしゅっせきさせていただいた事、甲南の体育祭で応援団の副団長をして、白団が十年ぶりで優勝した事、有名なながかであるこいそうりょうへい先生のモデルとして、しょうぞうがを書いていただいた事、最後の冬休みに白馬へスキーに行かせていただいた事など楽しいおもいでを沢山もって、オーストラリアへ帰れる事をうれしく思います。オーストラリアへ帰ってからも、さらに日本語を勉強して、又日本へ帰って来たいとのぞんでいます。そのせつはどうぞよろしくおねがい申し上げます。

皆様、本当にありがとうございました。

さようなら。

ているでしょう。同じ日の日本経済新聞の文化随筆欄に、横浜の桐蔭学園で青少年交換計画に基き、オーストラリアより一年間留学した、スティーブン・ギブスン君の随筆「剣道に見た日本の心」は私の心を打つものがありました。特に「のりの味がわかったとき、日本語も急速にわかってきた」の一章は、世界理解の真髄でしょう。

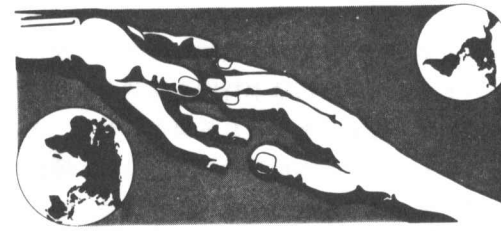
前月のガバナー月信第８号に、ロータリー財団奨学生が当地区に来ると伝えましたが、MISS MARY-ANNE MUNRO HYSLOPは１月12日来日し、現在は豊中R.C.の村司悠峰

会員の御好意によりお宅でホーム・ステイをさせて頂いております。嵯峨御流華道の悠峰教授と、令夫人の裏千家流の宗紫宗匠の身近かで、朝夕雰囲気に接することは、日本婦道の会得に又とない機会であります。こんな恵まれた彼女の日本名を「毬庵」と名付けました。来年３月迄一年間在日しますので、週末や休暇には各クラブ、各ロータリアンの暖かな手をさしのべて頂くようお願いします。一応ホスト・クラブが大阪R.C.ですから、お招き等頂く場合には、大阪R.C.事務所に御連絡賜り度いと存じます。

この写真を見て「やせましたね」とたずねたら「はい、１ストーン失いました」と申しました。１ストーンは約７瓩で、卒業、出発、留学準備で気を使ったのでしょう。

(3) コニャックの里を訪ねませんか？

フランス第169地区ガバナー MR. HENRI ROYより、ローマ大会出席後、第169地区、即ちフランスの南西部の西は大西洋、南はスペイン国境に接するAQUITANIA地方を訪れるよう勧誘状が来ました。この地方はBOR-



クレム・レヌーフＲＩ会長のテーマ

DEAU WINE, COGNAC, ARMANAC等の酒で有名です。最近のフランスのロータリー活動は活発ですし、英語を話すロータリアンも多く、コニャックに目のない好事家は見逃せないでしょう。資料は事務所にあります。

(4) IGFR AT PEBBLE BEACH

INTERNATIONAL GOLFING FELLOWSHIP OF ROTARYの1979年WORLD CHAMPIONSHIPが５月28日から６月２日の間、有名なPEBBLE BEACH, SPYGLASS, DEL MONTEの３コースで行われます。CHAMPION FLIGHTは120名参加でHDCPは12まで、FELLOWSHIP FLIGHTは60名参加でHDCP13より18までとなっています。CERTIFIED HDCPとなっていますので、K.G.U.加盟ゴルフ クラブはJ.G.A.HDCPを本年より採用することになっていますから留意下さい。資料と申込用紙は事務所にありますから、２月末迄にお申込み頂き、２名を越える場合はガバナーで調整することに致します。

(5) ベトナム奨学生特別支援に関して

ガバナー月信９月15日第４号にて、本件に関する御礼を申しましたので、御承知頂いたことと存じます。

菅生ガバナー月信５月15日第12号17頁に、本特別支援醵金の第二年度分として、1979年３月末日迄に、金1,000円の送金を頂くよう記載されていますが、御礼で申し上げました通り、本年度は拾四万円の他は支給該当者がなく、約 270万円を保管致しておりますが、最

近、来年度分として御送金頂いたクラブがございます。来年度には本特別支援基金より、特別補助を要すると思われる奨学生が1、2名おります。地区委員長中村健会員にお願いして、充分に調査検討の上、特別補助を行うこともあろうと思いますが、現在残高内で支給可能と存じますので、別にお願いする迄はクラブよりの御送金を差し控えて頂きたい次第です。

尚、月信第8号で申し上げた通り、2月1日からベトナムには、ロータリー　クラブが存在しなくなりますので、ベトナム奨学生の採用はどうなることかと心配致しております。しかし現在のベトナム出身者に対しては、従来通りの暖い手が一層必要となるでしょう。

(6) ロータリー研究会等の連絡事項

(a)ロータリー75周年の祝い方

1月27日(土)28日(日)の両日に亘り、福岡にて開催された第7回ロータリー研究会は、向笠R. I.理事の招集の下に23地区の 200名を越える現、及び元R I.役員が集まり、5回の本会議が行われました。ガバナーとして速かに会長幹事にお伝えし、併せて会員各位の理解を得たい次第です。

前号1月15日月信において、本9号には75周年記念に関する特集をすると申し上げましたが、未だ充分な情報も資料もなく、今回竹田前R. I.理事より伝達された事項の一部をお伝えするに止めます。

◎地区協議会（6月23日(土)）にR.C.の75周年(記念)委員(長)を招集し、地区75周年記念委員長に主宰を委嘱し、75周年記念諸事業について部門別協議会を開くことを要請された。

◎1979～80年地区大会（1980年4月5日(金)6日(土)の予定）に、75周年記念事業プログラムを設け、関連スピーチ、展示等を行う。

◎1980年6月1日～5日に行われるシカゴ国際大会の直前（約1週間）に、アメリカ、カナダのロータリアンは、外国ロータリアン夫妻を家庭に招き、HOME HOSPITALITYを楽しみ、つづいてシカゴ大会に共に参加する計画が準備されつつある。この場合、ガバナーは地区内の情報を集め、特定クラブに偏在せぬよう調整をするよう希望があった。世界理解のためにはこのような計画が相互に行われてこそ、大きな意味があると思います。

(b) 3Hプログラムについて

岡崎、島津、木本のR. I.の3H委員より説明があったが、未だ具体的行動をお伝えする段階ではなく、地区協議会の部門別協議会において協議することとなります。なお「75周年記念基金」は正式には“THE 75TH ANNIVERSARY FUND FOR THE DEVELOPMENT OF THE HEALTH, HUNGER AND HUMANITY PROGRAM”であり「3Hプログラム展開のための75周年記念基金」とロータリー研究会で訳されてますから統一したい。省略使用として「75周年記念基金」と両用します。

前月信において一人当り$15、或は$30の醵出をして頂いたクラブに対しては、ローマ大会においてそれぞれ表彰されると申し上げましたが、1980年シカゴ大会の誤りであり申し訳ありません。

「75周年記念基金」の醵出は、ロータリアンの自由意志に基くものですが、表彰はクラブ単位であります。

●次期クラブ会長のための研修会開催期間の訂正について

1978年版「手続要覧」の第84ページ、「理事会は地区ガバナーに、毎年1月2日～14日の期間内に、」とあるのを、「毎年**1月1日～3月15日**の期間内に、」と訂正する旨、国際ロータリー文献東京事務所から通知がありました。

これにより、当地区では3月10日(土)NCB会館で開催の予定です。

1978～1979年度　地区合同
世界社会奉仕活動の基本方針がきまりました

○本年度もフィリピンのプロジェクトに集中援助をいたします。
昨年第266地区は、フィリピン各地より申請のあった14クラブ、15プロジェクトに対して約780万円の集中援助を行ない100％の要請に応えて参りましたが、更にその親善の絆を強化するために、本年度も、集中的に援助を継続することになりました。

○フィリピンよりの援助要請が、ほぼ煮つまりました。
一部の継続事業を除いて、昨年度援助を完了したプロジェクトは勿論除外をいたしましたが、本年度は、10クラブ、11プロジェクトで、予算は、昨年より多少下廻る700万円前後と考えられます。又、これにはクラブ単独の指定寄付も一応包含しています。

○贈呈式は、フィリピンR.C.60周年記念式典の中で実施される予定です。
本年度、フィリピンロータリークラブは60周年に当り、R.I.会長Clem Renouf氏を迎えて、盛大に記念式典を行う予定だそうですが、その式典の中で、当地区よりの援助は、伊藤ガバナーより正式に贈呈される予定です。時期は54年３月初旬です。追って連絡申し上げますが、関係者の御出席をおまちいたします。

W.C.S.委員長　柳原　博(大阪北)

「奉仕こそわがつとめ」
要約（その４）

地区職業奉仕委員　山野種松(大阪北)

第７章は「人間関係の開拓者」という見出しで、どうすれば人間関係を良くできるかを、ロータリアンの立場から「売り買い」の関係に例をとって説明しています。セールスとは、販売員が商品を売ることだけではなくて、医者や弁護士、教会の牧師や学校の先生なども、患者や訴訟依頼人、信者や生徒などに「奉仕」を売るセールスマンと言えます。このように考えますと、人は皆、販売員であると同時に購買者であります。この意味から人間関係を改善するためには、販売の技術から学ぶべき点が多くあるのです。なぜ人は買うか―その商品が欲しいこと、価格が妥当なこと、品質が良いことなどが購入の動機となりますが、どの商品にも値札がついておって値段がはっきりわかる。商品について質問をすれば詳しく納得の行く説明をしてくれる。それでいて売場でセールスがうるさくつきまとわないで、気楽に自分で決めて買物ができることをお客は好むのであります。セールスということでも掘り下げて考えれば、それを上手に推進するのに必要なのは心の触れ合う良き人間関係であって、その根底には奉仕の精神がなければならぬと説いています。

第８章は「心の通い路」というタイトルで労使関係を例にとって、心の触れ合いによって、人間関係を良くすることを説いています。科学の進歩による発明や、文化交流の発展によって、地球上の距離は短縮されたにも拘わらず、人間はお互いに、最も素朴な感情や意思さえも相手に伝えることのむずかしい精神的孤立を感じることの多いのは何故でしょう

か。それは、人間の利己心が作り出す、他人との間の心の溝によるのです。この溝に「愛情」という橋をかけることこそ、ロータリーでいう奉仕の大切な役目であります。労使の関係においても、使う者と使われる者との立場の違いが心の通い路の邪魔をしますが、お互いによく考えれば労使の間でも、利害の相反する面だけでなく、一緒に協調して行ける明るい人間関係の面もあるのです。破壊的な労働争議は勿論のこと、平常の状態においても、企業内にくすぶる声なき不平不満が経営能率を阻害しておることは大きいものです。これを解消するためには、例えば不平不満を忍耐強く聞いてやる、苦情処理の機関をつくる、更には積極的に新しいアイディアや提案を奨励するなどの方法で、意思の疎通と気持ちの融和をはかる、労使協議会を持って会社の現状や方針を詳しく説明し、従業員各自に参加の意識を持たせるなど、いくつかの方法があります。ロータリアンはロータリーの奉仕の精神を、私的な信条として、自分だけで独り占めしておるだけでは、社会に対する奉仕の機会を逃がしているのです。従業員たちがそれぞれの職場で「私たちもまた奉仕せねばならぬ、そして実際に奉仕しているのだ」という自覚を持つように、経営者であるロータリアンは指導せねばなりません。こうしてこそ始めて「心の通い路」が開かれたと言えるのです。

規定委員会コーナー

委員長　小中義美(和歌山)

1978年10月～11月、RI理事会決定事項抄録の内、特に規定に関する次の４点をお知らせします。

①　R.C.がその機能を発揮し得ない場合、R.C.の加盟資格の終結について。

a)　３年間例会を開かない。

b)　６半期以上、人頭分担金を納入しない。

c)　５年以上、Clubとしての活動を行なわない。

Clubは実情を充分検討の上、R.I.への加盟資格を終結させるべきかどうか検討することを決議した。此の指針に基づいて、アフガニスタン、ビルマ、ラオス、キューバ、ベトナムの各国内のR.C.は1979年１月31日付をもって、R.I.への加盟資格を終結させることを決議した。

②　職業奉仕週間の制定

理事会はClubとしてでなく、全ロータリアンが職業奉仕の理想を日々の職業生活に於て実践することを強調するため、職業奉仕に重点をおいた**特別週間**として、1979年以降毎年10月15日を含む一週間を「**職業奉仕週間**」として新たに制定することを決議した。従って在来地区で実施していた地区職業奉仕週間は今般、新しく制定された「職業奉仕週間」に合併されることになる。

③　ローターアクト定款の一部改訂

1979年７月１日付にて、

a)　標準ローターアクト・クラブ定款、第４条第１節の語尾から２番目の文節以下を、次の様に改正した。

「ローターアクト・クラブの会員は他のローターアクト・クラブが存在する隣接地域からも当該ローターアクト・クラブの承認を得て、そして両提唱ロータリークラブへ通知することを条件として、選挙されうるものとする」

b)　標準ローターアクト・クラブ定款、第５条第３節を下記のように改正した。

「クラブ例会、及び理事会の会合は休日、又は休暇の期間中、理事会の裁量により休会することが出来る。但し提唱ロータリークラブにその旨通告しなければならない。

④　追加R.C.の定義について

理事会は「追加クラブ（additional club）とは、既存Clubによって譲渡された地域に結成されたClub、並びに既存Clubの区域限界を共有して結成されたClubの双方を指すものである」と決議した。

以　上

●1979年アジア地域大会（ソウル）準備委員長　呉在璟氏を訪問して

第266地区ソウル地域大会委員会
委員長　木村五郎（大阪）

昨年12月、伊藤ガバナー、千地域大会推進委員長の御紹介を戴いて365地区ガバナーであり、大会準備委員長である呉在璟氏（C.K.OH）をソウルに訪問しました。

呉氏は元文化公報部長官で、その温厚誠実なお人柄に、先ず深い感銘を受けました。

今年９月20日より23日にかけてソウルで開催される地域大会は同氏の提案によるもので、それだけに何とか成功させたいという熱意に満ちあふれたお話をお聴きすることが出来ました。又、非公式乍ら 266地区からの直接の来訪を心から歓迎して下さいました。

アジア地域の60％を占める日本から、是非共2000名以上のロータリアンの来訪を、お願いしたいとのことでした。

「日本人にとってもそうでしょうが、韓国人にとっても、日本は最も近くて遠い国であるというのが現状です。今迄お互いに過去の歴史にこだわりすぎて、本当の人間的なつきあいが出来ていなかったのではないでしょうか。お互いに見て見ないふりをして。

外交の世界は、ギブ・アンド・テイクが原則かも知れませんが、我々ロータリアンは与えることに本当の喜びを感じるものではないでしょうか。

一度しか生きることの出来ないこの世で、誰かがやらねばならないこと、日本人と韓国人が一つの心になるということ。これをロータリーを通じて実現するということは、本当に偉大な仕事ではないでしょうか。人間が愛しあう姿、人間的社会とはこのようなものだということを、私は今度の大会を通じて世界の人びとに見せたいのです。７万人の日本のロータリアンと8000人の韓国のロータリアンが手を取り合って努力すれば、必ずやこれは実現出来るものと確信しております。」

呉氏の言葉の一つ一つに、私の心は何か強く打たれるような思いがしました。

呉氏は、ゴルフトーナメントその他のことも色々計画しているが、今度の大会はホームホスピタリティーに重点を置いて、正味の人間的なふれ合いが出来るようにしたい。その為にも、今度の大会には是非奥様御同伴で御来韓戴き、家族ぐるみのおつき合いが出来るよう願っているし、日本のクラブと姉妹提携を結んでいるクラブに、大会が終ってから１日か２日御案内して、観光と共にクラブ員相互の心のふれ合いを深めて戴けるよう、地区別アジア大会的なものを実現したいとのことでした。

北との絶えざる対決を続け乍ら、今日のような驚くべき高度成長をなしとげた韓国の方々の努力に対して、心から敬意を表しておりますが、呉氏の御指摘の通り、両国民の間には、まだまだ解決しなければならないものが残されているようにも思えます。９月のソウル大会には是非、多数の皆様に御出席戴き、会議や観光や見学だけでなく、呉氏の理想、ひいては我々両国民の理想の実現の為にも、何卒多大の御援助を賜りますよう、お願い申し上げる次第です。

●I.C.G.F.（第１組）開催さる

１月20日(土)　12:00～17:05、和歌山県商工信用組合本店大会議場で、田辺東ＲＣホストのもと、参加10ＲＣ会員（517名）全員登録（各自2,000円）の協力で実施され、終始活発な意見が発表されて有意義な会合であった。

○当日参加者

ガバナー	伊藤　恭一		
ゼネラルリーダー	田宮　　佐		
パストガバナー	大谷　一雄		
パストガバナー	藤沢　元雄		
ガバナーノミニー	伊瀬　芳吉		
地区幹事	五十嵐有爾		
海南ＲＣ	37名	海南東ＲＣ	27名

I.C.G.F.（第１組）会場にて

御坊ＲＣ	17名	御坊南ＲＣ	21名
新宮ＲＣ	24名	那智勝浦ＲＣ	15名
串本ＲＣ	27名	白浜ＲＣ	22名
田辺ＲＣ	27名	田辺東ＲＣ	39名
地区委員	２名	参加総数	264名

○クラブ奉仕部門フォーラム

リーダー　北野　節洋（串本）
副リーダー　宇恵　治郎（〃）
（テーマ）
○いかにして出席率を向上させるか。

○国際奉仕部門フォーラム

リーダー　中城　忠孝（白浜）
副リーダー　羽山　秀夫（〃）
（テーマ）
1．世界社会奉仕について
2．マッチドクラブについて

○青少年奉仕部門フォーラム

リーダー　瀬見　精介（御坊南）
副リーダー　津村錬之助（〃）
（テーマ）
○青少年のグループづくりについて。

○ロータリー財団について

財団推進委員　山中　静（和歌山南）

○米山記念奨学会について

米山記念奨学会委員　林　喜兵衛(海南)
（第１組I.C.G.F.幹事　榎本　喜守）

地区委員会開催記録

青少年交換委員会　交換学生送別会
１月５日（金）13:30～15:30
於ロイヤルホテル

財団奨学生オリエンテーション
１月８日（月）13:00～15:00
於イトウビル

規定委員会　１月17日（水）
14:00～17:00　於ガバナー事務所

青少年活動委員会

泉北ブロック（ホスト・高石RC）
１月16日（火）　於新東洋

泉南ブロック（ホスト・岸和田RC）
１月17日（水）　於泉州ビル

河内南ブロック（ホスト・河内長野RC）
１月26日（金）　於河内長野商工会館

河内北ブロック（ホスト・東大阪中RC）
１月29日（月）　於近鉄百貨店

時間はいずれも13:00～16:00まで開催。

ポール・ハリス・フェロー

次の方々にポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。

山中　博	（貝　塚）	1978・12・11
力身俊男	（大阪城南）	1978・12・11
糸川清一郎	（田　辺）	1978・12・11
植田高三	（豊　中）	1978・12・11
高橋茂男	（藤井寺）	1978・12・11
麻野新次	（藤井寺）	1978・12・11
藤本昇治	（藤井寺）	1978・12・11
太田　登	（藤井寺）	1978・12・11
黄塚正文	（藤井寺）	1978・12・11

米山功労者

次の方々に米山功労者の称号が贈られました。

伊藤　安	（豊　中）	1978・11・7
佐藤桂一	（大阪難波）	1978・11・13
馬場一雄	（豊　中）	1978・11・17
井上幸次郎	（河内長野）	1978・11・30

三木　謙	(堺泉北)	1978・12・11
山口寅治良	(大阪城東)	1978・12・11
岡本国雄	(大阪難波)	1978・12・19
橋本忠徳	(和歌山南)	1978・12・19
矢倉甚兵衛	(田　辺)	1978・12・20
安田慶輝	(東大阪)	1978・12・25
石井良幸	(茨　木)	1978・12・26
蔵川龍七	(大阪東)	1978・12・29

クラブだより

●八尾東RAC認証状伝達式挙行さる

山脇八尾市長、伊藤ガバナー始め多数のロータリー関係来賓を迎え、41のクラブ(内RAC18クラブ)から199名(内RAC76名)の参加を得て、昨年11月11日創立された八尾東ローターアクトクラブ認証状伝達式を、去る1月19日八尾市農協会館で行った。厳粛な式典に続いて簡素ながら心暖まる和やかな交歓の一夕を持つことが出来た。

丁度1年前、八尾東RCでは本ロータリー年度の役員による第1回の集りを持った。その席上、久保田会長から種々検討の結果として本年度RACを結成しようではないかという提案がなされて以来1年、公式に活動を開始した昨年7月から約6カ月、その間当初の計画通り文字通りスケジュールにそって順調に進展し今日を迎えたことは、関係各位のご協力によるものと感謝している。

現在RAC会員は21名（内女子7名）で会員構成は年齢、性別、職業などにおいても程よくバランスがとれており、資質においても相当なものであると自負している。われわれはこれら有為の青年が次代の指導者として、すくすく育つように、又ロータリーの目指すところを体得してくれるように、スポンサークラブとして良きguidanceとcounsel を続けていきたいと考えている。ユニークなクラブカラーをもったactive なクラブに育ってくれることが私達の希望である。

（八尾東RC幹事　西川貞夫）

敬　弔

戸田幸平君（大阪東）　1978・12・2
榎本誠三君（田　辺）　1978・12・15
能口加都央君（大阪大淀）1978・12・28
生駒権七君（大　阪）　1978・12・30
謹んで哀悼の意を表します。

●例会日時、例会場変更

粉河RC　1月3日(水)→1月6日(土)
於　貴志川町マルナカ食堂
八尾RC　1月10日(水)→同日17:00
於　一栄
白浜RC　1月12日(金)→同日17:00
～17:45
八尾東RC　1月19日(金)→同日17:00
於　八尾農協会館
大阪心斎橋RC　1月20日(土)→1月19日(金)17:00 於　西尾
東大阪中RC　1月22日(月)→同日17:30 於　大成閣
富田林RC　1月25日(木)→1月20日(土)16:30 於　天王寺都ホテル
豊中3RC合同例会（ホスト・豊中RC）
1月23日(火) 於 ホテル・アイボリー
豊中南RC　1月25日(木)を変更
豊中北RC　1月26日(金)を変更

国際ロータリー第266地区
ガバナー　伊藤恭一
〒530 大阪市北区中之島5丁目3-68
ロイヤルホテル（549号室）
TEL. 06-443-4521

1979年1月 出席報告 (Attendance Report for January)

クラブ名	例会日	例会数	会員数	期初の会員数	期初との増減	出席 順位	出席 出席率	前月順位
有田	木	4	50	53	−3	33	98.43	32
有田南	火	4	28	26	+2	60	95.47	75
大東	火	4	48	47	+1	1	100.00	1
藤井寺	土	4	40	42	−2	78	93.26	66
御坊	金	4	67	68	−1	28	98.80	21
御坊南	火	4	39	37	+2	1	100.00	25
羽曳野	水	4	38	35	+3	1	100.00	1
橋本	木	4	74	71	+3	1	100.00	1
東大阪	水	4	74	72	+2	41	97.63	42
東大阪東	木	4	45	48	−3	65	94.77	76
東大阪中	月	3	44	39	+5	1	100.00	1
枚方	火	4	57	53	+4	40	97.69	51
枚方-くずは	水	4	37	37	0	31	98.65	20
茨木	水	4	55	57	−2	21	99.55	21
茨木東	木	4	48	46	+2	33	98.43	45
池田	水	5	65	66	−1	35	98.21	26
和泉	水	4	71	67	+4	1	100.00	1
泉大津	金	4	65	68	−3	63	94.92	40
泉佐野	木	4	61	58	+3	46	96.61	54
門真	木	4	30	29	+1	64	94.83	34
海南	水	4	76	69	+7	51	96.33	47
海南東	月	3	37	33	+4	36	98.20	30
貝塚	火	4	64	61	+3	39	97.77	29
河内長野	金	4	61	56	+5	1	100.00	1
岸和田	水	4	80	80	0	68	94.32	57
岸和田東	土	4	55	52	+3	67	94.54	82
粉河	水	4	43	38	+5	61	95.35	81
串本	火	4	39	37	+2	77	93.40	84
松原	火	4	54	52	+2	37	98.15	31
箕面	木	4	51	50	+1	66	94.61	68
守口	水	4	67	62	+5	55	95.89	60
那智勝浦	金	4	45	42	+3	74	93.70	67
寝屋川	金	4	51	50	+1	59	95.60	42
大阪	金	4	304	302	+2	84	89.00	83
大阪阪南	火	4	79	76	+3	1	100.00	28
大阪東	木	4	114	108	+6	53	96.21	59
大阪東淀	月	3	51	50	+1	30	98.67	39
大阪平野	木	4	43	44	−1	81	92.27	61
大阪城南	金	4	64	63	+1	1	100.00	1
大阪城東	金	4	51	50	+1	43	97.06	38
大阪柏原	月	3	30	31	−1	48	96.55	49
大阪北	水	4	190	186	+4	80	92.80	79
大阪南	火	4	149	152	−3	79	92.83	76
大阪難波	木	4	68	60	+8	1	100.00	1

クラブ名	例会日	例会数	会員数	期初の会員数	期初との増減	出席 順位	出席 出席率	前月順位
大阪南西	月	3	46	48	−2	72	93.80	73
大阪西	月	3	90	93	−3	38	97.86	51
大阪大淀	木	4	48	48	0	50	96.35	50
大阪西北	火	4	69	68	+1	1	100.00	1
大阪西南	水	4	92	85	+7	1	100.00	1
大阪心斎橋	土	4	58	57	+1	25	99.13	44
大阪城北	水	4	45	35	+10	26	98.87	33
大阪住之江	月	3	50	47	+3	1	100.00	1
大阪住吉	金	4	84	83	+1	70	94.16	69
大阪天満橋	土	4	72	76	−4	1	100.00	1
大阪梅田	火	4	44	38	+6	1	100.00	1
大阪淀川	金	4	78	77	+1	42	97.35	48
堺	木	4	119	113	+6	57	95.80	72
堺東	火	4	49	49	0	44	96.94	64
堺南	月	3	74	69	+5	71	94.06	55
堺泉北	木	4	49	45	+4	82	91.84	65
堺東南	木	4	50	48	+2	75	93.66	58
泉南	金	4	42	43	−1	56	95.84	36
摂津	金	4	41	39	+2	73	93.75	40
四條畷	水	4	21	21	0	27	98.81	1
新宮	水	4	57	54	+3	29	98.69	35
白浜	金	4	51	50	+1	83	90.39	74
吹田	木	4	71	71	0	1	100.00	1
吹田北	火	4	43	43	0	22	99.42	23
高石	火	4	58	59	−1	20	99.56	26
高槻	水	4	62	61	+1	52	96.30	62
高槻東	金	4	43	42	+1	23	99.38	1
田辺	木	4	70	69	+1	69	94.27	70
田辺東	水	4	42	39	+3	49	96.43	78
富田林	木	4	60	60	0	1	100.00	24
豊中	火	4	68	63	+5	32	98.51	71
豊中北	金	4	59	60	−1	58	95.77	63
豊中南	木	4	48	47	+1	45	96.74	80
和歌山	火	4	105	94	+11	19	99.74	1
和歌山東	木	4	105	106	−1	1	100.00	1
和歌山南	金	4	71	73	−2	24	99.24	19
和歌山西	水	4	45	45	0	76	93.60	46
和歌山東南	土	4	57	56	+1	54	95.91	53
八尾	水	4	72	70	+2	47	96.59	36
八尾東	金	4	41	41	0	62	95.00	56

合計	クラブ数	会員数	期初との増減	平均出席率
	84	5,351	+143	96.96

(COPY)

ROTARY INTERNATIONAL

Governor's Monthly Letter

TO THE CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 266

GOVERNOR : KYOICHI ITOH
OFFICE : ROYAL HOTEL (ROOM №549)
3-68, NAKANOSHIMA 5CHOME, KITA-KU, OSAKA, 530 JAPAN
TEL. 06-443-4521

NO. 10
Mar. 15
1979

手を さし伸べよう...

REACH OUT...

クレム・レヌーフ
1978～79年度 国際ロータリー会長

各クラブ会長並びに幹事殿

もくじ

公式訪問を終えて 伊藤恭一ガバナー……2
保健，飢餓追放および人間性尊重の
プログラムに関する10項目の質疑応答…4
次期クラブ会長のための研修会
3月10日(土)に開催！……6
奉仕こそわがつとめ(要約その5)……7
I.C.G.F.(第7組),(第10組) ……7
堺RC有志と元米山奨学生 ……8
例会日時，例会場変更……10
第266地区米山奨学会寄付金累計 ……11
2月出席報告……12

CONTENTS

Impressions on completion of all official visits —Governor Kyoichi Itoh— ……2
Ten Questions and Answers concerning 3H Program ……4
Training Meeting for Incoming Club Presidents held on March 10 ……6
Summary of 'Service is my Business' (part 5) ……7
I.C.G.F. -Group 7 and Group 10 - held on Feb. 3 & 10 respectively ……7
Members of Sakai RC talk with former Yoneyama Scholarship Students ……8
Notice of change of Weekly Meetings …10
Contributions to the Yoneyama Memorial Foundation ……11
Attendance Report for February ……12

地区年次大会に参加しましょう

昭和54年4月6～7日 於 大阪市 フェスティバルホール

ガバナーだより

公式訪問を終えて

ガバナー 伊藤恭一

(1) 1980—81年度R.I.会長ノミニー

フィンランドのHelsinki-Helsingfors R.C. (D-142) のMr. Rolf J. Klärich が選ばれました。写真やロータリー歴は「友」に掲載されるでしょうから御承知下さい。唯一つガバナーからのお願いがあります。ロータリーでは生年を示しませんのでお問い合せは一切しないで下さい。昨春ガバナー事務所にRENOUF会長の年齢を度々聞かれ、秘書が存じませんと回答したら「そんなこと知らんで秘書が勤まるか」とお叱りをうけ秘書は泣きべそをかいていました。

(2) 重要な数字を覚えておいて下さい。

1月15日月信8号でお伝えした通り、ベトナム他4ヵ国の喪失とドミニカの加入により150国となり、18,010R.C.と1976年11月から25ヵ月で1,000クラブの増加を達成した訳です。会員数は835,300名であり、ROTARACT CLUBは、3,030, INTERACT CLUBは3,494となりました。尚当地区は84クラブのままですが、年度内に2クラブの拡大の可能性があります。

(3) 公式訪問の所感

率直に申して地区内84R.C.の公式訪問を6～7ヵ月で完遂出来るかと不安に思いましたが、各R.C.の熱心な御協力と正しい御理解によって、7月11日大東R.C.を皮切りに2月1日大淀R.C.を最後にガバナーとしての最大の任務を終えて感無量です。今この半年を振り返ってこんな密度の高い人生勉強の機会を与えて頂いたことに対し感謝の念に浸っています。

(a) 会長幹事懇談会

名前の通り会長、幹事とガバナーの心の触れ合いの場をもち、続いて行われる例会やクラブ協議会において会長幹事が心安らかに司会し指導されるための素地造りの場です。従って前会長、副会長、次年度会長、副幹事やS.A.A.等が参加されることは好ましくありません。クラブ運営の重要事項を承ると共に心の触れ合いを重点に考えましたし、それが正しかったと思っています。

(b) 例会について

何事にも長短、裏表がありますが、例会場に立派なホテルやレストランを選ばれる場合は、運営に楽でしょうが費用の面で問題がありましょう。特に食事を外註される例会場の場合は過不足が生じ易く、今日は欠食S.A.A.だとの話も聞きました。例会場にバーを特設せられ、親睦を計られるのは結構なことですが、新しい道交法の飲酒運転にロータリアンは絶対にならぬよう留意下さい。

(c) リボン フラワー

多くのクラブではガバナーのため立派なリボン フラワーを準備して頂きましたが、ガバナーは部外者ではなく一般のゲスト カードで充分です。その他のICGF 等の会合にもリボン フラワーは不必要です。外部の方をお招きする地区大会とか創立記念会等は別でしょう。

(d) 例会、協議会の司会運営について

例会におけるガバナーの卓話のため30分を留保して頂いた会長幹事の御苦心を感謝致します。一般的に委員会報告や業務報告に死節時があります。特にマイクを使用する場合に目立ちます。東京の国際大会にても、国際協議会にても次のスピーカーは早目に現スピー

カーの斜め後ろに控えており死節時を消去しているのは見習うべきでしょう。

(e) クラブ協議会

協議会に入会1年未満の方の出席を要請される場合多く大変有意義であります。ガバナーとしても熱が入ります。一方委員長が欠席の場合に代理者の出席のないクラブもあり、お忙しい実情は承知しながらも、やはり当該委員会から一人の参加は必要です。クラブによっては前週に予行協議会を行なわれることもあるようですが、その必要はないと思います。

(f) 出席免除という言葉は使わないで下さい。

R.C.定款第8条第5節(c)(d)により「出席規定の適用を免除されたい希望を理事会によって承認された会員は、本クラブの出席記録に算入されない」が、簡単に出席免除とか出席免除会員とかは使わないで、必ず「出席規定適用免除会員」という用語にして頂きたい。大阪R.C.には大体60名前後いらっしゃいますし、某クラブで俺を出席免除なんて云うなよ、邪魔者扱いにするなという発言を聞いたことがあります。更にひびきがよく敬老精神の溢れるネーミングをしたら如何でしょう。ザ　ロータリアン3月号に"Don't call me Senior Citizen!"という小論が載ってます。関連するものがあります。

(4) 3Hプログラム展開用のスライド等

スライド　フィルム42枚、朗読用台本及び、Renouf 会長のメッセージ原稿、会長メッセージ　テープ(英語及日語)、質疑応答用カード(このカードは本月信4,5頁に転載) が送られて参りました。スライド及びテープを複写し9組ありますので御利用下さい。更に75周年記念クラブ事業計画(1980A-J) は各クラブに送付されていますし、75周年記念キットは在日文献事務所で和訳中です。

(5) 地区協議会の年度呼称について

地区協議会はガバナー　ノミニーが国際協議会に出席し次年度のための種々の情報や講

クレム・レヌーフRI会長のテーマ

演を受けて行うものですから、今後当地区においても来る6月23日(土)の表示は「1979-80年度のための地区協議会」と致します。R.I.から送付される資料も「**1979-1980年度のための云々**」と表記して送られてきます。勿論実施日及び場所は1979年6月23日(土)○○○に於てと記載します。

(6) IGFに統一します

ロータリーの友1月号㉗頁投書箱に「**ICGFかIGFか**？」の投書に対し在日文献代行者としての入江直祐P.G.の回答が出て居ります。あの回答が「友」に出された以上8万人の我国ロータリアンが読んで居られるので統一すべきものと思い、2月8日地区諮問委員会がありましたので雑件として報告し明年度7月1日以降IGFに統一することと致しました。反対見解もあったことを申し添えます。

(7) ロータリーの友への御協力を謝す

昭和54年度のダイアリー(濃紺の表紙) とカレンダーの当地区からの申込数は圧倒的多数で「友」事務所から感謝されました。ダイアリーは売上7,687部に対し当地区は844部、カレンダーは売上7,977部に対し当地区は980部の買上げを頂き、クラブ単位、会員単位としても圧倒的な御協力でありました。このような御協力がありましたのでガバナーとしてはロータリーの友の編集、運営等についても強い要望を致して居ります。尚1979～80年度の「ロータリー会員名簿」は従来通りとし、上下1セットで約3,000円の予定です。御注文総部数は前年の1割増を予定して居り第1次締切日の3月20日迄にクラブ単位でお申込下さい。

保健，飢餓追放および人間性尊重のプログラムに関する10項目の質疑応答

第１問　このプログラムは共同事業ということになりませんか――もしそうだとすると、ロータリーの既定方針にもとるのではありませんか？

R.I.理事会は次のように決定しております。「国際ロータリーが国際ロータリーという団体として、特定の事業や計画を主催したり、また、ある共通の事業なり計画をきめ、それに、すべてのロータリー・クラブをそれぞれのクラブのレベルで協力せしめるというようなことは、国際ロータリーの目的の範囲外のものに属する。」(1978年版**手続要覧**、165ページ参照)

保健、飢餓追放および人間性尊重のプログラムは、すべてのクラブに参加を強制するものではありません。しかし、すべてのクラブが参加できるプログラムであります。参加、不参加は各クラブが任意に決めることになります。ですから、これは「共同プログラム」ではありません。**保健、飢餓追放および人間性尊重のプログラム**は、単に、他の方法では大きすぎて手が出せないような規模の奉仕事業に個々のロータリー・クラブが容易に参加できるようにするための組織機構にすぎないのであります。

第２問　このプログラムの経費は新しい基金によって賄われるとのことですが、どうしてロータリー財団の基金を使わないで別に基金を設けるのですか。

保健、飢餓追放および人間性尊重のプログラムの第一の目的は、ロータリアンが直接個人的に参加する大事業を推進、実施することにあります。ですから、事業に参加しているロータリアンの旅費その他の経費は、多分この基金から支払われることになりましょう。

しかし、財団の基金は、(研究グループ交換チームのリーダーの場合を除き)、ロータリアンはもとよりその近親者或は扶養家族には一切支出できないことになっています。

一方、**保健、飢餓追放および人間性尊重のプログラム**においては、その基金は、主として、ロータリアンが参加する事業に使われることになっています。

第３問　保健、飢餓追放および人間性尊重のプログラム実施のための創立75周年記念基金は誰が管理するのですか？

国際ロータリー理事会が管理します。理事会は、その執行委員会を通じて、諸国のロータリアンで構成された世界的な委員会の勧告に基づいて、基金を使用する方法、時期を決定することができます。

第４問　その基金はどんなタイプの事業に使われるのですか？

基金は世界的なニーズに関連した大事業に使われることになっており、先ず最初は、子供を対象とする事業――具体的に申しますと、大勢の子供たちに免疫性を与えることに使われることになっています。しかし、ほかにもいろいろの事業が行なわれましょう。すなわち、この**３Ｈプログラム**の発展に伴って、飢餓状態の緩和、栄養の改善、大勢の人びと、とくに「第３世界」諸国の人びとの生活向上をはかるためのいろいろな事業が立案、実施されることでしょう。

第５問　現在すでに、開発途上国すなわち「第３世界」諸国の問題解決に専念努力している機関がほかに沢山あります。その多くは、R.I.の基金をはるかに上回る資金を持っているのですから、われわれはただそういった機関に金銭を送るだけにして、あとはそれらの機関に任せたらどうでしょう？

この**保健、飢餓追放および人間性尊重のプログラム**は単に「金銭」を寄付するだけのプログラムではありません。これは個人対個人のプログラムなのです。そして、種々の事業のための経費と、個々のロータリアンが微力ながらも直接大事業に

参加協力できるようにするために設けられた組織機構の経費とを賄うために金銭が必要なのであります。ロータリー以外の団体で、このように個人個人がそれぞれ各自の知識、経験を持ちよって活動が行なえるほどに人材に恵まれている団体はほとんどないと思います。

第6問　われわれロータリアンが、他国の人たちと協力して働くことによって、ロータリアンの「イメージ」が高められることになりませんか？

そうなりましょう。無論これがこの3Hプログラムの主たる目的ではありませんが、しかし歓迎すべき副産物といえましょう——そして、人間の行為をすべて冷笑するような傾向が強まりつつある現代においては、奉仕の理想を標榜しかつその実践に努めている団体の一員としてのわれわれに対する一般の人びとのよりよい理解、認識を得る必要があります。

第7問　このプログラムは、集団、おそらくは、「第3世界」の大勢の人びとを対象とした免疫性付与といったような大事業にのみ適用されるのでしょうか？

そんなことはありません。創立75周年記念基金は、主として、そういったタイプの事業に使われることになりますが、しかし各クラブ各地区はそれぞれ地元レベルの事業を始めるようすすめられることになっています。その場合クラブや地区は、R.I.の**保健、飢餓追放および人間性尊重プログラム委員会**および中央事務局のスタッフから助言や指導を得られましょう。

第8問　保健、飢餓追放および人間性尊重のプログラムの事業は、単なる「援助」事業なのでしょうか、それとも実際的な食糧生産技術や衛生知識なども教える教育的なものでもあるのですか？

単なる「援助」事業ではありません。病気を治すことよりも、それを予防することを目的としており、そしてとくに、慈善を行なうことよりも**自助の精神の涵養**に努めるものであります。

このプログラムのねらいは、当面のニーズにではなく、そういったニーズを時間をかけて根本的に解決することにあるのです。

第9問　たとえ、目標額の1,200万ドルかまたはそれ位の寄付金を集めることができたとしても、この3Hプログラム基金は、必要とする経費総額という点から言えば、ほんの「大海の一滴」にすぎないのではないでしょうか？

たしかに、たとえばワクチン接種という事業だけで、いとも簡単に全額を使い果たすかもしれません。しかし、この基金はそういう風には使われません。

この基金は、いわば、触媒というか「呼び水」の役割を果たすことになるのです。つまりこれによって、他のいろいろな機関や人びとの支援を引き出そうというわけです。たとえば、ロータリーが持っているロータリアンという人的資源とそれぞれの専門知識、技術、地域社会の支援、はては国や地方行政府の協賛など、任意参加の性格の強い、入念に立案された立派な事業に対しては、従来の例からみても、国家の対外援助資金が得られることは明らかですし、民間の財団の中にも資金を提供してくれるところがあります。

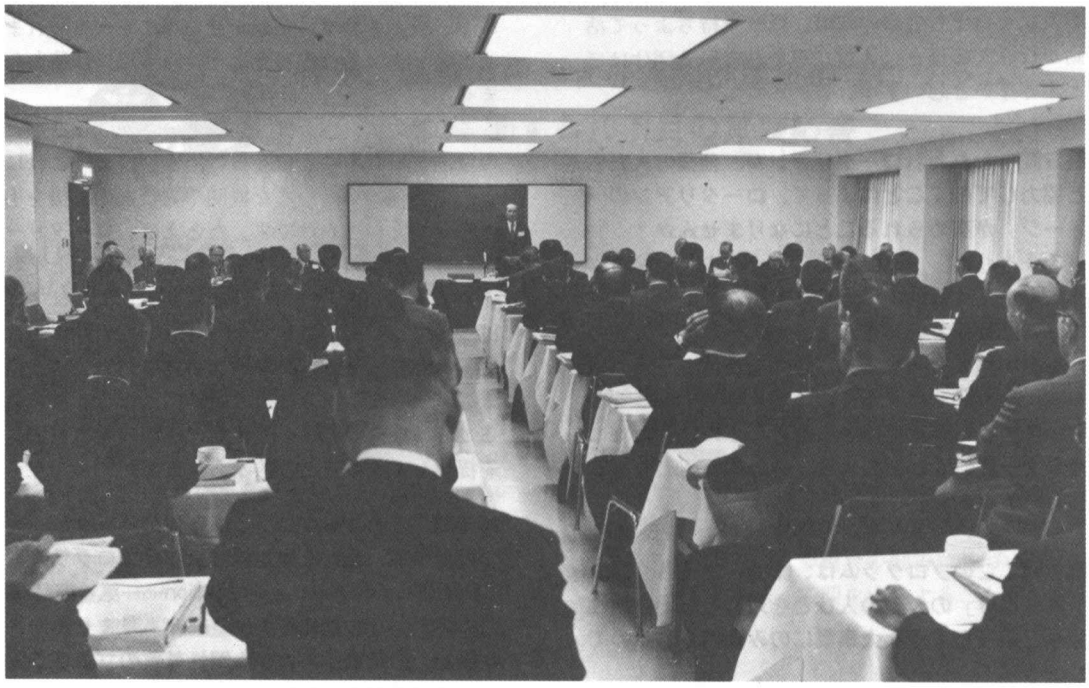
第10問　この3Hプログラムと他のロータリー・プログラム、たとえば世界社会奉仕プログラムやFAIM (Fourth Avenue in Motion——第4奉仕部門の活動) との間に矛盾や重複がありませんか？

保健、飢餓追放および人間性尊重のプログラムはいろいろの点で世界社会奉仕プログラムやその関連プログラムと類似しておりますし、またその目標はいずれも同じで、理解を推進し善意を育成することにあります。しかし、その規模ははるかに大きいのであります。

世界社会奉仕はクラブ対クラブまたは地区対地区で行なわれます。一方、**保健、飢餓追放および人間性尊重のプログラム**は、こういった地域的なわくを越えて、世界中のロータリアンの力を結集することになります。従ってこの**3Hプログラム**では、重点をおくべき分野ならびに規模においてわれわれの奉仕活動に新生面をひらく、従来とは異なった取り組み方が示されましょう。

国際大会・今後の予定

ローマ（イタリヤ）	1979年6月10日～13日
シカゴ（アメリカ）	1980年6月1日～5日
サンパウロ（ブラジル）	1981年5月31日～6月4日
ダラス（アメリカ）	1982年6月6日～10日
トロント（カナダ）	1983年6月5日～9日



次期クラブ会長研修会で、会長のありかたについて説明する伊藤恭一ガバナー

次期クラブ会長のための研修会開催！

第266地区次期クラブ会長研修会は3月10日（土）13:00～16:00、大阪市ロイヤルNCB会館で開催、地区84クラブ中78名が参加した。伊藤恭一ガバナーの開会のあいさつ、来賓の紹介、古田幹事の諸報告のあと、13:25より本会議にうつり、終始真剣な研修が行われた。

説明リーダー　ガバナー　伊藤恭一

討論リーダー　池田ＲＣ　築山義雄

議題　1.どんな会長になりたいと思うか？
2.会長の必要参考資料の再検討
会長必携、手続要覧、国際ロータリー出版物日本語版カタログ
3.会長とクラブ委員会

来賓　原田、森、塚本、井関、峯村、平井、田宮、藤沢、菅生各P.G、飯沼G.N。

なお、本会議に先立って、木村五郎アジア地域大会委員長より、９月20日～23日ソウル市で開催される地域大会についてのお話があり各種資料ポスター等が配布された。

●ガバナー・ノミニー事務所 2月16日に開設

国際ロータリー第266地区伊瀬芳吉ガバナー・ノミニー事務所は下記の通り開設された。

○**開設月日**　1979年２月16日（金）
（但し分室は６月１日から）

○**場所**
（**事務所**）　〒563池田市栄町２番１号
池田阪急ビル５Ｆ
電話　池田（0727）53－2231

（**分室**）　〒530大阪市北区芝田町２丁目２番１号　新梅田ビル７Ｆ
（但し６月１日から）
電話　大阪（06）372－5495

○**執務時間**　月曜～金曜　午前9時～午後5時
（分室は月・水・金の午後のみ）
土曜　午前９時～正午

○**休日**　日曜・祝祭日　年末年始12月30日（日）～１月４日（金）

なお、1979年７月以降も引続き当所をガバナー事務所と致します。

「奉仕こそわがつとめ」

要約（その５）

地区職業奉仕部門担当　藤沢元雄（和歌山）

第九章　従業員に対する公正な扱い

雇用の契約は誠意なしには出来ません。誠実な仕事は事業の成功に絶対必要だからです。誠実な従業員は最大の資産であります。又従業員にとって契約は最も大切なものです。それはその事業体に自己の全生命を投資して居るのですから。適性検査や業務分析は適性配置などの参考になるでしょうが、これで給与を決めるわけにもいきません。能力、生産増加の点数制、勤務評定、これらで雇主の方でも公正を示す方法とはいえません。結局、雇主、従業員共に心からの友情と好意にまさる公正はありません。ロータリー事務局の実状も毎年毎年新しいメンバーに仕える従業員の方々が喜んで勤務して下さるのも、愉快な労働条件と健康的且友好な職場環境が彼等に満足感を与えているからでしょう。沢山の事例が挙げられていますが、結論的には、好意と、真摯な努力を吹き込もうとする雇主の誠意によってのみ公正な取引きが確立されると云えましょう。

第十章「ロボットか人間か」

第一産業革命により技倆に打ち込む喜びは、機械の奴隷と化し筋肉力を機械力に置き換えられた。又今や第二産業革命はオートメーションが人間の判断を機械の判断に置き換えようとしている。既ちロボットが人間の機械的能力をより正確に行使しようとしている。正しく利用されればオートメーションも成果が挙がるが、企業が人情深いものにならない限り又雇主や従業員凡てが、苦労も野心も成果で分ちあう気持になって働かない限り平和な世界は築かれない。大企業といえども人間味を失えば終りであって、健全な労働者は不満を持つ労働者より質に於でも量に於てもよりまさる成果を挙げるでありましょう。経済力だけで何でも出来た時代は過ぎて人間性の尊重、従業員一人一人を絶対に一個人として尊重する事を忘れられません。ロボットか人間か、これは結局自尊心の問題でしょう。自らの仕事に誇りを持ちその重要性を感じている労働者は幸福です。ロボットで無いからです。心があるからです。ロボットも大きな機械も、凡て正しい人間によってのみ操作されるべきでありましょう。

●I. C. G. F.（第７組）開催報告

第７組I.C.G.F.は東大阪東RCホストで、1979年２月３日（土）節分の佳き日、最近にない満席に近い参加を得て、石切青龍において開催：12:00定刻開会し、今までのI.C.G.F.のカラーを破ったユニークな内容で、盛会裡に17：00閉会しました。

当日出席者

ガバナー	伊藤　恭一
ゼネラルリーダー	P.G.　平井常次郎
	P.G.　原田　秀雄
	P.G.　峯村　英薫
	P.G.　田宮　　佐
	P.G.　菅生　謙三
次期ガバナー	伊瀬　芳吉
ガバナーノミニー	飯沼　　剛
地区幹事	五十嵐有爾
地区財団推進委員	岩崎　純一
地区米山記念奨学会委員	中村　重一

門真ＲＣ　13名　守口ＲＣ　25名　大阪城北ＲＣ　19名　大阪東ＲＣ　26名　大阪城東ＲＣ　19名　大阪城南ＲＣ　35名　東大阪ＲＣ　22名　東大阪中ＲＣ　17名　東大阪東ＲＣ　37名

特別参加　豊中北ＲＣ　１名　　計224名

●フォーラム議題およびリーダー

(1)　ロータリー創立75周年記念事業について
　　リーダー　　北野武治（門真ＲＣ）
　　サブリーダー　上村　登（　〃　）
(2)　３Ｈと世界社会奉仕
　　リーダー　　行田一典（大阪東ＲＣ）
　　サブリーダー　河上英夫（　〃　）
(3)　国際児童年の地区活動について

リーダー　　棚橋一智（大阪城南ＲＣ）
サブリーダー　藤沢省三（　〃　）

●**講演**　ライラの重要性について
地区青少年サービス部門担当　田宮　佐

●**報告事項**
３Ｈについては菅生P.G.より、ロータリー財団推進、米山記念奨学会については、岩崎、中村両地区委員より現状報告があった。

●**I. C. G. F.（第10組）開催**
第266地区第10組のI.C.G.F.は枚方ＲＣのホストで、1979年２月10日（土）枚方北大阪商工会議所４階大ホールに於て開催された。参加クラブは大東、 机方-くずは、寝屋川、大阪西北、大阪西南、大阪淀川、四條畷、特別参加大阪阪南、そしてホスト枚方の９ＲＣで、12時開会、17時30分無事閉会した。

当日出席者

ガバナー	伊藤　恭一
ゼネラルリーダー	尾形　繁之
パストガバナー	原田　秀雄
〃	峯村　英薫
次期ガバナー	伊瀬　芳吉
地区幹事	五十嵐有爾
地区財団推進委員	平野大太郎
地区米山記念奨学会委員	植田　高三
財団研究グループ交換団員	新谷　　聡

交換学生　エリザベス・アン・アボット
（通称　リビー）

大東ＲＣ　23名　枚方-くずは ＲＣ　25名
寝屋川ＲＣ　25名　大阪西北ＲＣ　18名
大阪西南ＲＣ　30名　大阪淀川ＲＣ　23名
四條畷ＲＣ　９名　枚方ＲＣ　53名
大阪阪南ＲＣ　２名　　総計218名

部門別討論

●**職業奉仕、社会奉仕**
リーダー　　徳永　篤司（大阪淀川）
副リーダー　小川　安彦（　〃　）
（テーマ）
同業組合への奉仕と地域社会への奉仕

●**青少年奉仕**
リーダー　　福田　隆夫（寝屋川）
副リーダー　東　　平介（　〃　）
（テーマ）
１．地域社会の青少年と共に学ぶ奉仕：その事例と問題点
２．インターアクト、ローターアクトについて：そのありかたと問題点

●**ロータリー財団報告**
ロータリー財団推進委員　平野大太郎

●**米山記念奨学会報告**
米山記念奨学会委員　　植田　高三

●**研究グループ交換報告**
財団研究グループ交換団員　新谷　　聡

●**国際奉仕**
コーディネーター　式地　　浩（枚方）
パネラー
マッチド地区　松井　謙一（大阪西北）
青少年交換　　大川進一郎（大東）
世界社会奉仕　隅田　行勇（大阪西南）
研究グループ交換　永井圭二（枚方-くずは）

当日は生憎の雨天にもかかわらず、多数の会員出席、終始活気ある討論が行なわれ、中途退席者も無く、各部門別討論も実例を中心に行なわれたので抽象論に陥ることなく、実効多きフォーラムであった。

●**堺ＲＣ会員有志、台湾で元米山奨学生と旧交を温める**
米山記念奨学会委員長　中村　健（箕面）

昨年12月10日、堺ＲＣ会員有志は、台湾の台中東南ＲＣ創立10周年記念式典に参加したが、台北飛行場へ一行が到着するのを待ち受けていた現地ロータリークラブの人びとと共に、元ロータリー米山奨学生６名が姿を見せ、尾形P.G.や飯沼G.N.等の、米山奨学生事業に特に熱心なロータリアンたちを感激させた。その夜は石門水庫のホテルにおける歓迎晩餐会に出席し、大いに旧交を温めることができたとのこと。６名の氏名は次の通りで、大学の先生や、政府役所、研究所の要職にあり、また民間会社の社長もいる。

蒋維源、楊恭毅、梁逸（堺ＲＣ）
呂美芳（堺南ＲＣ）
荘耿銘（大阪東ＲＣ）
林彩梅（大阪城南ＲＣ）

米山奨学生は、日本滞在中はいろいろ親身な世話をすることができるが、一旦本国へ帰ってしまった後はややもすれば縁が遠くなってしまうことが多かったが、今後〝アフターケア〟の必要性が痛感されている折柄、幸い一度に６人もの方たちと歓談し、その人たちが社会的に活躍しているのを確認できたことは、まことに有意義であったと

（P.10へつづく）

ポール・ハリス・フェロー

次の方々にポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。

山中　聡裕	（池田）	1978・12・28
指吸千之助	（堺）	1978・12・28
西野真次郎	（堺南）	1978・12・28
小島　公平	（堺）	1978・12・28
寺沢　寿忠	（新宮）	1978・12・28
松本　庄蔵	（和歌山東）	1978・12・28
井田　安穂	（和歌山東）	1978・12・28
伊瀬　芳吉	（池田）	1978・12・29
菅内敬太郎	（大阪淀川）	1978・12・29
西浦　博章	（高石）	1978・12・29
嶋田　祐史	（高石）	1978・12・29
前田　景治	（大阪東）	1978・12・29
大島　正夫	（堺東南）	1978・12・29
山本藤太郎	（八尾）	1978・12・29
中田　肇	（池田）	1979・1・8
宮田敬之佑	（海南東）	1979・1・8
井沢　寅男	（大阪城南）	1979・1・8
戸田　尚三	（大阪城東）	1979・1・8
中田　正信	（大阪淀川）	1979・1・8
播野　明	（堺）	1979・1・8
佐藤　清	（堺東南）	1979・1・8
井本　誓順	（和歌山南）	1979・1・8
松本　亘弘	（田辺東）	1979・1・8
川嶋　偉雄	（田辺東）	1979・1・8
中内　正海	（富田林）	1979・1・8
小池　忠男	（富田林）	1979・1・8
上田　淳隆	（富田林）	1979・1・8
道田　憲逸	（富田林）	1979・1・8
原野喜一郎	（豊中南）	1979・1・8
三木　勲	（和歌山）	1979・1・8
関　享	（和歌山東）	1979・1・8
八木　慶三	（和歌山東）	1979・1・8
佐藤　博貞	（大東）	1979・1・11
見浪　光夫	（大東）	1979・1・11
前川　良雄	（大阪柏原）	1979・1・11
清水　春雄	（大阪西南）	1979・1・11
須賀　孝	（大阪西南）	1979・1・11
安田　正	（大阪淀川）	1979・1・11
樫本　主悦	（堺東南）	1979・1・11
坂東　宏	（吹田）	1979・1・11
高橋　通夫	（和歌山西）	1979・1・11
林　清明	（大阪阪南）	1979・1・11
松下　正男	（大阪西北）	1979・1・11
田村賢二郎	（大阪天満橋）	1979・1・11
寺杣伊佐衛門	（大阪天満橋）	1979・1・11
三好三郎丸	（大阪天満橋）	1979・1・11
末沢　俊樹	（大阪天満橋）	1979・1・11
下山　俊一	（新宮）	1979・1・11
井上　敏夫	（高石）	1979・1・11
宮崎　啓吾	（大東）	1979・1・23
井手　邦雄	（大東）	1979・1・23
舟井　俊三	（河内長野）	1979・1・23
西村　一彦	（岸和田東）	1979・1・23
浜中　雄二	（岸和田東）	1979・1・23
岡　新治	（岸和田東）	1979・1・23
中井　義尚	（岸和田東）	1979・1・23
西村　恒良	（岸和田東）	1979・1・23
吉田　正	（岸和田東）	1979・1・23
津田栄一郎	（岸和田東）	1979・1・23
永田　富雄	（岸和田東）	1979・1・23
片山　慶一	（岸和田東）	1979・1・23
〆野　淳一	（岸和田東）	1979・1・23
東　岩男	（岸和田東）	1979・1・23
田中　洋介	（岸和田東）	1979・1・23
南川　博孝	（岸和田東）	1979・1・23
楠部　治	（岸和田東）	1979・1・23
門　光明	（豊中）	1979・1・23
土橋　宏	（和歌山南）	1979・1・23
岡崎　正三	（和歌山南）	1979・1・23
砂本　清	（東大阪）	1979・1・23
広　辰夫	（海南）	1979・1・23
石本新太郎	（海南）	1979・1・23
松島　磐	（寝屋川）	1979・1・23
今岡　鶴吉	（大阪）	1979・1・23
阪口　勇	（大阪柏原）	1979・1・23
岡村　国継	（大阪柏原）	1979・1・23
鎮目　達雄	（大阪柏原）	1979・1・23
戸島　晶海	（大阪柏原）	1979・1・23
布川　宗治	（大阪柏原）	1979・1・23
北本　武	（摂津）	1979・1・23
平松　文一	（白浜）	1979・1・23
石山龍一朗	（和歌山西）	1979・1・23
藤田　宏明	（和歌山西）	1979・1・23
入江　茂	（大阪住吉）	1979・1・23
小川　平治	（有田）	1979・1・29
高道　忠昇	（貝塚）	1979・1・29
村司　悠峰	（豊中）	1979・1・29
戸根　重三	（御坊）	1979・1・29
塩路　信広	（御坊）	1979・1・29
北野　栄一	（御坊）	1979・1・29
川本　清澄	（和歌山西）	1979・1・29
原田　茂	（大阪）	1979・1・30
北　二郎	（大阪）	1979・1・30
木村　芳雄	（大阪）	1979・1・30
島　昌三	（和歌山西）	1979・1・30
蔵川　龍七	（大阪東）	1979・1・30
足立　英二	（吹田）	1979・1・30
里村　隆	（吹田）	1979・1・30
伊藤　周子	（大阪）	1979・2・6

いえよう。

これを機会に、できるだけ沢山の、世界に散らばっている元米山奨学生の足どりを追い、その資料、名簿を作成して、将来わが国のロータリアンが海外旅行の時、全世界の各地で彼らと会うチャンスをつくるための一助としたいものである。地区の各ＲＣ会員の方がたで元米山奨学生の消息にくわしい方がおられましたら、どうぞ、地区米山委員あて情報をご提供ください。

地区委員会開催記録

地区諮問委員会　２月８日（木）15：00～17：30　於ロイヤルホテル

地区大会パネル討論委員会
２月14日（水）15：00～17：00　於ロイヤルホテル

地区大会表彰委員会　２月16日（金）15：00～17：00　於ガバナー事務所

地区大会プログラム委員会　２月20日(火)15：00～16：30　於ロイヤルホテル

米山功労者

次の方々に米山功労者の称号が贈られました。

田中経人	（大阪天満橋）	1979・1・9
高橋定一	（池田）	1979・1・10
中川一郎	（池田）	1979・1・20
西村一夫	（池田）	1979・1・27

クラブだより

●ビジター費変更

箕面ＲＣ　2.300円→2.500円（3.1より）

堺東南ＲＣ　1.500円→2.000円（3.1より）

●例会日時・例会場変更

大阪柏原ＲＣ　２月５日(月)→２月10日(土)　13：00　於八尾農協会館

敬　弔

森　駒之助君（大阪淀川）1978・11・27
薗村嘉八郎君（和歌山東）1978・12・7
田中　政治君（和歌山西）1979・1・15
堀田彦次郎君（大阪住吉）1979・1・20
海瀬栄一郎君（有田）1979・1・21
岩井雄二郎君（大阪）1979・2・12

謹んで哀悼の意を表します。

御坊南ＲＣ　２月６日(火)→２月10日(土)　於美浜町・日ノ岬国民宿舎

和歌山ＲＣ　２月６日(火)→同日　於経済センター８Ｆ　長安閣

八尾・八尾東・大阪柏原３ＲＣ合同例会　２月10日(土)　於八尾農協会館
八尾ＲＣ　２月７日を変更
八尾東ＲＣ　２月９日を変更
大阪柏原ＲＣ２月５日を変更

大阪心斎橋ＲＣ　２月17日(土)→２月16日(金)　17：00　於アークホテル

大阪住之江ＲＣ　２月19日(月)・２月26日(月)→同日　於大阪都ホテル

和歌山東ＲＣ　２月22日(木)→同日12:00　於産業会館　創立20周年記念式典

寝屋川ＲＣ　２月23日(金)→２月28日(水)　18：30　於王城

大阪住吉ＲＣ　２月23日(金)→同日17：30　於花外楼

和歌山東南ＲＣ　３月３日(土)→３月２日(金)12:30　於琴ノ浦リハビリテーション

和歌山南ＲＣ　３月９日(金)→同日18：00　於北京楼

国際ロータリー第266地区

ガバナー　伊藤恭一

〒530　大阪市北区中之島５丁目3-68
ロイヤルホテル（５４９号室）
TEL. 06-443-4521

第266地区米山奨学会寄付金累計表

1979年1月31日現在

クラブ名	会員数	普通1名当(年間)	普通寄付累計	特別寄付累計	合計	米山%
A有田	52	2,000	938,800	533,720	1,472,520	2,800
○有田南	28	2,000	50,000	—	50,000	180
D大東	48	4,000	816,000	380,000	1,196,000	2,500
F藤井寺	41	2,500	422,750	652,510	1,075,260	2,600
G御坊	67	4,000	1,247,100	150,500	1,397,600	2,100
○御坊南	39	4,000	238,000	60,000	298,000	760
H羽曳野	38	6,000	565,000	—	565,000	1,500
橋本	72	2,000	1,013,850	654,000	1,667,850	2,300
東大阪	73	2,500	1,406,400	1,898,000	3,304,400	4,500
東大阪東	47	2,000	688,000	130,000	818,000	1,700
東大阪中	44	4,000	507,250	15,000	522,250	1,200
枚方	55	3,000	1,007,450	500,000	1,507,450	2,700
枚方-くずは	37	2,000	214,000	56,000	270,000	730
I茨木	54	4,000	1,286,250	1,015,000	2,301,250	4,300
茨木東	47	2,000	471,000	469,000	940,000	2,000
池田	65	4,000	1,294,100	2,776,000	4,070,100	6,400
和泉	71	2,000	1,151,700	1,156,500	2,308,200	3,300
泉大津	65	2,500	1,292,950	302,000	1,594,950	2,500
泉佐野	61	4,000	1,247,000	458,000	1,705,000	2,800
K門真	30	1,500	337,600	45,000	382,600	1,300
海南	72	4,000	1,355,050	517,121	1,872,171	2,600
海南東	37	2,500	170,750	—	170,750	460
貝塚	64	2,000	937,700	1,218,300	2,156,000	3,400
河内長野	61	2,500	968,650	1,110,000	2,078,650	3,400
岸和田	81	2,000	1,251,350	300,000	1,551,350	1,900
○岸和田東	51	6,000	545,500	—	545,500	1,100
粉河	42	3,000	513,250	—	513,250	1,200
串本	38	1,000	126,000	37,500	163,500	430
M松原	54	1,750	1,253,500	52,000	1,305,500	2,400
箕面	51	3,000	568,550	1,853,500	2,422,050	4,700
守口	68	4,000	1,189,800	305,500	1,495,300	2,200
N那智勝浦	43	4,000	758,800	130,285	889,085	2,100
寝屋川	49	3,000	770,700	637,000	1,407,700	2,900
O大阪	305	1,500	5,362,750	2,695,000	8,057,750	2,600
大阪阪南	77	4,000	1,396,850	1,037,000	2,433,850	3,200
大阪東	113	2,500	1,980,000	4,289,250	6,269,250	5,500
大阪東淀	52	2,000	528,000	376,750	904,750	1,700
大阪平野	43	2,000	237,000	1,407,000	1,644,000	3,800
大阪城南	64	2,000	841,300	1,068,000	1,909,300	3,000
大阪城東	52	3,000	455,250	983,300	1,438,550	2,800
大阪柏原	31	2,000	469,000	148,000	617,000	2,000
大阪北	190	2,000	3,410,000	3,833,900	7,243,900	3,800
大阪南	151	2,000	3,032,750	2,337,000	5,369,750	3,600
○大阪難波	65	4,000	388,500	900,000	1,288,500	2,000
大阪南西	46	2,000	313,000	58,000	371,000	810
大阪西	91	3,000	1,807,100	1,690,000	3,497,100	3,800
大阪大淀	46	4,000	741,500	1,000,000	1,741,500	3,800
大阪西北	68	2,000	794,750	241,000	1,035,750	1,500
大阪西南	92	2,000	1,178,300	2,427,000	3,605,300	3,900
大阪心斎橋	58	3,000	688,500	2,710,930	3,399,430	5,900
○大阪城北	45	2,000	71,000	120,000	191,000	420
大阪住之江	50	3,000	419,500	50,000	469,500	940
大阪住吉	85	3,000	1,563,100	230,000	1,793,100	2,100
大阪天満橋	74	2,000	991,700	1,075,000	2,066,700	2,800
○大阪梅田	44	2,000	109,000	—	109,000	250
大阪淀川	78	2,000	1,271,700	442,000	1,713,700	2,200
S堺	120	2,000	2,199,400	1,697,410	3,896,810	3,200
堺東	49	3,000	541,000	352,000	893,000	1,800
堺南	74	4,000	1,568,950	3,371,150	4,940,100	6,700
堺泉北	49	4,000	591,000	474,000	1,065,000	2,200
堺東南	50	4,000	804,000	867,200	1,671,200	3,300
泉南	42	3,000	676,250	530,000	1,206,250	2,900
摂津	42	2,000	444,500	55,000	499,500	1,200
新宮	57	2,500	1,124,900	68,340	1,193,240	2,100
四條畷	21	1,000	10,500	90,000	100,500	480
白浜	51	2,000	724,900	653,000	1,377,900	2,700
吹田	70	2,500	1,151,500	1,723,500	2,875,000	4,100
吹田北	43	3,000	352,500	220,000	572,500	1,300
T高石	58	2,000	810,400	1,900,000	2,710,400	4,700
高槻	63	2,000	988,150	692,586	1,680,736	2,700
高槻東	43	2,000	334,500	250,000	584,500	1,400
田辺	70	2,500	1,314,750	964,500	2,279,250	3,300
田辺東	43	2,000	231,000	384,500	615,500	1,400
富田林	63	4,000	1,371,900	—	1,371,900	2,200
豊中	67	3,000	1,172,600	662,677	2,835,277	4,200
豊中北	60	2,000	576,750	921,000	1,497,750	2,500
豊中南	48	4,000	871,350	1,180,020	2,051,370	4,300
W和歌山	98	4,000	2,211,050	1,152,000	3,363,050	3,400
和歌山東	105	4,000	2,080,000	1,939,636	4,019,636	3,800
和歌山南	72	4,000	1,404,150	3,299,500	4,703,650	6,500
和歌山西	46	6,000	800,000	423,000	1,223,000	2,700
和歌山東南	57	3,000	651,000	300,000	951,000	1,700
Y八尾	72	3,500	1,275,200	1,525,000	2,800,200	3,900
八尾東	42	4,000	582,750	1,841,015	2,423,765	5,800
年次大会事務局				643,000	643,000	
計	5,340		81,520,300	75,711,600	157,231,900	2,900

註：(1) ○印のクラブは、新しいクラブです。

(2) 今回も第265地区に倣って〝米山%〟という表示方法を採用してみました。1名当り、寄付額1,000円を100%の計算にしました。

参考までに、他の地区の実績を右に記します。

(1978年12月31日現在)

(1978年12月31日現在)

クラブ名	会員数		普通寄付累計	特別寄付累計	合計	米山%
第265地区(計)(京福滋奈)	3,714		58,620,990	84,529,277	143,150,267	3,900
第258地区(計)(東京)	6,183		99,220,593	136,336,204	235,556,797	3,800

1979年2月 出席報告 (Attendance Report for February)

クラブ名	例会日	例会数	会員数	期初の会員数	期初との増減	出席 順位	出席 出席率	前月 順位
有田	木	4	50	53	−3	25	99.46	33
有田南	火	4	28	26	+2	74	93.34	60
大東	火	4	49	47	+2	1	100.00	1
藤井寺	土	4	41	42	−1	53	96.95	78
御坊	金	4	66	68	−2	33	98.36	28
御坊南	火	4	39	37	+2	27	99.36	1
羽曳野	水	4	38	35	+3	1	100.00	1
橋本	木	4	74	71	+3	1	100.00	1
東大阪	水	4	74	72	+2	37	97.95	41
東大阪東	木	4	46	48	−2	80	92.00	65
東大阪中	月	3	44	39	+5	1	100.00	1
枚方	火	4	57	53	+4	49	97.27	40
枚方-くずは	水	4	38	37	+1	47	97.37	31
茨木	水	4	57	57	0	1	100.00	21
茨木東	木	4	50	46	+4	44	97.44	33
池田	水	4	65	66	−1	31	98.66	35
和泉	水	4	72	67	+5	1	100.00	1
泉大津	金	4	66	68	−2	38	97.92	63
泉佐野	木	4	61	58	+3	68	94.49	46
門真	木	4	30	29	+1	46	97.41	64
海南	水	4	76	69	+7	58	96.33	51
海南東	月	3	37	33	+4	48	97.30	36
貝塚	火	4	64	61	+3	63	95.98	39
河内長野	金	4	61	56	+5	1	100.00	1
岸和田	水	4	80	80	0	71	93.67	68
岸和田東	土	4	55	52	+3	77	92.27	67
粉河	水	4	44	38	+6	83	91.48	61
串本	火	4	39	37	+2	76	92.95	77
松原	火	4	54	52	+2	61	96.23	37
箕面	木	4	51	50	+1	72	93.63	66
守口	水	4	68	62	+6	66	95.54	55
那智勝浦	金	4	45	42	+3	42	97.66	74
寝屋川	金	4	50	50	0	62	96.00	59
大阪	金	4	304	302	+2	84	88.95	84
大阪阪南	火	4	79	76	+3	1	100.00	1
大阪東	木	4	117	108	+9	59	96.27	53
大阪東淀	月	3	51	50	+1	35	98.00	30
大阪平野	木	4	43	44	−1	57	96.43	81
大阪城南	金	4	63	63	0	1	100.00	1
大阪城東	金	4	50	50	0	43	97.54	43
大阪柏原	月	3	30	31	−1	1	100.00	48
大阪北	水	4	190	186	+4	78	92.24	80
大阪南	火	4	153	152	+1	82	91.79	79
大阪難波	木	4	68	60	+8	1	100.00	1

クラブ名	例会日	例会数	会員数	期初の会員数	期初との増減	出席 順位	出席 出席率	前月 順位
大阪南西	月	3	47	48	−1	75	93.07	72
大阪西	月	3	91	93	−2	39	97.89	38
大阪大淀	木	4	49	48	+1	28	98.98	50
大阪西北	火	4	67	68	−1	1	100.00	1
大阪西南	水	4	91	85	+6	1	100.00	1
大阪心斎橋	土	4	57	57	0	24	99.55	25
大阪城北	水	4	45	35	+10	29	98.84	26
大阪住之江	月	3	50	47	+3	1	100.00	1
大阪住吉	金	4	84	83	+1	69	92.21	70
大阪天満橋	土	4	72	76	−4	1	100.00	1
大阪梅田	火	4	44	38	+6	1	100.00	1
大阪淀川	金	4	78	77	+1	40	97.70	42
堺	木	4	120	113	+7	50	97.18	57
堺東	火	4	49	49	0	32	98.47	44
堺南	月	3	73	69	+4	55	96.76	71
堺泉北	木	4	49	45	+4	70	94.39	82
堺東南	木	4	51	48	+3	65	95.67	75
泉南	金	4	43	43	0	52	97.08	56
摂津	金	4	41	39	+2	81	91.88	73
四條畷	水	4	22	21	+1	1	100.00	27
新宮	水	4	56	54	+2	34	98.18	29
白浜	金	4	52	50	+2	79	92.03	83
吹田	木	4	71	71	0	21	99.60	1
吹田北	火	4	44	43	+1	1	100.00	22
高石	火	4	58	59	−1	23	99.56	20
高槻	水	4	61	61	0	36	97.97	52
高槻東	金	4	42	42	0	26	99.36	23
田辺	木	4	69	69	0	64	95.78	69
田辺東	水	4	41	39	+2	67	94.56	49
富田林	木	4	62	60	+2	22	99.58	1
豊中	火	4	67	63	+4	56	96.63	32
豊中北	金	4	59	60	−1	45	97.42	58
豊中南	木	4	48	47	+1	73	93.48	45
和歌山	火	4	106	94	+12	30	98.72	19
和歌山東	木	4	104	106	−2	1	100.00	1
和歌山南	金	4	72	73	−1	20	99.62	24
和歌山西	水	4	44	45	−1	51	97.08	76
和歌山東南	土	4	57	56	+1	41	97.67	54
八尾	水	4	72	70	+2	54	96.92	47
八尾東	金	4	41	41	0	60	96.25	62

合計	クラブ数	会員数	期初との増減	平均出席率
	84	5,366	+158	97.13

(COPY)

ROTARY INTERNATIONAL

Governor's Monthly Letter

TO THE CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 266

GOVERNOR : KYOICHI ITOH
OFFICE : ROYAL HOTEL (ROOM №549)
3-68, NAKANOSHIMA 5CHOME, KITA-KU, OSAKA, 530 JAPAN
TEL. 06-443-4521

NO. 11
Apr. 15
1979

手を さし伸べよう...

REACH OUT...

クレム・レヌーフ
1978～79年度　国際ロータリー会長

各クラブ会長並びに幹事殿

もくじ

雑誌週間と米山週間を両立させて下さい
伊藤恭一ガバナー……2
RENOUF会長歓迎会 ……4
WCS活動の基本的考え方 ……4
伊瀬G.N.の渡米・渡欧スケジュール……5
7～12月会員増強報告……5
規定委員会コーナー……6
「奉仕こそわがつとめ」要約その6……7
I.G.F (第5組)……9
例会日時、例会場変更……10
79～80年ガバナー公式訪問日程……11
79～80年IGF予定表……11
3月出席報告……12

CONTENTS

Let's support Rotary's Magazine and Yoneyama Memorial Scholarship Weeks —Governor Kyoichi Itoh— ……2
President Renouf's Welcome Reception held on March 3 ……4
Basic ideas of World Community Service ……4
Itinerary of Governor Nominee Ise for the US and Europe ……5
Report on Membership Development from July through December. ……5
Committee on Legislation Column ……6
Summary of 'Service is my Business' (part 6) ……7
I.G.F.—Group 5— held on Feb. 24……9
Notice of Change of Weekly Meetings …10
Schedule for Govenor's Official Visits to the clubs in 1979-80……11
Schedule for I.G.F. in 1979-80……11
Attendance Report for March……12

国際大会に参加しましょう
1979年6月10日～13日　於　ローマ市

ガバナーだより

雑誌週間と米山週間を両立させて下さい

ガバナー 伊 藤 恭 一

(1)RENOUF会長と日本式目録

3月2日マニラにおけるフィリピン4地区合同のDIAMOND CONFERENCE で当地区合同の世界社会奉仕計画に基く寄付の贈呈式が行われた。柳原 W.C.S.委員長はR.C.に対する寄付目録を宝船を型どった水引きで飾られたが、これを見たRENOUF 会長はそれは何で出来ている、それは何の意味だと興味を示され、揚句一つくれんかとの所望である。中味はあげないが目録の見本を日本で差上げようと約した。早速大阪に国際電話して目録の準備と桃節句に因んで手持ちの立雛の描かれた扇子と扇子立てを用意せしめた。

3月6日広島における連合歓迎会に出るため新神戸駅で乗車したところRENOUF夫妻、向笠夫妻と出合ったので、車中で贈呈式よろしく愚妻の名でJUNE 夫人宛に墨書された目録と扇子を贈り雛祭の説明に一汗かいた。

それかあらぬか、RENOUF 会長の広島の演説で、松田東洋工業会長も出席されている会場で、広島の復興を称えると共にJUNE(夫人)は4台目のMAZDAを愛用していると発言され、つづけて、ここに出席のMr. ITOHは266地区を代表して世界社会奉仕としてフィリピンに対する3万6千弗の寄付を3月2日に行ったが、これは3H計画、世界理解の精神に添うものであると大変称賛されたことをお知らせします。

(2)HAWHEの面

現在MATCHED DISTRICTとして当地区はこの3年間米国ペンシルバニア州のD-737、739、741、743の4地区と結ばれているが、来たる年度より3年間は韓国のD-365とMATCHED DISTRICTを結ぶことになったことはご承知の通りである。一方10年前に提唱されたMATCHED DISTRICT関係として当地区は韓国D-366(慶尚南北道)と9年にわたり契約をしたが、前記の新しい提案に基くD-365 との関係を推進するため、D-366の契約を再延長しないことについて、先方のガバナーMr. DAE YOUNG YOON(尹大栄)と円満に話し合い、3月20日来阪時にガバナー事務所を訪問され、HAWHEの面のミニチュアを記念に頂きました。私は本年9月のソウルの地区大会に一人でも多く参加することによりお礼としたいと申し上げました。(写真参照)

(3)I.C.G.F.を終了して

10月14日第2組和歌山西R.C.ホストクラブで始まったI.C.G.F.は3月24日豊中R.C.をホストとする第8組をもって終了しました。ガバナー事務所に報告された数字によれば出席状況次の通りです。

組	クラブ数	ホストクラブ	会員数	出席数	出席率
1	10	田辺東	520	264	50.8
2	9	和歌山西	579	291	50.3
3	8	岸和田	499	347	69.5
4	8	堺	620	285	46.0
5	8	大阪住之江	471	289	61.4
6	7	大阪	617	205	33.2
7	9	東大阪東	463	224	48.4
8	8	豊中南	573	225	39.3

目録をRENOUF会長に説明する伊藤恭一ガバナー

9	9	高槻東	504	202	40.0
10	8	枚方	444	218	49.1
計	84		5,290	2,550	48.2

ロータリーの友3月号6頁に第265地区パスト・ガバナー京都西R.C.の足立義雄会員が「IGF—パネル討論形式で成功」という記事を書かれたが、56R.C.会員数3,686名、出席数2,141名、出席率58.99%という数字と上述の数字を比べて下さい。

10組の内容は、それぞれのゼネラル・リーダーの素晴しいご指導で特徴ある内容でありロータリアンの質の向上に大きく貢献したものと信じています。

(4)雑誌週間に適わしい贈物

ザ・ロータリアン4月号の「働く神父」という記事に堺RC木川田正毅会員が戦後弧児の収容施設を作ったが、食料集めに苦労する木川田神父に献金された3弗は一カ月の子供達の胃袋を充たすお米が買えたとのことである。この施設は今日の東光学園に発展し多くの子供達に希望を与え、堺RCも後援をしているが、この記事は加州マリナ・デル・レイに住むWALLACE WYSSさんというクラシックカーのジャーナリストの投書です。戦後の3弗は今日では千弗の価値があります。3Hプログラム15弗は必ず何処かでひもじい子供達の胃袋をふくらませるでしょう。

(5)誕生が近いようです。

84R.C.もあってこの上拡大したら世界一大きな地区になるだろうとか、公式訪問が大変だろうといわれますが、停滞は縮小になるのも事実です。和歌山東R.C.は区域割譲により追加クラブの結成を準備され、特別代表として同クラブの中野政信会員を委嘱しました。また大阪住吉R. C. は区域限界内に共有して追加クラブの結成を準備され、特別代表として同クラブの種田憲次会員を委嘱しました。地区拡大部門担当の平井常次郎P. G. と両クラブ会長以下全会員のご協力に敬意と謝意を表します。

79年2月のR.I.理事会において決議された事項中追加クラブについて、「既存クラブの区域内に追加クラブの結成に際し、できれば同一区域を共有するよりは、区域限界の一部を譲渡して追加クラブを結成する方を勧めるという従来の方針を撤回いたしました」となりました。区域を譲渡するか、共有するかは当事者の裁量に託すことになった訳です。

地区だより

国際ロータリーRENOUF会長歓迎会

国際ロータリー会長CLEM RENOUF氏が来日されるのを機会に東京、広島、福岡の三都市で夫々歓迎会が催されることになり、当266地区を含む265、268、269、及び271の5地区は271地区白井ガバナー及び広島R.C. 石崎会長のホストで去る3月6日広島グランドホテルに於て同会長の記念講演会及び歓迎会を開催、5地区のガバナー、パストガバナー、及び各クラブ会長他約240名が参加、極めて盛会でありました。

Renouf 会長は講演会において原爆で灰燼に帰した広島市が僅か30数年の間にかくも立派に再興を遂げたことに感嘆と驚異を現され、又Renouf 夫人が過去数年間広島に本社の在るマツダの車を4台に亘って買い替えていることを披露され、現地のロータリアンに先ず拍手喝采を受けられました。

又Renouf 会長は訪日に先立ちフィリッピンのロータリー創立60周年記念行事参列のためマニラを訪問されたのでありますが、その節我が266地区からフィリッピン地区W.C.S.の寄付金として$36,000 を贈呈したことに強く感銘を受けられ、これこそ3H運動を実践するものであるとスピーチの冒頭で述べられ266地区は大いに面目を施したのであります。

Renouf 会長は講演の中で3H運動(保健、飢餓追放及び人間性尊重) の重要性を強調されこのための寄付金一人$15、或いはクラブ単位$1500の実行を強く要請されました。

歓迎晩餐会はホスト広島R.C.のご配慮で誠になごやかな楽しい雰囲気に終始しましたが、Renouf 会長夫妻は翌7日機嫌よく福岡に向われたのであります。

1979年度のWCS活動の基本的考え方

地区WCS委員長　柳原　博 (大阪北)

Ⅰ. 本年度WCS活動は、昨年度フィリピン国のR.I.リスト登録の全プロジェクトに対して応援した実績をふんまえて、更にもう一年継続して集中的に親善の実をあげようという基本方針のもとに事業計画を立案した。

Ⅱ. 本年度WCS活動の実績

本年度地区合同プロジェクトに参加したのは、65クラブ、拠金額7,880,000円(3．9現在)であった。

又、フィリピンより申請のあったのは13クラブ13プロジェクト$41,648 (内$4980指定寄付) であった。

Ⅲ. 贈呈式について

本年度フィリピンR.C.は60周年を迎え、ダイヤモンドカンファレンスを3月1日より3日まで約4000人の代表によって盛大にとり行われましたが、本266地区よりの贈呈式は2日目、ランチョンタイムの中で、R.I.会長レヌフ氏臨席のもとに盛大にとり行われました。

当日参加したのは、伊藤恭一ガバナー御夫妻、菅生、尾形両パストガバナーを始め総勢15名でした。

Ⅳ. WCS活動に対する反省、その他

本年度はレヌフ会長より3H運動の提唱があり、国際親善の活発化を要請されていた訳ですが、本地区の活動は、小型3H運動とも言えるもので、その意味で意義をもつものであったと考えてよいと思います。

昨年、本年は全フィリピンの登録プロジェクトに対して全面的にバックアップする方針を実行した訳ですが、もし出来れば今後、基礎調査を十分した上で、モデルプロジェクトとして集中援助し、両国親善の象徴的意味をもたせる様にもってゆく事も必要と考えられる。

R．I．第266地区　WCS援助計画（1978～1979）

地区No.	クラブ名	プロジェクトNo.	行事名	援助要請額	備考
380	Antipolo	1327	水道設備	$3,000　$5,000	継続事業
〃	SFDM	1368	職業訓練センター	$7,500	
		—	奨学資金	$1,740	堺地区5クラブの指定寄附
〃	Quezon	—	奨学資金	$1,640	堺地区5クラブの指定寄附
〃	Santa Maria	R．I．申請中	農業開発	$5,000	内20万円は八尾R.C.の指定寄附
382	Lucena	1105	奨学金制度	1年$15×人数 4年$60×人数 $1,600	継続事業　$ 600は心斎橋R．C． $1,000は大阪R．C．の指定寄附
〃	Narra	1414	青少年センター建設	$2,000	
385	Bacold	1104	図書館	$1,000	本の現物
〃	Roxas	1239	病院設備	$4,230	継続事業
〃	Ilgan	1130	公立図書館	$1,000	本の現物
〃	Zamboanga City-West	1339	携帯用無線電話器購入 6 set × $323	$1,938	
〃	Zamboanga City	1427	242 個のトイレ設置費	$2,000	
〃	Cotabato	1433	消防車購入	$2,000	
386	Digos	1165	献血センター	$2,000	

計　$41,648（内$4,980指定寄附）

伊瀬ガバナー・ノミニーの渡米・渡欧スケジュールきまる

伊瀬ガバナー・ノミニーはボカラトンの国際協議会（5.31～6.6）とローマの国際大会（6.10～6.13）とに出席するため、下記スケジュールで渡米，渡欧されます。

5月22日(火)　東京発17：00(ＪＬ－002)
23日(水)　サンフランシスコ滞在
24日(木)　シカゴへ
25日(金)　R．I．本部表敬訪問
26日(土)　ニューヨークへ
27日(日)　ニューヨーク滞在
28日(月)　〃
29日(火)　オランドーへ
30日(水)　オランドー滞在
31日(木)　ボカラトンへ
5月31日(木)～6日(水)
ボカラトンにて国際協議会出席
7日(木)　ボカラトン滞在
8日(金)　マイアミへ
9日(土)　ローマへ
10日(日)～13日(水)
ローマ国際大会参加
14日(木)　パリへ
15日(金)　パリ滞在
16日(土)　パリ発13：00(JL-440)
17日(日)　東京着11：25

1978年7月～12月　会員増強報告

地区会員増強・職業分類委員会委員長　白水半次郎(池田)

本年度の前半、7月～12月の間の会員増強の成績が、7頁添付の表の通りになった。

各クラブの会長、会員増強委員会の御努力によって、期初に掲げた本年度の増強目標の5％に対し、その½の2.5％をやや越える結果を得ることが出来た。関係の方々に厚く敬意を表します。

内容を少し詳細に見ると、

(1)　増加人員数ならびに増加率のNo.1は、大阪城北クラブであって、夫々10名および28.7％と、とびきりの成績となっている。1昨年6月に20名のチャーターメンバーにて創立され、その後鋭意会員増強に勉められた結果に外ならない。1年半程にて2倍強の45名のクラブに成長した。

(2)　半年間に10％以上の増強を達成したクラブは上記の大阪城北クラブの外に、次の5クラブがある

大阪梅田　＋6名　15.79％
東大阪中　＋5名　12.82％
海南東　＋4名　12.12％
粉　河　＋4名　10.53％

田辺東　　＋４名　１０．２６％

(3) 半年間に目標の５％を越えたクラブは、上記の外に１７あり、クラブ名を増加率の順に列記すると

守口、河内長野、堺泉北、羽曳野、大阪難波、大阪西南、摂津、有田南、堺南、大阪住之江、豊中、堺、和泉、新宮、御坊南、泉佐野、富田林

(4) 以上計２３クラブの外に、増加率が、２．５％以上のクラブ数は１３を追加しなければならない。従って３６クラブが年間目標の½の２．５％を達成した。

(5) 会員減少のクラブが２０、減少数計２７名となり、大きなブレーキとなっている。奮起を切望する。

●環境資源に関する各クラブ活動状況

環境資源委員長　田中嘉助（豊中）

昭和53年７月26日、８月17日、11月15日付の照会に対して、各クラブより続々ご回答をいただきありがとうございました。その要約を一覧表にまとめましたが、その集約に当って感じましたことは，

１．大阪北クラブの「クリーン梅田キャンペーン」運動が大きな刺激となり「ノーポイ」運動の輪が急速に広がりつつあります。

２．家庭、職場、公共施設を中心としての植樹、花作りも活発であります。

３．植樹と共にそのアフター・ケアが盛んになりつつあることは頼もしいことです。

４．ハイキングコース、名所旧蹟等の道しるべ、掲示板の設置、植樹、清掃等は地域の特性を生かしながら、訪れる人びとにも好感と喜びを与えることでしょう。

５．地元諸団体と共に環境整備を推進しておられるクラブが漸次増加しているのは喜ばしいことです。

●インターアクト委員会からのお知らせ

ＩＡＣ委員長　山中文和（大阪南）

当地区ＩＡＣの活動もますます活発になってまいり、この度、インターアクト自ら地区代表及び地区幹事が選出せられ、地区組織の強化が計られることになりました。

地区代表には清教学園ＩＡＣの日下部有司君（飯阪保顧問）、地区幹事には清風南海ＩＡＣの西尾嘉文君（岡田義信顧問）が選ばれました。

（Ｐ．９へつづく）

規定委員会コーナー

委員長　小中義美（和歌山）

①出席競争規定の一部変更

在来地区内クラブ出席競争の結果はクラブ出席報告に基き計算されていますが、此の出席競争は（ガバナーの特別の指示はありませんが）手続要覧(18頁)に記載されているＲＩ理事会による随時決定される特定の出席競争規定に準拠し、例会にその所定時間の少なくとも60％列席を以て出席と見なす慣例的措置に基いた嫌いがありましたが、1978年度の新手続要覧では此の出席規定が一部改正され、例会時間の60％出席を以て例会出席と見なすとする記載が削除されました。従って今後の出席競争規定に於ては(make-upを含めて)例会時間の60％列席をもって正規の出席と見なす根拠がなくなりました。各クラブ、各ロータリアンにおかれては今回の改正主旨を充分御理解の上make-upを含めて例会出席について何分の御配慮をいたゞきます様お願いいたします

②　シニア・アクチブ会員の権利について

在来シニア・アクチブ会員は原則として、アディショナル正会員を推薦する権利を持たないことに規定されていましたが、1978年度の定款では、シニアー・アクチブ会員は定款第５条第５節(ａ)項によるアディショナル正会員を推薦する権利は持ちませんが、(ｂ)項に基くアディショナル正会員は推薦する権利を持つことに解釈されますので此の点お知らせいたします。

以　上

1978年７月～12月　会員増強報告

クラブ名	期初の会員数	増減	増減率	クラブ名	期初の会員数	増減	増減率	クラブ名	期初の会員数	増減	増減率
			%				%				%
大阪	302	＋3	＋1.00	守口	62	＋6	＋9.68	豊中南	47	＋1	＋2.13
大阪北	186	＋4	＋2.15	貝塚	61	＋3	＋4.92	茨木東	46	＋1	＋2.17
大阪南	152	－1	－0.66	高槻	61	＋2	＋3.28	堺泉北	45	＋4	＋8.89
堺	113	＋7	＋6.19	大阪難波	60	＋5	＋8.33	和歌山西	45	＋1	＋2.22
大阪東	108	＋5	＋4.63	富田林	60	＋3	＋5.00	大阪平野	44	－1	－2.27
和歌山東	106	－1	－0.94	豊中北	60	0	0	泉南	43	－1	－2.33
和歌山	94	＋4	＋4.26	高石	59	－1	－1.69	吹田北	43	0	0
大阪西	93	－2	－2.15	泉佐野	58	＋3	＋5.17	藤井寺	42	－1	－2.38
大阪西南	85	＋7	＋8.24	茨木	57	－3	－5.26	那智勝浦	42	＋1	＋2.38
大阪住吉	83	＋2	＋2.41	大阪心斎橋	57	＋1	＋1.75	高槻東	42	＋1	＋2.38
岸和田	80	＋1	＋1.25	河内長野	56	＋5	＋8.93	八尾東	41	＋1	＋2.44
大阪淀川	77	＋1	＋1.30	和歌山東南	56	＋1	＋1.79	東大阪中	39	＋5	＋12.82
大阪阪南	76	＋1	＋1.32	新宮	54	＋3	＋5.56	摂津	39	＋3	＋7.69
大阪天満橋	76	－2	－2.63	有田	53	－1	－1.89	田辺東	39	＋4	＋10.26
和歌山南	73	－1	－1.37	枚方	53	＋2	＋3.77	粉河	38	＋4	＋10.53
東大阪	72	＋1	＋1.39	岸和田東	52	－1	－1.92	大阪梅田	38	＋6	＋15.79
橋本	71	＋1	＋1.41	松原	52	＋2	＋3.85	御坊南	37	＋2	＋5.41
吹田	71	－1	－1.41	箕面	50	＋1	＋2.00	枚方-くずは	37	0	0
八尾	70	＋2	＋2.86	寝屋川	50	－1	－2.00	串本	37	＋1	＋2.70
海南	69	＋3	＋4.35	大阪東淀	50	＋2	＋4.00	羽曳野	35	＋3	＋8.57
堺南	69	＋5	＋7.25	大阪城東	50	＋2	＋4.00	大阪城北	35	＋10	＋28.57
田辺	69	＋1	＋1.45	白浜	50	＋1	＋2.00	海南東	33	＋4	＋12.12
御坊	68	－1	－1.47	堺東	49	0	0	大阪柏原	31	0	0
泉大津	68	－3	－4.41	東大阪東	48	－1	－2.08	門真	29	＋1	＋3.45
大阪西北	68	0	0	大阪南西	48	－2	－4.17	有田南	26	＋2	＋7.69
和泉	67	＋4	＋5.97	大阪大淀	48	－2	－4.17	四條畷	21	0	0
池田	66	－1	－1.52	堺東南	48	＋2	＋4.17	合計			
大阪城南	63	＋1	＋1.59	大東	47	＋1	＋2.13	84	5208	＋132	＋2.53
豊中	63	＋4	＋6.35	大阪住之江	47	＋3	＋6.38				

「奉仕こそわがつとめ」
要約（その６）

ボケーショナル
サービス部門 委員　早勢弥一郎（堺）

第11章「産業に於ける人的資源」について

この章は最終章（第14章）における「さあ、あなたの番です」のしめくくりで表現しているようにロータリアンの真髄は個々人の行動の自覚であり職場に於ける若人と共にロータリーの綱領に示す「社会奉仕としての職業生活の固い基盤を築く為の人的資源の確保」を強調したものであり、その具体化として既に国際ロータリー企画委員会の作製せる対案についてその検討を求めたものである。

「産業に於ける人的資源」(114頁)

個条書に記したものを概観すると（訳文の表現

が不明な個所もあり私ながらに補充した）

(1) 職場をあずかるすべてのロータリアンは青年期の若い人達に対するあらゆる面についてよき忠告者でなければならない。

(2) 忠告、勧告の具体的内容

(イ) 労働の２種類

○生活の糧を得る方便としての労働

○人生を生きる方途としての労働

(ロ) 彼の人生の新局面が当面する意義

(ハ) 実際的な自己教育と真の学的研究は学校を出てから始まるものである。

(ニ) 職業生活において成功をおさめるためには職業に関する広い学的研究と科学的知識の修得が不可欠であることを悟るべきである。

(ホ) 職業に於ける自己教育の努力と、よりよい行為との積み重ねによって立派な人格が形成され、これによって層一層の精神的物質的福利が生み出されることを知るべきである。

(ヘ) ロータリアンである雇主は若い諸君に対して真の友人であり忠告者であることを考えてもらいたい。

(3) 若人の雇主である各ロータリアンは従業員の精神的安寧と身体的練成に関心を持ち、それぞれの目的達成のための学級組織の編成を奨励する。

(4) 若人（特に新卒業生）の雇主たるロータリアンはいずれの市や町においても引き続き勉学出来る適切なる施設を設置すること。

(5) 若人のために職場にはよき相談相手となる職長や係長を置き良い職業的慣習が習得されるよう配意する。

(6) 若人の両親とよく接触を保ち協力を求める。

かくして「奉仕こそわがつとめ」を口にし、そして真にそれを信じている雇主ならばその雇っている若人に関心を持ち、そして前記の勧告案を更に熟考しつつ多種多様の構想を案出実施すべきである。

このことは同時に地区ロータリークラブ共同にて前記の趣旨による若い地区従業員との間に暖かい人間関係を育成するために不断の努力を継続すべきものである。

第12章「協調の礎石」について

本章は労働争議の問題解決のためロータリアンとして留意すべき基本的な心構えを述べたものである。

先ず職業人としてのロータリアンは労使間の争議的問題の危機に直面した時は、そのよって来るいきさつについて適正なる解決への方途を打ち出すことが要請される。

歴史的にはダーウインの「血みどろの自然」という見方から、大英百科辞典に見るアリー教授の説による「協力か、然らざれば死滅」という生物界の法則観から初まって通例の妥協主義か支配主義かという、いくつかの型が挙げられるのであるが、終局的にはロータリアンの場合にはその綱領の第２部門に明示されている「社会への奉仕」の理念による信条に基いて、次に述べるような三つの段階をたどって解決の方途をさぐるのが不可欠であると強調している。

その段階とは

(1) 協調の基礎—すなわち「社会への奉仕」を率直明解に話し合いの場に提示して共通の広場を持つこと。

(2) 両者の特殊の利害があろうが共通の利害に照して考慮し、(1)の話し合いの基調によって再評価し、合意することに全力を傾注すべきである。

(3) (1)(2)の経過により得た合意は最終的には目に見える結果が直ちに現われなければならぬので、それぞれを確かに行動で示す段階迄煮つめること。

以上の過程は問題解決の礎石としてその梗概を述べたに過ぎないのであるが、かかる軌道へ導く努力は平素より心がけることが必要であり、これが雰囲気壌成は組合代表者との間に相互の職業分類的視野による責任の分担を協定する心構えをもつべきである。

これを要するに「奉仕こそわがつとめ」の全書を概観しひるがえって11章12章を判読すると「職業奉仕」の問題についてもR.I.会長クレム・レヌフ氏が The Rotarian 誌、1979年1月号(P. 7) にThe future: because it's there の会長メッセージの中で主張せられているように、ロータリーにはかけがえのない未来がある、その未来を透視する視界には過去に私達の先輩が残された足跡が印されているから、それを辿りつつ清新なる創意を働かせることが私達に与えられた責務であると喝破されております。この意味に於て私達に藤沢ガバナーが今回提案せられた「奉仕こそわがつとめ」の読後感を求められたことは重要な意義があると存じます。

おわり

（P．6のつづき）
年間会合も

1）ＩＡＣ年次大会	年１回
2）ＩＡＣリーダーシップフォーラム	年２回
3）ＩＡＣ指導者講習会	年１回
4）ＩＡＣ合同研修会	年１回
5）ＩＡＣ地区役員会	随　時
6）ＩＡＣ海外研修会	年１回

の上記の如く開催が決定され、ますます活動が活発となってまいりました。

又恒例の韓国研修旅行も３月26日から３月29日まで行われることになり、総勢52名で出発いたします。これも特に本年は自主的な活動を重視し、成果を期待したいものです。

●I．C．G．F．（第５組）開催！

２月24日（土）12：00～17：00　シャープ株式会社本社会議場で大阪住之江ＲＣホストのもと参加８ＲＣ会員登録者総数289名の協力で実施され終始活発な意見が発表されて有意義な会合であった。

当日参加者

ガバナー	伊藤　恭一
ゼネラルリーダー	藤沢　元雄
パストガバナー	尾形　繁之
ガバナーノミニー	伊瀬　芳吉
地区幹事	五十嵐有爾
ロータリー財団推進委員	岩崎　純一
米山記念奨学会委員	中村　重一

羽曳野ＲＣ	27名	河内長野ＲＣ	28名
松原ＲＣ	24名	富田林ＲＣ	25名
大阪阪南ＲＣ	33名	大阪平野ＲＣ	22名
大阪住吉ＲＣ	21名	大阪住之江ＲＣ	38名
		参加総数	225名

○伊藤恭一ガバナー　来年度よりＩＣＧＦをI.G.F.に改める、バッジの中心を空白にする

○藤沢元雄ゼネラルリーダー　クラブの意見よりも個人の意見を、結論を求めるのではなく論議の場に

○クラブ奉仕部門フォーラム

リーダー　泉本信春（松原）
副リーダー　住田進治（松原）
○親睦活動について

○職業奉仕部門フォーラム

リーダー　辻井録郎（大阪阪南）
副リーダー　松本　恵（大阪阪南）
○身体障害者と中高年者の雇用について

○社会奉仕部門フォーラム

リーダー　福地真道（富田林）
副リーダー　浅野承治（富田林）
○農村社会への理解と奉仕

○ロータリー財団報告　岩崎純一

○米山記念奨学会報告　中村重一

○国際奉仕部門フォーラム

リーダー　國分吉広（大阪住吉）
副リーダー　鷲尾正徳（大阪住吉）
○国際奉仕の中心の世界社会奉仕のあり方

○青少年奉仕部門フォーラム

リーダー　立岡　衛（羽曳野）
副リーダー　新谷和夫（羽曳野）
○問題少年たとえば暴走族等に対してロータリー青少年奉仕活動は如何に取組むべきであるか

地区委員会開催記録

地区大会パネル討論委員会
２月27日（火）14：00～16：00
於ロイヤルホテル

規定委員会　２月28日（水）14:00～16:30
於阪急百貨店

ポール・ハリス・フェロー

次の方がたにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。

佐藤　信夫（大東）	1979・２・20
中村　公子（和歌山）	1979・２・20
藤井　博（守口）	1979・３・７
竹内　豊助（吹田北）	1979・３・７
中谷　弘（和歌山）	1979・３・７
福田堅一郎（大阪西）	1979・３・７
滝沢　利之（大阪西）	1979・３・７

米山功労者・米山功労クラブ

次の方がたとクラブに米山功労者、米山功労クラブの称号が贈られました。

林　喜兵衛（海南）	1979・1・30
伊藤　恭一（大阪）	1979・1・31
吉年　祐一（河内長野）	1979・2・2
竹本　利治（池田）	1979・2・10
岸谷音次郎（貝塚）	1979・2・17
宮崎　　義（大阪城東）	1979・2・20
植松　康員（新宮）	1979・2・21
前川　謙一（大阪城東）	1979・3・6

米山功労クラブ

吹田ＲＣ	1978・3・3
大阪南ＲＣ	1978・4・3
大阪心斎橋ＲＣ	1978・4・11
大阪平野ＲＣ	1978・5・20
和泉ＲＣ	1978・6・17
大阪西南ＲＣ	1978・6・28
箕面ＲＣ	1978・7・3
大阪ＲＣ	1978・7・5
堺南ＲＣ	1978・7・27
大阪阪南ＲＣ	1978・10・27
貝塚ＲＣ	1978・11・2
河内長野ＲＣ	1978・11・30
茨木ＲＣ	1978・12・16
豊中南ＲＣ	1978・12・22
大阪東ＲＣ	1978・12・29
大阪天満橋ＲＣ	1979・1・9
池田ＲＣ　（メダル２コ）	1979・1・10
大阪城南ＲＣ	1979・1・29
大阪城東ＲＣ	1979・2・20
豊中ＲＣ　（メダル２コ）	1979・3・6

クラブだより

敬　弔

樽井惣治郎君（岸和田東）1979・3・6
井藤真寿美君（豊中南）　1979・3・6
謹んで哀悼の意を表します。

●高石ＲＣ、〝私の職業奉仕〟を刊行

高石ＲＣ職業奉仕委員会（西尾公平委員長）では、同クラブが1967年６月創立以来今年で12年目を迎えたのを記念して、全会員より「私の職業奉仕」をテーマとした原稿を集めこれをＢ５判50頁の小冊子として去る２月20日刊行された。

●例会日時・例会場変更

和歌山東南ＲＣ　３月24日（土）→同日
18：00　於石泉閣

和歌山ＲＣ　３月27日（火）→同日12：00
於サントリー山崎工場

大阪平野ＲＣ　３月29日（木）→同日
京都嵐山〝嵐峡館〟

大東ＲＣ　４月３日（火）→同日
於福良海上ホテル

摂津ＲＣ　４月６日（金）→４月３日（火）
於近畿コカコーラボトリング大阪工場

豊中北ＲＣ　４月６日（金）→４月５日（木）

藤井寺ＲＣ　４月14日（土）→同日
於道明寺

●東京大会記録映画ダイジェスト版（16㎜カラーサウンド、上映時間25分）３本がガバナー事務所にございます。ご利用下さい。

国際ロータリー第266地区

ガバナー　伊藤恭一

〒530　大阪市北区中之島５丁目3-68
ロイヤルホテル（５４９号室）
TEL. 06-443-4521

1979－80年度　ガバナー公式訪問日程

——7月(1979年)——

11日（水）　守口
12日（木）　和歌山東
13日（金）　八尾東
16日（月）　大阪西
18日（水）　粉河
19日（木）　大阪東
20日（金）　寝屋川
24日（火）　和歌山
26日（木）　橋本
27日（金）　大阪城南
30日（月）　海南東
31日（火）　御坊南

——8月(1979年)——

1日（水）　田辺東
3日（金）　大阪住吉
4日（土）　大阪心斎橋
6日（月）　東大阪中
8日（水）　茨木
10日（金）　大阪
21日（火）　大東
22日（水）　八尾
23日（木）　富田林
25日（土）　大阪天満橋
27日（月）　大阪柏原
28日（火）　貝塚
29日（水）　和泉
30日（木）　堺泉北

——9月(1979年)——

1日（土）　和歌山東南
4日（火）　大阪阪南
6日（木）　有田
7日（金）　御坊
11日（火）　枚方
12日（水）　岸和田
13日（木）　大阪大淀
17日（月）　大阪東淀
18日（火）　豊中
26日（水）　池田
27日（木）　大阪難波
28日（金）　摂津

——10月(1979年)——

2日（火）　有田南
3日（水）　海南
5日（金）　泉大津
6日（土）　岸和田東
11日（木）　堺
12日（金）　和歌山南
15日（月）　大阪住之江
16日（火）　大阪梅田
17日（水）　東大阪
18日（木）　東大阪東
23日（火）　堺東
24日（水）　和歌山西
25日（木）　泉佐野
26日（金）　泉南
29日（月）　堺南
30日（火）　大阪南

——11月(1979年)——

1日（木）　田辺
2日（金）　那智勝浦
6日（火）　高石
7日（水）　枚方-くずは
8日（木）　豊中南
9日（金）　豊中北
12日（月）　大阪南西
20日（火）　松原
21日（水）　四條畷
22日（木）　堺東南
27日（火）　串本
28日（水）　新宮
30日（金）　河内長野

——12月(1979年)——

4日（火）　大阪西北
5日（水）　羽曳野
6日（木）　大阪平野
8日（土）　藤井寺
12日（水）　大阪西南
13日（木）　吹田
14日（金）　大阪淀川

——1月(1980年)——

11日（金）　白浜
16日（水）　大阪城北
17日（木）　茨木東
18日（金）　高槻東
23日（水）　大阪北
24日（木）　箕面
25日（金）　大阪城東
29日（火）　吹田北
30日（水）　高槻
31日（木）　門真

1979～80年度　ＩＧＦ　予定表

組	月　日	ホスト・クラブ	参加クラブ	ゼネラルリーダー
1	2月9日(土)	串本	有田．有田南．御坊．御坊南．那智勝浦． 新宮．白浜．田辺．田辺東	藤沢元雄パスト・ガバナー
2	9月29日(土)	和歌山	橋本．海南．海南東．粉河．和歌山東 和歌山南．和歌山西．和歌山東南	田宮　佐パスト・ガバナー
3	11月24日(土)	岸和田東	和泉．泉大津．泉佐野．貝塚．岸和田 泉南．高石	伊藤恭一直前・ガバナー
4	12月1日(土)	大阪南	大阪難波．大阪南西．堺．堺東．堺南 堺泉北．堺東南	峯村英薫パスト・ガバナー
5	1月19日(土)	河内長野	羽曳野．松原．大阪阪南．大阪平野． 大阪住之江．大阪住吉．富田林	平井常次郎パスト・ガバナー
6	10月13日(土)	八尾	藤井寺．大阪．大阪城南．大阪柏原 大阪心斎橋．八尾東	尾形繁之パスト・ガバナー
7	1月26日(土)	大阪東	東大阪．東大阪東．東大阪中．門真．守口 大阪城東．大阪城北．大阪天満橋	原田秀雄パスト・ガバナー
8	2月23日(土)	豊中北	池田．箕面．大阪北．大阪大淀．大阪梅田 豊中．豊中南	菅生謙三パスト・ガバナー
9	3月8日(土)	吹田北	茨木．茨木東．大阪東淀．大阪西．摂津 吹田．高槻．高槻東	大谷一雄パスト・ガバナー
10	3月15日(土)	大阪淀川	大東．枚方．枚方-くずは．寝屋川 大阪西南．大阪西北．四條畷	伊藤恭一直前・ガバナー

正

1979年3月 出 席 報 告 (Attendance Report for March)

クラブ名	例会日	例会数	会員数	期初の会員数	期初の増減	出席 順位	出席 出席率	前月順位
有田	木	5	50	53	−3	24	99.14	25
有田南	火	4	28	26	+2	40	97.29	74
大東	火	4	49	47	+2	1	100.00	1
藤井寺	土	4	40	42	−2	69	93.50	53
御坊	金	5	66	68	−2	36	98.03	33
御坊南	火	4	39	37	+2	1	100.00	27
羽曳野	水	3	38	35	+3	1	100.00	1
橋本	木	5	74	71	+3	1	100.00	1
東大阪	水	3	74	72	+2	27	99.09	37
東大阪東	木	5	47	48	−1	76	91.80	80
東大阪中	月	4	44	39	+5	1	100.00	1
枚方	火	4	56	53	+3	38	97.69	49
枚方-くずは	水	3	38	37	+1	1	100.00	47
茨木	水	3	57	57	0	41	97.02	1
茨木東	木	5	50	46	+4	47	96.33	44
池田	水	3	65	66	−1	56	95.83	31
和泉	水	3	72	67	+5	1	100.00	1
泉大津	金	5	66	68	−2	73	92.84	38
泉佐野	木	5	61	58	+3	63	94.83	68
門真	木	5	30	29	+1	64	94.49	46
海南	水	3	75	69	+6	46	96.53	58
海南東	月	4	37	33	+4	72	93.24	48
貝塚	火	4	65	61	+4	42	96.93	63
河内長野	金	5	64	56	+8	1	100.00	1
岸和田	水	3	79	80	−1	75	92.77	71
岸和田東	土	5	54	52	+2	79	91.15	77
粉河	水	3	44	38	+6	81	90.91	83
串本	火	4	39	37	+2	77	91.67	76
松原	火	4	54	52	+2	49	96.23	61
箕面	木	5	51	50	+1	60	95.25	72
守口	水	3	68	62	+6	58	95.61	66
那智勝浦	金	5	45	42	+3	62	94.88	42
寝屋川	金	5	51	50	+1	61	94.90	62
大阪	金	5	304	302	+2	84	86.46	84
大阪阪南	火	4	81	76	+5	1	100.00	1
大阪東	木	5	117	108	+9	55	95.91	59
大阪東淀	月	4	51	50	+1	37	98.00	35
大阪平野	木	5	43	44	−1	66	93.95	57
大阪城南	金	5	62	63	−1	21	99.67	1
大阪城東	金	5	51	50	+1	51	96.08	43
大阪柏原	月	4	30	31	−1	26	99.11	1
大阪北	水	3	189	186	+3	78	91.47	78
大阪南	火	4	153	152	+1	83	89.97	82
大阪難波	木	5	68	60	+8	1	100.00	1
大阪南西	月	4	47	48	−1	80	91.11	75
大阪西	月	4	91	93	−2	59	95.57	39
大阪大淀	木	5	49	48	+1	44	96.74	28
大阪西北	火	4	67	68	−1	1	100.00	1
大阪西南	水	3	91	85	+6	1	100.00	1
大阪心斉橋	土	5	57	57	0	31	98.57	24
大阪城北	水	3	46	35	+11	48	96.30	29
大阪住之江	月	4	48	47	+1	1	100.00	1
大阪住吉	金	5	85	83	+2	65	94.09	69
大阪天満橋	土	5	81	76	+5	1	100.00	1
大阪梅田	火	4	44	38	+6	1	100.00	1
大阪淀川	金	5	78	77	+1	23	99.21	40
堺	木	5	122	113	+9	29	98.89	50
堺東	火	4	49	49	0	67	93.88	32
堺南	月	4	73	69	+4	57	95.78	55
堺泉北	木	5	48	45	+3	71	93.37	70
堺東南	木	5	51	48	+3	45	96.67	65
泉南	金	5	43	43	0	28	99.06	52
摂津	金	5	41	39	+2	69	93.50	81
四條畷	水	3	22	21	+1	1	100.00	1
新宮	水	3	57	54	+3	30	98.81	34
白浜	金	5	52	50	+2	74	92.79	79
吹田	木	5	72	71	+1	1	100.00	21
吹田北	火	4	44	43	+1	33	98.30	1
高石	火	4	59	59	0	24	99.14	23
高槻	水	3	60	61	−1	32	98.33	36
高槻東	金	5	41	42	−1	1	100.00	26
田辺	木	5	69	69	0	53	96.00	64
田辺東	水	3	42	39	+3	68	93.65	67
富田林	木	5	62	60	+2	34	98.27	22
豊中	火	4	67	63	+4	49	96.23	56
豊中北	金	5	60	60	0	22	99.66	45
豊中南	木	5	47	47	0	82	90.87	73
和歌山	火	4	106	94	+12	1	100.00	30
和歌山東	木	5	104	106	−2	1	100.00	1
和歌山南	金	5	72	73	−1	35	98.17	20
和歌山西	水	3	44	45	−1	52	96.03	51
和歌山東南	土	5	57	56	+1	39	97.41	41
八尾	水	3	72	70	+2	43	96.92	54
八尾東	金	5	41	41	0	53	96.00	60

合計	クラブ数	会員数	期初との増減	平均出席率
	84	5,380	+172	96.64

(COPY)

ROTARY INTERNATIONAL

Governor's Monthly Letter

TO THE CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 266

GOVERNOR : KYOICHI ITOH
OFFICE : ROYAL HOTEL (ROOM No.549)
3-68, NAKANOSHIMA 5CHOME, KITA-KU, OSAKA, 530 JAPAN
TEL. 06-443-4521

NO. 12
May 15
1979

手を さし伸べよう...

REACH OUT...

クレム・レヌーフ
1978～79年度　国際ロータリー会長

各クラブ会長並びに幹事殿

もくじ

地区大会を終え、年度の掉尾を
飾ろう!!　伊藤恭一ガバナー……2
第266地区年次大会盛大に挙行さる……4
第2回合同地区委員会……4
「奉仕こそわがつとめ」要約その7……5
I.C.G.F.(第9組)……5
I.C.G.F.(第8組)……6
地区委員会開催記録……6
例会日時・例会場変更……7
4月出席報告……8

CONTENTS

District Conference is now over. Let's put up a good show to the end! -Governor Kyoichi Itoh-……2
District Conference had a great success on April 6-7……4
Second Joint Meeting of District Committee held on April 21……4
Summary of 'Service is my Business' (part 7)……5
I.C.G.F.-Group 9- held on March 17 …5
I.C.G.F.-Group 8- held on March 24 …6
List of District Committees held in April ……6
Notice of Change of Weekly Meetings…7
Attendance Report for April ……8

国際大会に参加しましょう
1979年6月10日～13日　於　ローマ市

ガバナーだより

地区大会を終え、年度の掉尾を飾ろう!!

ガバナー　伊　藤　恭　一

心配した４月６日７日の地区大会の天候は、前日翌日の悪天候と比して花冷えとも申せる好天に恵まれ諸事万端滞りなく進捗し、天の恵、地の利、人の和と地区全ロータリアンに衷心感謝を捧げます。特にホスト・クラブとしてこの一年諸準備に労を尽して頂いた方々にお礼の言葉もありません。

地区大会記録は本年度内に完成するよう要請し鋭意進めて頂いてますから全貌は記録によって承知頂くとし、本月信で要点を抜粋して報告致します所以は最後の１ヵ月余の期間に年度の取り残した事項に手をさし伸べて頂きたいからであります。

(1)　会長、幹事懇談会（４月５日）

RENOUF会長代理として第268地区PG平島健次郎会員を派遣して頂き、会長、幹事懇談会を開催しましたが、９ヵ月余の任務遂行により体得せられた自信と抱負をもって臨まれたことは意義深いことでした。

(2)　伊瀬芳吉GNは本復されました。

２月下旬に阪大に入院され、３月26日手術を受けられた伊瀬GNは、４月７日に退院され、地区大会には欠席されましたが、４月21日の第２回合同地区委員会には元気な姿を見せられ、力強く挨拶され、次期の地区管理運営等について報告されました。

(3)　地区大会での概要報告（４月６日）

４月６日㈮は地区大会としては珍しい事態に遭遇しました。全国高校選抜野球大会の準優勝戦に当地区の選抜校３校と会長代理の属される第268地区の1校がセミファイナルを争うことは全く異例であり、特に有田、有田南、富田林、大阪市内の各クラブは申すに及ばず84クラブの全員は心も漫ろでは、地区大会の目的に合致しないと試合の中間報告を行うようSAAに要請するという型破りをしたことをお許し頂きたい。

(a)75周年記念基金の醵出は３月末現在84ＲＣ中48RCより$66,703（13,140,560円）の御協力を頂き１人$15という一応の目標の83%に達しました。

(b)当地区のロータリアンは75周年を記念するため、何をなすべきかは、やはり個人ロータアンの「REACH　OUT…手をさし伸べよう」であり、各RCの自治であります。本年初頭伊瀬GNと話し合った項目に「松の緑の復権」がありました。数年来の松喰虫による松の枯死は驚くべきものであり、数年先には必ず自然の怒を招くものと思います。手続要覧にも「環境の改善」として奨励されている事項に該当しますので伊瀬GNと最終的協議を経ないまま、環境維持として松の保護に言及しました。我国の地名姓名に「松」の字が多く用いられていることに鑑み具体的運動方針に取組む所存であります。

(4)　第２回合同地区委員会報告（４月21日）

本年度の初頭７月８日㈯に第１回合同地区委員会を開催して以来、経験深い地区委員会の方々は個別に活動を重ねられ、見るべき多くの実績を収めて頂いて感激に堪えません。年度の四分の三を終り、次年度の準備も始まろうとする４月21日㈯に第２回合同地区委員会を開催しました所、全ＰＧの出席を得て熱のこもった報告と懇談が行われました。予め集録した報告書は実質的に本年度の報告と見做して頂くべきものであり、特に次年度の活動の資料として不可欠のものであります。会長宛に送付されてますから次年度役員の方は通

覧され、地区全体の活動を認識して頂きたい次第です。

(5) 創立25周年を5RCが迎えられた。

1954年(昭和29年)度に創立された御坊、海南、池田、岸和田、高槻の5RCが今年目出度く25周年を迎えられ、それぞれクラブの方針に基いて記念行事を催された。

御坊は内部充実を重点に計画されたし、4月22日の1週間に海南、池田、岸和田はそれぞれ行事を催された。池田クラブはロータリー財団及び米山記念奨学会にそれぞれ多額の寄付をガバナーに提供されたが、池田RCの両財団に対する貢献はトップグループに属されるが、更に貢献度の向上のためクラブより手続を取って頂くように配慮しました。RIよりの25周年の祝電を要請したが、RIとしては承認日を以て打電されるので、承認日より早く行事を催される場合に祝電がないのは一寸淋しいと思います。

(6) ロータリー財団1,000%地区となる。

寄付行為は自由意志に基くものこそ尊く、強制的のものは究極的には長続きしなくなるでしょう。ガバナーとしてロータリアンに奉仕活動のため財団育成のため或る程度の継続的寄付の重要性を訴えて来ました。そしてその成果は立派なものであり感謝に堪えません。ロータリー財団も米山記念奨学会も各クラブよりの寄付額をパーセンテージ表示と一人当り金額表示を致しています。両財団の寄付額のパーセンテージ表示方法に差があります。当地区も3月21日付でロータリー財団の1000%クラブになり、本部より楯が送付されました。

(7) 塵もつもれば山となる。

地区大会会場のフェスティバルホール3階の小さなブースにUNICEFの売店が国際児童年のバッジやキーホルダーや鉛筆等を販売していましたが、二日間で 129,600円の売上があり日本国連協会関西本部長野田孝様より感謝の手紙を頂きました。このバッジ等を見られた平島会長代理は近く行われる宝塚武庫川、川西猪名川RCのチャーターナイトにも出品するように要請がありました。1個200円300円の小さなものですが、1979年度の国際児童年(IYC)にあやかって、御協賛を頂くことを期待致します。

(8) 1980～81学年度ロータリー財団奨学生候補者選考報告 (1979・4・24)

来学年度の候補者7名補欠3名の選考は終了し5月15日迄に書類一式は財団本部に提出されます。

候補者	課程	言語 スポンサークラブ	最終学歴
松尾博文	大学院	英 大阪東	京大大学院
駒田 聡	大学	デンマーク 大阪南	大阪外大
林 道子	大学院	伊 豊中南	大阪音楽大
田村恵子	大学院	英 大阪西南	神戸女学院大
富永伸夫	大学院	英 高槻	阪大大学院
富樫史朗	大学院	英 堺南	大阪府大
西村朋子	大学	英 堺東	同志社大
(補欠候補者)			
中川敬章	大学	仏 大阪南	大阪外大
林 由香	大学	英 高槻	上智大
平田洋一	大学院	英 枚方	関西外大

(9) 昭和54学年米山奨学生

奨学生氏名	性別	国籍	大学名	世話クラブ
沖村直利	M	アメリカ	高野山大	橋本
KIM JEONG-KYO 金貞教	W	韓国	大阪大	豊中北
CHENG CHING NAN 陳清南	M	台湾	近畿大	東大阪
JAN RO JUE 詹若挙	W	台湾	大阪府立大	大阪南西
OH CHONG CHING 余崇生	M	(台湾) マレーシア	大阪大	箕面
CHANG PI TUNG 張璧東	M	台湾	大阪市立大	大阪住吉
CHEN LING CHING 陳麟慶	M	台湾	大阪大	摂津
DAI HAW 戴華	W	台湾	大阪大	大阪西北
LEE LI CHU 李麗珠	W	台湾	大阪府立大	大阪南西
WU SHYAN-LUNG 呉賢龍	M	台湾	大阪府立大	堺東
李吉永	M	韓国	大阪大	吹田北
LUU VAN PO ル・ヴァン・ポ	M	ベトナム	神戸大	大阪
宋五復	M	韓国	近畿大	八尾
高承禧	M	韓国	大阪大	池田
TRAN CONG THIEN トラン・コンティエン	M	ベトナム	大阪府立大	大阪淀川
CHEN KUO CHENG 陳国誠	M	台湾	大阪大	吹田
ランジェット・N.G.ダルバダード	M	スリランカ	大阪大	高槻
KIM BYONG MOOK 金昞黙	M	韓国	近畿大	東大阪
LEE TAE HO 李胎浩	M	韓国	大阪府立大	堺南
SHAI BO JIN 謝博進	M	台湾	近畿大	東大阪中

地区だより

“第266地区年次大会”盛大に挙行さる

地区年次大会の会場(壇上は平島健次郎RI会長代理)

1978～79年度第266地区年次大会は、大阪ロータリークラブのホストで、4月5日の会長幹事懇談会、RI会長代理歓迎晩餐会に引続き、4月6日、7日の両日にわたって、大阪市中之島フェスティバルホールで開催された。登録人員2750名。大島大阪市長の祝辞、平島健次郎RI会長代理の会長メッセージをはじめ地区状況報告、RI現況報告など、手際のよい司会で議事が進められたが、中でも第1日のパネル討論会“ロータリー75周年を迎えて”、第2日の座談会“経営者は何をなすべきか”は圧巻であった。

また京大名誉教授今西錦司先生の記念講演“個人か社会か”は参会者に多大の感銘を与えたほか、余興の京舞〈井上三千子さん〉、歌謡曲〈由起さおりさん〉や、特別プログラムのジバンシィファッションショー、味を楽しむ夕べには会員やご夫人がた多数のご参加を得て好評裡に大会を終了することができた。大会関係者の周到な準備と大きなお力添えに厚く感謝します。

第2回合同地区委員会

1979．4．21（土）
ロイヤルホテル(桐の間)

1978～79年度第2回合同地区委員会は、4月21日(土)10：00～15：00開催、伊藤ガバナー、伊瀬ガバナーノミニーの挨拶のあと、地区資金委員長の中間報告および7部門25委員会の担当ＰＧ、委員長から実施活動についての報告があり、ひきつづき諸問題についての懇談が行われた。

プ ロ グ ラ ム

9：30～10：00　受　付

10：00～10：20　開　会
　　挨拶　　ガバナー　　伊藤　恭一
　　挨拶　　ガバナーノミニー 伊瀬　芳吉
10：20～12：00　委員会会議
12：00～12：40　昼　食
12：40～14：30　委員会会議
14：30～15：00　懇　談
15：00　　閉　会

「奉仕こそわがつとめ」
要約（その7）

地区職業奉仕委員　小川伊三郎(和歌山)

第13章「行動・ロータリー・クラブ」

この章では、ロータリークラブとして、またクラブの職業奉仕委員会として地域社会にはたらきかける計画の樹立や奉仕活動の実践を求めています。

その参考として各国のロータリークラブが実践してきた多くの事例をあげて、その中から実行できることを引き出して、地域社会全般とロータリーの理想を分ち合えと言っています。大切なことは、地域社会の要求と結びつけることであり、その企画や活動に当っては、クラブや委員会の熱意ある指導力が何よりも必要であることを要求しています。また職業奉仕の活発な活動なくしては、ロータリーは、その意義と使命を失うであろう、と職業奉仕の重要性を認識することを強調しています。最後に

「あなたのクラブの会員をして、ロータリーが効果を挙げ得るところにロータリーを適用せしめるような職業奉仕の企画はどんなものでしょうか」と私たちの意見を求めています。

第14章「さあ、あなたの番です」

最後の章です。そして13章までに学んできた多くの職業奉仕の事績や議論を行動で示せということです。

かくして職業奉仕につくそうと考えたロータリアンは、また自分自身の職業を社会の役に立てようと考えるにちがいないとも云っています。したがって職業奉仕にかかわる努力は、本人自身の職業奉仕にも役にたっていることを知ることも大切です。若し自らの職業奉仕を、何からはじめたらよいかに思い迷ったときは、「自分の仕事の中で、してはならないことを何かやってはいないだろうか。自分のしていないことで、何かやらなければならないことがあるのではなかろうか」を静かに考えてみれば、やらなければならない奉仕が頭にひらめいてくるにちがいないと云い、この静かなひとときを持つことをのぞんでいます。

また、いかなる偶発事が起っても、直ちにそのまま適用できる単純な判断の基準は、四つのテストであることを忘れず、四つのテストの常時活用を強調しています。

以上、職業奉仕を行う場合の必要な道具はすべてそろいました。この上は、これらの道具に適正な試用の機会を与えることだけが残っています。さあ、あなたの番です。どんな立派な規則も、さわやかな弁説も活用しなければ何の役にもたたないでしょう。要は実践です。

● I.C.G.F.(第９組)開催さる！

３月17日(土)10：00～16：30、大阪府吹田市江坂町の大同生命本社ビルで、高槻東RCホストのもと、参加９RCのインターシティ・ゼネラル・フォーラムが開催され終始活発な意見が続出、有意義な実りのある会合であった。

○当日参加者

ガバナー		伊藤　恭一	
ゼネラルリーダー		菅生　謙三	
パストガバナー		大谷　一雄	
パストガバナー		峯村　英薫	
1980～81年度			
ガバナーノミニー		飯沼　剛	
地区財団推進委員		平野大太郎	
地区米山記念奨学会			
委員長		中村　健	
地区幹事		五十嵐有爾	
茨木RC	21名	茨木東RC	18名
大阪東淀RC	16名	大阪西RC	16名
摂津RC	20名	吹田RC	33名
吹田北RC	21名	高槻RC	16名
高槻東RC	33名	参加総数	202名

○国際奉仕部門フォーラム

リーダー　廣澤敏夫　(大阪西)
サブリーダー　川瀬徳之　(大阪東淀)
(テーマ)「３H計画について」

○職業奉仕部門フォーラム

リーダー　名張隆政　(吹　田)
サブリーダー　臼井弘行　(吹田北)

（テーマ）
「不況下における職業奉仕のあり方」

○社会奉仕部門フォーラム

リーダー　森山正之（摂　津）
サブリーダー　小田勇治（高　槻）
（テーマ）
「R.I.創立75周年記念事業に関連しての社会奉仕」

○クラブ奉仕部門フォーラム

リーダー　鰐洲栄一（茨　木）
サブリーダー　北嶋正一（茨木東）
（テーマ）
「充填及び未充填職業分類について」

○ロータリー財団について

地区財団推進委員　平野大太郎（八尾）

○米山記念奨学会について

地区米山記念奨学会委員長
中村　健（箕　面）

（第９組I.C.G.F.記録　増田　三郎）

●I.C.G.F.（第８組）開催さる

３月24日（土）　12：00～17：20、豊中市立市民会館で、豊中南R.C.ホストのもと、参加8R.C.から多数の登録を得て開催され、有意義な会合であった。

○当日参加者

ガバナー　伊藤　恭一
ゼネラルリーダー　原田　秀雄
パストガバナー　尾形　繁之
地区幹事　五十嵐有爾
地区財団推進委員長　行田　一典
地区米山奨学会委員　植田　高三
大阪北R.C.　24名　大阪梅田R.C.20名
大阪大淀R.C.26名　池田R.C.　21名
箕面R.C.　22名　豊中北R.C.　37名
豊中R.C.　25名　豊中南R.C.　46名
参加総数　225名

○職業奉仕部門フォーラム

リーダー　中島　誠（池田）
リーダー　内田　徳彦（豊中）
（テーマ）
1.クラブ内或いはクラブ間相互更には同業者団体との協力について。
2.適正利潤なる概念の意味するものについて。

○3Hプログラム

リーダー　奥田　孝作（豊中）
リーダー　樋口　正大（大阪大淀）
リーダー　中村　健（箕面）
リーダー　山田　寛二（豊中南）
リーダー　辻中　昭一（大阪梅田）
（テーマ）
Health　保健事業
Hunger　飢餓追放運動
Humanity　人間性尊重の事業

○自由討論

リーダー　菅生　浩三（大阪北）
リーダー　村田　悦蔵（大阪北）

○財団推進委員会報告
地区財団推進委員長　行田　一典（大阪東）
○米山記念奨学会委員会報告
地区米山記念奨学会委員　植田高三（豊中）
○メドレーでむすぶロータリーソング
大阪音大男声合唱
シンギングリーダー　横井輝男（豊中南）
○映画でみる東京国際大会
○ガバナーと語る夕べ

地区委員会開催記録

地区大会パネル討論委員会

３月22日（木）　15：30～17：30
４月２日（月）　14：00～16：00
於　ロイヤルホテル

財団奨学生委員会

３月23日（金）　15：30～18：00
於　ガバナー事務所
４月３日（火）　14：00～17：00
於　ガバナー事務所
４月９日（月）　10：00～17：00
財団奨学生第一次テスト実施
受験者 32人　於　関電会館
４月16日（月）　14：00～16：30
財団奨学生第一次テスト判定会議
於　ガバナー事務所

青少年交換委員会

３月23日（金）　13：00～17：30
カウンセラー連絡協議会、オーストラリヤ派遣学生オリエンテーション及び派遣、受入学生歓送迎会を併せて開催。
３月28日（水）　14：00～16：00
於　イトウビル

規定委員会

４月９日（月）　14：00～16：00

4月15日(日)　14：00～17：00
於　阪急百貨店

財団学友会オリエンテーション
4月9日(月)　14：00～16：00
於　イトウビル

RYLA実施
3月16日(金)～18日(日)
ホストクラブ　泉佐野RC
於　大阪府立青少年海洋センター

ポール・ハリス・フェロー

次の方々にポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。

松山　文夫（堺東南）	1979・3・19
堀内　利文（堺東南）	1979・3・19
福田　耕作（吹田）	1979・3・20
井上　忠信（大東）	1979・3・21

クラブだより

●新クラブが発足しました。

名称　　和歌山北RC
スポンサー・クラブ　和歌山東RC
発会日　4月17日
例会日　毎週月曜日
例会場　和歌山県商工会議所4F
事務所　和歌山市西汀丁1
県経済センター2階　〒640
会長　　吉村善雄
幹事　　南　聡之

●大阪天満橋RC、創立10周年記念誌刊行

大阪天満橋RCでは創立10周年を記念して（42年11月創立），記念誌の刊行をすすめていたが、このほどB5判90頁の立派な本が完成し、当事務所にも1部を贈られた。

敬　　弔

多賀谷正義君（大阪住吉）　1979・4・2
謹んで哀悼の意を表します。

●ビジター費変更
那智勝浦RC　2,000円 → 2,500円

●電話番号変更
串本RC　(新)07356－2－5110（5.1より）

●事務所移転
有田南RC　(新)〒643 和歌山県有田郡湯浅町935 亀井鉄工所内
TEL. 07376－3－5757（5.1より）

●例会日時・例会場変更

御坊南RC　3月27日(火)→3月31日(土)
4月17日(火)→同日
於関電海南火力発電所
有田RC　4月12日(木)→同日　於吉野神宮
堺泉北RC　4月12日(木)→同日16：30
於レストランルネ芦屋
堺東南RC　4月12日(木)→同日18：30
於新東洋
泉大津RC　4月20日(金)→18日(水)　於岡崎つる家
大阪住之江RC　4月16日(月)→19日(木)17：00
於橿原観光ホテル
河内長野RC　4月20日(金)→21日(土)13：00
於滝畑養魚センター
大阪城東RC　4月20日(金)→同日17：00
於ロイヤルホテル
大阪心斎橋RC　4月21日(土)→20日(金)18：00
於大丸8F　ボンジュール
堺東RC　4月24日(火)→同日19：00　於松屋
大阪北RC　4月25日(水)→24日(火)
於新阪急ホテル
高槻RC　4月25日(水)→同日18：00
大東RC　5月1日(火)→同日　於大東市民会館
堺南RC　5月7日(月)→同日16：30
於奈良吉野・さえき
和歌山西RC　5月9日(水)→同日18：00
於和歌山郵政クラブ
箕面RC　5月17日(木)→19日(土)18：30
創立10周年記念例会

国際ロータリー第266地区

ガバナー　伊藤恭一

〒530 大阪市北区中之島5丁目3-68
ロイヤルホテル（549号室）
TEL. 06-443-4521

1979年4月 出 席 報 告 (Attendance Report for April)

クラブ名	例会日	例会数	会員数	期初の会員数	期初との増減	出席 順位	出席 出席率	前月順位
有田	木	4	50	53	−3	1	100.00	24
有田南	火	4	30	26	+4	1	100.00	40
大東	火	4	49	47	+2	1	100.00	1
藤井寺	土	4	40	42	−2	73	93.13	69
御坊	金	4	66	68	−2	1	100.00	36
御坊南	火	4	39	37	+2	1	100.00	1
羽曳野	水	4	40	35	+5	1	100.00	1
橋本	木	4	74	71	+3	1	100.00	1
東大阪	水	4	76	72	+4	50	96.71	27
東大阪東	木	4	46	48	−2	78	91.86	76
東大阪中	月	4	46	39	+7	1	100.00	1
枚方	火	4	55	53	+2	49	96.73	38
枚方-くずは	水	4	38	37	+1	40	97.37	1
茨木	水	4	56	57	−1	1	100.00	41
茨木東	木	4	49	46	+3	24	99.49	47
池田	水	4	68	66	+2	58	96.03	56
和泉	水	4	72	67	+5	1	100.00	1
泉大津	金	4	66	68	−2	60	95.85	73
泉佐野	木	4	62	58	+4	35	97.89	63
門真	木	4	31	29	+2	69	94.11	64
海南	水	4	76	69	+7	46	97.04	46
海南東	月	4	37	33	+4	52	96.62	72
貝塚	火	4	63	61	+2	54	96.50	42
河内長野	金	4	64	56	+8	1	100.00	1
岸和田	水	4	78	80	−2	38	97.43	75
岸和田東	土	4	54	52	+2	80	91.20	79
粉河	水	4	45	38	+7	79	91.67	81
串本	火	4	39	37	+2	81	91.03	77
松原	火	4	55	52	+3	65	94.91	49
箕面	木	4	50	50	0	71	93.62	60
守口	水	4	68	62	+6	64	95.22	58
那智勝浦	金	4	44	42	+2	72	93.42	62
寝屋川	金	4	52	50	+2	37	97.60	61
大阪	金	4	301	302	−1	84	87.57	84
大阪阪南	火	4	80	76	+4	1	100.00	1
大阪東	木	4	118	108	+10	63	95.30	55
大阪東淀	月	4	51	50	+1	32	98.50	37
大阪平野	木	4	42	44	−2	45	97.06	66
大阪城南	金	4	63	63	0	1	100.00	21
大阪城東	金	4	51	50	+1	68	94.12	51
大阪柏原	月	4	30	31	−1	42	97.32	26
大阪北	水	4	188	186	+2	76	92.14	78
大阪南	火	4	150	152	−2	75	92.43	83
大阪難波	木	4	69	60	+9	1	100.00	1

クラブ名	例会日	例会数	会員数	期初の会員数	期初との増減	出席 順位	出席 出席率	前月順位
大阪南西	月	4	47	48	−1	82	90.56	80
大阪西	月	4	89	93	−4	56	96.39	59
大阪大淀	木	4	49	48	+1	27	98.98	44
大阪西北	火	4	68	68	0	1	100.00	1
大阪西南	水	4	91	85	+6	1	100.00	1
大阪心斎橋	土	4	56	57	−1	1	100.00	31
大阪城北	水	4	47	35	+12	28	98.92	48
大阪住之江	月	4	50	47	+3	1	100.00	1
大阪住吉	金	4	84	83	+1	74	92.48	65
大阪天満橋	土	4	81	76	+5	1	100.00	1
大阪梅田	火	4	44	38	+6	1	100.00	1
大阪淀川	金	4	77	77	0	31	98.65	23
堺	木	4	124	113	+11	44	97.10	29
堺東	火	4	49	49	0	62	95.31	67
堺南	月	4	69	69	0	66	94.86	57
堺泉北	木	4	48	45	+3	67	94.27	71
堺東南	木	4	52	48	+4	55	96.44	45
泉南	金	4	43	43	0	36	97.62	28
摂津	金	4	42	39	+3	61	95.73	69
四條畷	水	4	22	21	+1	29	98.86	1
新宮	水	4	57	54	+3	26	99.10	30
白浜	金	4	51	50	+1	83	89.89	74
吹田	木	4	73	71	+2	1	100.00	1
吹田北	火	4	45	43	+2	25	99.45	33
高石	火	4	59	59	0	48	96.99	24
高槻	水	4	57	61	−4	53	96.55	32
高槻東	金	4	40	42	−2	1	100.00	1
田辺	木	4	69	69	0	43	97.31	53
田辺東	水	4	42	39	+3	70	93.93	68
富田林	木	4	62	60	+2	39	97.41	34
豊中	火	4	68	63	+5	47	97.00	49
豊中北	金	4	60	60	0	30	98.73	22
豊中南	木	4	48	47	+1	77	91.88	82
和歌山	火	4	106	94	+12	33	98.47	1
和歌山東	木	4	105	106	−1	1	100.00	1
和歌山南	金	4	73	73	0	41	97.34	35
和歌山西	水	4	45	45	0	59	95.92	52
和歌山東南	土	4	57	56	+1	51	96.70	39
八尾	水	4	72	70	+2	34	98.10	43
八尾東	金	4	41	41	0	57	96.25	53

合計	クラブ数	会員数	期初との増減	平均出席率
	84	5,383	+175	96.87

(COPY)

ROTARY INTERNATIONAL

Governor's Monthly Letter

TO THE CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 266

GOVERNOR : KYOICHI ITOH
OFFICE : ROYAL HOTEL (ROOM No.549)
3-68, NAKANOSHIMA 5CHOME, KITA-KU, OSAKA, 530 JAPAN
TEL. 06-443-4521

NO. 13
June 15
1979

手を さし伸べよう...

REACH OUT...

クレム・レヌーフ
1978～79年度　国際ロータリー会長

各クラブ会長並びに幹事殿

もくじ

百里を行く者は九十に半ばす
伊藤恭一ガバナー……2
事務総長書翰より……4
規定委員会コーナー……4
次期クラブ役員のグループ集会
5月12日に開催……5
次年度第1回合同地区委員会開催予告……5
大阪阿倍野RC新発足……6
例会日時・例会場変更……6
各クラブ別ロータリー財団寄付額一覧表…7
5月出席報告……8

CONTENTS

We've come a long way. But there is still a lot of work to be done!
-Governor Kyoichi Itoh-……2
News from the General Secretary's Letter ……4
Committee on Legislation Column ……4
Training Meeting for Incoming Club President was held on May12 ……5
Advance Notice of First Joint Meeting of District Committee to be held on July 7 ……5
Osaka-Abeno Provisional RC organized ……6
Notice of Change of Weekly Meetings ……6
Contributions to the Rotary Foundation……7
Attendance Record for May ……8

アジア地域大会に参加しましょう

1979年 9月 20日～23日　　於　ソウル市

ガバナーだより

百里を行く者は九十に半ばす

ガバナー 伊 藤 恭 一

標題の古諺を今程痛切に味わったことはありません。84R.C.の公式訪問を終えたら八割方任務も終ったと早合点した2月上旬から体調もよくないし、殆ど毎土曜日に行われるICGF，地区大会の打合せに追われ、この諺が身に滲みました。

昨年7月1日からのロータリー手帳を繰ってみますと年間172日をガバナー任務として充当することになります。勿論例会出席やガバナー事務所での打合せ、RCからの連絡報告業務は上記日数外です。これこそ人道的問題かなとも愚考する次第ですが、残すものは6月中旬のローマ大会出席、6月23日の地区協議会等で、やっとガバナー行程の半ばを越したと自らを労わっている次第です。

(1)3H HAPPENING

この月信を入手されてすぐ6月23日(土)に地区協議会が開催され、伊瀬G.E.がBOCARATON の国際協議会で得られたBOMER次期会長の格調高い演説の内容を聞くことが出来るでしょうし、分科会議においては、来るべき年度の活動方針や要領が指示されるでしょう。

RENOUF会長はこの1年間に来るべき75周年の諸活動の準備を訴えられましたし、私もガバナーとしてその意を体して色々申し上げました。

THE ROTARIAN誌2月号から“3H HAPPENING” という頁が設けられ、その劈頭に東京三鷹R.C.が会員一人当り$30の協力をしたことに対し、RENOUF会長は理事会出席中の向笠理事に3H記念額を手渡される写真が掲げられています。

3月号からは“THE 3H HONOR ROLL(3H栄誉目録)欄が設けられ$30記念額受領クラブ名と$15記念旗受領クラブ名が列記されています。5月号には当地区の記念旗クラブとして大阪難波が初めて出ています。続いて6月号には記念額クラブとして御坊、御坊南、茨木東、大阪難波(再出)、大阪西北、大阪南、豊中、豊中北、豊中南、のクラブ名が掲げられています。更に記念旗クラブとして羽曳野、泉大津、大阪平野、大阪北、和歌山西のクラブ名が掲げられています。R.I.も数多くのクラブよりの送金処理に若干の遅延はありますが、5月26日現在各クラブ宛にRENOUF会長よりの礼状が直送され、ガバナーにもその写が34通到着し、その金額累計は$48,826.91に達しました。RENOUF会長は私宛の写に度々サインペンで多大の協力を感謝すると加筆しています。金銭のことのみを申し上げるつもりはありませんが、今日の我国の繁栄と世界における我国の立場を御賢察頂いて、3H基金推進のため一層の御協力を期待致します。

(2)ロータリー財団年次報告より

77—78年度ロータリー財団の年次報告が送られて来ました。G.S.E.に関して米国ケンタッキー州第671地区より来日したMR.APPLEを長とするチームの写真入の記事が2箇所に掲載されています。泉佐野R.C.でタオル工場を見学しているMR. NEIVILLEとMR. HERNDON及び東京大会の友愛の家で元R.I.会長MR. IMBASSAHY DE MELLOと話し合うMR. APPLEとMR. PARKERの記事です。

今年度の地区大会でPAUL HARRIS FELLOWになられた224名の表彰をしましたが、この報告に載っている国別のP.H. FELLOWの数はロータリー活動と相関するものがあるようです。

アメリカ	14.424名	日　本	8,464名
カナダ	888名	ブラジル	758名
オーストラリア	608名	台　湾	523名
フランス	501名	インド	427名
フィリピン	410名	香　港	370名
イタリア	289名	西　独	201名
メキシコ	178名	韓　国	178名
スウェーデン	143名	タ　イ	114名
ベルギー	107名	総　計	29,781名

（1978年6月30日現在数）

(3)クヌッセン機関長を偲んで

荒海に火災を起し沈没せんとする漁船の船員を救助しようと身を挺して遂に不帰となられたデンマークのエレン　マースク号の機関長ヨハネス　クヌッセン氏の22回目の命日に当る2月10日に、御坊南R.C.は例会に関西デンマーク協会事務局長を招き、卓話を聞かれ、その記録を送って頂いたが崇高な海員魂に心を打たれるものがあります。

丁度同じ日にデンマークの第147地区ガバナーMR. JOHN WEINOLDより1通の手紙が届いた。それには38才になって視力を失ったMR. KJELD VEDELが日本ライトハウスで盲人教育者の指導をうけるため近々来日するとのことです。ガバナーは諸手続を済ませているので心配はないが、ロータリーの精神で大阪市のロータリアンの暖い手を彼にさし伸べて頂いたら有難いという文意でした。早速日本ライトハウスにも連絡しましたし、昨年度の意義ある業績賞の大阪計算センターのコンピューターによる点字書の作成についても、指導を伊藤彰彦大阪東R.C.会員に連絡致してあります。

それよりも今年来年と2年つづいて当地区

クレム・レヌーフRI会長のテーマ

よりロータリー財団奨学生がデンマークに留学します。近々出発する大阪南R.C.推薦の松島倫治君はODENSE大学に留学しますので、私から第146地区のガバナー MR. HANS J. F. FREIESLEBENに紹介の手紙を出そうとしていたところです。

(4)沖縄の小桜奨学会に手をさし伸べて頂きたい。

第258地区ガバナー青木清明君よりガバナー連絡会の席上、同地区の第十分区（沖縄）において、沖縄児童疎開船対馬丸に対する不法攻撃により1484人の遭難児童の身代りの奨学事業を行なう小桜奨学会に協賛のため刊行された「あゝ学童疎開船対馬丸　の購入を要請されました。1冊A5判405頁で定価2000円送料200円です。連絡先は沖縄県那覇市松山1－11、小桜奨学会です。

(5)アジア地域大会登録と宿泊申込用紙について

9月ソウルで行われるアジア地域大会の登録、及び宿泊申込用紙が送られてきました。500部の追加送付を要求中ですから必要部数を請求下さい。

●伊藤恭一ガバナー、ローマ国際大会に出席

伊藤恭一ガバナーは、6月10日～13日ローマ市で開催される国際大会参加のため、6月5日17：55大阪発のAF272便で出発せられました。帰国は、6月16日17：15、BA005便で大阪着の予定です。

RIだより

事務総長書翰より

1979・4・12

●フィリピンで保健・飢餓追放・人間性尊重プログラムのもとに初の事業を実施

カナダの製薬所から寄贈された71万本の破傷風トクソイド・ワクチン剤が、先月保健・飢餓追放・人間性尊重のプログラムのもとにフィリピンへ空輸されました。このワクチン剤の寄贈は、トロントのロータリアン、ケン・デービス氏のご高配によるもので、その空輸はカナディアン・パシフィック航空会社とキャセイ・パシフィック航空会社が、無料で手配して下さいました。このワクチン剤は、ロータリアンとフィリピンの保健省とが共同で実施する予防注射事業に使用されることになっています。保健・飢餓追放・人間性尊重プログラム開発のための75周年記念基金への寄付は、1979年4月1日現在$448,538.74に増え、その寄付額を地域別にしますと、次のようになります：

地域	寄付クラブ数	寄付額
USCB	232	$179,469・82
SACAMA	12	15,698・76
アジア	193	170,108・78
ANZAO	186	76,936・08
CENAEM	36	6,325・30
G.B.&I	0	0・
合計	659	$448,538・30

●ローマ大会についてのお知らせ

ローマ大会の第一回本会議における記念講演者は、この1979年中世界中の子供に殊の外大きな関心を寄せておられる女性です。その記念講演者は、国連の副事務総長で「国際児童年」の特別代表をつとめておられるフィリピンのエステファニア・フランセスカ・アルダバ・リム博士であります。尚大会宿舎準備局からの報告によりますと、1979年3月27日現在、既に5,851 名の方が予約登録されました。大会参加中のロータリアンのゲストとしてインターアクト及びローターアクトの会員は、普通登録料の半額又は$25.00 で大会へ登録し参加することができます。

地区だより

●伊瀬ガバナーノミニーが元気で帰国されました。

規定委員会コーナー

委員長　小中義美（和歌山）

①会員の資格条件の修正に関する意見調整

R.I.Ad－hoc委員会は1978年11月の会合で、R.C.会員の種類、及び資格条件について、理事会は at randam に選んだR.C.を対象にして、R.C.会員の規定に関する修正案について、クラブ会員の意見を聴取する調査を行なうことを決議した。

②ローターアクト・クラブ定款の一部修正

1979年7月1日より効力を発するものとして理事会は標準ローターアクト・クラブ定款第4条、第2節の最初の文章を次のように修正した。

「本クラブ会員の選考方法は提唱R.C.と協議の上、本クラブが決定する」

③既存クラブ区域内に追加クラブの結成について

手続要覧99頁(1978)に記載されている理事会の決議（99頁右側の欄の下から11行目から3行目まで）を撤廃した。その結果、追加クラブが既存クラブによる区域の割譲によるか或いは同一区域を共有して結成するかの決定は、その追加クラブ結成に直接関与されている方々(提唱クラブ)の自由判断によることとなった。(1979—2月理事会)

月信11号でお知らせしました伊瀬ガバナーノミニーの海外旅行スケジュールのうち、ローマ行きを取りやめられ、6月10日10時30分伊丹着JAL151便で無事帰国されました。

次期クラブ役員のグループ集会

当第266 地区の次期クラブ役員グループ集会は5月12日(土)12：00～16：00、ロイヤルホテル桐の間、桂の間で開催された。地区84クラブ中出席者は会長80名、幹事81名。ほかに新しく結成された和歌山北、大阪阿倍野の両クラブも参加した。

プ ロ グ ラ ム

12：00～13：00　登録・昼食

13：00　**全体会議**（桐の間）

司会	地区代表幹事	古田　敬三
あいさつ	ガバナー	伊藤　恭一
会議	リーダー	伊藤　恭一

13：30　**分科会**

会長グループ（桐の間）

説明リーダー	伊藤　恭一
討論リーダー	小中　義美

幹事グループ（桂の間）

説明リーダー	菅生　謙三
討論リーダー	村田　悦蔵

15：10　**全体会議**

リーダー	ガバナー	伊藤　恭一
15：45　あいさつ	ガバナーノミニー	伊瀬　芳吉

16：00　閉会

● ＩＧＦ（第７組）の開催日変更

月信11号で予告の1979～80年度ＩＧＦ（第7組）は、1月26日(土)から2月2日(土)に変更。

次年度　第266地区

第１回合同地区委員会

開催予告

開催日時　1979年7月7日（土）
10：00～15：00

開催場所　新阪急ホテル花の間

地区委員会開催記録

財団奨学生委員会

4月24日（火）　於関電会館

・10：30～13：00　財団奨学生第二次面接テスト実施　受験者：18人

・13：00～16：30　奨学生候補者の最終判定会議

地区諮問委員会

5月12日（土）　11：00～12：00
於ロイヤルホテル

ＲＹＬＡ実施

・4月28日（土）～30日（月）
ホストクラブ　大阪北ＲＣ
於大阪府立青少年海洋センター

・5月18日（金）～20日（日）
ホストクラブ　豊中北ＲＣ
於大阪総合青少年野外活動センター

ポール・ハリス・フェロー

次の方々にポール・ハリス・フェローの称号が贈られました

前川謙一（大阪城東）	1979・3・27
時野市松（八尾）	1979・3・27
雑賀豊太郎（和歌山）	1979・4・2
北畑慶哉（和歌山南）	1979・4・2
白井清一（寝屋川）	1979・4・6
鈴木清一（大阪城南）	1979・4・9
清水貞保（大阪東）	1979・4・13
中村信逸（堺東）	1979・4・13
前窪芳貞（海南）	1979・4・20
富永嘉蔵（大阪大淀）	1979・4・20
前田昌一（白浜）	1979・4・20
安原正男（大阪東）	1979・4・23
森本静雄（堺東南）	1979・4・23
中山正一（大阪大淀）	1979・4・24
久住治郎（岸和田東）	1979・4・26
佐藤仁彦（大阪東）	1979・4・30
山家英資（和歌山）	1979・4・30
小中義美（和歌山）	1979・4・30
辻中昭一（大阪梅田）	1979・4・30

米山功労者

次の方々に米山功労者の称号が贈られました。

田中　徳松（大阪）	1979・3・8
角田　文男（海南）	1979・4・5
和田　俊一（大阪平野）	1979・4・9
石田　一郎（海南）	1979・4・12
山東　周三（吹田）	1979・4・20
金谷清三郎（池田）	1979・4・27

クラブだより

●新クラブが発足しました。

名　称　大阪阿倍野ＲＣ
スポンサー・クラブ　大阪住吉ＲＣ
発会日　５月９日
例会日　毎週水曜日
例会場　アベノセンタービル８Ｆ
　　四川飯店
事務所　大阪市阿倍野区阿倍野筋1-5-36
　　アベノセンタービル８Ｆ（〒545）
　　電話：06-624-1111
会　長　高岡研一
幹　事　高田多喜男

●創立25周年をお迎えになりました。

御坊（３月16日）　岸和田（４月22日）
池田（４月23日）　海南　（４月25日）
高槻（６月20日）

以上のクラブは、それぞれ今年で25周年を迎えられました。これを記念して御坊ＲＣでは川上哲治監督を招いて野球教室を開催、高槻ＲＣではＲＡＣを結成しました。他のクラブにおいても記念誌を発刊されたり、盛大な記念式典を挙行せられました。

敬　弔

栗本順三君（大阪）　1979・4・28
謹んで哀悼の意を表します。

●例会日時・例会場変更

有田・有田南ＲＣ合同例会
５月８日(火)　17：30　於マリンホテルたちばな
有田ＲＣ　５月10日を変更
有田南ＲＣ　同日12：30を変更

大阪柏原ＲＣ　５月14日(月)→５月13日（日）　於大河内山荘

大阪阪南ＲＣ　５月15日(火)→同日14：30
創立10周年記念式典

豊中３ＲＣ合同例会　５月18日(金)
於関西国際空港ビル２Ｆ
豊中ＲＣ　５月15日を変更
豊中南ＲＣ　５月17日を変更

海南ＲＣ　５月23日(水)→20日(日)
於白浜サファリランド

大阪城南ＲＣ　５月25日(金)→同日14：30
於コクサイホテル　創立10周年記念式典

大阪住之江ＲＣ　５月28日(月)・６月４日（月）　於大阪都ホテル４Ｆ

大阪西ＲＣ　６月４日(月)→同日17：30
於ホテル阪神　大阪東西創立記念祝賀会開催

豊中ＲＣ　６月５日(火)→同日15：00
於新阪急ホテル　創立20周年記念式典

大阪西南ＲＣ　６月６日(水)→６月２日（土）16：30　創立10周年記念式典

国際ロータリー第266地区

ガバナー　伊藤恭一

〒530 大阪市北区中之島５丁目3-68
ロイヤルホテル（５４９号室）
TEL. 06-443-4521

第266地区 各クラブ別ロータリー財団寄付額一覧表

(1979. 4. 30 現在)

(単位：USドル)

クラブ名	会員数	本年度寄付額	累計寄付額	クラブの%	次の%への必要額
有田	51	2,035.13	13,760.72	2,600	9.28
有田南	24	1,579.90	2,799.82	1,100	80.18
大東	49	5,494.98	20,025.88	4,000	64.12
藤井寺	44	7,701.99	21,064.87	4,700	55.13
御坊	67	4,239.97	22,826.74	3,400	623.26
御坊南	33	2,166.10	5,139.00	1,500	141.00
羽曳野	36	1,642.73	5,223.62	1,400	176.38
橋本	72	3,682.95	24,218.04	3,300	261.96
東大阪	72	4,465.93	33,160.02	4,600	679.98
東大阪東	45	1,720.98	9,420.79	2,000	29.21
東大阪中	40	639.94	9,633.96	2,600	1,166.04
枚方	54	3,206.77	17,153.01	3,100	126.99
枚方-くずは	35	1,287.00	5,679.61	1,600	270.39
茨木	58	879.44	25,416.11	4,300	103.89
茨木東	43	4,939.91	18,939.23	4,400	410.77
池田	68	3,826.17	40,151.51	5,900	648.49
和泉	68	1,088.72	18,632.97	2,700	407.03
泉大津	66	3,580.38	21,555.64	3,200	224.36
泉佐野	60	2,532.15	12,601.17	2,100	598.83
門真	29	29.00	5,637.88	1,900	162.12
海南	70	4,663.94	19,348.68	2,700	251.32
海南東	33	1,515.99	4,769.91	1,400	180.09
貝塚	62	4,087.13	23,987.56	3,800	192.44
河内長野	56	3,659.92	22,339.37	3,900	60.63
岸和田	79	5,266.70	38,678.84	4,800	31.16
岸和田東	48	12,030.19	39,149.00	8,100	211.00
粉河	36	128.90	13,887.52	4,100	1,232.48
串本	38	1,052.00	5,261.07	1,300	58.93
松原	53	4,081.99	19,623.11	3,700	516.89
箕面	45	1,000.00	15,625.36	3,400	124.64
守口	63	1,793.60	17,826.12	2,800	443.88
那智勝浦	38	2,651.99	11,693.67	3,000	86.33
寝屋川	48	1,776.69	9,723.61	2,000	356.39
大阪	311	11,542.21	77,774.91	2,500	3,085.09
大阪阪南	77	2,369.20	26,328.65	3,400	621.35
大阪東	110	3,720.11	44,488.86	4,000	611.14
大阪東淀	50	1,413.13	10,614.41	2,100	385.59
大阪平野	39	2,180.54	9,977.16	2,500	162.84
大阪城南	64	5,368.64	18,423.24	2,800	136.76
大阪城東	48	5,161.97	13,862.91	2,800	57.09
大阪柏原	31	4,484.97	10,893.89	3,500	266.11
大阪北	190	4,781.32	70,157.41	3,600	142.59
大阪南	155	1,196.35	59,049.13	3,800	1,400.87
大阪難波	49	3,218.49	8,610.97	1,700	209.03
大阪南西	46	243.99	4,434.02	1,000	625.98
大阪西	92	3,700.55	29,837.12	3,200	522.88
大阪大淀	53	2,848.57	23,657.15	4,400	192.85
大阪西北	66	3,631.18	19,642.20	2,900	157.80
大阪西南	89	6,095.34	36,522.00	4,100	858.00
大阪心斎橋	51	5,487.00	21,712.91	4,200	217.09
大阪城北	33	2,484.96	4,904.94	1,400	45.06
大阪住之江	42	3,160.59	10,102.59	2,400	397.41
大阪住吉	85	1,619.02	19,829.00	2,300	571.00
大阪天満橋	75	2,206.58	22,658.80	3,000	591.20
大阪梅田	37	1,287.45	4,275.76	1,100	164.24
大阪淀川	77	5,656.14	22,981.63	2,900	118.37
堺	121	5,137.81	55,628.72	4,500	31.28
堺東	46	1,676.64	9,918.78	2,100	201.22
堺南	70	3,903.44	34,778.36	4,900	221.64
堺泉北	44	1,384.92	9,968.90	2,200	151.10
堺東南	47	3,497.23	23,798.04	5,000	171.96
泉南	45	314.98	10,787.87	2,400	462.13
摂津	37	2,139.95	9,507.22	2,500	112.78
新宮	58	2,673.99	13,155.63	2,200	184.37
四條畷	21	2,249.74	2,249.74	1,000	60.26
白浜	52	1,720.99	10,108.30	1,900	291.70
吹田	69	6,042.23	25,294.35	3,600	235.65
吹田北	39	2,570.46	10,702.15	2,700	217.85
高石	57	3,109.91	19,853.65	3,400	96.35
高槻	56	1,969.44	18,478.71	3,200	1.29
高槻東	44	1,051.99	5,188.28	1,100	91.72
田辺	73	2,779.30	21,272.61	2,900	627.39
田辺東	41	2,414.51	6,749.29	1,600	220.71
富田林	61	7,531.45	22,043.35	3,600	526.65
豊中	63	5,917.85	22,931.73	3,600	378.27
豊中北	62	1,028.99	21,182.52	3,400	517.48
豊中南	49	3,224.72	17,879.12	3,600	250.88
和歌山	98	7,174.19	54,287.99	5,500	592.01
和歌山東	102	8,189.88	46,507.31	4,500	412.69
和歌山南	73	4,426.30	29,313.22	4,000	616.78
和歌山東南	55	1,859.94	15,884.61	2,800	65.39
和歌山西	45	5,396.66	18,300.72	4,000	149.28
八尾	64	4,889.51	22,015.82	3,400	384.18
八尾東	39	1,970.38	12,461.37	3,100	18.63
合計	5,184	280,554.88	1,716,252.37		

1979年5月 出席報告 (Attendance Report for May)

クラブ名	例会日	例会数	会員数	期初の会員数	期初との増減	出席 順位	出席 出席率	前月順位
有田	木	4	51	53	−2	23	99.48	1
有田南	火	5	30	26	+4	1	100.00	1
大東	火	5	49	47	+2	21	99.60	1
藤井寺	土	3	40	42	−2	51	96.67	73
御坊	金	4	66	68	−2	1	100.00	1
御坊南	火	5	39	37	+2	27	98.98	1
羽曳野	水	5	40	35	+5	1	100.00	1
橋本	木	4	73	71	+2	1	100.00	1
東大阪	水	5	76	72	+4	24	99.47	50
東大阪東	木	4	46	48	−2	80	90.12	78
東大阪中	月	4	48	39	+9	1	100.00	1
枚方	火	5	57	53	+4	43	97.40	49
枚方-くずは	水	5	38	37	+1	37	97.90	40
茨木	水	5	57	57	0	1	100.00	1
茨木東	木	4	51	46	+5	34	98.51	24
池田	水	5	67	66	+1	64	95.45	58
和泉	水	5	73	67	+6	1	100.00	1
泉大津	金	4	66	68	−2	70	93.80	60
泉佐野	木	4	61	58	+3	67	94.96	35
門真	木	4	31	29	+2	76	92.50	69
海南	水	5	76	69	+7	58	95.89	46
海南東	月	4	37	33	+4	36	97.98	52
貝塚	火	5	63	61	+2	40	97.86	54
河内長野	金	4	63	56	+7	1	100.00	1
岸和田	水	5	86	80	+6	60	95.75	38
岸和田東	土	3	54	52	+2	82	88.27	80
粉河	水	5	45	38	+7	71	93.33	79
串本	火	5	39	37	+2	83	88.21	81
松原	火	5	54	52	+2	28	98.87	65
箕面	木	4	51	50	+1	65	95.05	71
守口	水	5	67	62	+5	62	95.53	64
那智勝浦	金	4	45	42	+3	75	92.83	72
寝屋川	金	4	52	50	+2	52	96.50	37
大阪	金	4	300	302	−2	84	86.19	84
大阪阪南	火	5	78	76	+2	20	99.74	1
大阪東	木	4	118	108	+10	57	95.99	63
大阪東淀	月	4	51	50	+1	1	100.00	32
大阪平野	木	4	42	44	−2	29	98.78	45
大阪城南	金	4	63	63	0	22	99.58	1
大阪城東	金	4	50	50	0	69	94.03	68
大阪柏原	月	4	30	31	−1	44	97.32	42
大阪北	水	5	189	186	+3	74	92.84	76
大阪南	火	5	150	152	−2	78	90.99	75
大阪難波	木	4	69	60	+9	1	100.00	1

クラブ名	例会日	例会数	会員数	期初の会員数	期初との増減	出席 順位	出席 出席率	前月順位
大阪南西	月	4	47	48	−1	77	92.05	82
大阪西	月	4	89	93	−4	73	93.00	56
大阪大淀	木	4	51	48	+3	61	95.59	27
大阪西北	火	5	67	68	−1	1	100.00	1
大阪西南	水	5	91	85	+6	19	99.78	1
大阪心斎橋	土	3	58	57	+1	1	100.00	1
大阪城北	水	5	47	35	+12	41	97.83	28
大阪住之江	月	4	49	47	+2	1	100.00	1
大阪住吉	金	4	82	83	−1	79	90.75	74
大阪天満橋	土	3	81	76	+5	1	100.00	1
大阪梅田	火	5	45	38	+7	1	100.00	1
大阪淀川	金	4	78	77	+1	47	96.99	31
堺	木	4	125	113	+12	46	97.12	44
堺東	火	5	49	49	0	66	95.00	62
堺南	月	4	69	69	0	56	96.27	66
堺泉北	木	4	47	45	+2	81	89.94	67
堺東南	木	4	52	48	+4	49	96.94	55
泉南	金	4	44	43	+1	53	96.49	36
摂津	金	4	42	39	+3	42	97.56	61
四條畷	水	5	22	21	+1	26	99.05	29
新宮	水	5	55	54	+1	33	98.53	26
白浜	金	4	52	50	+2	72	93.23	83
吹田	木	4	73	71	+2	1	100.00	1
吹田北	火	5	45	43	+2	25	99.11	25
高石	火	5	61	59	+2	48	96.98	48
高槻	水	5	62	61	+1	31	98.64	53
高槻東	金	4	40	42	−2	1	100.00	1
田辺	木	4	70	69	+1	59	95.83	43
田辺東	水	5	42	39	+3	32	98.54	70
富田林	木	4	62	60	+2	39	97.87	39
豊中	火	5	68	63	+5	68	94.63	47
豊中北	金	4	60	60	0	38	97.88	30
豊中南	木	4	52	47	+5	54	96.40	77
和歌山	火	5	106	94	+12	30	98.77	33
和歌山東	木	4	105	106	−1	1	100.00	1
和歌山南	金	4	73	73	0	35	98.10	41
和歌山西	水	5	45	45	0	55	96.28	59
和歌山東南	土	3	56	56	0	63	95.51	51
八尾	水	5	72	70	+2	45	97.27	34
八尾東	金	4	41	41	0	50	96.88	57

合計	クラブ数	会員数	期初との増減	平均出席率
	84	5,403	+195	96.80

(COPY)

ROTARY INTERNATIONAL

Governor's Monthly Letter

TO THE CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 266

GOVERNOR : KYOICHI ITOH
OFFICE : ROYAL HOTEL (ROOM №549)
3-68, NAKANOSHIMA 5CHOME, KITA-KU, OSAKA, 530 JAPAN
TEL. 06-443-4521

NO. 14
June 30
1979

手を さし伸べよう...

REACH OUT...

クレム・レヌーフ
1978～79年度　国際ロータリー会長

各クラブ会長並びに幹事殿

もくじ

感謝と御礼
伊藤恭一ガバナー…… 2
次年度クラブ指導者のための
地区協議会、6月23日に開催…… 5
ローターアクト地区大会…… 6
高槻、泉大津両ＲＡＣ誕生…… 6
例会日時、例会場変更…… 7
ガバナー事務所閉鎖のお知らせ…… 7
米山奨学会寄付金累計表…… 8
クラブ別ロータリー財団寄付額一覧表……10
クラブ別年間平均出席率表……11
6月出席報告……12

CONTENTS

Gratitude and Appreciation for your great help - Governor Kyoichi Itoh - …… 2
District Assembly held on June 23 …… 5
Rotaract District Conference held on June 3 …… 6
Takatsuki and Izumiotsu RACs organized …… 6
Notice of Change of Weekly Meetings …… 7
Notice of Closure of 1978-79 Governor Office …… 7
Contributions to the Yoneyama Memorial Foundation …… 8
Contributions to the Rotary Foundation …… 10
Attendance Report of Average Persantage for 1978-79 ……11
Attendance Report for June ……12

アジア地域大会に参加しましょう

1979年９月20日～23日　於　ソウル市

ガバナーだより

感謝と御礼

ガバナー 伊藤恭一

写真の証書が送られて来ました。RENO-UF会長とPIGMAN事務総長の署名のあるCertificate of Service to R.I.（国際ロータリーに対する奉仕の証書）でガバナーとしての私の名前が花文字で入っている立派なものです。当地区86R.C.の5,457名の会員の今年度の奉仕に対する感謝の印とうけとり、皆様のお目にかけます。これにRENO-UF会長より私宛の名文のお礼状がついています。

(1)ベトナム奨学生特別支援に関する報告

ガバナー月信9月15日第4号及び2月15日第9号に本件に関するお礼と中間報告を申し上げましたが、6月30日現在の預金残高は金2,597,399円です。この目的のために実際支出した金額は84万円であり、次期伊瀬ガバナーに引継ぎを致したい。この金額の中には2年分3年分を醵出して頂いたクラブもあり、醵出して頂けなかった2～3のクラブもあります。この浄財をベトナム奨学生が未だ現実に存在しますので、引つづきこの残高を保管することを御承認賜り度い次第です。尚今後の御送金は中止して下さい。

(2)東京国際大会運営委員会の剰余金処理

ガバナー連絡会議の決定に基き剰余金処理小委員会は次の通り処理することに決定致しました。地区内全員より3カ年に互って醵出して頂いた金額をも含んで居りますので報告致します。総額は金参千壱百万円です。

1)財団法人ロータリー米山記念奨学会に金壱千万円を寄付する。

2)米山記念館（静岡県駿東郡長泉町）の施設費に金参百万円を寄付する。

3)東京大会記録誌増刷費に金五百万円を充当する。（配布計画は後記します）

4)残金約金壱千参百万円を全国的規模のロータリー創立75周年記念事業費の一部に充当する。

a）前記東京大会記録誌は2,000部増刷し，25部を未贈呈の元R.I.の要人に贈呈した。

b）国内23地区に85部宛配分した。この85部の内20部はガバナー事務所に留保し新設クラブ等に配布する。65部は各クラブ毎に葉書にて私（伊藤恭一宛…〒530大阪市北区堂島浜2丁目1－9東洋紡績㈱）に購入申込をして頂き1部2,500円で分売します。申込超過せば比例配分或は抽選方法を用います。尚65部の売上代金162,500円は地区75周年記念事業費に充当するため地区75周年委員会に委託します。

(3)ローマ国際大会報告

ローマ国際大会は6月10日より13日の4日間ローマ郊外のPALAZZO DELLO SPORTで行われた。

ローマ大会には104カ国より14,429名のロータリアンの登録と235名のゲストと28名のインターアクト、ローターアクト会員の参加により総計14,692名になりましたが東京大会の参加総数40,155名に比すれば37%であります。国別上位10位迄の登録は次の通りです。

順位	国名	登録数	（東京大会登録数）
1	アメリカ	3,777名	（3,978名）
2	日本	2,152名	（29,978名）
3	イタリー	1,839名	（264名）
4	フランス	1,530名	（253名）

Certificate of
Service to Rotary International

In grateful recognition of dedicated Rotary service, and with appreciation for effective contribution to the administration of Rotary International, this certificate is presented to

Kyoichi Itoh

who, having been nominated by the clubs in his district and elected by unanimous vote of the delegates assembled at the 69th annual convention of Rotary International in Tokyo, Japan, served as

District Governor

from 1 July 1978 through 30 June 1979

ROTARY INTERNATIONAL

PRESIDENT

GENERAL SECRETARY

5	英国	514名	（ 89名）
6	独逸	485名	（ 39名）
7	豪州	435名	（ 893名）
8	カナダ	394名	（ 704名）
9	メキシコ	350名	（ 139名）
10	アルゼンチン	313名	（ 139名）

以上の如く，フランスが第４位に入り英国や独逸の３倍も参加していることは注目に値します。

(4)退任に当って地区の現況を報告します。

既に４月６日～７日に行われた地区大会の記録は完成し配布されていますし、６月23日に行われた地区協議会の全体会議にても一部報告しましたので、重複をさけ要点のみに止めます。

1)ロータリーの拡大は２クラブで、大阪阿倍野R．C.は６月６日付で、和歌山北R．C.は６月28日付でそれぞれR．I.への加盟承認され、期末現在は86R．C.をかぞえ、国内23地区中最大のクラブ数になりました。

2)会員の増強については次の通りです。

増加クラブ	55R．C.	増加人数	218人
減少クラブ	18R．C.	減少人数	27人
不変クラブ	11R．C.		
拡大による	２R．C.	増加人数	58人

合計期末会員数　5457人
期初会員数　5208人
純増加　249人
増加比率　4.76%

3)出席状況（年度を通じ 100%の出席をされたR.C.）

羽曳野ＲＣ，橋本ＲＣ，東大阪中ＲＣ，和泉ＲＣ，河内長野ＲＣ，大阪難波ＲＣ，大阪住之江ＲＣ，大阪梅田ＲＣ，和歌山東RC.

4)75周年記念基金の醵出状況

６月30日(土)在日財務代行の年度末締切日迄に醵出された状況は地区内68R．C.より＄94,488.05（18,614,145円）となっています。

THE ROTARIAN誌の3H HONOR ROLLという欄に＄15, ＄30別にR.C.が記載されています。又６月30日迄にガバナー事務所に届いた各協力クラブ宛のRENOUF会長サイン入の礼状の写によりますと、51R.C.より ＄76,552.96（円貨表示のものは所定レートにより換算する）となっています。

5)ロータリー財団について

ロータリー財団に関する寄付の年度末数字は８月に送付されますが５月末現在において地区は既に 1,000%となり、年度初めよりの寄付額は＄ 299,704．51に達し前１年間よりも超過し、一人当りも＄ 57.81に達し前年度の＄ 56.21を既に超え、恐らく＄60のラインを超え財団奨学生をもう１名追加し８名を選出する見通しであります。

6)米山奨学会について

本年度の普通寄付15,355,250円、特別寄付33,565,183円、合計48,920,433円に達し、前年度を50%も超過する立派な数字に達しました。

7)地区実情調査委員会について

菅生ガバナー月信第12号13頁に本委員会の設置と委員の委嘱があり、1978年５月24日会合が行われ、本年度も若干の委員の変更がありましたが、実際的な活動は殆どありませんでした。７月６日に行われた地区諮問委員会において、次の三つの観点から積極的に活動するよう指示をうけ、私が委員長に委嘱されましたので、ＩＧＦ区分毎に10名の委員の委嘱を伊瀬ガバナーに要請致しますので御協力をお願いします。三つの点とは①75周年という大きな節に際し、従来の行きがかりを捨てて真剣に検討しよう。②当地区は年度末に86R．C.となり、次年度中には88R．C.になる見通しにつき地区の管理限界を越えた。③第258 地区（東京都、沖縄県、グアム、サイパンの84R．C.）は小異を捨てて地区分割の決議をされ、近くR．I.に申請され、12月の理事会において承認される見通しである。

以上に鑑み地区実情調査委員会の活動を再開したく、直前ガバナーとしてＩＧＦ組別に更にクラブ別にも協議申し上げるため訪問したい考えです。

(4)メダル収集家のために

ＩＳＲＡＥＬのＪＥＲＳＡＬＥＭ　Ｒ.Ｃ.は本年50周年を迎え記念メダルを発行することになったので案内が到着しました。銀製第１号はＲＥＮＯＵＦ会長に贈呈された由です。イスラエル政府の硬貨製造公社の発行する銀製とブロンズ製で直径45㎜のメダルです。銀製は＄24、ブロンズ製は＄８です。メダルコレクターに対し責を果します。

地区だより

1978～79年度　国際ロータリー 地区協議会開催報告

ホストクラブ委員長　白水半次郎（池田Ｒ.Ｃ.）

1979年６月23日（土）ロイヤルホテルに於て、池田Ｒ.Ｃ.がホストとなり、1979～80年度のクラブ指導者のための地区協議会が開催された。

出席義務者 688名（その出席率は98%）とパストガバナー、各リーダー、地区幹事、協議会委員の総計 758名が参加した。

次期ガバナー伊瀬芳吉君は、本年始めごろ健康を害され、心配されていたが、ボカ・ラトンの国際協議会の研修を無事おえられ、元気な姿で出席され、皆を安心させた。

定刻９時30分点鐘と共に、光琳の間で幕は開かれた。RI新会長のテーマ、LET SERVICE LIGHT THE WAY（奉仕の灯(ひ)で道を照らそう）の図柄と文字の大ボードの下に、先ず伊藤ガバナーが立って、開

手に手つないで……地区協議会のフィナーレ

会の挨拶を行った。次いで伊瀬次期ガバナーは、元気な挨拶と、創立75周年の新しい年度の抱負と行事等を述べた。

10時20分より部門別協議会に入り、会長、幹事、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕及び75周年記念の８部門に分れ、経験豊かな説明リーダー、討論リーダーのリードのもとに、新役員86名の各部門に於て活発な協議が行われた。昼食をはさんで14時15分まで続き、この研修を通じ、新年度のクラブ指導者としての覚悟と自信を深めたものと推察される。

14時30分から再び本会議場に移り、伊瀬次期ガバナーの感謝のことばののち、伊藤ガバナーの閉会宣言によって、15時みのり多い地区協議会の幕が下ろされた。

この機会にご足労を煩わした各部門の説明リーダー、討論リーダーの方々に御礼を申し上げると共に、ホストクラブ委員として、クラブの全員で万端の世話にあたっていただいた池田ＲＣの会員、及びお手伝いをいただいた皆様に深く感謝します。

尚、本地区協議会の内容その他詳細については、記録誌を作成し、後日御報告します。

●ローターアクト地区大会

さる６月３日1978～79年度の当地区ローターアクト地区年次大会が、関西汽船あいぼりー丸の船上で伊藤恭一ガバナーをはじめ、80名のロータリアン、281名のローターアクター、国内各地区のローターアクター12名、香港５ローターアクトクラブから22名、計 395名の参加を得て盛大に挙行された。

当日は、天保山桟橋に横づけされたあいぼりー丸の船腹に22ローターアクトクラブのクラブ旗をかかげて、桟橋の広場でセレモニーが行われ、終って全員乗船の上、８人～10人の小グループに分れてクラブの活動状況をスライドや寸劇をもって報告し、貴重な情報交換と研修が行われた。

この間、船は大阪湾を一周、最後に船上の凧あげ大会、あるいは懇親パーティーと、ユニークな企画のもとに友情を深め、明日への活動を期して大会を終了した。

●高槻ＲＡＣと泉大津ＲＡＣ誕生！

高槻ＲＣ25周年を記念して創立された高槻ＲＡＣは５月27日（日）、認証伝達式を挙行しました。泉大津ＲＡＣは５月24日(日)創立総会を開き、R.I.より認証される日も間近でしょう。本年１月には八尾東RACが誕生しましたし、当地区のローターアクト活動は活発な歩みを続けています。

地区委員会開催記録

拡大部門委員会　６月26日（火）
17：00～18：30　　於ホテルプラザ

ポール・ハリス・フェロー

次の方々にポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。

竹田　幹雄	（大阪柏原）	1979・５・９
山田　安邦	（大阪東）	1979・５・17
黒川　義春	（大阪）	1979・５・21
榎本　平助	（田辺）	1979・５・21
柏木　義文	（豊中南）	1979・５・22
信田　藤次	（堺南）	1979・６・４
砂本　　清	（東大阪）	1979・６・６
関　　博	（岸和田東）	1979・６・27

米山功労者

次の方々に米山功労者の称号が贈られました。

飯沼　　剛	（堺）	1979・５・１
多屋　平夫	（田辺）	1979・５・１
坂井　正男	（茨木）	1979・５・４
山中　聡裕	（池田）	1979・５・21
山中　貞爾	（箕面）	1979・５・21
藤井　森男	（大阪西北）	1979・５・31
山口　満雄	（箕面）	1979・６・７

川崎　孫三	（貝塚）	1979・6・9
福川　善介	（大阪平野）	1979・6・15
竹田　　清	（藤井寺）	1979・6・20
金子栄五郎	（大阪城南）	1979・6・20

クラブだより

●例会日時、例会場変更

大阪住之江ＲＣ　6月11日、25日(月)→
於大阪都ホテル

御坊南ＲＣ　6月5日(火)→同日18：30
於旅路

豊中南ＲＣ　6月7日(木)→5日(火)
15：00～16：00　於新阪急ホテル　創立10周年記念例会
21日(木)→　於原野農芸博物館

大阪住吉ＲＣ　6月8日、29日(金)→
於大阪都ホテル

高槻ＲＣ　6月20日(水)→同日17：30
於レストラン〝幸生殿〟
創立25周年記念例会並びに懇談会

泉大津ＲＣ　6月22日(金)→24日(日)
15：30　於羽衣荘　ＲＡＣ創立総会
6月29日(金)→同日16：00　於小松荘

海南東ＲＣ　6月25日(月)→同日18：30
於初音

和歌山ＲＣ　6月26日(火)→同日17：30
於魚又楼

和歌山西ＲＣ　6月27日(水)同日→18：00
於県庁前・まつや食堂

和歌山東ＲＣ　6月28日(木)→同日18：00
於精養軒

泉佐野ＲＣ　6月28日(木)→同日18：30
於泉州ビル〝鳳陽〟

堺ＲＣ　6月28日(木)→同日17：30

和歌山南ＲＣ　6月29日(金)→同日18：00
於バンビー

豊中北ＲＣ　6月30日(土)→同日18：00
於千里阪急ホテル

藤井寺ＲＣ　6月30日(土)→同日19：00

和歌山東南ＲＣ　6月30日(土)→同日
19：00　於バンビー

●1978―79年度ガバナー事務所閉鎖

伊藤恭一ガバナー事務所は、残務の都合により7月末日まで、従来のロイヤルホテル549号室で執務予定です。その後の伊藤直前ガバナーへのご連絡は下記にお願いいたします。

東洋紡績㈱
〒530 大阪市北区堂島浜2－1－9
TEL.　06-348-3252

訂正

月信13号掲載の5月度出席報告に誤りがありました。下記によりご訂正願います。深くお詫び申上げます。

	会員数	期初との増減
大阪城南	63→64	0→＋1
合計	5,403→5,407	＋195→＋199

敬　弔

武田　勝蔵君（箕面）　1979・4・23
中野順次郎君（豊中市）　1979・5・17
和井田統一郎君（大阪淀川）1979・5・26
田辺　　孜君（大阪阪南）1979・5・21
謹んで哀悼の意を表します。

国際ロータリー第266地区

ガバナー　伊藤恭一

〒530 大阪市北区中之島5丁目3-68
ロイヤルホテル（549号室）
TEL.　06-443-4521

第266地区米山奨学会寄付金累計

1979年6月30日現在

クラブ名	会員数(A)	1978－79年度					今までの累計			
		普通寄付 年額1名当り	普通寄付合計	特別寄付合計	特別寄付 1名当り平均	普通特別寄付 合計	普通寄付	特別寄付	合計(B)	米山%($\frac{B}{A}$)
		円	円	円	円	円	円	円	円	
有田	51	2,000	103,000	103,000	2,000	206,000	988,800	568,720	1,557,520	3,100
有田南	27	2,000	54,000	110,000	4,700	164,000	78,000	110,000	188,000	700
大東	47	4,000	190,000	160,000	3,400	350,000	912,000	380,000	1,292,000	2,700
藤井寺	41	2,500	103,750	445,908	10,900	549,658	474,000	1,098,418	1,572,418	3,800
御坊	67	4,000	270,000	135,000	2,000	405,000	1,381,100	165,500	1,546,600	2,300
御坊南	37	4,000	150,000	60,000	1,600	210,000	314,000	60,000	374,000	1 000
羽曳野	40	6,000	219,000	316,000	7,900	535,000	755,000	240,000	995,000	2,400
橋本	74	2,500	181,250	216,000	2,900	397,250	1,106,350	740,000	1,846,350	2,400
東大阪	76	2,500	181,250	1,740,000	22,900	1,921,250	1,497,650	3,068,000	4,565,650	6,000
東大阪東	46	2,500	115,500	0	0	115,500	755,500	130,000	885,500	1,900
東大阪中	46	4,000	174,000	0	0	174,000	603,250	15,000	618,250	1,300
枚方	55	3,000	162,000	100,000	1,800	262,000	1,089,950	500,000	1,589,950	2,800
枚方-くずは	38	2,000	74,000	150,000	3,900	224,000	251,000	206,000	457,000	1,200
茨木	56	4,000	222,000	510,000	9,100	732,000	1,394,250	1,315,000	2,709,250	4,800
茨木東	49	4,000	186,000	336,000	6,900	522,000	565,000	619,000	1,184,000	2,400
池田	68	4,000	266,000	2,341,000	34,400	2,607,000	1,424,000	4,017,000	5,441,100	8,000
和泉	72	2,000	137,000	71,500	1,000	208,500	1,221,700	1,192,500	2,414,200	3,300
泉大津	66	2,500	166,250	202,000	3,000	368,250	1,292,950	302,000	1,594,950	2,400
泉佐野	62	4,000	238,000	300,000	4,800	538,000	1,369,000	458,000	1,827,000	2,900
門真	31	1,500	44,250	45,000	1,500	89,250	360,100	45,000	405,100	1,300
海南	76	4,000	282,000	950,000	12,500	1,232,000	1,499,050	1,467,121	2,966,171	3,900
海南東	37	2,500	87,500	100,000	2,700	187,500	217,000	100,000	317,000	800
貝塚	63	2,000	124,000	748,500	12,000	872,500	1,000,700	1,730,300	2,731,000	4,300
河内長野	64	2,500	145,000	1,100,000	17,200	1,245,000	1,043,650	1,790,000	2,833,650	4,400
岸和田	78	2,000	161,000	481,000	6,200	642,000	1,332,350	481,000	1,813,350	2,300
岸和田東	54	6,000	486,000	0	0	486,000	710,500	0	710,500	1,300
粉河	45	4,000	164,500	270,000	6,000	434,500	620,750	270,000	890,750	1,900
串本	39	1,000	37,500	37,500	1,000	145,000	145,000	37,500	182,500	500
松原	55	3,500	185,500	0	0	185,500	1,348,000	52,000	1,400,000	2,500
箕面	50	3,000	151,500	1,487,500	32,800	1,639,500	645,050	2,244,000	2,889,050	5,800
守口	68	4,000	258,000	20,000	300	278,000	1,323,800	305,500	1,629,300	2,300
那智勝浦	44	4,000	174,000	60,000	1,400	234,000	848,800	*773,285	1,622,085	3,600
寝屋川	52	3,000	151,500	480,000	9,200	631,500	847,200	637,000	1,484,200	2,800
大阪	301	1,500	453,750	*1,700,000	5,600	2,153,750	5,590,000	3,695,000	9,285,000	3,000
○大阪阿倍野	28									
大阪阪南	80	4,000	310,000	484,000	6,000	794,000	1,554,850	1,111,000	2,665,850	3,300
大阪東	118	2,500	276,250	440,000	3,700	716,250	2,121,250	4,419,250	6,540,500	5,500
大阪東淀	51	2,000	101,000	181,000	3,500	282,000	579,000	456,750	1,035,750	2,000
大阪平野	42	2,000	87,000	1,070,000	25,500	1,157,000	280,000	2,187,000	2,467,000	5,900
大阪城南	63	2,000	128,000	750,000	11,900	878,000	905,300	1,168,000	2,073,300	3,300
大阪城東	51	3,000	153,000	1,175,300	23,000	1,328,300	533,250	1,555,300	2,088,550	4,100
大阪柏原	30	2,000	61,000	91,000	3,000	152,000	499,000	208,000	707,000	2,400
大阪北	188	2,000	376,000	278,000	1,500	654,000	3,600,000	4,092,700	7,692,700	4,100
大阪南	150	2,000	301,000	284,500	1,900	585,500	3,181,750	2,339,500	5,521,250	3,600
大阪難波	69	4,000	252,000	600,000	8,700	852,000	518,500	900,000	1,418,500	2,000
大阪南西	47	2,000	94,000	48,000	1,000	142,000	359,000	58,000	417,000	800

クラブ名	会員数(A)	1978－79年度					今までの累計			
		普通寄付年額1名当り	普通寄付合計	特別寄付合計	特別寄付1名当り平均	普通特別寄付合計	普通寄付	特別寄付	合計(B)	米山%($\frac{B}{A}$)
大阪西	89	3,000	279,000	250,000	2,800	529,000	1,945,100	1,940,000	3,885,100	4,300
大阪大淀	49	4,000	192,000	550,000	11,200	742,000	837,500	1,550,000	2,387,500	4,800
大阪西北	68	2,000	136,000	420,500	6,200	556,500	862,750	593,500	1,456,250	2,100
大阪西南	91	2,000	177,000	1,600,000	17,600	1,777,000	1,270,300	4,027,000	5,297,300	5,800
大阪心斎橋	56	3,000	180,000	390,000	7,000	570,000	781,500	2,710,930	3,492,430	6,200
大阪城北	47	2,000	80,000	100,000	2,100	180,000	116,000	120,000	236,000	500
大阪住之江	50	4,000	194,000	100,000	2,000	294,000	519,500	100,000	619,500	1,200
大阪住吉	84	3,000	252,000	30,000	400	282,000	1,690,600	260,000	1,950,600	2,300
大阪天満橋	81	2,000	148,000	795,000	9,800	943,000	1,063,700	1,265,000	2,328,700	2,800
大阪梅田	44	2,000	81,000	114,500	2,600	195,500	152,000	114,500	266,500	600
大阪淀川	77	2,500	194,000	533,700	6,900	727,700	1,388,700	675,700	2,064,400	2,600
堺	124	2,000	232,000	507,880	4,100	739,880	2,199,400	2,205,290	4,404,690	3,500
堺東	49	3,000	147,000	242,460	4,900	389,460	614,500	594,460	1,208,960	2,400
堺南	69	4,000	286,000	725,000	10,500	1,011,000	1,716,950	3,561,150	5,278,100	7,600
堺泉北	48	4,000	188,000	360,000	7,500	548,000	689,000	474,000	1,163,000	2,400
堺東南	52	4,000	196,000	320,000	6,200	516,000	904,000	1,017,200	1,921,200	3,600
泉南	43	3,000	127,500	50,000	1,200	177,500	739,250	580,000	1,319,250	3,000
摂津	42	2,000	80,000	0	0	80,000	485,500	55,000	540,500	1,200
新宮	57	3,500	195,750	358,000	6,300	553,750	1,253,150	368,340	1,621,490	2,800
四條畷	22	1,000	21,000	202,000	9,200	223,000	21,000	202,000	223,000	1,000
白浜	51	2,000	101,000	150,000	2,900	251,000	775,900	713,000	1,488,900	2,900
吹田	73	2,500	177,500	794,000	10,900	971,500	1,240,250	2,110,500	3,350,750	4,500
吹田北	45	3,000	129,000	100,000	2,200	229,000	417,000	220,000	637,000	1,400
高石	59	2,000	117,000	450,000	7,600	567,000	868,400	2,070,000	2,938,400	4,900
高槻	57	3,000	154,000	26,000	500	180,000	1,081,150	718,586	1,799,736	3,100
高槻東	40	2,000	85,000	420,000	10,500	505,000	377,500	640,000	1,017,500	2,500
田辺	69	2,500	173,750	585,000	8,500	758,750	1,402,250	1,299,500	2,701,750	3,900
田辺東	42	2,000	81,000	96,000	2,300	177,000	273,000	384,500	657,500	1,500
富田林	62	4,000	242,000	0	0	242,000	1,493,900	0	1,493,900	2,400
豊中	68	3,000	195,000	1,287,235	18,900	1,482,235	1,273,100	2,119,912	3,393,012	4,900
豊中北	60	2,000	119,000	130,000	1,700	249,000	635,750	921,000	1,556,750	2,500
豊中南	48	4,000	190,000	671,200	14,000	861,200	967,350	1,354,020	2,321,370	4,800
和歌山	106	4,000	406,000	52,000	500	458,000	2,421,050	1,164,000	3,585,050	3,300
和歌山東	105	4,000	422,000	105,000	1,000	527,000	2,290,000	1,939,636	4,229,636	4,000
○和歌山北	30									
和歌山南	73	4,000	288,000	45,000	600	333,000	1,546,150	3,324,500	4,870,650	6,600
和歌山西	45	6,000	270,000	32,000	700	302,000	935,000	424,000	1,359,000	3,000
和歌山東南	57	3,000	168,000	0	0	168,000	736,500	300,000	1,036,500	1,800
八尾	72	3,500	248,500	305,000	4,200	553,500	1,401,200	1,680,000	3,081,200	4,200
八尾東	41	4,000	164,000	490,000	12,000	654,000	664,750	2,331,015	2,995,765	7,300
86クラブ合計	5,383	@2,900	15,355,250	33,565,183	@6,200	48,920,433	89,112,050	93,512,583	182,624,633	@3,300%

(注) (1) ＊印の数字は年次大会委員会からの寄付金を含みます。
(2) 会員数は現在の在籍数と少々違う場合があります。
(3) ○印は、設立1年未満のクラブです。
(4) 米山%は、人頭平均寄付累計額1,000円を100%として計算しました。

第266地区 各クラブ別ロータリー財団寄付額一覧表

1979. 5. 31 現在

単位：USドル

クラブ名	会員数 77. 12. 31.	本年度寄付額	累計寄付額	クラブの%	次の%への必要額	クラブ名	会員数 77. 12. 31.	本年度寄付額	累計寄付額	クラブの%	次の%への必要額
有田	51	2,035.13	13,760.72	2,600	9.28	大阪難波	49	3,218.49	8,610.97	1,700	209.03
有田南	24	1,579.90	2,799.82	1,100	80.18	大阪南西	46	243.99	4,434.02	1,000	625.98
大東	49	5,494.98	20,025.88	4,000	64.12	大阪西	92	3,700.55	29,837.12	3,200	522.88
藤井寺	44	7,701.99	21,064.87	4,700	55.13	大阪大淀	53	3,868.57	24,677.15	4,600	232.85
御坊	67	4,239.97	22,826.74	3,400	623.26	大阪西北	66	3,631.18	19,642.20	2,900	157.80
御坊南	33	2,166.10	5,139.00	1,500	141.00	大阪西南	89	12,145.34	42,572.00	4,700	148.00
羽曳野	36	1,662.73	5,243.62	1,400	156.38	大阪心斎橋	51	5,487.00	21,712.91	4,200	217.09
橋本	72	3,682.95	24,218.04	3,300	261.96	大阪城北	33	2,484.96	4,904.94	1,400	45.06
東大阪	72	4,987.92	33,682.01	4,600	157.99	大阪住之江	42	3,260.59	10,202.59	2,400	297.41
東大阪東	45	2,025.97	9,725.78	2,100	174.22	大阪住吉	85	1,619.02	19,829.00	2,300	571.00
東大阪中	40	639.94	9,633.96	2,600	1,166.04	大阪天満橋	75	2,206.58	22,658.80	3,000	591.20
枚方	54	3,206.77	17,153.01	3,100	126.99	大阪梅田	37	2,287.45	5,275.76	1,400	274.24
枚方-くずは	35	1,287.00	5,679.61	1,600	270.39	大阪淀川	77	5,656.14	22,981.63	2,900	118.37
茨木	58	979.44	25,516.11	4,300	3.89	堺	121	5,281.81	55,772.72	4,600	1,097.28
茨木東	43	4,939.91	18,939.23	4,400	410.77	堺東	46	2,376.64	10,618.78	2,300	421.22
池田	68	3,826.17	40,151.51	5,900	648.49	堺南	70	3,903.44	34,778.36	4,900	221.64
和泉	68	1,188.72	18,732.97	2,700	307.03	堺泉北	44	1,384.92	9,968.90	2,200	151.10
泉大津	66	5,377.84	23,353.10	3,500	406.90	堺東南	47	4,518.23	24,819.04	5,200	90.96
泉佐野	60	2,532.15	12,601.17	2,100	598.83	泉南	45	364.98	10,837.87	2,400	412.13
門真	29	29.00	5,637.88	1,900	162.12	摂津	37	2,139.95	9,507.22	2,500	112.78
海南	70	4,663.94	19,348.68	2,700	251.32	新宮	58	2,673.99	13,155.63	2,200	184.37
海南東	33	1,515.99	4,769.91	1,400	180.09	四條畷	21	2,249.74	2,249.74	1,000	60.26
貝塚	62	4,087.13	23,987.56	3,800	192.44	白浜	52	2,720.99	11,108.30	2,100	331.70
河内長野	56	3,659.92	22,339.37	3,900	60.63	吹田	69	6,042.23	25,294.35	3,600	235.65
岸和田	79	5,266.70	38,678.84	4,800	31.16	吹田北	39	2,570.46	10,702.15	2,700	217.85
岸和田東	48	12,030.19	39,149.00	8,100	211.00	高石	57	3,241.43	20,085.17	3,500	434.83
粉河	36	128.90	13,887.52	4,100	1,232.48	高槻	56	1,969.44	18,478.71	3,200	1.29
串本	38	1,052.00	5,261.07	1,300	58.93	高槻東	44	1,151.99	5,288.28	1,200	431.72
松原	53	4,081.99	19,623.11	3,700	516.89	田辺	73	2,830.06	21,323.37	2,900	576.63
箕面	45	1,000.00	15,625.36	3,400	124.64	田辺東	41	2,614.51	6,949.29	1,600	20.71
守口	63	1,793.60	17,826.12	2,800	443.88	富田林	61	7,531.45	22,043.35	3,600	526.65
那智勝浦	38	2,651.99	11,693.67	3,000	86.33	豊中	63	5,917.85	22,931.73	3,600	378.27
寝屋川	48	1,776.69	9,723.61	2,000	356.39	豊中北	62	1,938.99	22,092.52	3,500	227.48
大阪	311	11,592.21	77,824.91	2,500	3,035.09	豊中南	49	3,505.18	18,159.58	3,700	460.42
大阪阪南	77	2,669.20	26,628.65	3,400	321.35	和歌山	98	7,174.19	54,287.99	5,500	592.01
大阪東	110	5,670.87	46,439.62	4,200	860.38	和歌山東	102	8,189.88	46,507.31	4,500	412.69
大阪東淀	50	1,413.13	10,614.41	2,100	385.59	和歌山南	73	4,426.30	29,313.22	4,000	616.78
大阪平野	39	2,480.54	10,277.16	2,600	252.84	和歌山東南	55	1,859.94	15,884.61	2,800	65.39
大阪城南	64	5,368.64	18,423.23	2,800	136.76	和歌山西	45	6,143.35	19,047.41	4,200	302.59
大阪城東	48	5,161.97	13,862.91	2,800	57.09	八尾	64	4,889.51	22,015.82	3,400	384.18
大阪柏原	31	4,484.97	10,893.89	3,500	266.11	八尾東	39	1,970.38	12,461.37	3,100	18.63
大阪北	190	4,484.32	70,257.41	3,600	42.59	合計	5,184	299,704.51	1,735,402.00		
大阪南	155	1,196.35	59,049.13	3,800	1,400.87						

1978～79年度　クラブ別年間平均出席率表

Attendance Report of Average Percentage for 1978～79

クラブ名	順位	平均会員数	平均出席率
有田	19	51.17	99.37
有田南	47	28.42	96.76
大東	17	48.25	99.62
藤井寺	68	40.83	95.00
御坊	23	67.25	98.98
御坊南	18	37.75	99.42
羽曳野	1	37.42	100.00
橋本	1	72.67	100.00
東大阪	31	74.17	98.26
東大阪東	81	46.67	92.60
東大阪中	1	44.83	100.00
枚方	42	55.08	97.27
枚方-くずは	35	37.42	97.67
茨木	20	56.17	99.35
茨木東	33	48.33	97.79
池田	40	65.67	97.31
和泉	1	71.67	100.00
泉大津	65	66.58	95.24
泉佐野	61	60.17	96.00
門真	63	29.83	95.73
海南	57	73.75	96.27
海南東	53	37.00	96.37
貝塚	45	62.92	97.08
河内長野	1	61.42	100.00
岸和田	67	80.08	95.16
岸和田東	82	53.08	92.15
粉河	77	41.92	93.15
串本	83	38.50	90.44
松原	39	53.75	97.35
箕面	72	51.25	94.89
守口	64	67.00	95.67
那智勝浦	69	43.75	94.99
寝屋川	62	50.42	95.97
大阪	84	302.92	88.26
大阪阪南	15	77.83	99.73
大阪東	59	113.83	96.23
大阪東淀	24	51.00	98.86
大阪平野	52	43.42	96.41
大阪城南	12	63.42	99.90
大阪城東	41	51.42	97.30
大阪柏原	27	30.50	98.64
大阪北	79	189.17	92.75
大阪南	80	151.50	92.72
大阪難波	1	65.33	100.00
大阪南西	75	47.17	93.64
大阪西	49	91.09	96.53
大阪大淀	44	48.58	97.21
大阪西北	13	67.17	99.88
大阪西南	10	90.75	99.98
大阪心斎橋	21	57.50	99.22
大阪城北	36	43.17	97.60
大阪住之江	1	49.33	100.00
大阪住吉	76	83.67	93.56
大阪天満橋	11	76.67	99.92
大阪梅田	1	42.83	100.00
大阪淀川	32	78.00	97.82
堺	55	119.75	96.34
堺東	46	48.92	96.80
堺南	60	72.42	96.10
堺泉北	74	46.75	94.00
堺東南	50	50.42	96.48
泉南	34	43.00	97.76
摂津	73	41.00	94.43
新宮	29	56.33	98.30
四條畷	37	21.33	97.41
白浜	78	51.33	92.98
吹田	14	71.67	99.85
吹田北	29	43.67	98.30
高石	28	59.00	98.40
高槻	56	61.83	96.32
高槻東	16	41.92	99.70
田辺	66	70.00	95.18
田辺東	71	41.00	94.90
富田林	26	61.08	98.66
豊中	51	65.92	96.43
豊中北	42	59.42	97.27
豊中南	70	48.15	94.96
和歌山	22	101.67	99.03
和歌山東	1	105.00	100.00
和歌山南	25	72.42	98.69
和歌山西	58	45.75 49.50	96.24
和歌山東南	54	56.67	96.36
八尾	48	41.58	96.73
八尾東	38	71.50	97.40
平均			96.99%

（注）　大阪阿倍野RC及和歌山北RCは6月に認証されましたので平均には加えておりません。

1979年6月 出 席 報 告 (Attendance Report for June)

クラブ名	例会日	例会数	会員数	期初の会員数	期初との増減	出席 順位	出席 出席率	前月順位
有田	木	4	51	53	−2	1	100.00	23
有田南	火	4	29	26	+3	1	100.00	1
大東	火	4	48	47	+1	30	98.45	21
藤井寺	土	5	41	42	−1	29	98.54	51
御坊	金	5	69	68	+1	1	100.00	1
御坊南	火	4	38	37	+1	26	98.69	27
羽曳野	水	4	40	35	+5	1	100.00	1
橋本	木	4	70	71	−1	1	100.00	1
東大阪	水	4	76	72	+4	1	100.00	24
東大阪東	木	4	44	48	−4	71	94.51	80
東大阪中	月	4	48	39	+9	1	100.00	1
枚方	火	4	58	53	+5	35	98.25	43
枚方-くずは	水	4	38	37	+1	56	96.06	37
茨木	水	4	57	57	0	35	98.25	1
茨木東	木	4	51	46	+5	39	97.55	34
池田	水	4	66	66	0	27	98.66	64
和泉	水	4	72	67	+5	1	100.00	1
泉大津	金	5	66	68	−2	72	94.36	70
泉佐野	木	4	62	58	+4	63	95.48	67
門真	木	4	28	29	−1	70	94.76	76
海南	水	4	75	69	+6	65	95.15	58
海南東	月	4	37	33	+4	43	97.30	36
貝塚	火	4	63	61	+2	66	95.09	40
河内長野	金	5	63	56	+7	1	100.00	1
岸和田	水	4	85	80	+5	55	96.12	60
岸和田東	土	4	56	52	+4	74	92.86	82
粉河	水	4	45	38	+7	75	92.78	71
串本	火	4	39	37	+2	84	87.82	83
松原	火	4	54	52	+2	28	98.58	28
箕面	木	4	51	50	+1	76	92.65	65
守口	水	4	67	62	+5	62	95.52	62
那智勝浦	金	5	45	42	+3	80	91.81	75
寝屋川	金	5	52	50	+2	69	94.80	52
大阪	金	5	303	302	+1	85	85.88	84
大阪阿倍野	水	4	28	28	0	37	98.22	
大阪阪南	火	4	78	76	+2	21	99.68	20
大阪東	木	4	119	108	+11	60	95.59	57
大阪東淀	月	4	53	50	+3	38	98.07	1
大阪平野	木	4	47	44	+3	61	95.58	29
大阪城南	金	5	63	63	0	1	100.00	22
大阪城東	金	5	51	50	+1	44	97.26	69
大阪柏原	月	4	30	31	−1	42	97.41	44
大阪北	水	4	185	186	−1	73	94.15	74
大阪南	火	4	155	152	+3	78	91.98	78
大阪難波	木	4	67	60	+7	1	100.00	1
大阪南西	月	4	47	48	−1	83	91.11	77
大阪西	月	4	89	93	−4	68	94.93	73
大阪大淀	木	4	51	48	+3	39	97.55	61
大阪西北	火	4	67	68	−1	1	100.00	1
大阪西南	水	4	90	85	+5	1	100.00	19
大阪心斎橋	土	5	56	57	−1	41	97.54	1
大阪城北	水	4	46	35	+11	32	98.37	41
大阪住之江	月	4	50	47	+3	1	100.00	1
大阪住吉	金	5	81	83	−2	79	91.94	79
大阪天満橋	土	5	83	76	+7	1	100.00	1
大阪梅田	火	4	45	38	+7	1	100.00	1
大阪淀川	金	5	76	77	−1	46	97.06	47
堺	木	4	126	113	+13	67	94.96	46
堺東	火	4	48	49	−1	31	98.40	66
堺南	月	4	69	69	0	58	95.90	56
堺泉北	木	4	46	45	+1	77	92.27	81
堺東南	木	4	52	48	+4	48	96.94	49
泉南	金	5	44	43	+1	53	96.21	53
摂津	金	5	42	39	+3	81	91.71	42
四條畷	水	4	21	21	0	50	96.48	26
新宮	水	4	54	54	0	25	99.08	33
白浜	金	5	52	50	+2	82	91.67	72
吹田	木	4	74	71	+3	1	100.00	1
吹田北	火	4	45	43	+2	33	98.33	25
高石	火	4	61	59	+2	52	96.25	48
高槻	水	4	62	61	+1	51	96.30	31
高槻東	金	5	41	42	−1	1	100.00	1
田辺	木	4	70	69	+1	64	95.46	59
田辺東	水	4	42	39	+3	22	99.39	32
富田林	木	4	62	60	+2	59	95.74	39
豊中	火	4	68	63	+5	49	96.64	68
豊中北	金	5	60	60	0	34	98.31	38
豊中南	木	4	53	47	+6	54	96.14	54
和歌山	火	4	102	94	+8	1	100.00	30
和歌山東	木	4	105	106	−1	1	100.00	1
和歌山南	金	5	73	73	0	24	99.09	35
和歌山西	水	4	45	45	0	57	95.93	55
和歌山東南	土	5	55	56	−1	47	96.98	63
八尾	水	4	70	70	0	23	99.26	45
八尾東	金	5	41	41	0	45	97.08	50

合計	クラブ数	会員数	期初との増減	平均出席率
	85	5,427	+219	96,83